茅野市の教育

令和６年度

茅野市教育委員会

表　紙

茅野市立永明小学校・永明中学校　新校舎

市内初となる小中一貫型の校舎として令和６年に竣工しました。

目　次

茅野市民憲章 …… 1
青少年健全育成都市宣言 …… 2
生涯学習都市宣言 …… 3
国宝「土偶」（縄文のビーナス） …… 4
国宝「土偶」（仮面の女神） …… 5

Ⅰ　教育行政
茅野市教育大綱 …… 6
茅野市教育の基本方針 …… 16
教育委員会 …… 20
教育委員会組織図 …… 21
教育委員会関係職員数 …… 22
令和６年度教育費（当初予算） …… 23
令和６年教育委員会分掌事務 …… 24

Ⅱ　こども部
こども課 …… 30
幼児教育課 …… 36
学校教育課 …… 47
ICT 教育サポートセンター …… 74

Ⅲ　生涯学習部
生涯学習課 …… 76
公民館 …… 81
図書館 …… 96
こども読書活動応援センター ……107
文化財課 ……109
茅野市の文化財一覧表 ……113
尖石縄文考古館 ……116
青少年自然の森 ……127
八ケ岳総合博物館 ……130
神長官守矢史料館 ……148
縄文プロジェクト推進室 ……151
スポーツ健康課 ……153
社会教育施設の概要 ……163

Ⅳ　市理事者・各委員名簿 ……170

茅 野 市 民 憲 章

わたくしたちの茅野市は、八ヶ岳連峰に象徴される美しい自然に恵まれ、縄文文化以来の長い歴史をもつ、未来に羽ばたく青年都市です。

わたくしたちは、先人の努力に培われた伝統を受けつぎ、茅野市民としての誇りと責任をもち、人間性豊かな、明るく活力あるまちづくりをめざし、市民の総意によりこの憲章を定めます。

わたくしたちは

1　恵まれた自然を大切にし、環境をととのえ、
美しいまちをつくります。

1　すすんで協力しあい、心のふれあう、
あたたかなまちをつくります。

1　教育に力をそそぎ、郷土を愛し、
文化の香りたかいまちをつくります。

1　働くことに誇りと喜びをもち、
活気ある豊かなまちをつくります。

1　心身をきたえ、健康で、
明るく住みよいまちをつくります。

昭和 57 年 7 月 1 日

青少年健全育成都市宣言

次代の日本を担い、明日の茅野市を築く者は、青少年である。
青少年が豊かな人間性を培い、心身共に健全で、有為な人材として成長することは市民の強い願いである。

しかるに、青少年をとりまく諸環境はこれを阻むさまざまな問題を抱えている。

これらの問題を解決し、市民の願いを実現し、青少年の輝かしい未来を切り開くために、家庭・学校・職場・地域社会等青少年をとりまくすべての環境が、その果すべき機能と役割を明らかにし、相互の協調と連帯の輪を広げて市民総ぐるみで青少年の健全育成に積極的に努めるとともに、青少年自身もまたよりよき社会の建設に向って真剣にとり組まなければならない。

ここに決意を新たにして茅野市を「青少年健全育成都市」とすることを宣言する。

昭和 56 年 3 月 17 日

第 40 回「こどもまつり」の様子

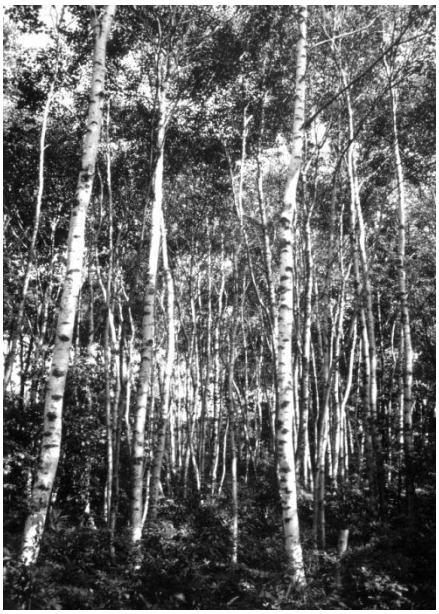
生涯学習都市宣言

茅野市は、地域の特性を生かし、人間性豊かな人づくり、明るく活力あるまちづくりに取り組んでいる。

わたくしたちは、自らすすんで市民憲章の実践につとめ、生涯各時期における諸課題をとらえ、その解決にむかって学び続けるとともに、豊かな個性、創造性の花を咲かせる 「りんどうの里　高原生涯学習都市　茅野」の実現をめざすものである。

市制３０周年にあたり、新たな飛躍を期して、茅野市を「生涯学習都市」とすることを宣言する。

昭和６３年１０月１日



■　市の木　〔 白樺 〕

“森の住人”と呼ばれる白樺は、八ケ岳山麓の蓼科、白樺湖周辺一帯に自生し、高原の景観を爽やかに引き立てています。

冬の厳しい寒さに耐えた純白の幹に、新緑の葉を元気に繁らせ、緑の高原にひときわくっきりと浮かぶ姿は、凛としてたくましく、まさに高原生涯学習都市茅野を象徴しています。

■　市の花　〔 りんどう 〕

紫外線の強い気象風土のなかで栽培される茅野のりんどうは、質量ともに全国有数。名声をほしいままにしています。

広大な高原の澄んだ青空のもと、濃紫色の気高い花を咲かせ、秋を彩るりんどうの見事さは、まさに躍進茅野市そのものです。

国宝　茅野市米沢　棚畑遺跡出土

『土 偶』（愛称「縄文のビーナス」）

尖石縄文考古館蔵

重要文化財指定　平成元年６月１２日（１９８９）
国　宝　指　定　平成７年６月１５日（１９９５）

この土偶は昭和６１年９月９日、市内米沢埴原田の工業団地造成工事に先立って行われた、棚畑遺跡の発掘調査で出土しました。

高　さ　２７．０㎝	重　　さ　２．１４㎏
臀部幅　１２．２㎝	臀部厚さ　８．５　㎝
作られた時期　　縄文時代中期（約５０００年前）	

棚畑遺跡中央部広場の、径８０㎝ほどの不整形の穴の中に横たわっていました。土偶は普通こわされて出土すると言われていますが、この土偶は焼成の甘いところが一部剥落こそしていましたが、完全な形で埋められていました。

造形的にも、技術的にもすばらしい出来栄えの土偶であるとともに、発掘された状態もはっきりしており、平成元年には重要文化財に指定されました。そして平成７年には「完形品であり、その遺存状態の良さは他に例をみない。顔面・体部表現は縄文時代中期の立像土偶の特徴を余すところなく示す傑出した遺品である。縄文時代の造形美をみるうえで貴重な学術資料であるとともに、当時の精神文化の一端を示すものとして、その価値は極めて高い。」という理由で国宝に指定されました。

国宝は、『世界文化の見地から、たぐいない国民の宝である有形文化財を文部大臣が指定する。』ということで、縄文時代の遺物としては初めての、日本最古の国宝です。

国宝の「土偶」出土状況

国宝　茅野市湖東　中ッ原遺跡出土

『土 偶』（愛称「仮面の女神」）

尖石縄文考古館蔵

重要文化財指定　平成 18 年６月９日（2006）
国　宝　指　定　平成 26 年８月 21 日（2014）

この土偶は平成１２年８月２３日、市内湖東山口の基盤整備事業（土地総）中村地区の造成工事に先立って行われた発掘調査により、中ッ原遺跡より出土しました。

高さ　３４㎝　　幅　２３．６㎝　　重さ　２．７㎏
作られた時期　縄文時代後期（約４，０００年前）

中ッ原遺跡の中央部広場の、縦約２ｍ、幅約１ｍの楕円形を呈する穴の中に横たえたような状況で埋められていました。出土した時の土偶右足は体部から離れ、壊されているような状態でしたが、体内や周辺から検出された破片と接合し、完全な姿に復元ができました。

顔面に逆三角形の仮面状の表現がなされることより、「仮面土偶」の名称が付けられています。大きく腕を広げ、腹を張出し足を踏ん張る姿は、この土偶の大きな特徴です。足・体部・頭部は中空に作られ、体部にはタスキを懸けたようなモチーフが繊細な文様で表現され、黒光りするほど磨かれた製作手法は、当時の技術力の高さをうかがい知ることができます。

こうした芸術的な側面だけではなく、出土状況が明確にわかり、土偶の埋められ方が復元できることより学術的にも貴重な資料と言えます。

「仮面の女神」側面より

「仮面の女神」正面

Ⅰ　教　育　行　政

～　生涯を通じて楽しく学び続ける、

元気で心豊かな市民を育む　～

茅 野 市 教 育 大 綱

（２０１９～２０２７）

茅野市・茅野市教育委員会

大綱策定の趣旨

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第１条の３第１項の規定により、地方公共団体の長は、教育基本法第１７条第１項に規定する基本的な方針「国の教育振興基本計画」を参酌した上で、地方公共団体の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策について、その目標や施策の根本となる方針を、首長が「教育大綱」として定めることとされています。

このたび、総合教育会議において、市長と教育委員が茅野市の教育について協議と調整を行い、平成 28 年２月に策定した「茅野市教育大綱」の見直しを図りました。

この大綱に沿って、市長部局と教育委員会とが一体となり、教育行政に取り組んでいきます。

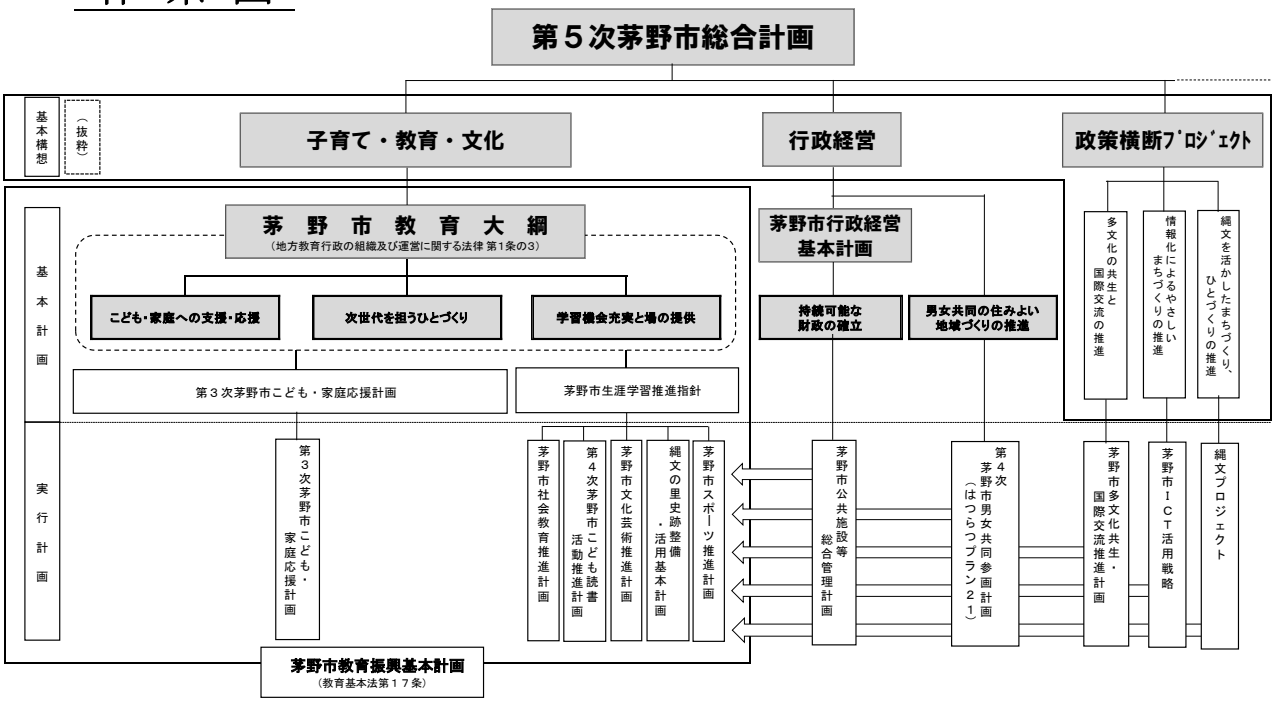
また、この大綱と子育て・教育・文化に関する分野別計画を含め「茅野市教育振興基本計画」とします。（下記「体系図」参照）

大綱の期間

2019 年度から 2027 年度までの９か年とします。

効果的な教育行政を推進するため、社会情勢を見極めながら、茅野市総合教育会議の中で協議・調整を行い、適宜、見直しを図ります。

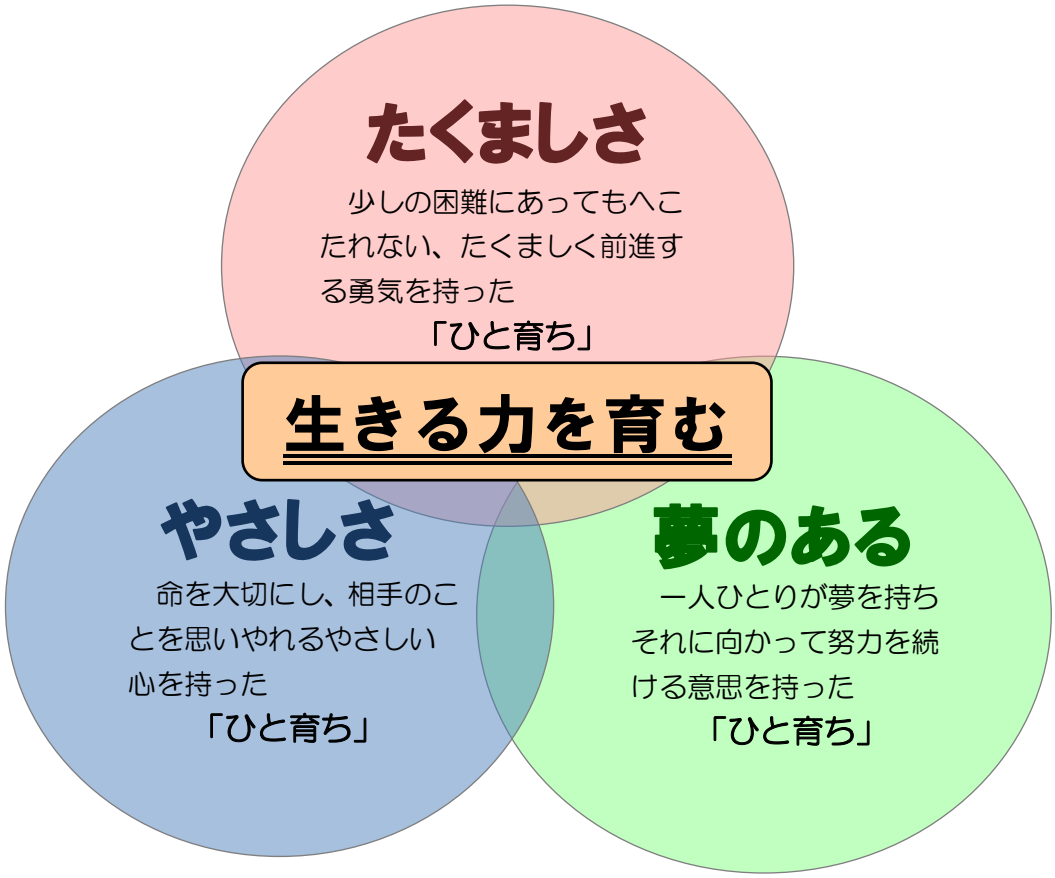
体 系 図



茅野市の教育理念

八ヶ岳連峰の豊かな自然と縄文文化に抱かれた郷土を愛し、豊かな心を育み、人としての品格を養うことを教育の理念とし、幼稚園・保育園・学校・家庭・地域社会が連携して、「２１世紀を切り拓く心豊かでたくましく、やさしい、夢のあるひと育ちの茅野市教育」を進め、**『生きる力』**を育みます。

茅野市教育が目指す姿



基 本 方 針

市民一人ひとりが心身ともに健康で、人と人とのつながりのなかで、お互いの個性を認め合い、その人らしい生きがいや人生への夢を持ち、**『生きる力』**をともに育んでいく“ひとづくり”の教育を目指します。

そのために、「こども・家庭への支援・応援」「次世代を担うひとづくり」「学習機会の充実と場の提供」を基本方針とします。

基本方針１　こども･家庭への支援･応援

基本方針２　次世代を担うひとづくり

基本方針３　学習機会の充実と場の提供

基本方針１

こども・家庭への支援・応援

家庭は、最も小さな社会の単位であり、子どもにとってこれからの人生の原点、出発点です。また、家庭の中で親が親としての役割をきちんと果たしていくことは重要なことです。

子どもが生まれる前から乳幼児期、学童期等それぞれの成長期において、「たくましく、やさしい、夢のある子ども」に育つことを願って子どもと家庭を支援・応援します。

幼児期は、子どもが生涯にわたる人格形成の基礎を培う大切な時期です。様々な環境や人との相互の関わりが十分行われることで、人への信頼感と自己の主体性の形成がなされます。

大人との信頼関係を基に、子ども同士の関係を持ち、この相互の関わりを通じ、身体的及び知的な発達とともに、情緒的・社会的・道徳的な発達を育む教育を目指し、『生きる力』の基礎を培います。

１　家庭教育の充実

家庭は、子どもにとって人生の出発点であり、家庭の中で親の果たすべき役割は重要です。また、子育てを通して親も成長していきます。

そのために、子どもの成長に合わせたきめ細やかな家庭教育支援の充実に努めます。

２　社会的援助を必要とするこども・家庭への支援

社会情勢が変化する中で、子育てや就労との両立に悩みを抱える家庭が増えています。そのために、親育ち支援事業や子どもの預かり事業等を実施し、子どもと家庭を支援します。

また、子育てや子どもの発達、学校や家庭の悩みごとなど相談及び支援の拠点として茅野市こども家庭センター「育ちあいちの」を中心とし、各専門職員が相談内容に基づいて関係部署と連携を図り、子どもと家庭に寄り添いながら相談・支援を行います。

３　地域が支える子育て環境の充実

社会的価値観が変化する中で、人間関係の希薄化が大きな課題となっており、子どもやその家庭を取り巻く環境にも大きな影響を及ぼしています。

そのために、茅野市こども・家庭応援計画に基づき、市民団体等と行政が連携し、地域からの応援活動を広めます。

また、地域が支える環境の整備として、子どもと家庭を応援できる施設のさらなる充実を図ります。

４　生きる力の基礎を培う

子どもが今を心地よく生き生きと過ごし、生涯にわたる**『生きる力』**の基礎を培うために、家庭との緊密な連携の下に、子どもの状況や発達過程を踏まえ、保育所等において、環境を通して養護と教育を一体的に行うことが必要です。

そのために、幼児教育の指針となる幼稚園教育要領及び幼保連携型認定こども園教育・保育要領と保育所保育指針等に基づいた保育・教育を行うとともに、子どもの発達や地域の実態に応じた創意工夫のある教育課程・全体的な計画を編成し、計画的・継続的な指導のもと、保育・教育内容の充実に努めます。

５　子どもたちのことばとこころを育む

乳幼児期の子どもが読書活動の楽しさに出会うことができるよう、保育所等では、日常的に絵本の読み聞かせを継続するとともに、絵本に親しむ環境を作り、子どもたちのことばとこころを育みます。

また、家庭や地域に読み聞かせの楽しさや大切さを伝え、読書活動に親しめる環境を整えます。

６　健やかな体を育む

生活が豊かで便利となった社会の中で、幼児期に体を動かす機会の減少や、食の多様化、また朝食の欠食などによる食習慣の乱れなどから、子どもの成長に大きな影響を及ぼすことが懸念されます。

保育所等で運動遊び、自然体験、食育活動を積極的に取り入れることにより、運動能力やコミュニケーション能力の向上を目指し、丈夫な体と心を育みます。

７　育ちと学びをつなげる

幼児期から児童期への環境の変化は、子どもたちに大きな影響があります。子どもたちが新しい環境に期待を膨らませ、新たな人間関係や生活環境に適応し、安心して学校での生活や学習が進められるよう、保育所等と小学校の円滑な接続が求められます。

保育所等での「遊びを通した学び」から、小学校での「教科中心の学び」への円滑な接続により**『生きる力』**を育むため、保育所等・学校・家庭が相互に理解を深めながら、接続期における子どものゆるやかで連続的な育ちを目指します。

基本方針２

次世代を担うひとづくり

学校教育は、幼児期からの連続した発達に配慮し、次世代を担う子どもたちの『生きる力』を育む教育の実現を目指します。
そのために「自ら考え、判断し、表現する力を身につけ、未来を拓く確かな学力（知）」「社会や時代がどのように変化しようとも、人としてまっすぐ生き、人を思いやれる豊かな心（徳）」「心と体の健康を鍛え、たくましく主体的に生きるための人生を支える健やかな体（体）」「健やかな心と体を育む食事（食）」の知・徳・体・食のバランスのとれた教育の実践に取り組みます。

１　確かな学力を育む

『生きる力』を育む教育を推進するためには、子ども一人ひとりが確かな「学力」を身につけることが重要です。

そのために、幼保小中で一貫して取り組んできた読書図書館教育や子どもたちの「主体的・対話的で深い学び」をさらに推進します。

そして、学習指導要領に基づき、これからの時代に求められることとして、「いかなる場面や状況でも使える知識・技能」「未知の状況にも対応し、解決しようとする思考力・判断力・表現力」「学びを自分の生き方に生かしていこうとする意欲・人間性等」の３つの資質・能力を育てます。

現代社会は、情報化の進歩により世界が身近なものになっています。子どもたちには、グローバル化された社会に対応するための**『生きる力』**が求められています。実際に使える英語を身に付けるための英語教育の充実に努めます。また、情報化社会に対応するために、ＩＣＴを活用した情報の収集・活用や効果的な教科学習と同時にプログラミング的思考を育てます。

特別な支援を必要とする子どもには、一人ひとりの状態に応じた適切な指導や支援体制の充実を図るとともに、障害のある者と障害のない者が共に学ぶ仕組みの構築を目指します。

２　子どもたちの豊かな心を育む

学校や家庭、地域が一体となって心豊かな子どもを育てる必要があります。

そのために、一人ひとりの知性と感性を磨き、想像力を育むための読書教育の充実を図り、ことばとこころを育てる読書活動を進めます。子どもたちが今の自分たち、これからの自分たちの生き方を深く見つめる縄文・市民科の学びを推進し、地域に深く心を寄せる子どもたちを育む取組を進めます。

不登校の子どもたちへの対応については、行政・学校と家庭・地域が緊密に連携し継続的に取り組みます。

また、中学校区を単位とした連続性のある小中一貫教育（※1「P15 参照」）の推進や、コミュニティ・スクール（※2「P15 参照」）による地域とともにある学校づくりを進めます。

３　健やかな体を育む

子どもたちの健やかな体を育むために、体力の向上を図り、食育に関する指導を成長段階に応じて継続的に取り組みます。

そのために、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育て、運動に親しむことができる環境づくりを進めます。

また、子どもたちの「生活リズム」を整えるため、家庭や学校において、「早寝・早起き・朝ごはん」の基本的生活習慣を身につける取組を進めます。

４　安全・安心な教育環境の整備

学校は、子どもたちの「学習の場」や「生活の場」であるため、防火・防犯・防災上での安全性を確保し、子どもたちが安心して学ぶことができる環境づくりに取り組みます。

そのために、通学路における安全対策や地域ぐるみの学校安全体制の整備を推進するとともに、第１次茅野市小中学校管理計画に基づき、計画的に校舎の維持管理、整備に取り組みます。

基本方針３

学習機会の充実と場の提供

生涯学習都市宣言の理念を踏まえ「生涯を通じて楽しく学び続ける、元気で心豊かな市民を育む」ことを目指し、子どもから大人まで市民一人ひとりが尊重され、生涯を通じて学び続けることができる学習機会の充実と場の提供を図っています。

全ての人が生きがいのある人生を送るために、「市民の学びを支える」「学びの成果の活用を支える」「つながりを支える」この３つの支えるを大切にしています。

自分の夢の実現のため、「いつでも」「どこでも」「だれでも」学び続けられる環境を整え、自らの資質と能力を生かし、目標に向かって努力を重ねることで『生きる力』を育むとともに、未来を切り拓き、創造力あふれる人づくりを目指します。

１　社会教育の推進

市民一人ひとりの生涯にわたる自由で主体的な学習活動により、豊かな人間性が育まれます。学習した成果を生かし、支えあうことができる環境づくりが大切です。

全ての人の学ぶ意欲に応えられるよう、人をつなぎ育てるパートナーシップによる事業のほか、公民館活動や読書活動、縄文プロジェクト（※3「P15 参照」）によるまちづくり事業を推進します。

また、社会教育施設等関係機関の連携により総合的な生涯学習を推進します。

２　スポーツを通じた健康づくり

生活様式が多様化する中で、スポーツは、青少年の体力向上や心身の健全な人を育てることに大きな影響を与えます。さらに、健康の保持増進に重要な役割を果たすとともに、地域の連帯感や活力を育てます。そうしたスポーツの持つ力を最大限に生かし、市民一人ひとりが生涯を通じてスポーツができるよう、それぞれのライフステージに応じた環境を整備し、「市民１スポーツ」を推進します。

また、明るく活力のある生涯スポーツ社会の実現に向け、生涯スポーツ、競技スポーツ、障害者スポーツの振興を推進するとともに、市民のだれもがスポーツ・レクリエーションに親しめる施設の整備や機会の充実を図ります。

３　文化芸術の振興と推進

文化芸術は、人々の創造性を育み、感性を高めるとともに、人と人とのつながりや相互理解、多様性を受け入れることができる心豊かな社会を築きます。また、その活動によって交流が盛んになり、地域に活力を与えます。

そうした文化芸術の持つ力を地域づくりに活かすとともに、市民一人ひとりが文化芸術に親しみ自ら創造する喜びや楽しみを見出すことができるよう、鑑賞・発表機会の充実を図り、またその活動を支える人材の育成を図ることにより、文化芸術の振興を推進します。

４　文化財の保護と活用

八ヶ岳の豊かな自然のもと、悠久の歴史の中で生まれ、郷土の風土に培われた縄文史跡をはじめとする文化財は、茅野市のアイデンティティーを形成する資産であるとともに、まちづくり、人づくりの基礎となるかけがえのない宝です。個性ある文化の香りたかいまちをつくり、市民の郷土愛を醸成することを目指し、これらの文化財の保護と整備を図り、活用していきます。

※１　小中一貫教育

茅野市の小中一貫教育は、市内を４つの中学校区園として、学校区園ごとに課題・育てたい子ども像を明らかにしています。その上で小中学校の９年間を通じた教育目標・構想を定め、一貫した教育を展開するものです。

※２　コミュニティ・スクール

コミュニティ・スクールとは、学校、保護者、地域の代表等で構成される「学校運営協議会」を設置し、学校と地域の皆さんが継続的かつゆるやかに連携して、知恵を出し、協働しながらより良い学校運営を目指す仕組みをもった学校のことです。コミュニティ・スクールは、地域に根差したまちづくりに参画することで、子どもも大人も共に育つ「共育ち」を目指します。

※３　縄文プロジェクト

縄文の価値を考古学の世界だけにとどめず私たちの生活の中で普遍性を持たせる取組。

茅野市の「宝」を磨き育てる取組です。

茅野市教育の基本方針

「21 世紀を切り拓く 心豊かで
たくましく、やさしい、夢のあるひと育ちの茅野市教育」

第５次茅野市総合計画では、教育に関する政策として「生涯を通じて学び続け、未来を切り拓く、心豊かなひと育ち」と示されています。

この具現化を目指すための目標や施策の根本になる方針として、市長が茅野市教育大綱を策定しています。この大綱に沿って、教育長として市長部局と教育委員会が一体となるように努め、全力で日本・世界に誇る教育環境づくりに取り組んでまいります。

茅野市の教育理念は、以下のとおりです。

八ヶ岳連峰の豊かな自然と縄文文化に抱かれた郷土を愛し、豊かな心を育み、人としての品格を養うことを教育理念とし、幼稚園・保育園・学校・家庭・地域社会が連携して、「２１世紀を切り拓く心豊かでたくましく、やさしい、夢のあるひと育ちの茅野市教育」を進め、『生きる力』を育みます。

以上の茅野市の教育理念を受けて、茅野市教育が目指す姿を次のように定めています。

〇たくましさ…少しの困難があってもへこたれない、たくましく前進する勇気をもった「ひと育ち」

〇やさしさ　…命を大切にし、相手のことを思いやれるやさしい心を持った「ひと育ち」

〇夢のある　…一人ひとりが夢を持ちそれに向かって努力を続ける意思を持った「ひと育ち」

以上の３つの目指す姿の育ちを通して、「生きる力」を育みます。

平成２４年度から、教育委員会は、「こども部」と「生涯学習部」の２部制のもと、きめ細やかな教育行政の実現を目指してまいりました。

「こども部」は「子ども・家庭への支援・応援」「次世代を担うひとづくり」を大きな柱とし、０才から１８才までの全ての子どもたちが「たくましく、やさしい、夢のあるこども」に育つことを願い、「生きる力」を育むことを目標としています。

「生涯学習部」は「学習機会の充実と場の提供」を大きな柱とし、市民一人ひとりが尊重され、生涯を通じて自分らしく学び続けることができることを目標とし、

「21 世紀を切り開く心豊かでたくましく、やさしい、夢のある　ひと育ちの茅野市教育」

の実現を基本方針とします。

この基本方針のもと、読書・図書館教育を基盤とした幼保小連携教育、小中一貫教育を継続して推進するとともに、公民館活動等とも連携協力したコミュニティ・スクールの活性化を進めます。

そこで、次の点を主要な重点施策とします。

1　主要な重点施策

・家庭児童相談室機能を包含したこども家庭センター「育ちあいちの」設置による支援の強化
・茅野市保育園管理計画に基づく保育所の整備
・第３次茅野市こども・家庭応援計画（どんぐりプラン）の推進
・茅野市小中学校管理計画に基づく小中学校の整備
・ＩＣＴ教育、英語教育の充実
・市民の生涯学習活動と市民参画参加型社会の充実
・茅野市民館を拠点とする文化・芸術力の向上

2　こども部、生涯学習部の重点取組

こども部及び生涯学習部の主要な施策の取組について、教育大綱の三つの方針に基づき、整理しました。実施にあたっては、市政経営方針である「『八ヶ岳の自然、人、技、歴史が織りなすやさしさと活力あるまち』を目指して」のもと、効果的・効率的に進めます。

（1）子ども・家庭への支援・応援を図り、幼児教育を充実させます

①家庭教育の充実

・家庭教育への支援

②社会的援助を必要とする子ども・家庭への支援

・親育ち支援事業や子どもの預かり事業等の実施
・こども家庭センター「育ちあいちの」を中心とした子どもと家庭の相談・支援

③地域が支える子育て環境の充実

・茅野市こども・家庭応援計画に基づき、市民団体等と連携し地域から応援活動の推進

④生きる力の基礎を培う質の高い保育の実施

・養護と教育を一体的に行うための創意工夫のある保育・教育課程の編成と計画的・継続的指導に基づく保育教育内容の充実

⑤子どもたちのことばとこころを育む

・日常的な絵本の読み聞かせと絵本に親しむ環境づくり
・家庭や地域の読書環境づくり

⑥健やかな体を育む

・運動遊び等を積極的に取り入れる

⑦育ちと学びをつなげる

・幼保小連携教育の推進

アプローチカリキュラム・スタートカリキュラムの実施
園児と児童・生徒の交流活動
保育士や幼稚園教諭と学校教職員との連携や研修

⑧どんぐりプランの推進

⑨保育園管理計画の推進

・茅野市保育園管理計画に基づく保育所の整備

（２）次世代を担うひとづくりのため学校教育を充実させます

①確かな学力を育む

・小中一貫教育の推進　小中が共通の授業観に基づく「豊かな学び合い学習」の推進

・英語活動・英語教育の推進

・ＩＣＴ教育の推進

・特別支援教育や支援を必要とする児童生徒への支援体制の充実とインクルーシブ教育の推進

②子どもたちの豊かな心を育む

・ことばとこころを育てる読書・図書館教育の充実（読書・図書館教育を幼保小中を貫く全教育活動の柱とする。）

・縄文文化や先人の生き方に学び、自己の生き方やこれからの社会を創造する「縄文市民科」学習の充実

・心の四つ葉のクローバープラン

心豊かで・・・・道徳教育の充実

たくましく・・・生活・生徒指導の充実

やさしい・・・・いじめをゆるさない教育

夢のある・・・・不登校・不適応への対応

③健やかな体を育む

・生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育てるための環境づくり

・「早寝・早起き・朝ごはん」の基本的な生活習慣を身につける取組の推進と家庭支援

④安全・安心な学校づくり

・安全防災教育の充実

・通学路における安全対策や地域ぐるみの学校安全体制の構築

・小中学校管理計画の推進

⑤地域とともにある学校づくり

・コミュニティ・スクールの推進

（３）こども課（こども家庭センター「育ちあいちの」）、幼児教育課、学校教育課の３課横断体制及び関係部署・関係機関との連携により、０～１８歳までの子どもと家庭の相談・支援を充実させます

①横断的な支援、調整体制

②学校との役割・業務分担による業務改善

（４）青少年教育の推進

①市民参加による家庭及び地域の教育力の向上への取組

・茅野市子ども会育成連絡協議会の活動支援

・茅野市こどもまつりの開催

②青少年の社会参加・参画の場と機会の提供

③青少年健全育成事業の推進

・少年育成センター事業

・強調月間における街頭啓発等の取組

（５）学習機会の充実と場の提供に努め生涯学習を充実させます

①社会教育の推進

・人をつなぎ育てるパートナーシップによる事業の推進

・公民館活動や読書活動、縄文プロジェクトによるまちづくり事業の推進

・社会教育施設等関係機関の連携による総合的な生涯学習の推進

②スポーツを通じた健康づくり

・「市民１スポーツ」の推進

・生涯スポーツ社会の実現に向け、生涯スポーツ、競技スポーツ、障害者スポーツの振興と推進

・施設の整備や機会の充実

③文化・芸術の振興と推進

・文化・芸術の振興のための取組の推進

④歴史、文化資産の保護と活用

・史跡の保護と整備、活用

⑤茅野市生涯学習推進指針、茅野市社会教育推進計画、第４次茅野市こども読書活動推進計画、茅野市文化芸術推進計画、縄文の里史跡整備・活用基本計画、茅野市スポーツ推進計画の推進

※上記の、重点取組の推進と各部課横連携の仕組みづくりに努めます。

教育委員会

山田教育長

矢島教育長職務代理者

若御子教育委員

竹村教育委員

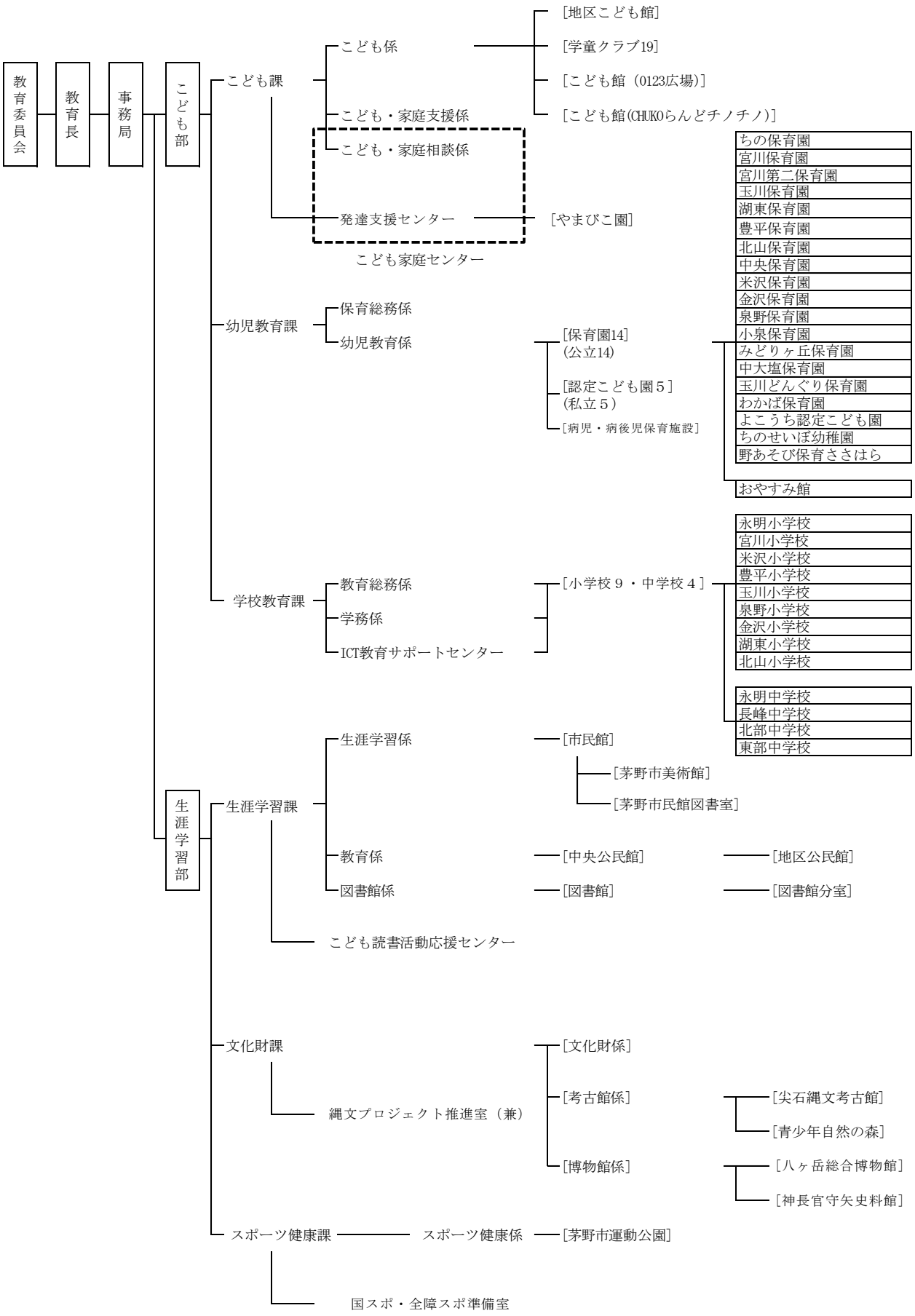
伊藤教育委員

教育委員会委員

役 職 名	氏　　名	任　　期
教　育　長	山田　利幸	R4.10.1 ～ R7.9.30
同職務代理者	矢島　喜久雄	R6.10.1 ～ R10.9.30
委　　員	若御子　雅英	R3.10.1 ～ R7.9.30
委　　員	竹村　節子	R4.10.1 ～ R8.9.30
委　　員	伊藤　美奈	R5.10.1 ～ R9.9.30

教育委員会組織図

令和６年５月１日現在



教育委員会関係職員数

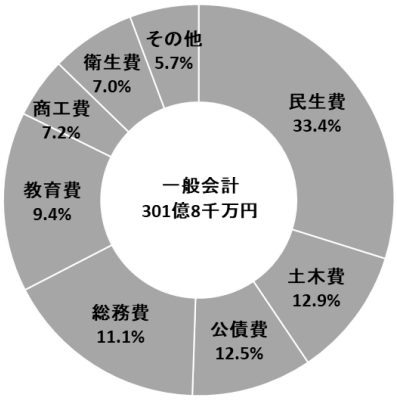
令和６年５月１日現在

課名＼職名			部長	課長	課長補佐	係長・担当	園長・館長	主査・主任等	主任保育士	保育士	主任保健師	保健師	栄養士	任期付職員	計	教育支援指導主事	教育指導主事	相談員・特別支援教育支援員	会計年度任用職員等	合計
事務局職員	こども部		1												1					1
		こども課		1											1					1
			こども係				2		1						3				2	5
			こども・家庭支援係			1			2						3				1	4
			こども・家庭相談係				2		4				1		1	8			2	3	13
		幼児教育課			1										1					1
			保育総務係			1					1			3		5				2	7
			幼児教育係			1	2		3	1	2					9				8	17
		学校教育課			1										1					1
			教育総務係			1			3					(1)		4				1	5
			学務係			1			4							5	4				9
			ICT教育サポートセンター		(1)				(1)							0	(1)			8	8
	生涯学習部			1												1					1
		生涯学習課			1											1					1
			生涯学習係			1			3							4					4
		文化財課			1										1					1
			文化財係			1			2							3				1	4
		スポーツ健康課			1										1					1
			スポーツ健康係				2		2							4				1	5
小計				2	6	7	8	0	24	1	3	0	1	3	2	56	4	0	2	27	89
教育機関等職員	小学校												5		5			34	24	63
	中学校														0			13	12	25
	教育支援センター（まなざし）														0			3	0	3
	中間教室														0				2	2
	中央公民館（地区公民館）				1		1	2 (6)							4	2			2	8
	図書館				1		(1)	4							5				7	12
	こども読書活動応援センター			(1)	(2)										0				2	2
	八ヶ岳総合博物館					2 (1)	1	2							4				3	7
	青少年自然の森						(1)								0				2	2
	尖石縄文考古館				1	2 (1)	(1)	2							5				4	9
	神長官守矢史料館					1 (1)	1								1				2	3
	縄文プロジェクト推進室			(1)		(3)									0			0	0	0
	学童クラブ														0				91	91
	地区こども館														0				21	21
	保育園						14		17	80					111				138	249
	こども館						1	2							3				7	10
	発達支援センター（やまびこ園）			(1)		1	(1)	1	1			1			4	1			3	8
小計				0	0	3	6	18	2	18	80	0	1	5	0	142	3	0	50	320	515
合計				2	6	10	14	18	2	19	83	0	2	8	2	198	7	0	52	347	604

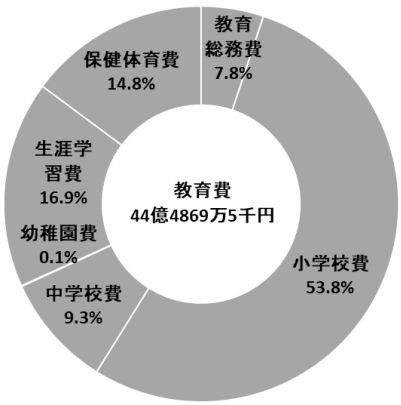
※数字は市費職員、（　）内は兼務者数
※保育園については、パート・休憩代替・保育サポーターを会計年度任用職員等として計上

令和６年度教育委員会関係予算（当初予算）

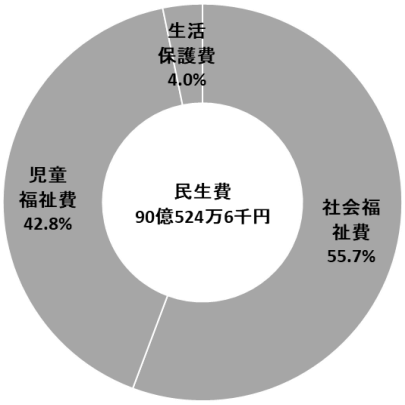
令和６年度一般会計



令和６年度教育費



令和６年度民生費



教育費

（単位：千円）

項	目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	構成比（%）
1. 教育総務費		229,066	215,463	13,603	5.1
	(1)教育委員会費	6,116	15,349	△ 9,233	
	(2)学校教育総務費	221,038	197,971	23,067	
	(3)育英事業費	1,912	2,143	△ 231	
2. 小学校費		2,413,109	5,911,442	△ 3,498,333	53.8
	(1)学校管理費	524,919	554,110	△ 29,191	
	(2)教育振興費	233,760	213,256	20,504	
	(3)学校建設費	1,654,430	5,144,076	△ 3,489,646	
3. 中学校費		416,555	353,518	63,037	9.3
	(1)学校管理費	283,149	217,925	65,224	
	(2)教育振興費	133,406	135,593	△ 2,187	
4. 幼稚園費		2,510	2,510	0	0.1
	(1)幼稚園費	2,510	2,510	0	
5. 生涯学習費		759,419	807,214	△ 47,795	16.9
	(1)生涯学習総務費	67,581	59,962	7,619	
	(2)文化芸術振興費	238,756	300,307	△ 61,551	
	(3)青少年教育費	48,892	50,350	△ 1,458	
	(4)公民館費	79,544	73,059	6,485	
	(5)図書館費	89,416	90,459	△ 1,043	
	(6)読書活動推進費	2,918	8,911	△ 5,993	
	(7)博物館費	59,614	56,862	2,752	
	(8)神長官守矢史料館費	3,105	9,151	△ 6,046	
	(9)考古館費	145,186	132,022	13,164	
	(10)文化財保護費	24,407	13,528	10,879	
	△家庭教育センター費	0	12,603	△ 12,603	
6. 保健体育費		666,286	243,975	422,311	14.8
	(1)保健体育総務費	53,093	51,908	1,185	
	(2)体育施設費	613,193	192,067	421,126	
教育費全体計		4,486,945	7,534,122	△ 3,047,177	100.0

民生費のうち児童福祉費

（単位：千円）

項	目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	構成比
2. 児童福祉費		3,702,239	3,774,431	△ 72,192	41.1
	(1)児童福祉総務費	431,047	344,888	86,159	
	(2)保育所費	2,274,496	2,352,040	△ 77,544	
	(3)ひとり親福祉費	196,062	208,241	△ 12,179	
	(4)児童手当費	769,364	818,024	△ 48,660	
	(5)こども館費	29,057	35,805	△ 6,748	
	(6)発達支援センター費	2,213	15,433	△ 13,220	
民生費全体計		9,005,246	8,830,264	174,982	

教育委員会分掌事務

【こども部】

◎こども課

○こども係
（１）部内の企画調整に関すること。
（２）総合企画との連携に関すること。
（３）こども・家庭に係る計画の策定及び推進に関すること。
（４）こども・家庭支援に係る企画・立案に関すること。
（５）放課後児童健全育成事業に関すること。
（６）青少年教育に関すること。
（７）青少年関係事務の総合調整及び調査に関すること。
（８）少年育成センターその他青少年育成のための団体、機関等に関すること。
（９）茅野市こども館の運営に関すること。
(10) どんぐりネットワーク茅野との連絡調整に関すること。
(11) その他青少年健全育成に関すること。
(12) 部及び課の庶務に関すること。

○こども・家庭支援係
（１）ひとり親家庭等の支援に関すること。
（２）児童手当、児童扶養手当及び特別児童扶養手当に関すること。
（３）その他児童福祉に関すること。

○こども・家庭相談係
（１）妊産婦、こども・家庭に係る総合相談・支援に関すること。
（２）要保護児童対策地域協議会に関すること。
（３）こども・家庭に係る保健福祉サービスセンターとの連絡調整に関すること。
（４）妊産婦、こども・家庭に係る他の部、課又は係との連絡調整に関すること。

○発達支援センター
（１）発達支援通園事業に関すること。
（２）保育所、認定こども園、学校その他の関係施設への訪問及び巡回相談に関すること。
（３）発達障害等に対する相談及び支援に関すること。
（４）発達障害等の理解を深める取組に関すること。
（５）発達障害児等の支援のための関係機関との連携に関すること。

◎幼児教育課

○保育総務係
（１）保育所整備計画の策定に関すること。
（２）保育所等の整備及び助成に関すること。
（３）公立保育所の維持管理に関すること。
（４）特定教育・保育施設の給食に関すること。
（５）課の庶務に関すること。

○幼児教育係
（１）教育・保育給付及び施設等利用給付の認定に関すること。
（２）特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業者並びに特定子ども・子育て支援施設等の確認等に関すること。
（３）家庭的保育事業等に関すること。
（４）保育所等の利用に関する調整、要請、勧奨、支援及び措置に関すること。
（５）公立保育所の運営に関すること。
（６）民間保育所等に関すること。
（７）保育所地域活動事業の推進に関すること。
（８）病児・病後児保育事業の実施に関すること。
（９）保育料の調定及び収納事務に関すること。
（10）その他保育に関すること。

◎学校教育課

○教育総務係
（１）教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱に関すること。
（２）総合教育会議に関すること。
（３）教育委員会の会議に関すること。
（４）教育委員会規則の制定又は改廃に関すること。
（５）事務局内の企画調整に関すること。
（６）公印の看守に関すること。
（７）事務局人事及び研修に関すること。
（８）叙位、叙勲、褒章及び表彰に関すること。
（９）学校その他の教育機関の設置及び廃止に関すること。
（10）教育行政に関する相談に関すること。
（11）教育財産に関すること。
（12）教育機関及び青少年関係機関との連絡調整に関すること。
（13）学校に係る予算事務に関すること。
（14）学校防災・警備に関すること。
（15）学校図書・読書に関すること。
（16）学校給食に関すること。
（17）学校の環境衛生に関すること。
（18）教職員住宅に関すること。
（19）通学の安全に関すること。
（20）教材教具その他備品に関すること。
（21）学校林に関すること。
（22）学校との連絡調整に関すること。
（23）中学校台湾交流に関すること。
（24）事務局及び課の庶務に関すること。
（25）事務局内の他の部、課又は係の所管に属さないこと。

○学務係
（１）学齢児童生徒の就学及び転入転出に関すること。
（２）学校教育に係る調査及び統計に関すること。
（３）学校の組織構成、教育課程、学習指導、生徒指導及び進路指導に関すること。
（４）教科書等の取扱いに関すること。
（５）児童生徒及び教職員の保健、安全、厚生及び福利に関すること。
（６）県費負担教職員に関すること。
（７）学校教育の指導監督に関すること。
（８）通学区域に関すること。

（９） 育英事業に関すること。
(10) 児童・生徒の就学援助に関すること。
(11) 遠距離通学に関すること。
(12) 心身障害児の教育支援に関すること。
(13) 児童生徒にかかわる地域の教育環境に関すること。
(14) 高校との連携に関すること。
(15) 教育支援に関すること。

○ICT 教育サポートセンター
（１） 教育の情報化の推進に関すること。
（２） 教職員及び児童生徒の電算利用に係る調整に関すること。
（３） 学校のセキュリティポリシーに関すること。

【生涯学習部】

◎生涯学習課

○生涯学習係
（１） 部内の企画調整に関すること。
（２） 総合企画との連携に関すること。
（３） 教育委員会の生涯学習の推進に関すること。
（４） 社会教育施設の整備計画の策定及び施設整備に関すること。
（５） 社会教育委員及び社会教育にかかわる協議会に関すること。
（６） 生涯学習に係る家庭、学校、地域等との連携に関すること。
（７） 人権(同和)教育に関すること。
（８） 生涯学習のための学校施設の開放に関すること。
（９） 文化財及び埋蔵文化財の保護、保存に係る窓口業務に関すること。
(10) 社会教育施設との連絡調整に関すること。
(11) 読書活動の推進に関すること。
(12) 男女共同参画社会の実現に係る企画調整に関すること。
(13) 文化活動及び芸術活動に関すること。
(14) 茅野市民館に関すること。
(15) 成人祝賀事業に関すること。
(16) 家庭教育に関する講座等による教育及び普及に関すること。
(17) 部及び課の庶務に関すること。

《公民館》
○教育係
（１） 運営審議会に関すること。
（２） 公印の保管に関すること。
（３） 施設及び備品の維持管理に関すること。
（４） 文書の収受発送及び整理保管に関すること。
（５） 経理事務に関すること。
（６） 施設及び備品の使用に関すること。
（７） 事業の企画及び実施に関すること。
（８） 各種学級、講座、講演会等の開催に関すること。
（９） 社会教育資料の刊行及び利用に関すること。
(10) 文化芸術に関すること。
(11) 体育及びレクリエーションに関すること。
(12) 地区公民館事業及び分館事業に関すること。

(13) 関係役職員の研修に関すること。
(14) 各種団体の育成指導に関すること。
(15) 各種団体及び機関との連絡提携に関すること。
(16) その他公民館活動に関すること。

《図書館》
○図書館係
（１）図書館の庶務に関すること。
（２）公印の保管に関すること。
（３）図書館協議会に関すること。
（４）施設の整備及び維持管理に関すること。
（５）図書館資料の収集、整理及び保管に関すること。
（６）図書館資料の活用のための相談、閲覧及び貸出しに関すること。
（７）講座、講演会等に関すること。
（８）図書館関係機関及び関係団体との連携及び調整に関すること。
（９）その他図書館事務に関すること。

《こども読書活動応援センター》
（１）茅野市こども読書活動推進計画の推進に関すること。
（２）保育所、幼稚園、学校、地域及び家庭における子どもの読書活動の推進に関すること。
（３）学校図書館の運営及び研修に係る支援・相談に関すること。
（４）読書ボランティアの活動応援及び連絡調整に関すること。
（５）調べる学習コンクールの実施に関すること。
（６）その他子どもの読書活動に関すること。

◎文化財課

○文化財係
（１）文化財保護の総合計画に関すること。
（２）文化財の保護、保存及び活用に関すること。
（３）埋蔵文化財の保護、保存及び活用に関すること。
（４）文化財保存施設の整備及び管理に関すること。
（５）史跡整備事業に関すること。
（６）文化財審議委員会に関すること。
（７）文化財の学術調査及び利用に関すること。
（８）文化財資料の刊行及び利用に関すること。
（９）その他文化財保護の推進に関すること。
(10) 課の庶務に関すること。

《尖石縄文考古館》
○考古館係
（１）尖石遺跡整備事業に関すること。
（２）尖石縄文考古館の整備、管理及び運営に関すること。
（３）尖石遺跡の管理及び運営に関すること。
（４）青少年自然の森の整備、管理及び運営に関すること。
（５）館の庶務に関すること。

《青少年自然の森》
（１）利用者の受付及び案内に関すること。

（２）研修の指導に関すること。
（３）各種事業の企画、立案及び実施に関すること。
（４）施設利用の普及に関すること。
（５）施設の整備及び維持管理に関すること。
（６）他の教育施設、学校、教育機関等と連携し、協力し、及び情報交換等を行うこと。
（７）前各号に定めるもののほか、自然の森の設置目的を達成するため必要な事業

《八ヶ岳総合博物館》
○博物館係
（１）博物館の庶務に関すること。
（２）公印の保管に関すること。
（３）博物館協議会に関すること。
（４）施設の整備及び維持管理に関すること。
（５）入館者の受付及び案内に関すること。
（６）入館料及び使用料等の収納に関すること。
（７）資料の収集、保管、展示及び利用に関すること。
（８）資料の専門的かつ技術的な調査及び研究に関すること。
（９）資料の解説書、目録、年報、調査報告書等の刊行に関すること。
（10）講演会、講習会、研究会等の教育普及に関すること。
（11）自然科学及び人文科学の学術調査に関すること。
（12）民俗資料に関すること。
（13）神長官守矢史料館の整備及び管理に関すること。
（14）その他博物館事務に関すること。

《神長官守矢史料館》
（１）神長官守矢家に関する史料を収集し、保管し、及び展示すること。
（２）史料館資料に関する専門的かつ技術的な調査及び研究を行うこと。
（３）史料館資料の利用に関し必要な説明、助言、指導等を行い、生涯学習を援助すること。
（４）史料館資料に関する解説書、目録、図書、調査研究報告書等を作成し、頒布すること。
（５）史料館資料に関する講習会、研究会等を行うこと。
（６）他の博物館、学校、社会教育施設その他関係機関と連絡し、及び協力し、情報の交換等を行うこと。
（７）博物館に関する知識の普及に関すること。
（８）前各号に定めるもののほか、その目的を達成するために必要な事業
○縄文プロジェクト推進室
（１）縄文プロジェクト実行市民会議に関すること。
（２）縄文プロジェクトの庁内連絡調整に関すること。
（３）その他縄文プロジェクトの推進に関すること。
（４）室の庶務に関すること。

◎スポーツ健康課

○スポーツ健康係
（１）市民の健康及び体力づくりに関すること。
（２）スポーツ教室の計画及び運営に関すること。

（３）生涯スポーツの振興、指導等に関すること。
（４）スポーツ推進委員会及び指導者の活用及び育成に関すること。
（５）体育関係団体に関すること。
（６）社会体育施設の整備及び管理に関すること。
（７）社会体育のための学校体育施設の開放に関すること。
（８）スポーツ傷害の保険に関すること。
（９）茅野市運動公園の維持管理に関すること。
（10）課の庶務に関すること。

Ⅱ　こ　ど　も　部

こども課

1　基本方針

平成 24 年度に０歳から 18 歳までの子育て・教育に係る施策の一元的・一体的な推進を図るため、教育委員会に「こども部」が設置され、こども部こども課は、教育と保健福祉がブリッジを組み、子どもとその家庭を総合的・継続的に相談・支援するために設置された「こども・家庭応援センター」を発展させ、一つの組織とし編成されました。

平成 30 年度からは、従来の家庭児童相談室と発達支援センター機能を包含させ、子どもと家庭の複雑な問題に対応できる体制と機能を持った、こども・家庭総合支援拠点「育ちあいちの」を設置し、子どもとその家庭、学校等を総合的に支援しています。さらに令和６年度からは、従来のこども・家庭総合支援拠点「育ちあいちの」の機能と、健康福祉部健康づくり推進課に設置してきた「子育て世代包括支援センター」の機能を有した一体的に相談支援を行う機関として、こども家庭センター「育ちあいちの」を設置しました。

こども課では、０歳から 18 歳までを一貫して支援するための連携体制の充実を図り、次代を担う自立した青少年の意識を高め、心と体の相伴った成長を促すため、保育園、学校、家庭及び地域住民が相互の連携及び協力に努めるとともに、子育て・子育ち・親育ちを応援する第３次茅野市こども・家庭応援計画（どんぐりプラン）の推進を図ります。

2　重点事業

①茅野市たくましく・やさしい・夢のある子どもを育む条例に基づき、第３次茅野市こども・家庭応援計画（どんぐりプラン）の推進と、どんぐりネットワーク茅野との連携による子育て・子育ち・親育ちへの応援を図ります。

②こども家庭センター「育ちあいちの」による総合的、継続的支援

・保健、医療、福祉、保育・教育等の関係機関と連携した妊産婦、子ども、家庭及び学校等の相談・支援の充実

・心身の発達に支援を必要とする児童及び家族等への相談・支援体制の充実

③子ども会育成会支援による「子どもが主役の子ども会活動」の推進

④少年リーダー育成による創造性と社会性のある青少年の育成

⑤少年育成センター事業による社会環境浄化、非行防止活動の推進

⑥茅野市こども館（０１２３広場、ＣＨＵＫＯらんどチノチノ）を拠点とした、乳幼児期と思春期の居場所づくりと、子育ち・子育て・親育ちの応援

⑦地区こども館を拠点とした幼児・学童期の居場所づくりと子育ての応援

⑧青少年健全育成に関する講演会や啓発活動による市民意識の向上

⑨ファミリー・サポート・センター事業による子育て援助活動の実施

⑩放課後の子どもの居場所である学童クラブの充実

3　こども課資料

（１）令和６年度事業計画

事　業　名	事　業　内　容	実施期間等	対象等
こども家庭センター事業	支援が必要な妊産婦、子ども、家庭への相談、支援、関係機関との連携を行う。要保護児童対策地域協議会の事務局。	年間	支援が必要な市民
ながの子育て家庭優待パスポート事業	長野県と市町村が連携し、18歳以下の子どもがいる世帯等にパスポートカードを配布し、店舗等の協賛を得て子育て家庭等に対するサービスや支援を行う。	年間	18歳以下の子どもがいる世帯及び妊婦がいる世帯
親支援推進事業	子どもが安心して過ごせるよう生活習慣を定着させ、自立に向けて必要な親子の体験の場を提供する。	年間	0～18歳までの子どもがいる世帯
子育て短期支援事業	保護者の疾病その他の理由により家庭において児童を養育することが、一時的に困難になった子どもを児童養護施設等で一定期間預かり支援を行う。	年間	0～15歳までの子どもと保護者

事　　業　　名	事　　業　　内　　容	実施期間等	対象等
ファミリー・サポート・センター事業	子育ての援助を受けたい人と子育ての援助を行いたい人が会員となり、子どもの預かりや送迎等を行うことにより、地域における子育て援助活動の支援を行う。	年間	0～12歳までの子どもがいる世帯
子どもの居場所づくり推進事業	地域の大人と子どものつながりの中で、子どもの成長を支え、困難を乗り越えて自立する力をつけてもらうため、子どもの居場所づくりを推進し、実施する団体に補助金交付を行う。	年間	市内で子どもの居場所を開設している団体等
学童クラブ運営事業	放課後児童健全育成事業としての学童クラブの運営を行う。	年間	市内の小学１年生～６年生
ひとり親家庭等支援事業	ひとり親家庭が自立に必要な能力開発や就職に有利な資格取得を促進するため、給付金の支給を行う。 支援の必要な母子が、自立した生活に向けて母子生活支援施設へ入所した場合において支援を行う。	年間	0～18歳までの子どもを養育しているひとり親家庭等
児童扶養手当給付事業	父母の離婚等により、ひとり親家庭等の生活の安定と自立を助け、児童の福祉の増進を図るため、児童扶養手当の支給を行う。	年間	0～18歳までの子どもを養育しているひとり親家庭等
母子父子自立支援員及び女性相談員事業	ひとり親家庭、困難な問題を抱える女性への相談、支援を行う。	年間	支援が必要な市民
児童手当給付事業	児童を養育している方の生活の安定を図るとともに、次代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上を目的として、児童手当の支給を行う。（令和6年10月から対象が0～18歳までに拡大）	年間	0～15歳までの子どもを養育している方
こども館0123広場運営事業	乳幼児期の子どもとその保護者の居場所づくり、親同士の交流や学び合い、子育て相談、情報交換の場としての支援を行う。	年間	主に0～3歳までの子どもと保護者
地区こども館運営事業	子どもの居場所づくりと活動拠点の充実を行う。	年間	全市民(10地区)
発達障害等相談支援事業	心身の発達に心配のある児童等や保護者への相談支援・保育所、認定こども園、学校等への訪問支援を行う。 ・年長児対象小集団教室「すまいるすてっぷ」を継続実施する。	年間	0～18歳までの子どもと保護者(市民)
発達支援通園事業	やまびこ園の管理運営を行い、心身の発達に支援を必要とする乳幼児を対象に、個々の発達段階に添った様々な機能の発達を促すとともに保護者への支援を行う。	年間	乳幼児と保護者(市民)
どんぐりプラン推進事業	「第３次茅野市こども・家庭応援計画」の推進を行う。 ・こども・家庭応援会議の開催	年間	全市民
少年育成センター事業	少年非行の早期発見と早期指導により健全育成を図る。 ・青少年の非行・被害防止全国強調月間街頭啓発活動 ・茅野どんばん特別巡視 ・子供・若者育成支援強化月間街頭啓発活動	7月 8月 11月	青少年 青少年健全育成関係団体
子ども会育成会支援事業	子ども会育成会の活動を支援し、「子どもが主役の子ども会」の推進を行う。 ・子ども会育成会関係者研修の開催 ・リーダースクラブ､ジュニアリーダーの育成 ・ジュニアリーダー養成コース開設 ・「子ども会安全共済会」加入の推進	年間	子ども会育成会
少年リーダー育成研修事業	茅野市青少年自然の森で小学５～６年生を対象にリーダー育成の実技研修を行う。	8月	市内の小学５～６年生
こども館CHUKOらんどチノチノ運営事業	CHUKOらんどチノチノの管理運営を行い、中高生の健全な成長の場や機会の提供、活動の支援を行う。	年間	中高生
どんぐりネットワーク茅野活動支援事業	どんぐりプランを推進する市民団体の活動支援を行う。	年間	どんぐりネットワーク茅野
茅野市こどもまつり	子どもたちが、地域活動へ積極的に参加するための社会体験を身につけるため、市内の子どもたちを一堂に集め、連帯と友情の輪を広げることを目的に実施。	5月	市内の子どもや家族
虐待防止研修会（全体会）	虐待がこどもの成長に及ぼす影響について知り、虐待防止についての意識を高め、虐待によらない子育てが地域社会に広まるようにする。	8月5日	市内小中学校教職員、市内保育園・認定こども園等の保育士、保健師

（2）令和５年度実施事業

事　業　名	事　業　内　容	期　日	会場・対象等
子ども家庭総合支援拠点事業	支援が必要な妊産婦、こども、家庭への相談、支援、関係機関との連携を行う。要保護児童対策地域協議会の事務局。	年間	育ちあいちの相談窓口(市役所)等
ながの子育て家庭優待パスポート事業	長野県と市町村が連携し、18歳以下の子どもがいる世帯等にパスポートカードを配布し、店舗等の協賛を得て子育て家庭等に対するサービスや支援を行った。	年間	18歳以下の子どもがいる世帯及び妊婦がいる世帯
親支援推進事業	子どもが安心して過ごせるよう生活習慣を定着させ、自立に向けて必要な親子の体験の場を提供した。	12月～3月	0～18歳までの子どもがいる世帯
子育て短期支援事業	保護者の疾病その他の理由により家庭において児童を養育することが、一時的に困難になった子どもを児童養護施設等で一定期間預かり支援を行った。	年間	0～15歳までの子どもと保護者
ファミリー・サポート・センター事業	子育ての援助を受けたい人と子育ての援助を行いたい人が会員となり、子どもの預かりや送迎等を行うことにより、地域における子育て援助活動の支援を行った。	年間	0～12歳までの子どもがいる世帯
子どもの居場所づくり推進事業	地域の大人と子どものつながりの中で、子どもの成長を支え、困難を乗り越えて自立する力をつけてもらうため、子どもの居場所づくりを推進し、実施する団体に補助金交付を行った。	年間	市内で子どもの居場所を開設している団体等
学童クラブ運営事業	放課後児童健全育成事業としての学童クラブの運営を行った。	年間	市内小学校内
子育て世帯生活支援特別給付金支給事業	食費等の物価高騰に直面し、影響を特に受ける低所得の子育て世帯を支援するため、給付金の支給を行った。	5月～3月	0～18歳までの子どもがいる対象世帯
子育て世帯生活支援特別給付金支給事業（県補助事業）	食費等の物価高騰に直面し、影響を特に受ける低所得の子育て世帯を支援するため、給付金の支給を行った。	12月～3月	0～18歳までの子どもがいる対象世帯
ひとり親家庭等支援事業	ひとり親家庭が自立に必要な能力開発や就職に有利な資格取得を促進するため、給付金の支給を行った。 支援の必要な母子が、自立した生活に向けて母子生活支援施設へ入所した場合において支援を行った。	年間	0～18歳までの子どもを養育しているひとり親家庭等
児童扶養手当給付事業	父母の離婚等により、ひとり親家庭等の生活の安定と自立を助け、児童の福祉の増進を図るため、児童扶養手当の支給を行った。	年間	0～18歳までの子どもを養育しているひとり親家庭等
母子父子自立支援員及び女性相談員事業	ひとり親家庭、困難な問題を抱える女性への相談、支援を行った。	年間	相談窓口(市役所)等
児童手当給付事業	児童を養育している方の生活の安定を図るとともに、次代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上を目的として、児童手当の支給を行った。	年間	0～15歳までの子どもを養育している方
こども館0123広場運営事業	乳幼児期の子どもとその保護者の居場所づくり、親同士の交流や学び合い、子育て相談、情報交換の場としての支援を行った。	年間	主に0～3歳までの子どもと保護者
地区こども館運営事業	子どもの居場所づくりと活動拠点の充実を行った。	年間	各地区こども館
発達障害等相談支援事業	心身の発達に心配のある児童等や保護者への相談支援・保育所、認定こども園、学校等への訪問支援を行った。 ・年長児対象小集団教室「すまいるすてっぷ」を新たに実施した。	年間	市役所 保育所、認定こども園、学校等 やまびこ園
発達支援通園事業	やまびこ園の管理運営を行い、心身の発達に支援を必要とする乳幼児を対象に、個々の発達段階に添った様々な機能の発達を促すとともに保護者への支援を行った。	年間	発達支援センターやまびこ園

事　業　名	事　業　内　容	期　日	会場・対象等
どんぐりプラン推進事業	「第３次茅野市こども・家庭応援計画」の推進及び中間見直しを行った。 ・こども・家庭応援会議、中間見直し専門委員会の開催	応援会議：４回 専門委員会：４回	市内
少年育成センター事業	少年非行の早期発見と早期指導により健全育成を図る。 ・巡視、環境浄化活動 ・青少年の非行・被害防止全国強調月間街頭啓発活動 ・子供・若者育成支援強化月間街頭啓発活動 ・育成センター情報の発行	年間 7月 11月 年間	市内 駅前 市内中学校、高校
子ども会育成会支援事業	子ども会育成会の活動を支援し、「子どもが主役の子ども会」の推進を行った。 ・子ども会育成会関係者研修の開催 ・リーダースクラブ､ジュニアリーダーの育成 ・ジュニアリーダー養成コース開設 ・「子ども会安全共済会」加入の推進	年間	市内
少年リーダー育成研修事業	茅野市青少年自然の森で小学４～６年生を対象にリーダー育成の実技研修を行った。	8月3日～4日	市内の小学5～6年生、青少年自然の森
こども館CHUKOらんどチノチノ運営事業	CHUKOらんどチノチノの管理運営を行い、中高生の健全な成長の場や機会の提供、活動の支援を行った。	年間	中高生
どんぐりネットワーク茅野活動支援事業	どんぐりネットワーク茅野の支援 ・幹事会、どんぐりサロン、専門部会の開催	年間	市役所、Zoom ゆいわーく茅野
茅野市こどもまつり	子どもたちが、地域活動へ積極的に参加するための社会体験を身につけるため、市内の子どもたちを一堂に集め、連帯と友情の輪を広げることを目的に実施した。	8月27日	市内の子どもや家庭 市民館、ベルビア
山と海きずなをつなぐプロジェクト推進事業	姉妹都市の旭市と茅野市の児童が交流を行った。	8月2日～4日	茅野市、旭市児童青少年自然の森
子ども版まちづくり懇談会	子ども版まちづくり懇談会は未実施だが、子どもの社会参加の取り組みとしてどんぐりプラン中間見直しに合わせて、子どもの声をきくアンケートを実施	11月	小学校高学年、中学生、市内高校生
児童虐待防止研修会	「生活面の振舞いをこどもに教える時に気を付けたいこと」をテーマに、虐待がこどもの成長や発達に及ぼす影響や、こどもに教えるときのポイントについて研修を行った。	8月4日	市内小中学校教職員等 市役所

（３）茅野市こども館の利用状況

０１２３広場の利用状況　（人）

年度	開館日（日）	新規登録児			利用児			
		市内	市外	計	市内	市外	計	１日平均
令和元年	283	342	948	1,290	9,290	7,203	16,493	58
令和２年	241	251	303	554	5,615	3,463	9,078	38
令和３年	307	239	433	672	5,662	3,600	9,262	30
令和４年	308	316	612	928	7,303	4,836	12,139	39
令和５年	308	375	1,279	1,654	9,349	7,238	16,587	54

CHUKO らんどチノチノの利用状況　（人）

年度	開館日（日）	高校生			中学生			合計	１日平均
		市内	市外	計	市内	市外	計		
令和元年	282	5,787	1,555	7,342	1,562	111	1,673	9,015	32
令和２年	221	1,653	798	2,451	434	13	447	2,898	13
令和３年	289	2,010	817	2,827	636	7	643	3,470	12
令和４年	308	1,698	1,221	2,919	1,016	59	1,075	3,994	13
令和５年	308	2,666	2,679	5,345	2,015	69	2,084	7,429	24

※令和元年度から市内、市外のみの区分で来館者を集計（平成30年度以前は市外、市内男女別に集計）

（4）学童クラブの入所児童数　　令和６年５月１日現在

開設場所		電話番号	学年	入所児童数（人）	支援員数（人）
第一永明小学校学童クラブ 第二永明小学校学童クラブ 第三永明小学校学童クラブ	永明小学校内	７２－２５１７ ７２－２５５４ ７２－２９９８	1	23	6
			2	19	
			3	25	
			4～6	29	
			計	96	
第一宮川小学校学童クラブ 第二-①宮川小学校学童クラブ 第二-②宮川小学校学童クラブ 第三宮川小学校学童クラブ	宮川小学校内	７２－３８５７ ７２－２７９９ ７２－３９８８ ７２－２３８８	1	34	9
			2	45	
			3	38	
			4～6	34	
			計	151	
①米沢小学校学童クラブ ②米沢小学校学童クラブ	米沢小学校内	７２－３９７０	1	20	5
			2	16	
			3	11	
			4～6	20	
			計	67	
豊平小学校学童クラブ	豊平小学校内	７２－３９５２	1	12	3
			2	9	
			3	8	
			4～6	11	
			計	40	
第一玉川小学校学童クラブ 第二玉川小学校学童クラブ 第三玉川小学校学童クラブ 第四玉川小学校学童クラブ 第五玉川小学校学童クラブ	玉川小学校内	７２－４０３５ ７２－５５９０ ７２－４８０５ ７２－４８０２ ７２－４８０２	1	45	11
			2	24	
			3	41	
			4～6	62	
			計	172	
泉野小学校学童クラブ	泉野小学校内	７９－４１０４	1	3	2
			2	2	
			3	2	
			4～6	10	
			計	17	
金沢小学校学童クラブ	金沢小学校内	７２－３９８０	1	5	2
			2	4	
			3	10	
			4～6	4	
			計	23	
湖東小学校学童クラブ	湖東小学校内	７７－３０２５	1	5	2
			2	10	
			3	9	
			4～6	9	
			計	33	
北山小学校学童クラブ	北山小学校内	７８－２２６３	1	5	2
			2	11	
			3	6	
			4～6	11	
			計	33	
中大塩学童クラブ	中大塩保育園内		休止		
合計			1	152	42
			2	140	
			3	150	
			4～6	190	
			計	632	

（５）地区こども館の利用状況

地区こども館　年間利用者合計数　（人）

年度	ちの	宮川	米沢	豊平	玉川	泉野	金沢	湖東	北山	中大塩	計
令和元年	22,434	6,872	14,794	8,531	15,437	4,821	5,337	7,472	7,611	6,005	99,314
令和２年	5,693	3,875	2,697	2,898	5,113	2,399	2,252	2,294	3,014	1,371	31,606
令和３年	5,013	2,750	1,342	2,176	4,465	2,387	2,566	1,921	2,596	1,282	26,498
令和４年	6,409	2,549	2,729	2,320	4,237	3,981	2,249	2,413	2,798	1,553	31,238
令和５年	8,516	1,975	6,386	3,651	8,719	5,029	3,531	4,480	4,526	2,580	49,393

地区こども館　１日平均利用者数　（人）

年度	ちの	宮川	米沢	豊平	玉川	泉野	金沢	湖東	北山	中大塩	年平均
令和元年	88	29	65	36	66	20	22	31	31	27	42
令和２年	28	20	14	15	27	12	12	12	16	7	16
令和３年	23	15	7	11	24	12	13	10	14	7	14
令和４年	26	11	12	10	18	16	10	10	12	7	13
令和５年	31	9	27	16	36	21	15	19	19	11	20

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和２年度から令和５年４月まで利用人数制限等を実施し開館
臨時休館：令和２年３月２日～令和２年５月31日、令和３年９月３日～令和３年９月29日、令和４年１月28日～令和４年３月６日

（６）子どもに関する相談状況

相談内容		相談件数					
		令和３年度		令和４年度		令和５年度	
養護相談	児童虐待	1031	(135)	1049	(61)	1026	(154)
	その他	1,061	(37)	988	(76)	942	(145)
保健相談		16	(9)	28	(6)	13	(2)
障害相談	肢体不自由	8	(0)	3	(0)	3	(0)
	視聴覚	1	(0)	1	(0)	3	(0)
	言語発達	16	(1)	12	(3)	3	(2)
	重症心身	2	(0)	0	(0)	0	(0)
	知的	7	(0)	22	(0)	2	(1)
	自閉症	100	(5)	158	(11)	150	(8)
非行相談	ぐ犯行為等	18	(2)	12	(0)	49	(10)
	触法行為	0	(0)	0	(0)	0	(0)
育成相談	性格行動	572	(129)	659	(125)	624	(133)
	不登校	1,075	(95)	1,225	(51)	976	(41)
	適正	127	(52)	345	(92)	384	(116)
	育児・しつけ	351	(107)	327	(75)	266	(71)
その他		350	(75)	309	(58)	381	(41)
合　　計		4,735	(647)	5,138	(558)	4,822	(724)

延件数　（　）内は新規延件数

幼児教育課

１．基本方針

茅野市の豊かな自然や文化・歴史など恵まれた環境の中で、すべての子どもたちが、心身ともに健やかに育つことを願い、子どもの最善の利益を考慮し、地域との連携を図りながら、保護者とともに、心豊かに現在を最も良く生き、望ましい未来をつくりだす力の基礎を培います。

（１）保育方針

「様々な人と関わり、遊びや生活を通して、豊かな心情・意欲・態度を身につける」ことを重点に、それぞれの地域の状況を踏まえ、創意工夫をし、特色ある保育園づくりに努めます。

○一人一人の心身の状態や家庭生活の状況などを踏まえ、子どもの“育ち”の視点に立って保健・医療・福祉・教育が連携した保育

○温かくくつろげ、生き生きと活動でき、子どもが安心して育つことのできる環境

○絵本の読み聞かせや様々な遊びや体験を通して、豊かな心とたくましい身体の育成

○子育てのパートナーとして、子どもの育ちを見守る、家庭や地域との連携

（２）保育所の役割

①保育所は、児童福祉法第 39 条の規定に基づき、保育を必要とする子どもの保育を行い、その健全な心身の発達を図ることを目的とする児童福祉施設であり、入所する子どもの最善の利益を考慮し、その福祉を積極的に増進することに最もふさわしい生活の場を提供しています。

②保育所は、その目的を達成するために、保育に関する専門性を有する職員が、家庭との緊密な連携の下に、子どもの状況や発達過程を踏まえ、保育所における環境を通して、養護及び教育を一体的に行うことを特性としています。

③保育所は、入所する子どもを保育するとともに、家庭や地域の様々な社会資源との連携を図りながら、入所する子どもの保護者に対する支援及び地域の子育て家庭に対する支援等を行います。

（３）保育の目標

保育所は、子どもが生涯にわたる人間形成にとって極めて重要な時期に、その生活時間の大半を過ごす場であります。このため、保育所の保育は、子どもが現在を最も良く生き、望ましい未来をつくり出す力の基礎を培うために、次の目標を目指して行っています。

①十分に養護の行き届いた環境の下に、くつろいだ雰囲気の中で子どもの様々な欲求を満たし、生命の保持及び情緒の安定を図ります。

②健康、安全など生活に必要な基本的な習慣や態度を養い、心身の健康の基礎を培います。

③人との関わりの中で、人に対する愛情と信頼感、そして人権を大切にする心を育てるとともに、自主、自立及び協調の態度を養い、道徳性の芽生えを培います。

④生命、自然及び社会の事象についての興味や関心を育て、それらに対する豊かな心情や思考力の芽生えを培います。

⑤生活の中で、言葉への興味や関心を育て、話したり、聞いたり、相手の話を理解しようとするなど、言葉の豊かさを養います。

⑥様々な体験を通して、豊かな感性や表現力を育み、創造性の芽生えを培います。

２．重点事業

（１）保育事業

保護者が保育園等の利用を希望する場合は、保育のための認定を受けていただき、３つの区分（１号・２号・３号）の認定により利用先が決まり、さらに２号・３号認定を受ける方は保育の必要量によって、「保育標準時間」と「保育短時間」のそれぞれの利用区分に区分されます。

保育園の保育時間は、利用区分により、保育標準時間は午前７時 30 分～午後６時 30 分、保育短時間は午前８時から午後４時までとなっています。また、特別利用保育を利用する１号認定の教育標準時間は午前８時から午後２時までとなります。

市内で保育を実施する施設は、令和 5 年度から公立保育園が 14 園、私立認定こども園が５園となりました。

土曜日保育について、午後６時 30 分までの開所園は公立１園、午後４時 30 分までの開所園は認定こども園１園、午後２時までの開所園は公立４園、認定こども園３園、午後１時までの開所園は公立８園、正午までの開所園は公立１園となっています。

令和６年４月１日現在の入所児童は、１号認定 136 名、２号認定 964 名、３号認定 346 名、私的契約児童１名、合計 1,447 名となっています。また、保育標準時間利用者は 634 名です。

また、子ども・子育て支援新制度が目指す、質の向上、幼児教育の機会の保障を受け、保育の根幹である養護と教育が一体的に展開される保育の実現を目指し、読書活動・運動遊び・食育活動・一日保育士体験・幼保小連携など継続して取り組みを行います。

（２）延長保育事業

保育短時間利用者は午後４時以降、保育標準時間利用者は午後６時 30 分以降が延長保育として位置づけています。

現在、保育標準時間開所園は、公立 12 園、認定こども園５園ですが、このうち午後７時までの開所園は公立３園、認定こども園４園となっています。

令和６年４月１日現在の午後６時 30 分以降の利用登録者は、13 名です。

（３）障害児保育

障害児の支援を行うため、発達支援センターに障害児担当（発達支援センター次長兼務）を置き、児童や保護者への支援、担当保育士育成のほか、発達支援センターと保育園との連携を図っています。

令和６年度は、障害児 50 名に対し、加配保育士 37 名（１日 27 人、５時間 10 人）を配置して、個別支援をしています。

また、障害児保育の充実を目指して、障害児保育推進委員会を組織し、保育士の資質向上に努めるとともに、家庭との連携を図っています。

（４）一時保育事業

未就園のお子さんをご家庭で保育している場合に、一週間に何日か仕事に出たい時や冠婚葬祭、育児の疲れなど、ご家庭で保育できない期間に一時的に保育園でお預かりし保育を行う一時保育

事業は、平成 10 年度から開始しており、米沢保育園・小泉保育園・宮川第二保育園で実施しています。令和２年度からは、保育士の確保が困難になり、小泉保育園・宮川第二保育園で実施しました。令和５年度の延べ利用者は 1,983 名となっています。令和６年度も小泉保育園・宮川第二保育園の２園で、利用人員（各６名）で実施しています。

（５）子育て支援事業

保育園に入園前の子どもをもつお母さん方の、「安心して遊べる場所がほしい」「同じ年の子と遊ばせたい」「子育てについて相談したい」などの希望に応えて、各種の事業をそろえた支援を行なっています。

保育士のノウハウを活かした子育て相談（随時）や「未就園児のつどい」の開催、園庭開放、園児との交流など地域における子育て拠点施設として活動しています。

また、地域のお年寄りと一緒に遊び、畑づくり、クッキング交流などを通して、お年寄りとのふれあいを楽しむなど、地域の方との交流を進めています。令和５年度における参加者は、延べ 1,702 名となっています。

（６）病児・病後児保育事業

病気または病気回復期にあり、医療機関で入院治療は要しないが安静の確認が必要であるお子さんであって、保護者が就労や疾病により、家庭で育児を行うことが困難なお子さんを保育するための事業を平成 18 年度から市内医療機関（塚田医院）に委託し、この医療機関に併設された保育施設「おやすみ館」において実施してきました。

令和２年度からは、市の直営施設として諏訪中央病院の東側に施設を建設し、事業を実施しています。新しい施設での事業実施にあたり、これまでの実施内容を見直し、①利用定員を６名に増やすとともに、②開所時間を午後６時までに延長、③受け入れ対象児童を６年生までに拡大し、より利用しやすい体制を整えました。令和５年度における利用者は、延べ541名となっています。

（７）一日保育士体験事業

茅野市では、たくましく、やさしい、夢のある子どもに育つことを願い、「第３次茅野市こども・家庭応援計画（どんぐりプラン）」を推進しています。このどんぐりプランには「まなぶ」「支える」「つなぐ・つどう」「ひとそだち」の４つの施策がありますが、施策を具現化する１つとして、平成 23 年度から保育園では一日保育士体験を取り入れ実施しています。

保護者が一日保育士体験を通じ、我が子や他の子と触れ合うことで、子育ての楽しさや、家庭の育児を見直すきっかけとなり「親」としての役割や責任を感じてもらおうという取組です。この事業を通じ、保育士自身の資質向上にもつながっております。令和５年度における参加者は、父親 302 名、母親 708 名となっています。

（８）保護者の保育所選択制度及び広域入所

平成 11 年度から各保育園の通園区域を廃止し、保護者が保育所を選択できるようになりました。また、勤務等の関係から、住所地以外の市町村に保育要件のある児童を相互に受け入れを行う広域入所を行っています。

令和５年４月１日における他市町村からの受託児童は 29 名、他市町村への委託児童は８名と

なっています。

（9）保育サポーター

児童を取り巻く社会環境は、核家族化による祖父母との疎遠ばかりに留まらず、家庭内においても特に父親と接する時間が少なくなってきており、離婚等による母子家庭が増加していることから、男性職員がいない保育園において家庭機能を少しでも補うため、園児たちのおじいちゃん役となって、保育士の手助けをする「サポーター」制度を平成 15 年度から設けています。

この制度は、①児童の保育の充実、②保育士の資質向上、③保護者の安心感、④施設管理の充実等が期待されています。

令和６年度は、14 名のサポーターを雇用しています。

(10) 幼保小連携教育の推進

茅野市では、幼児期から児童期への育ちと学びが連続的につながっていくことを願い、平成 24 年２月に茅野市幼保小連携教育推進計画が策定されました。本計画に基づき、「学びの力」「生活する力」「かかわる力」の育成を柱に据え、職員連携、保護者連携、異年齢交流、接続期カリキュラムの四つの取り組みを小学校区ごとに推進しています。

幼児期の子どもが、遊びを通した学びの中で、自己選択、自己決定、自己実現を経験し、その学びで得られた自信や自己肯定感が、小学校の児童期に引き継がれるよう取り組んでいます。

(11) 保育園管理計画について

平成 29 年３月に、茅野市の公共施設全体の計画である「公共施設等総合管理計画」の個別計画として、また、平成 22 年度に策定した「茅野市保育園建設計画」を引き継ぐ計画として「茅野市保育園管理計画」を策定しました。

その後、令和２年度に「茅野市公共施設再編計画」が策定され、「茅野市保育園管理計画」は、「茅野市公共施設再編計画」を補完する計画として位置付けが変更になりました。

この計画は、子育て環境や保育園を取り巻く現状と課題から、施設整備及び統廃合の基本方針を基に、今後約 10 年間の個別保育園の計画や中長期管理計画を示したものです。

本計画に基づき、みどりケ丘保育園の耐震改修工事を実施し、令和２年 10 月 30 日に竣工しました。また、笹原保育園の統廃合検討の中で、運営を民間に移管し、認定こども園として運営する事業者をプロポーザル方式で募集し、山ほいくに特化した認定こども園として、「野あそび保育ささはら」の名称で令和３年４月から開園し、有限会社ネイチャーセンターが運営しています。本計画における保育園の大規模改修と耐震改修は令和２年度までに完了しました。また、令和３年度には笹原保育園の民営化が完了しました。

令和４年度には、茅野市保育園管理計画の後期計画を策定し、前期計画から統廃合の基本方針の変更や社会情勢の変化などに対応した修正を行いました。

今後は、公共施設再編計画で示したとおり、「公立と民間保育園の役割分担、公立保育園の配置のあり方、民間活力を活用した保育園の運営」などについて、検討、整理を進めます。

耐震改修工事完了後のみどりヶ丘保育園

3. 保育の目標と重点活動

	保育目標	重点活動
ちの保育園	笑顔あふれる保育園 “一日の始まりは笑顔であいさつ” ○あいさつができる子ども ○思いきり遊ぶ子ども ○自分で考え行動できる子ども	○元気にあいさつをする ○友達と一緒に楽しく遊ぶ ○自分のことは自分でする ○様々な人と関わり触れ合いを楽しむ ○絵本に親しむ ○おいしく食べる
宮川保育園	笑顔あふれる 保育園 “元気なあいさつ　ぎゅっと抱きしめ” ○元気にあいさつする子ども ○夢中になって遊ぶ子ども ○自分で考えて生活する子ども ○絵本を楽しむ子ども ○楽しく食べる子ども	○子ども、保護者、地域の方々、職員が笑顔であいさつを交わし合う ○異年齢の友達と関わって遊ぶ ○運動遊びに興味をもち、自分から体を動かして遊ぶ ○様々な遊びや自然に興味を持ち、友達と夢中になって遊ぶ ○自分のことは自分でする ○生活の中で様々なことに気付き、自分から進んで行動する ○たくさんの絵本やお話に親しむ ○野菜作りをして食べ物に興味や関心をもつ ○友達と楽しく食べる
宮川第二	まんまるえがおの　なかよし保育園 “明るいあいさつ　ぎゅっと抱きしめ” ○元気にあいさつする子ども ○自分で考え行動する子ども ○友達と思いきり遊ぶ子ども ○楽しく食べる子ども ○絵本を楽しむ子ども	○えがおで元気なあいさつをする ○自分のことは自分でしようとする ○友達の話を聞いたり、自分の気持ちを伝えたりする ○体を動かして夢中になって遊ぶ ○友達と工夫しながら楽しく遊ぶ ○地域の方や異年齢と関わる中で、優しくされたり、優しくしたりする ○野菜作りをして食べ物に興味や関心をもつ ○たくさんの絵本やお話に親しむ

水あそび

読み聞かせ

運動遊び

	保　育　目　標	重　点　活　動
玉川保育園	元気もりもり笑顔でつながる保育園 “手をつなぎあいさつを交わし合い ギュッと抱きしめ” ○あいさつする子ども ○思いきり遊ぶ子ども ○自分で考えて行動する子ども ○食の大切さがわかる子ども ○絵本を楽しむ子ども	○みんなで元気なあいさつをする ○身体を使って夢中になって遊ぶ ○同年齢や異年齢の友達と関わって遊ぶ ○自分のことは自分でする ○人の話を聞いたり、自分の思いを言葉で表現したりする ○友達の気持ちを考え思いやりの気持ちをもつ ○地域の人と関わり親しみの気持ちや感謝の気持ちをもつ ○食事と体の関係に興味や関心をもつ ○食育活動を通して食べる、育てることを体験する ○いろいろな絵本やお話に親しむ
湖東保育園	広げよう笑顔の輪 “げんきなあいさつ　えがおでだきしめ” ○あいさつができる子ども ○思いやりの気持ちをもてる子ども ○夢中になって遊ぶ子ども	○みんなで気持ちの良いあいさつをする ○人の話を聞いたり、自分の思いや気持ちを伝えたりする ○自分のことは自分でする ○身近な環境に関わり、夢中になって遊ぶ ○異年齢の友達や地域の人と関わる中で、やさしさや思いやりの気持ちをもつ ○たくさんの絵本やお話に親しむ ○人や食べ物に感謝の気持ちを持ち、楽しんで食べる
豊平保育園	子どもと保護者と保育士が心でギュッとつながる保育園 “明るいあいさつ、笑顔で抱きしめ” ○一人一人の思いを受け止め情緒の安定した生活が送れるようにする ○自分で考え行動できる子ども ○友達と思い切り遊ぶ子ども ○豊かな心と思いやりの気持ちがもてる子ども ○食の楽しさ、大切さがわかる子ども	○自分のことは自分でする ○生活の中でいろいろなことに気づき考えて行動する ○様々な遊びや自然に関心をもち友達と夢中になって遊ぶ ○運動遊びに興味をもち様々な動きを経験して遊ぶ ○人の話を聞いたり自分の思いや気持ちを伝えたりする ○異年齢の友達や地域の人と関わり、相手の気持ちを考える ○いろいろな絵本やお話に親しむ ○笑顔であいさつをする ○野菜づくりを通して親しみの気持ちや感謝の気持ちをもつ ○食べものと体の関係に興味をもち、バランスよく食べる ○地域の人や異年齢の友達と収穫や調理をして一緒に食べる
北山保育園	にこにこ笑顔の保育園 “一日の始まりは元気な挨拶から” ○あいさつをする子ども ○夢中になって遊ぶ子ども ○思いやりの気持ちをもつ子ども	○みんなで気持ちの良い挨拶をする ○身近な環境に関わり、夢中になって遊ぶ ○人の話を聞いたり、自分の思いや気持ちを伝えたりする ○友達や地域の人と関わる中で、やさしさや思いやりの気持ちをもつ

三人の栄養マン

トマト収穫

さつまいも収穫

	保　育　目　標	重　点　活　動
中央保育園	やさしさあふれる保育園 “みんなで元気に笑顔で挨拶” ○やさしさや思いやりの気持ちがもてる子ども ○思いきり遊ぶたくましい子ども ○人の話を聞き、自分の気持ちを伝えられる子ども	○異年齢の友達、やまびこ園の友達、地域の人と関わりながら遊ぶ ○ごっこ遊びを楽しみ、夢中になって遊ぶ ○運動あそびを通し、体を十分に動かす ○人の話を聞き、自分の気持ちを言葉で伝えられる
米沢保育園	居心地のいい保育園 “笑顔であいさつ　ぎゅっと抱きしめ” ○思いきり遊ぶ子ども ○自分の力で生活できる子ども ○豊かな心と思いやりのある子ども	○保育者や友達との安定した関係の中で意欲的に遊ぶ ○体を動かして遊び、丈夫な体を作る ○身近な自然や環境の中で伸び伸びと遊ぶ ○自分から元気にあいさつをする ○基本的生活習慣を身につける ○自分のことは自分でする ○人の話を聞いたり、自分の気持ちや考えを言葉で表現する ○楽しく食事をする ○同年齢や異年齢の友達と仲良く遊ぶ ○絵本やいろいろな経験を通して感性を豊かにする ○地域の高齢者や身近な人に親しみをもつ
金沢保育園	みんな仲良し　楽しい保育園 “いつでも　どこでも　笑顔であいさつ” ○あいさつをする子ども ○夢中になって遊ぶ子ども ○自分で考えて行動する子ども	○友達、保護者、地域の方々、職員が笑顔であいさつを交わしあう ○異年齢の友達と関わって遊ぶ ○豊かな自然に関心をもち、友達と夢中になって遊ぶ ○運動遊びに興味をもち、自分から体を動かして遊ぶ ○自分のことは自分でする ○生活の中で様々なことに気づき、自分から進んで行動する ○たくさんの絵本やお話に親しむ ○畑づくりを通して食べ物に興味や関心をもつ ○友達と一緒に楽しく食事をする

お店屋さんごっこ

一日保育士体験

	保　育　目　標	重　点　活　動
泉野保育園	笑顔あふれる保育園 “感じて・気づいて・関わって” ○あいさつができる子ども ○思いきり遊ぶ子ども ○自分で考え行動できる子ども	○みんなで元気にあいさつをする ○体を使って夢中になって遊ぶ ○豊かな自然環境の中で、諸感覚を使って遊ぶ ○友達や地域の人たちと関わる中で、やさしさや思いやりの気持ちをもつ ○人の話や相手の思いに気付き、自分の気持ちを言葉で伝える ○栽培し食べることで食の大切さがわかり、楽しんで食べる ○いろいろな絵本やお話を楽しむ
小泉保育園	「輝く子どもたち」 げんきな挨拶　やさしい笑顔 みんな一緒にてをつなごう ○あいさつをする子ども ○思いきり遊ぶ子ども ○自分で考え行動する子ども ○食を大切にする子ども ○絵本を楽しむ子ども	○みんなで元気な気持ちのよいあいさつをする ○身体を使って夢中になって遊ぶ ○同年齢や異年齢の友達と関わりながら遊ぶ ○自分のことは自分でする ○人の話を聞いたり、自分の思いを言葉で表現したりする ○友達の気持ちを考え、思いやりの気持ちをもつ ○地域の人と関わり、親しみの気持ちや感謝の気持ちをもつ ○食育活動を通して食べる、育てることを体験する ○いろいろな絵本やお話に親しむ
みどりヶ丘保育園	みんなが楽しい笑顔あふれる保育園 “元気な挨拶　ぎゅっと抱きしめ” ○元気に挨拶する子ども ○夢中になって遊ぶ子ども ○自分で考え生活する子ども ○絵本を楽しむ子ども ○楽しく食べる子ども	○子ども、保護者、地域の方々、職員が笑顔で挨拶を交わす ○異年齢の友達や地域の方々と関わって遊ぶ ○運動遊びに興味をもち、自分から体を動かして遊ぶ ○様々な遊びや自然に興味をもち、友達と夢中になって遊ぶ ○生活の中で様々なことに気づき、自分から進んで行動する ○たくさんの絵本やお話に親しむ ○野菜作りをして食べ物に興味や関心をもつ ○友達と楽しく食べる
中大塩保育園	笑顔であいさつ手をつなごう “出会い　ふれあい　つながって” ○自分の力で生活できる子ども ○心豊かな子ども ○思い切り体を動かして遊ぶ子ども	○自分で考え行動する ○あいさつや返事をする ○人の話を聞いたり、自分の思いや考えを言葉で伝える ○絵本やお話を楽しむ ○感謝の気持ちをもつ ○運動遊びを楽しむ ○夢中になって遊ぶ ○友達と一緒に試し、考え、工夫して遊ぶ

４．資料

（１）保育所等児童数

令和６年４月１日現在

区分／園名	定員	入所児童数（人）						
		０歳	１歳	２歳	３歳	４歳	５歳	計
ちの	200	3	14	18	20	34	29	118
宮川	120	1	10	19	25	30	28	113
宮川第二	60	0	9	12	14	18	12	65
玉川	220	1	9	20	28	52	40	150
湖東	130	0	8	11	19	19	23	80
豊平	100	2	3	17	19	19	24	84
北山	100	0	1	6	8	15	14	44
中央	90	1	7	10	12	16	8	54
米沢	120	0	12	12	16	21	15	76
金沢	100	0	2	4	9	9	13	37
泉野	60	0	1	4	10	7	8	30
小泉	90	1	3	6	16	13	12	51
みどりヶ丘	90	0	4	5	4	15	10	38
中大塩	100	1	8	10	12	17	17	65
玉川どんぐり	133	2	13	16	39	29	33	132
わかば	114	3	7	16	27	27	34	114
よこうち認定こども園	120	2	15	17	25	28	21	108
ちのせいぼ幼稚園	105	0	0	0	16	20	27	63
野あそび保育ささはら	25	0	0	1	12	4	8	25
計19園	2,077	17	126	204	331	393	376	1,447
２号・３号児童数		(17)	(125)	(204)	(286)	(348)	(330)	(1,310)

（　）内は保育の実施児童を再掲。受託児童９人を含む。広域入所で市外保育所入所児童13人は含めず。

（２）保育所等の概要

令和６年４月１日現在

区分／園名	職員数（人）					園医	
	園長	主任保育士	保育士	調理員	計	内科医	歯科医
ちの	1	2	15	5	23	櫻井　哲　池田輝明　菅原秀典	上條照恵
宮川	1	2	13	4	20	小口晋平　川井隆弘	堀　英彦
宮川第二	1	1	10	4	16	川井隆弘	藤森伸也
玉川	1	2	15	6	24	小口晋平　上原俊樹　小林正和	今井俊彦
湖東	1	1	8	3	13	三浦浩史	中村達弥
豊平	1	1	11	4	17	佐藤広樹	江川富士男
北山	1	1	7	2	11	安藤親男	有賀めぐみ
中央	1	1	11	3	16	知見秀雄	吉水知恵美
米沢	1	1	10	3	15	塚田良夫	林　清広
金沢	1	1	6	2	10	金井宏明	浅井伸二郎
泉野	1	1	3	2	7	武井義親	土橋博司
小泉	1	1	8	3	13	塚田良夫	小池良治
みどりヶ丘	1	1	6	2	10	菅原秀典	行田久美子
中大塩	1	1	12	4	18	上原俊樹	矢崎利英
玉川どんぐり	1	2	19	4	26	土橋　正　林　直樹　渡邉達夫	石川喜一
わかば	1	2	17	5	25	河野浩貴　上原俊樹	酒井満明
よこうち認定こども園	1	2	21	5	29	塚田良夫　平岡正人	五味　章
ちのせいぼ幼稚園	1	2	9	4	16	菅原秀典	矢嶋幸弘
野あそび保育ささはら	1	2	9	7	19	長坂和彦	清水芳幸
幼児教育課	0	1	10	0	11		
計	19	28	220	72	339		

※玉川どんぐり、わかば、よこうちの各認定こども園は、主任保育士は主幹保育士、保育士は保育教諭
　ちのせいぼ幼稚園は、主任保育士は教育主任・保育主任、保育士は幼稚園教諭
　野あそび保育ささはらは、主任保育士は１号主幹保育士、保育士は保育者

（３）保育所等児童数　　各年４月１日現在

年度	区分	定員（人）	年齢別入所児童数（人）						
			0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
平成25年	入所児童数（人）	2,155	11	125	173	444	476	451	1,680
	実施児童数（人）		11	125	173	419	456	441	1,625
平成26年	入所児童数（人）	2,175	13	106	189	439	453	470	1,670
	実施児童数（人）		13	106	189	402	431	457	1,598
平成27年	入所児童数（人）	2,145	12	113	165	454	453	453	1,650
	実施児童数（人）		12	113	165	330	344	362	1,326
平成28年	入所児童数（人）	2,145	12	136	163	457	464	453	1,685
	2号・3号児童数（人）		12	136	163	335	328	344	1,318
平成29年	入所児童数（人）	2,145	16	123	213	438	470	465	1,725
	2号・3号児童数（人）		16	123	213	313	343	357	1,365
平成30年	入所児童数（人）	2,145	14	135	187	464	440	473	1,713
	2号・3号児童数（人）		14	135	187	379	337	379	1,431
平成31年	入所児童数（人）	2,145	19	128	183	427	472	446	1,675
	2号・3号児童数（人）		19	128	183	344	386	360	1,420
令和2年	入所児童数（人）	2,240	18	128	202	413	464	497	1,722
	2号・3号児童数（人）		18	128	202	313	360	419	1,440
令和3年	入所児童数（人）	2,240	13	149	184	447	422	478	1,693
	2号・3号児童数（人）		13	149	184	347	323	384	1,400
令和4年	入所児童数（人）	2,240	19	121	213	368	450	417	1,588
	2号・3号児童数（人）		19	121	213	283	348	336	1,320
令和5年	入所児童数（人）	2,130	15	138	185	395	374	443	1,550
	2号・3号児童数（人）		15	138	183	317	300	368	1,321
令和6年	入所児童数（人）	2,077	17	126	204	331	393	376	1,447
	2号・3号児童数（人）		17	125	204	286	348	330	1,310

※令和2年～ちのせいぼ幼稚園（幼稚園型認定こども園）、令和3年～野あそび保育ささはら（保育所型認定こども園）を含む

（４）保育所等の概要　　各年４月１日現在

区分／年度	職員数（人）						
	園長	主任保育士	主幹保育士、教育主任・保育主任、１号主幹保育士	保育士	保育教諭 幼稚園教諭 保育者	調理員	計
平成25年	15	26	―	202	―	0	243
平成26年	16	24	―	204	―	0	244
平成27年	17	28	―	216	―	0	261
平成28年	19	27	―	209	―	0	255
平成29年	19	23	2	216	18	0	278
平成30年	19	24	2	207	20	66	338
平成31年	17	24	2	199	20	68	330
令和２年	18	21	4	195	30	70	338
令和３年	19	21	5	196	37	71	349
令和４年	19	20	5	196	35	71	346
令和５年	19	18	10	149	82	73	351
令和６年	19	18	10	145	75	72	339

※玉川どんぐり、わかば、よこうちの各認定こども園は、主任保育士は主幹保育士、保育士は保育教諭
ちのせいぼ幼稚園は、主任保育士は教育主任・保育主任、保育士は幼稚園教諭
野あそび保育ささはらは、主任保育士は１号主幹保育士、保育士は保育者

（５）保育園の建設概要　（令和6年4月1日現在）

No.	園　名	所在地	許可年月日		定員（人）	建築年月	築年数	構造	耐震診断	敷地面積（㎡）	建物面積（㎡）
1	北　山 保育園	北山4810-1	昭和	35.10. 1 (1960.10.1)	100	1973.12 2018.11 (大規改修)	50	木造１階	対応済	3,186.96	883.72
2	小　泉 保育園	玉川927-243	昭和	49. 4. 1 (1974.4.1)	90	1974.3 2018.11 (大規改修)	50	木造１階	対応済	2,358.77	838.45
3	みどりヶ丘 保育園	宮川8630-1	昭和	50. 4. 1 (1975.4.1)	90	1975.3 2020.10 (耐震改修)	49	木造１階	対応済	4,408.04	838.34
4	宮川第二 保育園	宮川1277-1	昭和	28.4. 1 (1953.4.1)	60	1975.11 2019.11 (大規改修)	48	木造１階	対応済	1,814.74	672.70
5	中大塩 保育園	中大塩8-12	昭和	56. 4. 1 (1981.4.1)	100	1981.3 2019.11 (大規改修)	43	鉄骨造１階	対応済	4,246.59	1,271.03
6	玉　川 保育園	玉川3439	昭和	30.11.5 (1955.11.5)	220	1989.7	34	鉄骨造１階	対応済	6,229.84	1,377.58
7	湖　東 保育園	湖東5646-1	昭和	27.4. 1 (1952.4.1)	130	1994.3 2001.12 2007.3	30	鉄骨造１階	対応済	4,673.27	1,083.54
8	泉　野 保育園	泉野2650-1	昭和	37.10. 1 (1962.10.1)	60	1996.9	27	鉄骨造１階	対応済	3,500.00	853.20
9	米　沢 保育園	米沢6160	昭和	37. 2 1 (1962.2.1)	120	1998.8 2003.7	25	鉄骨造１階	対応済	6,638.07	1,074.45
10	金　沢 保育園	金沢1164-1	昭和	37. 10 1 (1962.10.1)	100	2002.1	22	鉄骨造１階	対応済	3,238.60	983.13
11	中　央 保育園	本町東15-14	昭和	37. 2 1 (1962.2.1)	90	2005.3	19	鉄骨造２階	対応済	2,010.00	1,356.51
12	ち　の 保育園	塚原1-13-5	昭和	25.3.23 (1950.3.23)	200	2007.9	16	鉄筋コンクリート造２階	対応済	3,499.33	1,735.91
13	豊　平 保育園	豊平2486-1	昭和	34. 1. 1 (1959.1.1)	100	2011.1	13	鉄骨造１階	対応済	3,743.79	1,267.54
14	宮　川 保育園	宮川4458-2	昭和	27.6.20 (1952.6.20)	120	2014.2	10	鉄骨造１階	対応済	3,825.00	1,380.64
(私) 玉川どんぐり 保育園		玉川2213-1	平成	18.4.1 (2006.4.1)	210	2006.3	18	鉄骨造１階	対応済	4,999.97	1,735.25
(私)わ か ば 保育園		宮川11020	昭和	46.4.1 (1971.4.1) (H26.4～私)	200	2014.3	10	鉄骨造２階	対応済	5,717.25	1,555.53
(私)よこうち 認定こども園		ちの2576-1	昭和	48. 4. 1 (1973.4.1) (H27.4～私)	120	2015.3	9	鉄骨造２階	対応済	2,796.40	1,339.38
(私)ちの せいぼ幼稚園		仲町14-7	昭和	39.3.30 (1964.3.30)	105	1995.3	29	鉄骨・木造２階	対応済	2,198.38	957.69
(私) 野あそび 保育ささはら		湖東1298-1	昭和	33.12.1 (1958.12.1) (R3.4～私)	25	1983.10	40	鉄骨造１階	対応済	2,613.41	389.75
病児・病後児保育施設 おやすみ館		玉川4444-1	令和	2.4.1 (2020.4.1)	6	2020.3	4	木造１階	対応済	576.98	94.82

学 校 教 育 課

１．基本方針

幼児期からの連続した発達に配慮し、次世代を担う子どもたちの『生きる力』を育む教育の実現を目指します。

そのために「自ら考え、判断し、表現する力を身につけ、未来を拓く確かな学力（知)」、「社会や時代がどのように変化しようとも、人としてまっすぐ生き、人を思いやれる豊かな心（徳)」、「心と体の健康を鍛え、たくましく主体的に生きるための人生を支える健やかな体（体)」、「健やかな心と体を育む食事（食)」の知・徳・体・食のバランスのとれた教育の実践に取り組みます。

２．重点事業

（１）幼保小連携教育の推進

幼児期から児童期への滑らかな移行を進めるため、幼保小連携推進計画に基づき、学校区ごとに幼保小連携教育の推進を図ります。

保育と教育の理念である、幼児期の「三つの自立（学び自立・生活上の自立・精神的な自立)」、児童期の「学力の三つの要素（基礎的な知識、技能・思考力、判断力、表現力・主体的に学習に取り組む態度)」のねらいに即して、保育所・認定こども園、学校、家庭が相互理解を深めながら、保育所・認定こども園から小学校の接続期における子どもの滑らかで連続的な育ちを支えていきます。

（２）幼保小連携教育から小中一貫教育を進めるための学校教育目標や学校長の学校経営方針が児童生徒の姿に具体的に実現する教育活動の展開

① 学校教育目標や学校長の学校経営方針を、児童生徒と教職員のみならず、保護者や地域の多くの人に理解が得られる地域とともに歩む工夫と努力をします。

② 学校教育目標や学校経営方針の、児童生徒の育ちを評価する機会や場面を定期的に設定し、学校評価が生きる教育を推進します。

（３）小中一貫教育への取組み

義務教育の質的向上を目指し、小学校、中学校が連携して児童生徒の心身の成長を支援し、生きる力の育成につなげてまいります。

いじめ、中１ギャップの問題は、子ども同士のつながりから発生します。小学校と小学校、小学校と中学校の子どもや教員の交流を深めることによって、小学校・中学校９ヶ年の隔たりのない教育の取組みを進めてまいります。

また、「縄文のビーナス」、「仮面の女神」２体の土偶が国宝に指定される茅野市は、縄文文化が栄えた地であります。「縄文文化を深く知る」「自らの生き方のヒントを得る」「故郷への誇りと愛着のもてる子どもを育む」ため、縄文人のたくましさ（自立)、やさしさ（協働)、高い生活力と芸術性（創造）にふれ、こどもたちが今の自分、これからの自分の生き方を深く見つめ直す縄文市民科学習を推進します。

（４）学力・体力の向上

① 学習指導要領の趣旨や内容の理解を深めるための研修会の開催の他、物的・人的環境整備など、円滑な実施のための支援に努めます。

② 個に応じた丁寧な指導を実施するため、小学校は算数、中学校は数学、英語等の教科において習熟度別授業や少人数指導を実施して、基礎・基本の学力の習得や学習意欲の向上に努めます。

③ 学力・学習状況調査の調査結果を活用し、児童生徒の学力や学習状況を多面的に把握・分析するとともに、教師の指導力向上や児童生徒ひとりひとりの学習状況の改善に努めます。

④ 地域素材を教材化し、体験的な学習活動を通して地域の自然や産業・文化に学ぶと共に、地域に深く心を寄せる児童生徒を育む教育を推進します。このため、総合的な学習の時間の充実に努めます。

⑤ 自他の生命を尊重し、自分の将来を考え、法やきまりの意義の理解を深め、主体的に社会の形成に参画しようとする自覚を身につける教育を実現します。特に中学校においては地域社会との連携を図りながら体験を通して学ぶキャリア教育（職場体験学習）を中核に、確かな進路指導に努めます。

⑥　児童生徒の体力・運動能力がやや低下傾向にあることから、児童生徒の実態を把握し、体力の向上に努めます。

（５）信頼され地域に開かれた生きる力を育む学校づくり（コミュニティ・スクール）の推進

①　地域に根ざし、自校の歴史や伝統を基盤に具体的な活動やその成果が見える地域とともに歩む開かれた学校づくりに努めます。

②　生きる力を育む学校づくりの活動計画とその成果を報告し、教職員の資質向上を図るとともに、学校教育目標が具体化する特色ある学校づくりに努めます。

③　地域の人材や学習ボランティアの力を生かした多様な教育課程の編成や指導法の工夫・改善に努めます。

（６）ことばとこころを育てる読書活動の継続

朝の 10 分間読書をはじめとする読書活動の継続を通して、児童生徒のことばと心を育てる教育を推進します。

（７）命の大切さと相手を思いやる心を育み、人間性豊かな子どもの育成を目指す教育の推進

①　命の大切さがわかる心の教育を推進します。

②　不登校やいじめなど悩みを抱える児童生徒を支援する体制を充実してまいります。

③　教育委員会の臨床心理士・スクールソーシャルワーカーによる保護者等の相談に応じると共に、学校へも定期的に訪問し、教職員への相談体制も充実してまいります。

（８）子どもたちの多様な学びの創造

児童生徒を対象とした多様な学びの場づくりと人的支援体制の構築を目指します。

（９）基本的生活習慣の向上と規範意識を高める生徒指導の充実

①　『「早寝・早起き・朝ごはん」で生活リズムを整えよう』の運動を学校・家庭・地域をあげて取り組みます。

②　夏休みや冬休み等の長期休業の過ごし方について、茅野市ＰＴＡ連合会や関係機関と連携し、児童生徒の規範意識を高める生徒指導に努めます。

(10) Society5.0 に対応したＩＣＴ教育の充実と情報機器施設の整備

児童生徒が１人１台のパソコン･タブレット等の情報機器を授業で活用できることで、主体的・対話的で深い学びを実践すると共に、正しい情報を活用するための情報モラル及び情報リテラシー、プログラミング的思考の育成など、情報化社会に対応した情報活用能力の習得に努めます。

(11) 児童生徒の登下校時の安全対策の推進

①　児童生徒の交通安全指導を定例化し、各学校における指導を強化します。

②　不審者対策や通学路の危険箇所を点検し、「こどもを守る安心の家」等の地域ぐるみの活動を強化します。

③　ＰＴＡの「茅野市防犯パトロール」や郵便局の「安全安心 110 番」、県タクシー協会の「子どもを守る安心の車」等各種団体との連携により、大勢の目で子どもを見守り、事件・事故を未然に防ぐ努力をします。

(12) 障害のある児童生徒への理解と特別支援教育の充実

①　適正な就学指導を実現するため、教育支援委員会の充実に努めます。特に該当児童生徒を複数の目で観察して、一人一人の児童生徒をきめ細かく指導することのできる就学先を判断することに努めます。

②　特別支援学級での指導は、社会参加や将来の自立に向けてきめ細かい指導に努めます。

(13) 学校における生涯学習の実施と教職員の資質向上を図る教職員研修の推進

学校を生涯学習推進の「基礎的機関」と位置づけ、生涯学習課と連携し研究指定校による研究や、教職員の研修を充実してまいります。

(14) 小中学校の学習環境の充実

①　安全で快適な学校環境で学習できるよう、学校施設の整備・充実に努めます。

②　建替事業中の永明小学校・永明中学校校舎建設を進め、早期の事業完了を目指します。

３．学校の教育目標と生きる力を育む学校づくり

永明小学校

宮川小学校

	学　校　の　教　育　目　標	生　き　る　力　を　育　む　学　校　づ　く　り
永明小学校	◆学校教育目標 ともに拓く ～なかよく　かしこく　たくましく～ ◆学校教育目標の具現に向けた取組 子どもと創る「つむぎ合い」 ◎「にこにこ」なかよく ～つむぎ合う子どもたち・笑顔で登校～ 互いの人権を尊重できる感覚を持つ子ども ◎「のびのび」かしこく ～つむぎ合う学び・確かな学力～ 自分の行動を考えて判断できる力を持つ子ども ◎「すくすく」たくましく ～つむぎ合う心と体～ 困難にあっても勇気をもって挑戦する心を持つ子ども	テーマ：子どもと創る　つむぎ合い ～学校目標「なかよく・かしこく・たくましく」と小中一貫教育でめざす子ども像「相手に生きる私」の実現に向けた教育実践～ 1　つむぎ合う学び・確かな学力　「かしこく」 (1)主体的・対話的で深い学びを生み出す授業づくりと公開授業 ①授業改善～ICTの利活用～ ②指導と評価の一本化 ③永明中学校区の新たな小中一貫教育と修正と実践 ④教員の資質向上に関する取組（一人一公開授業） (2)学力の充実・授業改善（校内研究）の研究 ①学年会における授業改善に向けた授業研究と学校長の指導による研修等 ②児童理解に基づき、子ども同士が主体的・対話的で深い学びを生み出す授業づくり ③ICTを活用した授業づくりの提案 ④学力テスト等(NINO、NRT)の結果を分析し、授業づくりに生かす。 2　つむぎ合う心と体　「たくましく」 あいさつを核とした小中間及び学校と家庭、地域間の連携・協力による温もりある生活環境づくりの推進 3　つむぎ合う子どもたち・笑顔で登校　「なかよく」 「つむぎ合いの時間」等における､学級･学年活動や異学年等との心を解放した交流を通したつむぎ合いによる豊かな人間関係性の育成
宮川小学校	◆学校教育目標 校是　「自立創造　自律実践」 校訓　「きたえよう自分を！ はぐくもう豊かな心と友情を！」 ～一人ひとりが輝く宮川小学校～ ＜協働・創造・寛容＞ ◆学校教育目標の具現化のための取組 ○一人を大事にする宮川小の土台の充実 ・幼保小のなめらかな接続 （スタートカリキュラムの推進） ・読書活動の推進 ・「主体的・対話的で深い学び」でつなぐ小中一貫教育 ・「縄文のビーナスプラン」に、受けた取組 ・学校運営協議会を中心とした開かれた学校作り ・児童会活動を中心としたあいさつ・靴そろえ ・家庭との連携 ○こどものための働き方改革に向けた取組 ・学校業務支援員・教頭マネジメント支援員の有効活用 ・効果的な教材研究・高学年教科担任制による授業の質的向上 ・こども課、子どもサポートコーディネーターによる子ども・家庭支援の充実 ・スピード感ある対応による家庭との連携 ・教職員のワークライフバランスの構築・ワークエンゲージメントの向上	（１）学びの充実のために ①１時間１感動の授業 ○子どもたちにとって、できる、わかる、楽しい授業をつくる ○子どもとともに授業をつくる（教師は授業の伴走者　先導者ではない） ○教材研究と研修に努める ②探求的な学び～体験して学ぶ～ ○児童が没頭し想像力を発揮する学級の柱（生活・総合・縄文科）の活動の充実 ③個別最適で協働的な学び ○ＩＣＴ機器の有効利用 ○不登校児童、家庭学習における有効活用 ○友だちと話したり、相談したりする場面の設定 ④言語活動の充実 ○書く力の向上による学力の向上 ○書く活動を基軸にした研究体制の構築 ○話し合う力の向上 （２）多様性を包み込むために ①子どもの個性を理解する ○受容・肯定と共感　寄り添う ○その子の得意を伸ばす 苦手を克服するのではなく、得意を伸ばすことで、自己肯定感を高め、自信を育む。 ○多様な価値観を共有する 一面的でなく、多角的に見る。子どもを一方的に決めつけて見ない。 ○特別支援教育の充実 ②ユニバーサルデザイン化の推進 ○教室環境のＵＤ化　黒板まわり　教室の整理整頓 ○教師による働きかけのＵＤ化　その子に応じた声がけをする ○基本的な授業のＵＤ化　学習問題・学習課題・学び合い・ふり返り ③リレーション ○子どもとの対話の時間の確保 ○担任だけでなく、いろいろな教職員とつながる ○安心できる学びの場 （３）生き方を学ぶ ①生き方教育の充実 ○宮川ドリームゼミ ②地域の方との交流 ○コミュニティー・スクールルームの開設 ③人権・福祉教育の充実 ○指導の適時・的確性を可能にする教職員自身の人権感覚の向上 ○相手意識を育む福祉・人権教育 ○お互いの良さを認め合う

米沢小学校

豊平小学校

	学校の教育目標	生 き る 力 を 育 む 学 校 づ く り
米沢小学校	◆学校教育目標 『ひとりでできる　みんなとできる』 めざす学校像「明日も来たくなる学校」 ～子どもと教師、家庭・地域が 共に創り育てる学校～ ◆学校教育目標の具現に向けた取組 ○一人ひとりの学力を高める「主体的・対話的で深い学び」の実現 ○心を育てる読書・図書館教育の充実 ○どの子にも優しい特別支援教育の視点に立った指導 ○一人ひとりに居場所のある学校づくり ○異学年交流、小中一貫教育、幼保小連携教育、地域との交流などによる縦のつながりの強化 ○探究的な学習を実現するための縄文科・総合的な学習の取組 ○子どものための働き方改革の推進 ○安心安全な学校生活の保障	1　学力向上に向けた取組 ・授業改善への取組 ・既習内容の定着と自主学習の習慣化を目指す家庭学習 ・ICT機器の有効的な活用 ・縄文科学習、自然体験学習（丸山での遊びや栽培活動　等）を大切にした探求的な学習の実践 2　読書教育の充実 ・朝読書の充実　　・毎週水曜日の読み聞かせ　　・「よねっこ　これだけは１２０冊」 ・調べる学習　　・家族読書の位置づけ　毎月第３週末 3　特別支援教育の視点に立った指導 ・一人ひとりの違いを理解し、すべての子どもの居場所のある学校、学級づくり ・信州型ユニバーサルデザインを活用した授業づくり ・定期的な支援会議 4　地域と連携した教育活動 ・米沢コミュニティ・スクールの推進 コミュニティ・スクールだよりの発行 学校運営協議会委員をはじめとした地域の方による、学校・児童会行事の参観 ・地域講師の協力によるふれあい教室　・きのこの菌打ち体験（３年） ・「みどり市」との連携（３年梅もぎ体験、５年お田植祭り） ・米沢コミュニティ、こども館との連携（コミュニティまつり、お話会） 5　幼保小連携教育の推進 ・スタートカリキュラムの実践と改善 ・保育士体験研修、合同職員会による職員間の交流 ・保育園児との交流（各学年） 6　小中一貫教育の推進 ・学び合いの授業実践と学び方の共通理解、合同職員会 ・生徒指導、児童会と生徒会の連携　　・小中間、小学校同士の交流授業
豊平小学校	◆学校教育目標 「よく考えて　めあてをもって ひとり歩きのできる子ども」 めざす子どもの姿 ＝「**Let's　Try**」 【こだわろう】 ： 自分のいいところを見つけ、とことんよさを伸ばしていく子ども 【ふんばろう】 ： いいと思ったこと、やろうと思ったことを最後までやり抜くたくましい子ども 【いたわりあおう】： 困ったときには助けを求め、友のよさを見つけることができる心優しい子ども 【ひびきあおう】 ： 周りの人たちと認め合い、支え合いのできる子ども ◆学校教育目標の具現に向けた取組 (1)「生き方教育」の推進 (2)図書館教育・読書活動の充実 (3)「主体的・対話的で深い学び」を目指した授業づくり (4)「探究的」「協働的」な縄文・市民科の学習の創造 (5)「子どものための学校づくり」の推 進 (6)コミュニティ・スクールの一層の推進	(1)「生き方教育」の推進 ・自分の人生、自分たちが生きていくまちの未来を思いえがく教育の推進。 ・頑張った自分の姿を振り返り、次への目標や課題を見出す「キャリアパスポート」の蓄積。 ・予測困難なこれからの社会を生き抜くために、「社会的、職業的に自立できる人間」、「よりよい社会の創り手となる資質、能力を身につけた人間」を育てる。 ・不登校傾向・不適応傾向の子どもたちのニーズに応じた学びの場・居場所（ミニサポートルーム）をつくる。 (2)図書館教育・読書活動の充実 ・多くの本に触れ、「ことばとこころを育てる読書活動」の充実。 ・校長、教頭が図書館での授業に足を運ぶ。 ・朝読書の確実な実施。先生方も読書をする（例外なし）。 ・図書館司書、司書教諭との連携。 ・学習情報センターとしての学校図書館の機能を生かした、一人ひとりの興味関心からスタートし、自分の学び方を大切にし、能力を伸ばす「調べる学習コンクール」への積極的な参加。 (3)「主体的・対話的で深い学び」を目指した授業づくり ・子どもたちが自ら学びたい、考えたいという意識になるような、自ら学ぶ授業づくりに挑戦する。（地域素材など、実感できる教材を準備する。） ・教材研究のとき、どのように教えるのかではなく、子どもたちがどのような意識で追究したいと思うか、に向けたい。 (4)「探究的」「協働的」な縄文・市民科学習の創造 ・縄文の心を知り、現代社会のあり方を考える「縄文市民科学習」を位置づけ、地域に学ぶ時間とする。 ・縄文市民科のまとめを通して、来年度への課題の設定や、「調べ学習コンクール」「研究・創意工夫展」などに向けて、個人の課題設定をできるだけ行う。 ・目線を地域に向ける。地域の「ひと・こと・もの」から何が学べるか研究する。 (5)「子どものための学校づくり」の推進 ・子どもの可能性の芽を伸ばす学校。 ・子どもたちに向き合う時間と自分の力量を上げる時間をバランスよくして、メリハリのある生き方をすることが子どもたちのためになる。ということを意識していきたい。 ・授業の手応え、子どもたちに力がついた場面などを共有して、力量が上がっていることをそれぞれが自覚できるようにしたい。 (6)コミュニティ・スクールの一層の推進 ・学校環境や学習環境だけでなく、学校の取り組みそのものに提言や介入をしていただけるような参画の呼びかけをする。 ・コロナ禍でもできたことや、コロナ禍前に戻すことができること等知恵をお借りしながら学校運営に助言をいただくようにしていく。学校として、「地域から学ぶ」姿勢を示していきたい。

玉川小学校

泉野小学校

	学 校 の 教 育 目 標	生 き る 力 を 育 む 学 校 づ く り
玉川小学校	◆学校教育目標 「夢に向かって、輝く未来を切り拓く子ども」 ～探究的に学び、笑顔がいっぱいの玉川小学校～ Well-beingを味わう子ども ◆学校教育目標の具現に向けた取組 (1)自己決定し、自分らしく学ぶ子ども (2)利他的に行動するやさしい子ども (3)困ったことを他と協働し乗り越えるたくましい子ども	1　自己決定し、自分らしく学ぶ子どもを目指して ①子どものやりたいことができる学校 ・今日○○がしたいから学校に行きたいと思える時間と場所の保障 ・自分で選び粘り強く取り組む「マイプラン学習」を各学年、各学期に1回は実施する。 ・ICT機器を活用した、個別最適な授業と友だちと一緒に追究する対話的で協働的な学びの創造 ・縄文の心を知り、自分の生き方を考える縄文科学習の推進 ②学力向上への取組 ・高学年教科担任制、小中連携教育 ・公開授業を通して授業力の向上 ③英語教育の充実 2　利他的に行動するやさしい子どもを目指して ①「ことば」と「こころ」を育む読書・図書館教育・歌声 ・一人ひとりの興味関心からスタートし、自分の学び方を大切にした調べる学習の充実 ・朝読書、読み聞かせの充実 ②子どもの多様性を包み込む教育 ・校内子どもサポートセンター、子どもサポートCoを機能させ、子どもたちのニーズに応じた学びの場、居場所づくり(サポートルーム) ・子どもたちの可能性の芽を伸ばす特別支援教育の充実 ③心のよつ葉クローバープランの推進 ④業務改善を通して支援の質の向上 3　困ったことを他と協働し乗り越えるたくましい子どもを目指して ①今の学びを未来につなぐ生き方教育 ・学ぶことや様々な体験で乗り越える体験を通して、自己肯定感を高める。 ・心のよりどころとしてのふるさと玉川への愛着を深め、郷土への誇りをもつ ・自分に自信をもち、未来に夢と希望をもつキャリアパスポート ②玉川小コミュニティ・スクールとの連携 ・ケヤキフェスを企画・運営する子ども ③幼保小連携教育 ・全校体制で取り組むスタートカリキュラム
泉野小学校	◆学校教育目標 いずこにあっても、泉野人（いずみのびと）として愛され信頼され尊敬される生涯学習者としての資質の基礎を養う ーチャレンジ ～やってみよう・続けてみよう～ー (1)自分の考えを持って自分らしく取り組む子ども (2)自分も友達も大切にする子ども (3)勇気をもって挑戦し、困難も乗り越える子ども (4)地域を大切にする子ども ◆学校教育目標の具現に向けた取組 (1)「一人一人が探究」 ・一人一人の可能性を広げる ・自分の問いを持つ ・自分らしく追究する (2)「チャレンジのサイクル」 ・チャレンジ→振り返り（認め、褒める）→新たなチャレンジへ (3)「地域に学ぶ」 ・泉野のひと・もの・ことから学ぶ ・生き方に学ぶ (4)「心の応援隊」 ・一人ひとりに寄り添い、見守り、励まし認める教師の姿勢 ・自立した学びの環境づくり	1 学びの充実 (1)一人一人の課題や追究の多様性を支援 (2)自立した学びのための学習環境づくり (3)わかる、できる、楽しいが実感できる授業 (4)一人一人の興味関心と自分の学びを大事にした「調べる学習」 (5)学びのユニバーサルデザイン化の推進 (6)ＩＣＴ機器を生かした個別学習・協働学習の推進と家庭学習の連携 (7)学校内での学びと地域での学びの連携 (8)読書活動、読書教育の充実 ・朝読書　・読み聞かせ　・調べ学習 2 魅力ある教育課程 (1)地域とのつながりや地域文化等の学びを、子どもたちのやりがいや楽しみに (2)総合的な学習の時間と生活科を軸にした、教科横断的探究的な学習 (3)地域の方々とつくる「廻り舞台」　文化交流　学びの発表の場 (4)山間地の立地を生かした教育 ・スケート　・八ヶ岳自然体験　・地域めぐり (5)学年・校種・年代をこえた交流活動 3 楽しい学校 (1)少人数が故の「一人が何役も担う」「活動の場がある」ことを自己有用感や満足感に (2)リレーションづくり (3)柔軟な学びの場　ミニサポートルーム (4)プラス思考のキャリアパスポート (5)やりたいと思える学びや活動の場 (6)子どもの可能性を引き出す、好きや得意を伸ばす、個別の指導と支援の充実 (7)安心できるつながりをつくる相談週間

金沢小学校

湖東小学校

	学　校　の　教　育　目　標	生 き る 力 を 育 む 学 校 づ く り
金沢小学校	◆学校教育目標 『深く豊かな心をもち、自らやりぬく子ども』 ＜めざす学校像＞ 子ども・教師・家庭・地域 みんながつながる　あたたかい学校 〈合い言葉〉 (1)ぽかぽかを広げよう (2)考えよう、伝え合おう (3)大好き金沢 ◆学校教育目標の具現に向けた取組 (1)子どもを中心に据え、一人ひとりが安心していられる居場所としての学校 ・一人ひとりに居場所があり、良さを認められたり、伸ばしたりすることができる。 ・自分の願いを持ち、心を解放して学習や活動に取り組むことができる。 ・少人数の良さを活かし、一人ひとりが活躍できる場がある。 (2)学年を越えて仲良く生活や学習をし、互いに認めあう学校 ・学校全体が学年を越えて活動したり、共に学習したりすることができる。 ・朝の挨拶を始めとして、「ありがとう」「いいね」等のぽかぽか言葉を交わし合う。 (3)職員、保護者、地域の方々が協働し、子ども達の学びを支えるとともに、やりがいを感じたりつくり出したりすることができる場としての学校 ・金沢ならではの学習、行事、活動にとりくみ、ふるさとの自然や文化、地域の方々の思いなどにふれ、自分の生き方を見いだしていくことができる。 ・子ども、職員、保護者、地域皆で、金沢のためにできることを実践することでやりがいを感じたり、つくり出したりすることができる。	(１) 温かい学校づくり ①温かい心でつながる学校づくり ○名前を呼んで自分から明るく挨拶 ○温かい言葉を交わし合う雰囲気づくり ○子どもを笑顔で迎え、送る教師 ○心を開いて歌声を合わせる ②どの子も安心できる学級づくり ○自己有用感、自己肯定感を高める よさや頑張り、違いを認め合える雰囲気の醸成 ○寺子屋タイム・ふれあいタイムを活用したリレーションづくり ○児童のニーズに応じた居場所づくり（ミニサポートルーム） ③道徳教育・特別支援教育の充実 ○可能性の芽を伸ばす個別の指導・個別の支援の充実 ○違いや多様性を認め合う人権教育の充実 ○考え、議論して多様な価値観にふれる道徳 ○授業のUD化の推進 (２)探究と対話の授業づくり ①個々の問いや願いから始まる探究的な学習 ○子どもの問いの解決や願いの達成に向けた、主体的な追究を意識した生活科・総合的な学習 ○教科横断的なカリキュラムマネジメント ②対話的な学びのある授業 ○対話し、考え合う必要感のある課題や追究場面の設定 ○子ども同士が関わり合い、多様な考えに触れられる学びの工夫 ○互いの思考を見える化し、伝わりやすくするICT機器の活用 ○高学年教科担任制の活用 ③学校図書館の活動 ○朝読書、読み聞かせの充実 ○各教科での計画的な図書館利用 ○自らの疑問について調べ方やまとめ方を工夫する「調べる学習」 (３)特色ある教育活動づくり ①地域に根ざし生き方を学ぶ教育活動 ○自然や立地を活かした、金沢小ならではの学習や活動の新たな価値付け。地域の方の思いにふれる。（スケート、緑の少年団活動、金鶏グリーンデイ、菌打ちなど） ○地域のためにできることを考え、実践することによる、やりがいや楽しさの創出 ②コミュニティ・スクールの活用 ○CS三役会で学校と共に課題解決の方向を考え、提案 ○継続可能な支援体制づくり（金沢小応援団） ○家庭教育支援部会の充実。部会活動の活性化 ○わくわく金theワークの実施 ○地域の方々とのつなぎ役としての事業の計画、推進 ○地区放送での日常的な広報活動
湖東小学校	◆学校教育目標 (1)考える子 (2)すすんでやり抜く子 (3)思いやる子 ◆学校教育目標の具現に向けた取組 １　授業づくり ・「納得する」「学ぶ意味を感得する」「知的好奇心が高まる」「わからなさを表出できる」授業づくり。 ・ものとの対話、自己内対話、友達との対話など対話を意識した授業 ・自己調整力の育成（マイプラン学習） ２　活動づくり ・地域と繋がり、縄文科、生活科・総合的な学習の時間を軸にした「核」のある学校生活 ・「創る」ことを取り入れた学校行事・児童会活動 ３　こころづくり ・あいさつの価値を感じられる活動、児童会との協働で気持のよいあいさつを交わす。 ・良さを見つめ、認め、その子らしさが生きるための支援 ・違うことのよさを認め合う学級づくり ・豊かな言葉と心を育む読書活動の推進	(1)わくわく講座（講座数１０　参加４，５，６年のみ） 地域に根ざす活動をする講師の人柄や生き方に学ぶ。 ①地域講師の協力　②地域文化に関わる講座 ③地域との交流につながる講座 （例）サンサン会郷土料理（地産地消） ④公民館祭り等の地域の場で発表 (2)「縄文・市民科学習」 （例）４年生　手作り土器で縄文人の生活を体験したいという願いから生まれた活動 (3)地域に開かれた学校 ①ホームページ，学校だより，学年・学級だより等による学校情報の発信 ②湖東小コミュニティスクール運営協議会との連携 (4)環境教育 （例：ＳＤＧｓ　児童会による環境クイズ） (5)地域各団体との連携 ①育ちあいちの ②湖東の教育を語る会 ③中ツ原遺跡花壇の花植え 「茅野警察署」「湖東コミュニティセンター」 「尖石縄文考古館」「市少年警察ボランティア」 (6)地域に根ざした福祉教育 ①わくわく講座や出前福祉講座に障がいのある方を招いて ②議論する道徳 (7)その他 ①朝読書における読み聞かせ（ＰＴＡ活動、読書ボランテイア） ②保育園との交流

北山小学校

	学　校　の　教　育　目　標	生 き る 力 を 育 む 学 校 づ く り
北山小学校	◆学校教育目標 『純朴にして　たくましい子ども』 ～北山を愛し、 北山に誇りを持つ子どもの育成～ ◆本年度の重点(育みたい子どもの姿) (1)自分で考えて行動する子ども(主体性) (2)やるべき事に向き合う子ども(意思力) (3)思いやりのある子ども(相手意識) ◆学校教育目標の具現に向けた取組 ○みんなでつくる、「自ら考える」授業 ○子ども達がつくる学校生活 ○「わかる」「できる」手応えのある学習 ○みんなが生活しやすい環境づくり ○一人ひとりを大切にする支援 ○人とのつながりのなかで学ぶ ○ふるさと「北山」に学ぶ ○地域と共に子どもを育てる	《基本とする考え》　全ての職員で、全ての児童を育てる(多様性を包み込む学校に) 1　「自ら考える」授業づくり (1)友だちと考え合う場面の日常化 (2)“願い”や“問い”から出発する追究 互いの実践に学び合う(校内研究の充実)　縄文・市民科学習の充実 (3)日常的なICTの活用（「個別最適な学び」「協働的な学び」の両立) 学習進度、興味・関心への細やかな対応　双方向性を生かした多様な意見の共有 (4)豊かな心を育む読書・図書館教育 本が身近にある環境づくり　「思考力」を育む「調べる学習」　朝読書の充実 2　子どもたちがつくる学校生活 (1)「子どもの育ち」につながる、「学びの積み重ね」の先にある行事 (2)自身の力を試す活動の充実　〈児童会〉〈地区子ども会〉〈縦割り班活動〉〈北山祭〉 3　「わかった」「できた」という手応えのある学習 (1)学力差や得意不得意への対応 課題のスモールステップ化　体験的な活動　ペア・グループ学習　高学年教科担任制 (2)反復による基礎学力の定着 〈家庭学習〉〈ドリルタイム〉〈学力調査の結果の分析と活用〉 4　どの子も生活しやすい環境づくり (1)時間・ルールを守る行動の習慣化 (2)受け止め、自ら考えさせる指導 (3)がんばる自分を振り返る場づくり　〈キャリアパスポート〉 5　一人ひとりを大切にする支援(大事にされている子どもは、他の子どもも大事にする) 〈支援会議〉〈相談週間〉〈校内子どもサポートセンター〉〈カウンセリング〉 〈ミニサポートルーム(居場所づくり)〉〈外部機関との連携〉 〈児童アンケート(早期発見・早期対応の実現)〉〈ふわふわ言葉週間〉 6　人とのつながりのなかで学ぶ (1)幼保小中の連続的な支援 幼保小での子ども観の相互理解　小中連携による「考える力を育む授業づくり」 (2)縦割り班・異年齢集団による交流 〈縦割り清掃・給食・遊び〉〈保育園との交流〉〈デイサービスセンター等との交流〉 〈ボランティア活動〉〈「心のよつばのクローバープラン」の実践〉 7　ふるさと「北山」に学ぶ (1)北山の素材を教材化した授業　〈稲作り〉〈各種栽培活動〉〈学校林の活用〉〈遠足〉 (2)地域のために出来ることに取り組む　〈ビーナスライン周辺の花壇作り〉 8　地域と共に子どもを育てる 〈外部講師〉〈クラブ活動指導者〉〈いちばん星読み聞かせ〉〈全校習字〉 〈「ひまわり会」（給食での地産地消の取り組み）〉 (1)コミュニティ・スクールの運営　〈学校運営協議会〉 (2)学校支援ボランティアによる支援　〈学習支援〉〈環境整備〉〈安全確保〉

永明中学校

長峰中学校

	学　校　の　教　育　目　標	生 き る 力 を 育 む 学 校 づ く り
永明中学校	◆学校教育目標 「響き合い　磨き合い　誠実に生きる」～ 一人ひとりが輝き みんなが輝く ～ ◆学校教育目標の具現に向けた取組 永明中学校区の目指す子ども像「相手に生きる私」とは、相手の気持ちや立場になって考え、相手の生き方の中に自分自身を高めていく私である。そのために、友や地域の皆さんなどと共に活動することを通して相手の思いに触れ、多様性を認め合い、共に力を発揮する学びを大切にしていきたい。 学校教育目標の具現のため、一人ひとりが輝き、みんなが輝くために、「自律と共学」をテーマに、地域に根ざす学校として歴史と伝統を心にしっかりと刻み、努力していきたいと考えている。 今年度学校グランドデザイン 「自律と共学」 ～一人ひとりが輝き みんなが輝くために～ 自律…自分の課題解決に向けて、自分で考え、判断し、行動してみる心、自分自身を磨く心、相手との関係の中で判断できる心 共学…友や異年齢の児童生徒、地域の方々等と協働することを通して、「ひと（人間性）、もの（伝統文化・物作り）、こと（行動への思い）」に触れ、ともに力を発揮しようとする心　「みんな同じから」一人ひとりの多様性を認め合う心 重点１　「個で考える場・共に考える場」「個別最適化」 重点２　心を耕す「読書教育・人権教育・交流活動」 重点３　「縄文人の知恵に学ぶ探究的な学び」 重点４　「学級活動、特別支援教育・進路指導」 大切にしたい活動　行事を通して自己肯定感を高める 大切にしたい活動　生徒会活動を通して自律心を高め、共に活動する良さを感じる	【授業改善】 ・令和の日本型教育と求められる学力について全職員が理解して、学習マネジメント。 ・生徒の発達段階を意識した学習支援。 ・生徒の学力を適切に評価するための校内研修と学習マネジメント。 ・大学までの縦の流れを理解した学力観の職員間共有。 【ICT教育の推進】 ・学びをサポートするためのICT機器の有効利用の工夫。情報モラルの学習 ・ICT利用により生み出した授業時間の有効活用による授業改善。定着までを1時間の中にパッケージで落とし込む。 【個別最適な学び】認知能力検査をベースとした学習検査を実施し、自分の強みを生かした学び方を意識した学習を位置付ける。 【家庭学習】平日に取り組む各教科から出される「ベース課題」、これからのCBT利用を目指し、ICTを使ってあるテーマに沿ってじっくり取り組む「週末課題」、提出期限を定めた「指定課題」の３つに家庭学習を整理。特に「ベース課題」は、提出という観点で評価をせず、段階的に自主学習に移行できるような枠組み作りをしている。 【学級風土】学びの場として、誰もが安心して自己表現できる居心地のよい学年・学級づくりを目指す。 【人権教育】ありのままの友や自分の姿を認め合う集団づくり。感染症に対する正しい知識と、差別・偏見への指導。 【道徳教育】道徳的価値を常に追求していく道徳の授業実践。 【特別支援教育】個別の支援計画、個別の指導計画に裏付けされた支援と、支援の見直し。 【教育相談】こどもサポートコーディネーターを中心にして子どもや家庭との連携を図り、多様な学びに即した個に応じた支援を丁寧に実施する。 【地域連携】地域の人、技との触れあいを通して、より深い学びを体験し、地域の魅力や地域の方々の思いを実感する。 【PTA】共に学校作りを進める共同体としてのPTA活動。 【コミュニティースクール】学校運営について熟議し、地域と共につくる学校をめざす。 【柔軟な学びの場づくり】登校に困難さを抱える生徒たちが「いつでも、どこでも、誰とでも」その生徒の願いに応じた安心の居場所づくりを目指す。サポートルーム、教育支援センターとの連携をこどもサポートコーディネーターを中心に進める。 【関係機関との連携】校内校外を問わず、積極的に関係機関との連携を図る。 【キャリア教育】自らの生活をよりよくする生き方教育の在り方を探る。キャリア形成を意識した学びの連続性を追求する。 【縄文市民科】地域の素材に自ら関わり、そこに関わる人達の思いに触れる中で課題を見いだし、地域を共に創る一員として自己の生き方を見つめ直し、自分なりの答えを見出す。 【生徒会活動】生徒自らが考え、主体的に取り組む「自分たちの生徒会」活動を展開する。 【感染予防】正しい知識と行動力の育成　一人になったときに判断できる生きて働く力を養う。（自律を促す）
長峰中学校	◆学校教育目標　「　開　拓　精　神　」 ・ 目指す生徒像 試行錯誤する、自己有用感の高い、しなやかな生徒 ◆学校教育目標の具現化に向けた取組 （1）質の高い授業づくりに向けた取組 ①基礎的な学習内容の定着と自己表現力の育成 ②教科指導の効果を高めるＩＣＴの活用 ③長峰中学校区三校による研修を通しての学び合い、高め合い、一貫した学習指導の確立 （2）認め合い，支え合う集団づくり～学級・学年・部活動を通して～ ①生徒同士のコミュニケーションの量的・質的向上 ②生徒の実態把握の方法を具体化（「Ｑ－Ｕ」や「いじめに関するアセスメント」）と「人権意識の向上」に繋がる具体的な活動実践 ③特別な支援を必要とする生徒・不登校不適応傾向の生徒への適切な支援の充実および校内システム作り （3）挨拶や清掃，服装や時刻厳守など日常生活の向上～師弟同行～ ①「挨拶・清掃・奉仕活動」の三本柱の充実。生徒会活動を中心に据えて継続的に取り組み，明るい雰囲気に満ちた学校づくり。 ②規範意識の高揚・基本的生活習慣形成への足並みを揃えた指導・支援。 ③生徒の願いや思いから発し、主体的・対話的な活動を通して学校生活をよりよくする生徒会活動。 （4）地域の資源を最大限に活かしたコミュニティ・スクールの運用 ①「職場体験」・「地域奉仕活動」・「三校清掃」等の体験・奉仕活動の充実と交流を通した「学び」の深化 ②地域講師の発掘と、その専門性、生き方に学ぶ機会の充実 ③自分らしい表現によるまとめやプレゼン	1　授業改善・学力向上（重点１） 主体的・対話的で深い学びを目指した授業改善を進めることにより、「はじめに子どもありき」の気持ちをもち、子どもの存在に向き合う教師集団を育成する。 (1)日常的アプローチ ①年度当初に全学年でNRTを行い、その結果を基に、本校生徒にとって必要な学習指導、授業のあり方、家庭学習の方向を検討していく。また、生徒の学力の経年変化を分析しながら、指導に活かすようにする。 ②今までの一斉型の授業から、「聴く・つなぐ・戻す」を軸とした協働的な学習への転換を図る。 ③生徒、教師ともに、「わからないことから出発する課題解決学習」「信頼し合い、自己有用感を高める人間関係づくり」「わからなさを追究する主体的な学び」の良さを実感する評価研究を進める。 ④生徒側から立ち上がる学習課題を設定する確かな教材研究を行う。 (2)特別なアプローチ 文化祭、強歩大会等の行事を通して、学年・学級づくりを基盤とした学校づくりを進める。行事についても「協働的な学びの場」であるという視点で支援し、生徒一人一人のうちに自己有用感や集団への帰属感が高まる機会としていく。 ①学級会、学年集会、全校集会等の話し合いや準備活動において、「聴く・つなぐ・戻す」場作りを進める。 ②活動後の振り返りにより、価値を把握し、共有・交流することで、「協働的な学び」のよさが実感できるようにしていく。 (3)研修計画 ①南信教育事務所の指導主事や近隣の校長教頭を要請し、各教科で研究を深める。 ②長峰中学校区（宮川小、金沢小、本校）の３校で研修会や授業研究会等を行い、小中一貫校としての学習指導について高め会う機会を設定する。 読書研修会：７月24日（水）長峰中 授業改善研究会：11月20日（水）金沢小 縄文市民科公開授業：11月12日（火）宮川小 2　信頼し合い、自己有用感を高めていく集団づくり（重点２） (1)かかわり、つながり、課題を解決する学級づくり (2)QUやSST等を活かした人間関係づくり (3)「生徒間のコミュニケーション」の量と質の向上 (4)生徒の発案を生かす「人権教育」の実践 3　「サポートルーム」「訪問支援」の充実を図る（重点３） (1)サポートルーム、自・情障学級等で人間関係を学び直すとともに、学校に登校できなかった間の未履修部分を少しずつ学び直すことで進路実現を目指す。 (2)特に発達障がいの傾向を持つ生徒に対して積極的に支援する。 4　地域との連携 (1)たくましい体力と精神力を伸ばす強歩大会実施。（重点４） (2)地域奉仕活動（重点５）

北部中学校

東部中学校

	学 校 の 教 育 目 標	生 き る 力 を 育 む 学 校 づ く り
北部中学校	◆学校教育目標 『夢に向かってたくましく生き抜く生徒』 ◎自主…自分で考え判断して、自己に恥じない行動をしよう ◎忍耐…苦しさに負けず最後までやりぬき、他に対して寛容な心を持とう ◎審美…真実を求め続けて知性を磨き、心を磨こう ◆学校教育目標の具現に向けた取組 「ひと」「もの」「こと」との繋がりの多様性を認識し、自己の生き方を見つめる生徒の育成 (1)確かな学びのある学校 主体的・対話的で深い学びによる確かな学力の伸長 (2)豊かな心を育む学校 誰にも居場所があり、誰もが居心地良い、温かい学校 (3)地域とともにある学校 家庭や地域社会の教育力を生かした教育活動の推進	＜縄文のビーナスプランについて＞ 今年度から、茅野市の基本方針である「縄文のビーナスプラン〕を本校教育の指導方針として、各教育活動と指導・支援の充実を図る。 1 《確かな学びのある学校》 【学力向上推進プラン】 (1)授業改善を目指した重点的な取り組み ・「主体的・対話的で深い学び」を視点とした魅力ある授業の実現。教材研究の充実による学び合いの質の向上。 ・各教科での基礎基本の確実な定着。 基礎的な知識理解の伸長、一人で書く場の設定、振り返りの充実。 (2)家庭学習のあり方について研究 (3)全国学力状況調査の課題から、今後の取り組みの方向を探る (4)指導力向上のための研修 ・ＩＣＴ機器の効果的な活用の研究（思考ツールとして、効果的な提示、探究学習の支援として等） ・一人一公開による、お互いの授業を見合う機会の設定。 【教科学習・教科指導】 (1)学習意欲の向上 ・課題を明確化する。 ・個人追究、学び合い、振り返りの場を設定する。 ・生徒が自ら考え、判断し、表現する場面の設定・言語活動の充実のための工夫 ・言語活動の充実のための工夫 2 《豊かな心を育む学校》 【縄文のビーナスプラン・心の四つ葉のクローバープラン】 一人ひとりの多様性と良さを認め合い、生徒や保護者に寄り添いながら、それぞれに合った居場所と支援方法を行政や関係機関の協力を得ながら進めていく。 (1)心豊かで…道徳教育の充実 ・本音で考える道徳の時間 ・「審美の時間」の充実 (2)たくましく…生活・生徒指導の充実 ・生徒の良い姿を認め合う場を設ける。 ・生徒一人一人に自己有用感を感じさせる役割分担を組織化する。 (3)やさしい…いじめを許さない教育 ・生活アンケートによる実態把握。 ・集団作りを意識させる行事や活動。 (4)夢のある…多様性を包み込む学校づくりとていねいな支援体制 ・どの生徒にも等しく、進路実現・社会的自立という夢を支援していく。 【心を磨く活動】 (1)学級づくり…自浄作用が働き、支え合い助け合う温かさのある、心のふるさとづくり (2)生徒会活動…自分たちで学校を社会を創るという意識の醸成。 (3)歌声づくり…自分を表現し、声を合わせ、心が響き合う合唱 (4)人権教育…人権問題を自分の問題として考える生徒の育成。（感染症に関わる人権、ＳＮＳに由来する人権、LGBTQなど新しい時代の人権教育を含む） 3 《地域とともにある学校》 【総合的な学習の時間と図書館教育】 (1)総合的な学習の時間（生き方を考える「縄文・市民科学習」） ・地域の「ひと」「もの」「こと」に出合い、関わりながら学習していく。 ・学んだことを他者や地域に発信し、評価してもらい、「市民性」を養う学習へ。 (2)図書館教育（自ら学ぶ意欲を醸成する「調べる学習」） ・ねらいを絞り、多様な方法、様々な情報を使って調べていく。 ・調べた成果を形にし、他者に発信していく。 【地域との連携による生き方教育】 (1)キャリアパスポートを活用し、活動の記録を蓄積し、自己有用感を醸成しながら夢の実現を支援する。 (2)適切な勤労観と職業観を身につけ、将来設計の実現に向けて主体的な進路選択ができるようにする。 (3)保護者、地域、学校との協働の場の設定（ＰＴＡ作業、音楽会等） ・「北部中コミュニティースクール」として地域ボランティア、読み聞かせボランティア等地域との連携。 ・生徒による地域づくりへの参画・生徒会活動を中心に地域へ出向き、地域に生き、支えられていることへの自覚を育む体験活動。
東部中学校	◆学校教育目標 『豊かな人間性と創造性を培う教育』 (1)「開拓」…自己実現を目指し、進んで創造し実践しよう。 (2)「敬愛」…自他の人格を尊重し、互いに認め合う敬愛の心を持とう。 (3)「連帯」…互いに協力し、高め合える人間関係をつくろう。 (4)「感動」…美しさに共感する豊かな感性を養おう。 ◆学校教育目標の具現に向けた取組 「縄文のビーナスプラン」に沿った、生徒の個性を輝かせる教育を全職員で実現していく。 「幸　動」（こうどう） ～ひろげよう　つながろう　ふかめよう～ 自分から　凡事徹底　利他心 重点１　確かな学力の定着 自ら学びに向かい、友と深めあう豊かな学びの構築 重点２　豊かな心の育成 自分を大切にし、温かい他者意識のある仲間づくり 重点３　郷土愛（市民性）の育成 地域の一員として地域づくりに参画できる生徒	1　自ら学びに向かい、友と深めあう豊かな学びの構築 ① 生徒と教師とで作る「主体的・対話的で深い学び」の授業を推進することを大切にし「個別　最適」「協働的」な学びの視点から、誰にとっても充実感・達成感ある授業づくりを行う。 ② 生徒が主体的に取り組み，基礎学力の定着する家庭学習。 ③ 全国学力テスト・校内学力テスト等による，学力の評価・分析と授業改善を通してさらなる学力の向上を目指す。 ④ 全校，各教科の公開授業と日常的なリフレクションを通して，教師の指導力の向上をはかる。 ⑤ ICTを有効活用し，個別最適化された学び，協働的な学びの充実，円滑な推進。 2　自分を大切にし、温かい他者意識のある仲間づくり ① 「いしずえタイム」の「人間関係づくりの活動」や「情報モラル教育」を通年継続して行い，自他を認め，安心して生活できる学校づくりを進める。 ② 特別の教科道徳を要として，学校の教育活動全体を通じて，豊かな心や創造性の涵養に努める。（考え，議論する道徳） ③ Q-Uや各学期の生活実態調査・SOS郵便などを通して，生徒の実態を客観的につかみ，よりよい関係づくりに努める。 ④ 帰りの学活後に10分間の「いしずえの時間」を設け、相談の時間や生活アンケートを定期的に設定し，また、生徒のリレイションシップを広げられるような機会も設定し、生徒一人ひとりとの関係作りに努める。 ⑤ 多様な学びの場を保証することを学校の大きな柱とし、サポートルームや相談室を機能させるとともに「育ちあいちの」と連携をして，個に応じた支援をする 3　地域の一員として地域づくりに参画できる生徒 ① コミュニティスクールを通して，地域の人材の協力を得た学び。（キャリア教育・生き方教育） ② 地域とのつながりと地域への発信。（主体的な地域との関わり） ③ 地域を知り，地域のために出来ることを考える総合的な学習の時間。（縄文・市民科） ④ 地域コミュニティへの主体的な協力。（玉川ケヤキフェス・槻木廻り舞台・各種ボランティア） ⑤ ＤＸの仕組みも活用した、諏訪中央病院、市当局と連携し「医療」「福祉」分野での地域参画の推進、及び、地域と協働した情報の発信

４．資料

（１）児童・生徒数及び学級数

令和６年５月１日現在

	児童数																										
	学級数	1年			学級数	2年			学級数	3年			学級数	4年			学級数	5年			学級数	6年			総数		
		計	男	女		計	男	女		計	男	女		計	男	女		計	男	女		計	男	女	計	男	女
永明小学校	3	79	34	45	2	71	42	29	3	93	53	40	3	94	41	53	3	79	37	42	3	103	54	49	519	261	258
宮川小学校	3	100	50	50	3	109	55	54	3	106	53	53	4	119	66	53	4	130	66	64	3	100	52	48	664	342	322
米沢小学校	2	48	27	21	2	40	23	17	2	41	22	19	1	35	18	17	2	40	21	19	1	34	16	18	238	127	111
豊平小学校	1	34	13	21	1	33	13	20	1	36	20	16	2	40	19	21	1	28	15	13	2	40	19	21	211	99	112
玉川小学校	4	117	62	55	3	76	41	35	3	109	54	55	4	114	55	59	4	117	52	65	4	111	48	63	644	312	332
泉野小学校	1	11	7	4	1	9	7	2	1	13	7	6	1	16	9	7	1	13	6	7	1	21	11	10	83	47	36
金沢小学校	1	14	5	9	1	11	8	3	1	14	6	8	1	19	12	7	1	22	13	9	1	19	11	8	99	55	44
湖東小学校	1	20	10	10	1	32	19	13	2	38	25	13	1	31	17	14	1	33	19	14	2	40	27	13	194	117	77
北山小学校	1	11	3	8	1	24	10	14	1	14	8	6	1	24	12	12	1	20	14	6	1	24	15	9	117	62	55
計	17	434	211	223	15	405	218	187	17	464	248	216	18	492	249	243	18	482	243	239	18	492	253	239	2,769	1,422	1,347

	生徒数																										
	学級数	1年			学級数	2年			学級数	3年															総数		
		計	男	女		計	男	女		計	男	女													計	男	女
永明中学校	3	109	54	55	3	102	59	43	3	104	52	52													315	165	150
長峰中学校	4	126	56	70	4	122	62	60	4	124	56	68													372	174	198
北部中学校	3	101	55	46	3	88	47	41	3	102	46	56													291	148	143
東部中学校	4	126	71	55	4	140	73	67	4	129	68	61													395	212	183
計	14	462	236	226	14	452	241	211	14	459	222	237													1,373	699	674
合　計																									4,142	2,121	2,021

（２）教職員数

令和６年５月１日現在

		県費											市費						合計	男女別		備考
		校長	教頭	教諭	講師	非常勤講師	養護	栄養士	事務	計	男女別		事務	栄養士	司書	計	男女別					
											男	女					男	女		男	女	
小学校	永明小学校	1	1	26	2	3	1	1	1	36	14	22	(1)	0	(2)	3	0	3	39	14	25	
	宮川小学校	1	1	30	4	2	1	1	1	41	15	26	(1)	0	(1)	2	0	2	43	15	28	育休1名
	米沢小学校	1	1	12	4	1	1	0	1	21	7	14	0	1	(1)	2	0	2	23	7	16	育休1名
	豊平小学校	1	1	8	4	3	1	0	1	19	7	12	0	(1)	(1)	2	0	2	21	7	14	
	玉川小学校	1	1	33	6	1	2	0	1	45	19	26	(1)	1	(1)	3	0	3	48	19	29	育休3名
	泉野小学校	1	1	7	3	0	2	0	1	15	6	9	0	1	(1)	2	0	2	17	6	11	育休1名
	金沢小学校	1	1	9	2	0	1	0	1	15	6	9	0	1	(1)	2	0	2	17	6	11	
	湖東小学校	1	1	12	6	2	1	0	1	24	7	17	0	1	(1)	2	0	2	26	7	19	育休3名
	北山小学校	1	1	8	3	2	1	0	1	17	8	9	0	(1)	(1)	2	0	2	19	8	11	
	計	9	9	145	34	14	11	2	9	233	89	144	(3)	7	(10)	20	0	20	253	89	164	
中学校	永明中学校	1	1	19	5	0	1	0	1	28	18	10	(1)	1	(1)	3	0	3	31	18	13	
	長峰中学校	1	1	21	9	0	2	1	1	36	20	16	(1)	0	(1)	2	0	2	38	20	18	育休1名
	北部中学校	1	1	18	5	0	2	1	1	29	15	14	(1)	0	(1)	2	0	2	31	15	16	育休2名
	東部中学校	1	1	23	5	1	1	1	1	34	21	13	(1)	0	(1)	2	0	2	36	21	15	育休1名
	計	4	4	81	24	1	6	3	4	127	74	53	(4)	1	(4)	9	0	9	136	74	62	
合計		13	13	226	58	15	17	5	13	360	163	197	(7)	8	(14)	29	0	29	389	163	226	

※　備考欄の産休者、育休者数は内数。（　）は会計年度任用職員数。

（３）学校医・学校歯科医および学校薬剤師　　令和６年５月１日現在

学校名	内科担当医師名				眼科担当医師名	耳鼻科担当医師名	歯科担当医師名			担当薬剤師名
永明小学校	櫻井　哲	池田　義明	矢嶋　哲		細田　源浩	窪田　志功	上條　照恵	藤森　伸也	有賀　めぐみ	寺澤　雅治
宮川小学校	林　直樹	菅原　秀典	矢嶋　哲		横井　秀俊	増山　敬祐	石川　喜一	小池　良治	江川　富士男	藤森　憲司
米沢小学校	原田　和郎	榎本　香織			藤森　千憲	窪田　志功	矢崎　利英	吉水　知恵美		笠原　直子
豊平小学校	小林　正和				藤森　千憲	三田　温	行田　久美子			柗村　千恵美
玉川小学校	原田　和郎	浅川　清	渡邉　達夫	矢嶋　哲	細田　源浩	増山　敬祐	土橋　博司	酒井　満明	浅井　伸二郎	植松　美哉
泉野小学校	三浦　浩史				藤森　千憲	窪田　志功	今井　俊彦			小川　靖仁
金沢小学校	塚田　良夫				横井　秀俊	三田　温	矢嶋　幸弘			藤森　磨美
湖東小学校	三浦　浩史				藤森　千憲	三田　温	中村　達弥			秋月　茂樹
北山小学校	安藤　親男				藤森　千憲	窪田　志功	堀　晶彦			安井　真祐
計	13名(延17名)				3名(延9名)	3名(延9名)	16名(延16名)			9名(延9名)

学校名	内科担当医師名				眼科担当医師名	耳鼻科担当医師名	歯科担当医師名			担当薬剤師名
永明中学校	櫻井 哲	池田　義明			細田　源浩	窪田　志功	矢嶋　幸弘	藤森　伸也		秋月　茂樹
長峰中学校	池田　豊	上原　俊樹	平岡　正人		横井　秀俊	三田　温	五味　章	清水　芳幸		秋月　茂樹
北部中学校	三浦　浩史	長坂　和彦			藤森　千憲	窪田　志功	林　清広	堀　英彦		矢島　正士
東部中学校	浅川 清	林　直樹	小林　正和		細田　源浩	増山　敬祐	吉水　知恵美	浅井　伸二郎		矢崎　英明
計	10名(延10名)				3名(延4名)	3名(延4名)	8名(延8名)			3名(延4名)

（４）学校の整備

本市の義務教育施設は、学校整備計画に基づき、小学校分校の廃止、本校への統合を昭和 47 年４月に終了し、中学校の統合整備は北部中学校が昭和 35 年、長峰中学校が昭和 40 年、永明中学校が昭和 44 年、東部中学校が昭和 61 年にそれぞれ建設を終了し統合が図られた。

今日の学校施設の整備については、生徒の学習能力を高める近代的な学習施設の整備、地域の生涯学習の拠点として積極的に学校を開放できる施設の整備が求められており、ゆとりや魅力のある学校生活を過ごすことができる快適な環境の整備を含めた学校の整備を進めている。

（令和６年４月１日現在）

学校名	校長氏名	教頭氏名	創立年	所　在　地	標 高（m）	電 話
永明小	宮下　健治	北澤　洋一	明治６年	茅野市塚原１－９－１	792.1	72-2207
宮川小	両角　祥子	加室　優	明治５年	茅野市宮川４６３２	808	72-3024
米沢小	木次　美穂	永井　亮	明治６年	茅野市米沢４１８８	878.89	72-2409
豊平小	宮坂　均	吉川　豪	明治６年	茅野市豊平２３４０	950	72-2924
玉川小	小林　俊男	大槻　織詠	明治９年	茅野市玉川３６７４	905	72-2702
泉野小	赤羽　素乃	矢島　勝義	明治５年	茅野市泉野２６４３	1026.91	79-3712
金沢小	三澤　ゆり	阿部　惠二	明治６年	茅野市金沢１１４１	850	72-3213
湖東小	植松　満幸	渡邊　聡美	大正１年	茅野市湖東４９８２	989	78-2620
北山小	宮坂　哲生	村瀬　敏行	明治34年	茅野市北山４３６２	985	78-2234
永明中	矢﨑　知広	山﨑　聡	昭和22年	茅野市塚原１－９－１	792.1	72-2364
長峰中	宮澤　良雄	吉澤　秀幸	昭和38年	茅野市宮川１１２８８	838	72-4108
北部中	千野　憲一	荻原　正樹	昭和35年	茅野市湖東５６４３	980	78-2244
東部中	濵　喜一郎	北條　度之	昭和61年	茅野市玉川１００３０	950.565	79-5050

学 校 名	主　な　整　備　内　容
永明小学校	昭和４８年　本館棟、給食棟、体育館竣工 昭和４９年　特別教室棟、低学年棟、管理棟竣工 平成　２年　プール竣工 平成１２年　給食棟改修（ドライシステム化） 平成１８年　耐震補強工事（校舎・体育館） 平成２３年　プール改修工事 平成２７年　体育館非構造部材耐震化工事 平成２９年　管理棟及び普通教室棟防水等改修工事 令和　元年　空調設備設置工事 令和　６年　校舎棟竣工
宮川小学校	昭和５１年　本館棟３階、体育館竣工 昭和５２年　給食棟２階、管理棟２階一部３階、低学年棟竣工 昭和６０年　プール竣工 昭和６３年　第２体育館竣工 平成１４年　給食棟改修（ドライシステム化） 平成１９年　体育館耐震補強工事 平成２０年　校舎耐震補強工事 平成２１年　太陽光発電設置工事 平成２７年　第１、第２体育館非構造部材耐震化工事 平成２９年　管理棟、体育館棟及び第２体育館棟防水等改修工事 令和　元年　空調設備設置工事

学 校 名	主 な 整 備 内 容
米沢小学校	昭和５６年　北校舎棟、南校舎棟、給食棟竣工 昭和５８年　体育館竣工 平成　３年　プール竣工 平成１５年　給食棟改修（ドライシステム化） 平成１９年　プール改修工事 平成２１年　校舎耐震補強工事 平成２４年　太陽光発電設置工事 平成２７年　体育館非構造部材耐震化工事 平成２９年　北校舎棟防水等改修工事 令和　元年　空調設備設置工事 令和　２年　体育館昇降口防水改修工事 令和　４年　南校舎棟防水等改修工事 令和　５年　照明ＬＥＤ化工事
豊平小学校	昭和５５年　体育館竣工 昭和５７年　北校舎棟、給食棟竣工 昭和５８年　西校舎棟、南校舎棟竣工 平成　８　年　プール竣工 平成１５年　北校舎増築 平成１９年　体育館耐震補強工事 平成２４年　太陽光発電設置工事 平成２７年　体育館非構造部材耐震化工事 平成２８年　体育館屋根改修工事 平成２９年　西校舎棟防水等改修工事 令和　元年　空調設備設置工事
玉川小学校	昭和５４年　北校舎棟、体育館竣工 昭和５５年　南校舎棟竣工 平成　５年　プール竣工 平成１０年　給食棟改修（ドライシステム化） 平成１４年　家庭科室増築 平成１５年　北校舎増築 平成１６年　第２体育館増築 平成１８年　北校舎増築 平成１９年　体育館耐震補強工事 平成２０年　プール改修工事 平成２１年　校舎耐震補強工事 平成２１年　給食室改築工事（普通教室改修含む） 平成２１年　太陽光発電設置工事 平成２７年　第１、第２体育館非構造部材耐震化工事 平成２９年　南校舎棟及び北校舎棟防水等改修工事 令和　元年　南校舎等外壁改修工事 令和　元年　空調設備設置工事 令和　３年　校舎外壁等改修工事 令和　４年　照明ＬＥＤ化工事

学 校 名	主 な 整 備 内 容
泉野小学校	昭和５６年　プール竣工 昭和５７年　本館棟竣工 昭和５８年　給食棟竣工 昭和５９年　管理棟、体育館竣工 平成２７年　体育館非構造部材耐震化工事（つり天井撤去） 平成２８年　体育館入口屋根改修工事 平成２９年　本館棟及び管理棟防水等改修工事 令和　元年　管理棟屋根改修工事 令和　元年　空調設備設置工事 令和　３年　本館棟屋根等改修工事
金沢小学校	昭和５５年　北校舎竣工 昭和５６年　南校舎、給食室竣工 昭和５８年　体育館竣工 平成 元 年　プール竣工 平成２０年　校舎耐震補強工事 平成２７年　体育館非構造部材耐震化工事 平成３０年　北校舎棟及び給食棟防水等改修工事 令和　元年　南校舎棟防水等改修工事 令和　元年　空調設備設置工事 令和　３年　北校舎棟防水等改修工事 令和　５年　照明ＬＥＤ化工事 令和　５年　体育館・クラブハウス防水等改修工事
湖東小学校	昭和５７年　本館棟、給食棟、体育館竣工 昭和５８年　本館棟（二期）竣工 平成１３年　プール竣工 平成１５年　ＰＣ教室、図書館増築 平成２４年　太陽光発電設置工事 平成２７年　体育館非構造部材耐震化工事 平成２８年　給食室外壁改修工事 平成３０年　教室棟防水等改修工事 令和　元年　本館棟防水等改修工事 令和　元年　空調設備設置工事
北山小学校	昭和５６年　体育館竣工 昭和５９年　給食棟竣工 昭和６０年　北校舎棟、南校舎棟竣工 平成１１年　プール竣工 平成１９年　体育館耐震補強工事 平成２７年　体育館非構造部材耐震化工事 平成２９年　北校舎棟、東校舎棟及び南校舎棟防水等改修工事 平成３０年　南校舎棟防水等改修工事 令和　元年　空調設備設置工事

学 校 名	主 な 整 備 内 容
永明中学校	昭和４３年　体育館竣工 昭和４４年　本館棟、特別教室、給食室竣工 平成 ９ 年　プール竣工 平成１３年　給食棟改修（ドライシステム化） 平成１５年　更衣室増築 平成１７年　耐震補強工事（校舎・体育館） 平成２７年　体育館非構造部材耐震化工事 平成２９年　管理教室棟防水等改修工事 令和　元年　空調設備設置工事 令和　６年　校舎棟竣工
長峰中学校	平成２２年　体育館竣工 平成２３年　校舎棟竣工 平成２３年　太陽光発電設置工事 平成２４年　プール・グラウンド竣工 令和　元年　空調設備設置工事
北部中学校	平成　６年　管理棟、普通教室、体育館竣工 平成　７年　特別北棟、東棟、西棟、室内プール竣工 平成２１年　太陽光発電設置工事 平成２７年　やつがねホール（つり天井撤去）、体育館非構造部材耐震化工事 平成３０年　特別教室棟及び管理普通教室棟防水等改修工事 令和　元年　空調設備設置工事
東部中学校	昭和６１年　南校舎棟、北校舎棟、給食棟、体育館、プール竣工 平成１８年　プール改修工事 平成２１年　太陽光発電設置工事 平成２３年　普通教室増築 平成２７年　体育館屋根葺替・体育館非構造部材耐震化工事 令和　元年　管理棟防水等改修工事 令和　元年　空調設備設置工事 令和　２年　南棟・給食棟防水改修工事

（５）学校施設

校　地　　令和６年４月１日現在

学校名	校地総面積(㎡)	内訳		
		建物敷地(㎡)	屋外運動場(㎡)	実験実習地・その他(㎡)
永明小	18,800	9,314	9,486	0
宮川小	29,322	9,956	19,258	108
米沢小	13,552	7,102	5,708	742
豊平小	22,883	13,608	8,608	667
玉川小	36,683	13,013	19,406	4,264
泉野小	17,510	6,065	10,683	762
金沢小	19,775	8,057	11,718	0
湖東小	15,820	8,173	7,621	26
北山小	21,819	10,241	11,409	169
計	196,164	85,529	103,897	6,738

学校名	校地総面積(㎡)	内訳		
		建物敷地(㎡)	屋外運動場(㎡)	実験実習地・その他(㎡)
永明中	6,690	6,690	0	0
長峰中	33,096	21,726	11,370	0
北部中	44,416	11,409	19,016	13,991
東部中	40,884	14,182	13,489	13,213
計	125,086	54,007	43,875	27,204

学校プール

項目／学校名	建設年度	規模				専用施設			低学年用プール		
		長さ(m)	幅(m)	深さ(m)	コース	浄化装置	更衣室	便所	長さ(m)	幅(m)	深さ(m)
永明小	平成2年	25	19	最深1.20 最浅1.00	9	砂ろ過	○	○	18	10	最深0.75 最浅0.65
宮川小	昭和60年	25	22	最深1.20 最浅1.00	11	砂ろ過	○	○	22	14	最深0.70 最浅0.60
米沢小	平成3年	25	13	最深1.20 最浅1.00	6	砂ろ過	○	○	13	7	最深0.75 最浅0.65
豊平小	平成8年	25	13	最深1.20 最浅1.00	6	砂ろ過	○	○	10	13	最深0.75 最浅0.65
玉川小	平成4年	25	21	最深1.20 最浅1.00	10	砂ろ過	○	○	18	10	最深0.75 最浅0.65
泉野小	昭和56年	25	13	最深1.10 最浅0.90	6	砂ろ過	○	○	10	8	0.5
金沢小	平成元年	25	11	最深1.20 最浅1.00	5	砂ろ過	○	○	15	8.5	最深0.70 最浅0.60
湖東小	平成13年	25	13	最深1.20 最浅1.00	5	砂ろ過	○	○	12	6.5	最深0.70 最浅0.65
北山小	平成11年	25	13	最深1.20 最浅1.00	6	砂ろ過	○	○	15	10	0.5
永明中	平成9年	50	19	最深1.40 最浅1.20	9	珪藻土ろ過	○	○			
長峰中	平成24年	25	16	最深1.35 最浅1.20	7	砂ろ過	○	○			
北部中	平成7年	25	13	最深1.40 最浅1.20	6	砂ろ過	○	○			
東部中	昭和61年	50	20	最深1.40 最浅1.20	9	砂ろ過	○	○			

校　舎　（小学校）

建物区分 / 学校名	一般校舎				屋内運動場				その他				その他の建物の種類
	鉄筋コンクリート	鉄骨その他	木造	計	鉄筋コンクリート	鉄骨その他	木造	計	鉄筋コンクリート	鉄骨その他	木造	計	
永明小	7,665	7	0	7,672	0	1,235	0	1,235	0	84	0	84	プール専用付属室
宮川小	6,874	229	0	7,103	1,397	392	0	1,789	0	351	0	351	給食室・プール専用付属室
米沢小	4,231	26	33	4,290	0	1,003	0	1,003	197	297	0	494	給食室・プール専用付属室・地域学校連携施設
豊平小	3,737	382	9	4,128	24	995	0	1,019	0	283	0	283	給食室・プール専用付属室
玉川小	5,982	1,087	7	7,076	0	1,506	0	1,506	0	457	0	457	給食室・プール専用付属室
泉野小	2,879	23	13	2,915	0	1,010	0	1,010	0	227	0	227	給食室・プール専用付属室
金沢小	3,706	0	0	3,706	1,000	0	0	1,000	397	27	0	424	給食室・プール専用付属室・地域学校連携施設
湖東小	3,403	370	34	3,807	0	966	0	966	0	488	0	488	給食室・プール専用付属室・地域学校連携施設
北山小	4,070	105	23	4,198	0	1,004	0	1,004	0	292	0	292	給食室・プール専用付属室
計	42,547	2,229	119	44,895	2,421	8,111	0	10,532	594	2,506	0	3,100	

校　舎　（中学校）

建物区分 / 学校名	一般校舎				屋内運動場				その他				その他の建物の種類
	鉄筋コンクリート	鉄骨その他	木造	計	鉄筋コンクリート	鉄骨その他	木造	計	鉄筋コンクリート	鉄骨その他	木造	計	
永明中	5,508	5	0	5,513	0	0	0	0	0	0	0	0	
長峰中	6,540			6,540	2,082	0	0	2,082	90	0	0	90	プール専用付属室
北部中	6,321	22	0	6,343	0	1,526	0	1,526	603	522	767	1,892	給食室・武道場・プール専用付属室(上屋付)・部室
東部中	5,682	449	7	6,138	0	1,620	0	1,620	0	331	0	331	給食室・プール専用付属室
計	24,051	476	7	24,534	2,082	3,146	0	5,228	693	853	767	2,313	

（６）育英基金

１　基本総額　　111,575,294 円（令和６年３月 31 日現在）

本人又は本人と生計を一にする者が本市に居住していること。

勉学に意欲があり、品行方正であること。

経済的理由により就学困難であると認められること。

２　支給額・貸与額　　支給額　月額 9,000 円以内　　貸与額　月額 20,000 円以内

３　支給額・貸与期間　　１年間とする。

４　貸付金の償還

貸付金については、高等学校卒業の日の属する月の翌月から起算して、12 ヵ月後から貸与を受けた２倍の期間内にその金額を月賦で償還しなければならない。

ただし、全額または一部を繰上償還することを妨げない。

※令和４年４月～「貸与」について、茅野市の発展と人材確保を図るため、制度改正。
高校・大学等卒業後、３年以上茅野市に居住し、就職すれば償還金が免除。

５　育英基金貸付償還状況　　（令和６年３月 31 日現在）

年	貸付又は支給金額			償還金額				貸付残額	基　金
度	人員	当該年度分	累　計	人員	当該年度分	減　免	累　計	(未償還金額)	利子収入
44	7	306,000	846,000	4	36,000		36,000	810,000	68,712
45	4	388,000	1,234,000	8	76,500	1人　54,000	166,500	1,067,500	315,026
46	7	432,000	1,666,000	14	125,500		292,000	1,374,000	533,055
47	5	576,000	2,242,000	19	187,000		479,000	1,763,000	619,933
48	9	756,000	2,998,000	24	269,000		748,000	2,250,000	741,820
49	6	699,000	3,697,000	31	347,000		1,095,000	2,602,000	881,764
50	8	1,350,000	5,047,000	34	450,000		1,545,000	3,502,000	1,199,163
51	4	1,020,000	6,067,000	33	582,000		2,127,000	3,940,000	1,234,004
52	10	1,740,000	7,807,000	35	812,000		2,939,000	4,868,000	1,206,310
53	8	1,717,000	9,524,000	39	1,145,000		4,084,000	5,440,500	1,118,860
54	6	1,935,000	11,459,000	38	1,251,000		5,335,000	6,124,500	988,546
55	6	1,710,000	13,169,000	36	1,481,000		6,816,000	6,353,000	1,420,417
56	9	1,800,000	14,969,000	30	1,411,000		8,227,000	6,742,500	1,883,575
57	13	2,430,000	17,399,000	20	1,275,000		9,502,000	7,897,500	1,619,038
58	4	2,370,000	19,769,000	22	1,250,000		10,752,000	9,017,500	1,874,256
59	10	2,850,000	22,619,000	24	1,207,500		11,959,500	10,659,500	2,072,580
60	8	2,400,000	25,019,000	34	2,216,500		14,176,000	10,843,000	1,719,253
61	11	3,180,000	28,199,000	35	2,549,000		16,725,000	11,474,000	1,873,829
62	8	3,000,000	31,199,000	37	2,536,000		19,261,000	11,938,000	1,870,588
63	6	2,760,000	33,959,000	35	2,402,000		21,663,000	12,296,000	1,450,493
元	4	1,980,000	35,939,000	36	2,442,000		24,105,000	11,834,000	2,120,401
2	2	1,320,000	37,259,000	39	2,558,000		26,663,000	10,596,000	2,496,276
3	4	1,080,000	38,339,000	26	2,032,000		28,695,000	9,644,000	4,196,576
4	4	1,200,000	39,539,000	31	2,191,000		30,886,000	8,653,000	3,394,917
5	1	1,080,000	40,619,000	25	1,994,000		32,880,000	7,739,000	2,721,808
6	7	1,152,000	41,771,000	25	1,814,000		34,694,000	5,925,000	3,372,017
7	13	1,248,000	43,019,000	18	1,215,000		35,909,000	4,710,000	1,903,750
8	8	752,000	43,771,000	13	912,000		36,821,000	3,798,000	698,046
9	10	912,000	44,683,000	10	980,000		37,801,000	2,818,000	528,189
10	11	992,000	45,675,000	8	640,000		38,441,000	2,178,000	426,170
11	12	1,152,000	46,827,000	6	485,000		38,926,000	1,693,000	405,588
12	9	864,000	47,691,000	3	80,000		39,006,000	1,613,000	646,692
13	12	1,296,000	48,987,000	1	5,000		39,011,000	1,608,000	888,471
14	17	1,782,000	50,769,000	0	0		39,011,000	1,608,000	1,217,599
15	14	1,716,000	52,485,000	0	0		39,011,000	2,028,000	2,171,103
16	14	1,716,000	54,201,000	1	90,000	1人360,000	39,461,000	1,998,000	1,270,627
17	15	1,896,000	56,097,000	3	133,000		39,594,000	2,465,000	1,284,306
18	16	2,256,000	58,353,000	4	135,000		39,729,000	3,290,000	1,284,534
19	15	1,926,000	60,279,000	7	251,000		39,980,000	3,759,000	1,362,305
20	17	2,496,000	62,775,000	7	387,000		40,367,000	4,572,000	1,364,465
21	17	2,496,000	65,271,000	7	495,000		40,862,000	5,277,000	1,354,555
22	17	2,496,000	67,767,000	7	287,000		41,149,000	6,190,000	1,342,086
23	15	2,016,000	69,783,000	10	701,000		41,850,000	6,209,000	1,368,846
24	16	2,166,000	71,949,000	12	1,205,000		43,055,000	5,964,000	1,182,841
25	16	2,256,000	74,205,000	12	553,000		43,608,000	6,371,000	1,482,864
26	6	648,000	74,853,000	16	1,294,000		44,902,000	5,077,000	935,796
27	6	648,000	75,501,000	11	515,000		45,417,000	4,562,000	911,953
28	10	1,080,000	76,581,000	9	634,000		46,051,000	3,928,000	911,628
29	9	972,000	77,553,000	11	659,000		46,710,000	3,269,000	852,285
30	7	756,000	78,309,000	10	647,000		47,357,000	2,622,000	862,333
元	5	495,000	78,804,000	8	334,000		47,691,000	2,288,000	950,191
2	6	648,000	79,452,000	8	456,000		48,147,000	1,832,000	1,178,489
3	5	540,000	79,992,000	7	386,000		48,533,000	1,446,000	828,170
4	8	1,128,000	81,120,000	3	310,000		48,843,000	1,136,000	883,672
5	6	1,128,000	82,248,000	3	160,000		49,003,000	976,000	898,375

（7）令和６年度　茅野市教育相談体制

── 不登校・いじめ・非行等克服のために ──　　令和６年５月１日　　茅野市教育委員会

『 教 育 相 談 体 制 』

相談者

学校
校長・教頭・担当ほか教職員
生徒相談関係・養護教諭

児童・生徒・保護者・その他
相談を希望する者

・電話相談
・相談員と面談
・手続は直接でも可
・学校訪問
・学校関係者からの相談（手続など）

県教委・教育事務所
特別支援学校・教育相談
県警・県（児相）
その他

サポートルーム	小学校	今井　栄子（市） 小島　美紀（市）	永明小学校 TEL 0266-72-2207 玉川小学校 TEL 0266-72-2702
	中学校	伊藤　文（市） 中村　幸一郎（市） 栁澤　美佐子（県） 松尾　美佐子（市）	永明中学校 TEL 0266-72-2364 北部中学校 TEL 0266-78-2244 長峰中学校 TEL 0266-72-4108 東部中学校 TEL 0266-79-5050
教育支援センター まなざしルーム （中間教室） （市・中学生）		指導員 矢野　勝彦 行田　まゆみ 矢﨑　久美子	まなざしルーム 茅野市塚原一丁目9番16号 TEL 0266-73-8663
フレンドリールーム （中間教室） （市・小学生）		指導員 神戸　里美 伊藤　美沙	フレンドリールーム （宮川小学校内） TEL 0266-72-6887
ことばの教室		永明小学校　TEL 0266-72-2207 玉川小学校　TEL 0266-72-2702	
LD等通級指導教室 ※[]内はサテライト教室		永明小学校　TEL 0266-72-2207 （宮川小学校　TEL0266-72-3024 豊平小学校　TEL0266-72-2924 玉川小学校　TEL0266-72-2702 金沢小学校　TEL0266-72-3213） 北部中学校　TEL 0266-78-2244 （長峰中学校 TEL0266-72-4108 東部中学校 TEL0266-79-5050）	
スクール カウンセラー(SC)		※永明中(井上桃)、※長峰中(冨田啓以子) ※北部中(高城早苗)、※東部中(宮田京子) ※は拠点校（概ね月12時間）	
（市）		高城早苗　予約相談（火曜・水曜・月10枠） ※予約受付は、発達支援センター（内線 618）へ	
総合こどもサポート コーディネーター		曽根原　正樹 （木）定休	こども家庭センター 「育ちあいちの」 こども課内 こども・家庭相談係 TEL 0266-72-2101 （内線615・616） 発達支援センター （内線618） 8:30～17:15 健康管理センター内 TEL 0266-82-0105 8:30～17：15
スクールソーシャル ワーカー(SSW)		清水　明子 （木）定休	
		山岡　桂子 （火・金）定休	
		松山　優太 不定期（県派遣）	
アドバイザー		齋藤　明美 （火・金）定休	
子ども家庭支援員		赤羽　秀俊	
家庭児童相談員		鋤柄　由美子 （金）定休	
母子･父子自立支援員		松田　梨香	
ケースワーカー		小田島　理恵	
保健師		佐々木　佐代子	
		山﨑　知子	
		白鳥　晴美	
発達支援センター次長		湯田坂　眞保	
臨床心理士		今村　美紀	
作業療法士		工藤　弘子	
教育支援指導主事		帯川　淳也	
健康づくり推進課 健康総務係		保健師	

（８）令和５年度　要保護及び準要保護児童生徒援助費支給額　　（単位：人・円）

学校名	対象人数	学校給食費	新入学用品費	学用品費等（通学用品）	卒業アルバム代	体育実技用具費	修学旅行費	校外活動費（宿泊あり）	校外活動費（宿泊なし）	オンライン学習通信費	合計
永明小学校	50	2,453,367	603,180	654,217	43,120	0	224,238	10,592	28,800	425,150	4,442,664
宮川小学校	102	4,910,790	1,107,180	1,352,147	89,100	0	601,050	30,532	70,400	862,400	9,023,599
米沢小学校	23	1,043,432	369,060	295,112	30,800	0	154,076	0	11,200	189,200	2,092,880
豊平小学校	24	1,191,120	54,060	309,956	0	0	0	0	9,600	154,000	1,718,736
玉川小学校	54	2,586,432	648,300	712,724	35,640	0	184,920	12,864	24,000	458,516	4,663,396
泉野小学校	8	374,352	63,000	103,115	10,010	0	38,520	0	0	66,000	654,997
金沢小学校	11	561,528	252,000	148,360	28,600	19,900	156,120	0	8,000	70,400	1,244,908
湖東小学校	21	1,072,008	504,000	285,619	51,040	0	287,760	0	16,580	187,000	2,404,007
北山小学校	26	1,327,248	306,060	350,050	24,800	0	147,208	0	1,081	201,300	2,357,747
R6入学予定児童	38	－	2,054,280	－	－	－	－	－	－	－	2,054,280
計	357	15,520,277	5,961,120	4,211,300	313,110	19,900	1,793,892	53,988	169,661	2,613,966	30,657,214
永明中学校	32	1,779,900	159,000	749,654	68,400	0	725,780	24,355	0	316,250	3,823,339
長峰中学校	83	4,909,128	324,000	2,000,075	171,100	0	1,804,888	51,066	0	723,800	9,984,057
北部中学校	30	1,606,500	24,000	731,840	39,900	3,800	474,130	10,770	0	291,500	3,182,440
東部中学校	48	2,840,700	228,000	1,150,420	102,400	0	0	46,201	19,942	428,084	4,815,747
その他市外中学校	7	131,688	3,000	172,730	24,250	0	210,230	18,630	1,257	63,800	625,585
計	200	11,267,916	738,000	4,804,719	406,050	3,800	3,215,028	151,022	21,199	1,823,434	22,431,168
合計	557	26,788,193	6,699,120	9,016,019	719,160	23,700	5,008,920	205,010	190,860	4,437,400	53,088,382

（９）令和５年度　特別支援教育就学奨励費　　（単位：人・円）

学校名	対象人数	学校給食費	新入学用品費	学用品費・通学用品費	体育実技用具費	通学費	修学旅行費	校外活動費（宿泊あり）	校外活動費（宿泊なし）	オンライン学習費	合計
永明小学校	14	357,336	0	81,480	0	79,646	53,950	1,324	3,200	62,700	639,636
宮川小学校	12	297,949	127,775	69,840	0	55,147	0	898	3,200	56,100	610,909
米沢小学校	9	194,251	0	43,650	0	12,110	10,790	0	3,200	25,850	289,851
豊平小学校	8	178,668	0	46,560	0	68,776	28,899	0	3,200	13,200	339,303
玉川小学校	18	408,384	0	104,760	0	52,746	53,950	2,412	5,600	39,600	667,452
泉野小学校	2	51,048	0	11,640	0	0	0	0	0	13,200	75,888
金沢小学校	4	76,572	0	23,280	0	6,549	0	0	1,600	3,300	111,301
湖東小学校	5	127,620	0	29,100	0	51,460	21,580	0	1,767	26,400	257,927
北山小学校	4	102,096	0	23,280	0	86,884	10,790	0	114	23,100	246,264
計	76	1,793,924	127,775	433,590	0	413,318	179,959	4,634	21,881	263,450	3,238,531
永明中学校	10	229,500	60,980	113,700	0	154,912	86,580	4,445	0	24,750	674,867
長峰中学校	18	433,449	304,900	204,660	0	101,987	57,720	5,273	0	33,000	1,140,989
北部中学校	9	244,800	152,450	102,330	0	61,401	115,440	0	0	16,500	692,921
東部中学校	18	489,600	121,960	204,660	0	54,171	0	6,824	3,068	72,600	952,883
計	55	1,397,349	640,290	625,350	0	372,471	259,740	16,542	3,068	146,850	3,461,660
合計	131	3,191,273	768,065	1,058,940	0	785,789	439,699	21,176	24,949	410,300	6,700,191

（10）令和５年度　茅野市小中学校通学費補助金　　（単位：人・円）

学校名	１期（４月～７月）		２期（８月～11月）		３期（12月～３月）		長峰中支援便（４月～３月）		合計支給額
	人数	支給額	人数	支給額	人数	支給額	人数	支給額	
永明小学校	0	0	0	0	13	204,857			204,857
宮川小学校	20	223,009	51	280,535	51	567,045			1,070,589
米沢小学校	0	0	1	0	1	350			350
豊平小学校	0	0	8	0	8	3,856			3,856
玉川小学校	3	15,673	4	13,980	4	19,367			49,020
泉野小学校	2	6,716	2	5,989	2	9,330			22,035
金沢小学校	2	610	7	1,204	7	9,849			11,663
北山小学校	18	852,395	35	852,864	35	878,085			2,583,344
計	45	1,098,403	108	1,154,572	121	1,692,739	0	0	3,945,714
永明中学校	38	540,221	53	564,148	53	804,949			1,909,318
長峰中学校	3	7,227	3	6,532	12	22,521	55	3,996,500	4,032,780
北部中学校	23	223,124	30	214,001	30	256,466			693,591
東部中学校	6	13,450	10	12,157	10	26,817			52,424
計	70	784,022	96	796,838	105	1,110,753	55	3,996,500	6,688,113
合計	115	1,882,425	204	1,951,410	226	2,803,492	55	3,996,500	10,633,827

（11）通学区域

①小学校

学校名	通　　学　　区　　域
永明小学校	上原・横内・茅野町・仲町・塚原・本町・ 城山・下古田・ 造始川（福沢一部、長倉一部）・中沖・赤田・丁田
宮川小学校	高部、新井・安国寺・中河原・茅野・西茅野・坂室・両久保・田沢・丸山・ひばりケ丘・西山・ 鏡湖・向ケ丘・長峰・雇用促進住宅・東向ヶ丘・みどりヶ丘
米沢小学校	埴原田・鋳物師屋・北大塩・塩沢・福沢・米沢台・中大塩（１区、２区）
豊平小学校	南大塩・下菅沢・上古田・御作田・塩之目・上場沢・大日影・長倉・山寺・山寺団地・ 中大塩（３区）グリーンヒルズヴィレッジ
泉野小学校	下槻木・上槻木・小屋場・中道・南蓼科台・若葉台
玉川小学校	山田・中沢・田道・栗沢・神之原・北久保・上北久保・子之神・菊沢・穴山・農場・ 小泉・南小泉・小堂見・緑区・美濃戸
金沢小学校	大沢・青柳・御狩野・金沢（上）・金沢（下）・ 大池・木舟・金沢台・新金沢・ 旭ヶ丘・雇用促進住宅
湖東小学校	上菅沢・中村・山口・花蒔・堀・新井・金山・須栗平・笹原・白井出・広見・松原・ 東平・三井の森・中大塩（４区）・奥蓼科
北山小学校	柏原・湯川・芹ヶ沢・糸萱・鉄山・白樺湖・蓼科・車山・みどりの村・奥蓼科

②中学校

学校名	通　　学　　区　　域
永明中学校	永明小学校通学区域 米沢小学校通学区域の内（埴原田・鋳物師屋・北大塩・米沢台・福沢） 豊平小学校通学区域の内（長倉）
長峰中学校	宮川小学校通学区・金沢小学校通学区
北部中学校	北山小学校通学区域 湖東小学校通学区域 米沢小学校通学区域の内（塩沢） 豊平小学校通学区域の内 （南大塩・塩之目・上場沢・下菅沢・山寺・山寺団地・グリーンヒルズヴィレッジ） 中大塩
東部中学校	玉川小学校通学区域 泉野小学校通学区域 豊平小学校通学区域の内（上古田・御作田・大日影）

（12）学校給食実施状況

小中学校には栄養士（栄養教諭）が 1 名ずつ配置されており、各校で工夫された献立による自校給食、食育が実施されています。調理業務は平成 11 年度より茅野市総合サービス（株）に委託しており、学校、教育委員会と連携を図りながら、安心・安全でおいしい給食提供に努めています。

平成 26 年度からは給食室及び給食室休憩室への冷房機設置を計画的に行い、令和元年度までに設置が完了しました。

平成 30 年度、温度調整機能付き回転釜や揚げ物機（フライヤー）の未設置校全てに、温度調整機能付き回転釜の設置が完了しました。

給食食材について、野菜等生産者との地域交流を行い、地元でとれた新鮮な野菜を提供していただき将来を担う子どもたちにより安全でおいしい給食を実施しています。教育的地産地消を目的に平成 13 年度より地場産連絡協議会を発足し、現在は 7 団体から、小中学校に野菜を提供していただいています。

平成 23 年度から茅野市食育推進計画「元気もりもり食育プラン」に従って、各校で食育活動を進めています。

令和６年５月１日現在

学校名	給食人数（人）	栄養士（人）	調理員（人）	1食当り給食費（円）	年間給食日数（日）
永明小学校	567	1 栄養教諭	11 (2)	315	200
宮川小学校	716	1 (県)	8 (1)	315	200
米沢小学校	265	1 (市)	3	315	200
豊平小学校	245	1 (市)	3	315	198
玉川小学校	703	1 (市)	7	315	200
泉野小学校	101	1 (市)	2	315	198
金沢小学校	117	1 (市)	2	315	199
湖東小学校	217	1 (市)	3	315	200
北山小学校	136	1 (市)	2	315	198
計	3,067	9	41 (3)		
永明中学校	349	1 (市)		375	199
長峰中学校	414	1 栄養教諭	5 (1)	375	198
北部中学校	326	1 栄養教諭	4	375	199
東部中学校	438	1 栄養教諭	5	375	199
計	1,527	4	14 (1)		
合計	4,594	13	55 (4)		

※（　）はパートの数、内数

(13) 学校林

名　称	所　在　地	面　積 (ha)
ちの学校林	茅野市ちの字永明寺２３４５－２	20.00
宮川学校林	諏訪郡原村字原山１７２１７－９８７	0.36
	〃　１７２１７－９８８	1.14
	〃　１７２１７－９８９	1.00
	上伊那郡高遠町大字藤沢字本沢、臼田、守屋嶽、立石、赤井沢、疫病平、平沢、水無、峰水無、峰樽、大平、峰樽、大平、横見山、大持坂７０５１－１７	8.13
	諏訪郡富士見町富士見字大沢山１１４０４－１９２	8.93
		計　19.56
米沢学校林	茅野市米沢字藤原８４５７－１	4.50
	〃　字畳石８４５６の内	1.20
		計　5.70
豊平学校林	茅野市豊平字東嶽ノ内古田山７７０２－３５	
	〃　７７０２－３６	
	〃　７７０２－５４	3.40
	〃　７７０２－３２０	
	茅野市豊平字東嶽４７３４－２８２０	
	〃　４７３４－イ－６の内	
	〃　４７３４－イ－７	6.50
	〃　４７３４－イ－８	
	〃　４７３４－イ－１０	
	〃　４７３４－イ－１１	
		計　9.90
玉川学校林	茅野市玉川字原山１１４０９	9.00
泉野学校林	茅野市豊平字東嶽ノ内古田山７６９５－１０９	1.94
	〃　７６９５－２７９	0.35
	〃　７６９５－２８０	0.05
	〃　７６９５－２８１	0.68
	〃　７６９５－２８２	0.04
	〃　７６９５－２８３	0.03
	〃　７６９５－２８４	0.01
	〃　７６９５－２８５	0.001
	〃　７６９５－２８６	0.004
	〃　７６９５－２８７	0.25
	〃　７６９５－２８８	0.18
	〃　７６９５－２８９	0.08
	〃　７６９５－２９０	0.79
	〃　７６９５－２９１	0.04
	〃　７６９５－２９２	0.44
	〃　７６９５－２９３	0.003
	〃　７６９５－２９４	0.006
	〃　７６９５－２９５	0.12
	〃　７６９５－２９６	0.09
		計　5.104

名　称	所　在　地	面　積　(ha)
金沢学校林	諏訪郡富士見町富士見大沢１１４０４－１８８	4.16
	〃　１１４０４－１８９	3.06
	〃　１１４０４－１９０	1.58
		計　8.80
湖東学校林	茅野市豊平字東嶽４７３４－１８６０の内	1.21
	〃　４７３４－３８８１の内	0.72
	〃　４７３４－３８８２の内	0.94
	〃　４７３４－３８８３の内	0.32
	茅野市北山字多々羅沢本道３４１５－８の内	1.98
	〃　字栗平ヨリ横谷迄５５２２－１の内	0.71
		計　5.88
北山学校林	茅野市北山字多々羅沢本道３４１６－２３	2.60
	〃　字本木４０２９－１の内	1.72
	〃　字栗平ヨリ横谷迄５５２２－１の内	2.43
		計　6.75
合　計		90.694

ICT 教育サポートセンター

茅野市内小中学校の教育の情報化に係る事務を分掌するため、令和 3 年（2021 年）に ICT 教育サポートセンターがこども部内に設置されました。

「第 1 次茅野市 ICT 教育推進計画」「第 1 次茅野市 ICT 教育推進計画改定版」を経て、現在、「茅野市内小中学校 ICT 教育推進方針」に基づき、高度情報化が進む中において、学校教育を通じて子どもたちが情報活用能力を身に付け、情報社会において主体的に対応する力を備えられるよう、学校現場や家庭を支援します。

1　基本方針・重点事業

（1）教育の情報化の推進

- 茅野市 ICT 教育推進計画を策定し、計画的な教育の情報化を推進
- 学校・家庭・地域での情報モラルの向上やセキュリティ確保を含む ICT 活用の充実に向けた物・人的両面での総合的な支援体制の充実を図る
- プログラミング教育の実践
- 世情や国の動向を鑑み、時勢に沿った適切な ICT 教育の推進

（2）教職員及び児童生徒の電算利用に係る調整

- 教職員や児童生徒が利用するパソコン等の各機器の保守と環境構築
- 学校のネットワーク環境に係る保守や環境改善
- ICT 支援員（GIGA スクールサポーター）を各校へ配置し、日々の校務や授業の支援
- 教職員へシステムに関する研修会の実施と、学校での日常的な ICT 利用のサポート
- ICT 利用に係る学校や保護者からの相談受付

（3）学校のセキュリティポリシーに関すること

- 学校において教職員や児童生徒が端末等を使用する際、セキュリティ上の危険から守るためのセキュリティポリシーの作成
- セキュリティポリシーに沿った適正な情報処理の確認
- 教職員へのセキュリティ研修の実施

2　令和６年度の事業計画

- 文部科学省の「GIGA スクール構想」に基づく児童生徒の 1 人 1 台端末利用の一層の推進
- 2nd GIGA に向けた端末更新手続きの準備（計画策定等）
- 校務システム環境のフルクラウド化・ゼロトラスト化の推進
- 4 学年への WeDO を用いたプログラミング講座の実施
- 5 学年へのプログラミング授業（Scratch を利用）の実施
- 小中学生向けプログラミング講座の実施（学校教育課 多様な学び創造事業）
- 文部科学省製作の CBT（Computer Based Testing）システム「MEXCBT」の運用
- 小中学校ネットワーク環境の定期的な見直し
- ICT 支援員（GIGA スクールサポーター）による学校への支援の充実

3　令和５年度の実績

・ICT 支援員（GIGA スクールサポーター）９名の配置による学校への支援
・ICT サポートスタッフ会議を開催し、ICT 支援員や保守業者を含め課題解決に向けた情報の共有
・１人１台利用できる端末を学校から家庭へ持ち帰ることの確認、オンライン学習を行う際の支援
・小学４～６年生に対するプログラミング授業支援
・情報リテラシー教科書の発行
・プログラミング用テキストの発行
・適応指導教室の ICT 環境の充実
・授業支援ツール「ロイロノート」の整備
・「統合型校務支援システム（C4th)」の導入、活用
・各種機器及びサービスに対する保守対応
・茅野市内小中学校 ICT 機器環境や各種サービスに関する教職員研修の実施（約 40 回）
・各種アカウント発行業務
・健康に配慮した ICT 機器活用に関する学校関係者向けの啓発

Ⅲ　生涯学習部

生涯学習課

1　基本方針

（1）教育委員会における生涯学習の推進

①教育委員会の生涯学習に関する計画策定・進行を行い、各部署と連携を図りながら生涯学習の推進に努めます。

②市民が自ら学ぶ機会と意欲を高め、様々な課題解決のための取組や生きがいのある生活の創造に寄与します。

③地域づくり・人づくりを目指して、生涯にわたる多様な学習意欲に応える環境を整備します。

（2）各社会教育施設等の活動連携

中央公民館、図書館、尖石縄文考古館、青少年自然の森、八ヶ岳総合博物館・八ヶ嶽岳麓文芸館、神長官守矢史料館、美術館等の社会教育施設及び市民館が有機的にそれぞれの特徴を生かした活動が行えるよう連携を図ります。

（3）男女共同参画社会の推進

男女がお互いの特性と人権を尊重し、それぞれの個性や能力を発揮し、男女平等の理念により、いきいきと生きる男女共同参画社会の実現を目指します。

2　重点事業

（1）公民協働による生涯学習事業の推進

①豊かな人生の礎となる生涯読書活動の推進

ア　読書の森　読りーむ in ちの

朝の全校一斉読書・学校図書館の充実、保育園・認定こども園における朝の絵本の時間等、市民（地域）・学校・行政の公民協働による市民読書活動の推進

イ　本のプレゼント事業

・ファーストブックプレゼント(出生届時・４か月児健診時に絵本のプレゼント)

・セカンドブックプレゼント（小学校一年生に本のプレゼント）

②子ども体験学習の場の活動推進

里山体験ゾーン・身近な自然体験学習の場として、小泉山を「小泉山体験の森創造委員会」との協働により整備し、親子や地域の人々のふれあいと学習の場となるよう活用を図る。

行財政改革の推進に伴い、公民協働のあり方を再検討するほか、団体と協議して事業の見直しを実施する。

③文学的遺産と自然を活かした憩いと安らぎの場の活動推進

多留姫の滝周辺を「多留姫文学自然の里創造委員会」との協働により整備し、市民が歌碑等の文学に触れ、景勝地の自然を楽しめる場となるよう活用を図る。

行財政改革の推進に伴い、公民協働のあり方を再検討するほか、団体と協議して事業の見直しを実施する。

（2）生涯学習推進事業

生涯学習社会をたくましく生きぬく基礎学力を培い、生きる力（自己教育力）の育成に努め、地域に根ざし地域に生きる「開かれた学校教育」の実現をめざし事業を推進する。

①学校開放講座

各小中学校および市内高等学校の施設や教育力（教職員の持っている専門性や特技など）を市民に提供し、市民の生涯学習に寄与する。

②開かれた学校づくり（「ようこそ先生」を含む）

地域の方々の持っている専門的な知識や技能を教育課程の展開に提供していただき、学校教育の活性化や開かれた学校づくりに役立てる。 また、その道の匠である専門家や技術者を学校に招き、社会の第一線で活動している方の生き方や人柄を子どもたちが直接見聞きしたり、体験し

たりすることで生涯にわたる学習活動のきっかけを得られるような授業の展開をめざす。（総合的な学習の時間・特色ある学校づくり等に活かす）

③読書教育推進事業

ことばとこころを育てる読書活動に資するため、教職員対象の読書教育研修会や読書教育指定校による研究と公開授業を行う。

④早寝・早起き・朝ごはん推進事業

子どもたちの望ましい基本的生活習慣を育成することと、たくましく健やかに成長するために推進していく。

（３）文化・芸術推進事業

優れた芸術に触れ、子どもたちの豊かな心を育むことを目的として、学校施設を利用した芸術団体の巡回公演や、演奏会等を開催する。

（４）生涯学習のまちづくり推進補助事業

伝統文化の継承発展や歴史的文化整備等の地域づくり推進事業に要する経費に対し補助する。

（５）人権教育

茅野市人権教育推進委員会の事務局として、社会人権教育を始めとし、家庭、学校、社会などのあらゆる場における人権教育の啓発、推進活動を行う。

（６）男女共同参画推進事業

茅野市男女共同参画推進会議の事務局として、第４次茅野市男女共同参画計画（はつらつプラン２１）の進捗管理及び男女共同参画の啓発、推進活動を行う。

（７）社会教育施設の整備充実

生涯学習実践の拠点となる中央公民館、図書館等各社会教育施設の整備充実を図る。

（８）市民館・美術館の管理運営

市民館・美術館の管理運営は、指定管理者である株式会社地域文化創造に委託をしている。指定管理者、ＮＰＯ法人サポートＣとの協働による運営を行い、市民参加による事業の企画、実施を推進していく。また、美術品寄附等検討委員会を開催し、美術館への受け入れの審査・検討等を行う。

３　資料

（１）令和６年度事業計画

①　委員会等

委員会名	回数	内容	委員数
社会教育委員会	２回	社会教育委員の役割・事業計画について 社会教育関係主要事業計画及び事業報告 社会教育関係団体への補助金交付について 社会教育推進計画進行管理	９名
美術品寄附等 検討委員会	２回	寄贈申込作品の審査 茅野市美術館事業報告・事業計画について	12名

②生涯学習推進事業

ア　学校開放講座

市内の各小中学校及び市内高等学校において実施し、９講座を開講予定。

イ　開かれた学校づくり（「ようこそ先生」を含む）

地域の方をはじめとした社会で活躍されている方を講師に、57 講座を開講予定。

ウ　読書教育推進事業

ことばとこころを育てる読書活動に資するため、教職員対象の読書教育全体研修会（４月 11 日）や読書教育研修会（夏休み：中学校区毎)、読書教育指定校（玉川小学校）において公開研究授業（11 月 11 日）を行う。

エ　早寝・早起き・朝ごはんの啓発

オ　学校開放施設の貸出し（北部生涯学習センター及び中学校の特別教室)

③文化・芸術推進事業

事業名	期日	趣旨内容	場所
青少年のための 優良芸術鑑賞講座 （演劇鑑賞）	５月13日(月)～ ５月24日(金)	○市内全小中学生対象の演劇鑑賞 ・小学校「妖怪影絵劇『ゲゲゲの鬼太郎』」 （株式会社劇団影法師） ・中学校「Hand Shadows ANDERSEN」 （有限会社劇団かかし座）	市内全小中学校

④一般社会教育

ア　二十歳の式典

事業名	趣旨内容	対象	期日	場所
令和７年 茅野市二十歳の式典	式　　典 祝賀行事 他	平成16年４月２日生 ～平成17年４月１日生	令和７年１月12日(日) 成人の日の前日	茅野市民館

イ　人権教育

事業名	趣旨内容	対象	期日	場所
茅野市人権教育推進委員会	人権教育の推進・啓発	行政職員･学校長	７月	市役所
茅野市人権教育研修会	行政に携わる職員・労務担当者を対象に人権教育の正しい理解を深める。	行政・労務担当職員等人権に関わる関係者すべて	２月	市役所

⑤その他

ア　関係機関の連絡会議・研修会の開催

イ　社会教育関係団体への指導・助言

ウ　共催・後援の受付

（２）令和５年度実施事業

①委員会等

委員会名	回数	内容	委員数
社会教育委員会	３回	社会教育委員の役割・事業計画について 社会教育関係主要事業計画及び事業報告 社会教育関係団体への補助金交付について 社会教育推進計画進行管理	９名
美術品寄附等 検討委員会	２回	寄贈申込作品の審査 茅野市美術館事業報告・事業計画について	11名

②生涯学習推進事業

ア　学校開放講座

市内の各小中学校及び市内高等学校において実施し、９講座(延べ９回)開催され延べ 237 名の参加があった。

イ　開かれた学校づくり（「ようこそ先生」を含む）

市内の小中学校において実施し、65講座、（延べ250回）が開催され延べ3,389人の児童・生徒が指導を受けた。

ウ　読書教育推進事業

㋐読書教育全体研修会

期日	テーマ・内容	開催場所
4月13日 （木）	茅野市読書教育の基本方針　　教育長　山田　利幸 茅野市における調べ学習、図書館の活用について こども読書活動応援センターセンター長代理　名取　元子	市役所

㋑読書教育研究指定校の公開研究会

期日	テーマ・内容	開催校
11月8日 （水）	「情報リテラシー」～さまざまな資料を見比べて必要な情報を選ぶ力を育む～をテーマに掲げ、資料（本・インターネット・人からの聞き取りやアンケート）から必要な情報を得ようとするとき、どのような情報があるか、読み取ったり聞き取ったりする思考力。その情報が調べたいことに対して必要なことか、もっとわかりやすい情報があるのではないかを判断する力。自分自身でまとめる資料に情報を掲載して、他人が読んでもわかりやすいものにするという表現力の育成を目指し、研究を深め、その成果を発表した。 その中で、①課題を立てる。②課題に対する予想を立てる。③情報収集する。④分析をして考察する。というスパイラルを回すことを大切にし、「情報収集」の場面で本を取り入れたり、教室に本を常に置くなど、日々の授業でも本に触れる機会を作り、調べ学習や本を使うことへの敷居を低くしたりした。また、教師が情報（本）を精査し、データ化してロイロノートで生徒に提示をしたことを提案し、その実践に評価を得ることができた。 授業　　２年１組　家庭科　『食材の性質を生かした調理と地域の食文化』 授業者　伊藤綾華　教諭 講演　　『学校図書館の機能の活用と授業改善～情報リテラシー～』 講師・指導者　塩谷京子　放送大学客員准教授	東部中学校

㋒読書教育研修会

期日	テーマ・内容	開催場所
7月26日 （水）	演題　「声で広げる楽しい読書」 講師　森山卓郎　先生（早稲田大学文学学術院教授）	東部中学校区 （東部中学校）
7月26日 （水）	演題　「絵本や読み聞かせの楽しさ」 講師　宮坂順子　先生（原村図書館司書）	長峰中学校区 （長峰中学校）
7月31日 （月）	演題　「GIGAスクール時代の学校図書館活用」 講師　宮澤優子　先生（高森町立高森北小学校学校司書）	永明中学校区 （永明小学校）
8月21日 （月）	演題　「茅野市の読書教育の特徴」 ～思考力育成にどう関わるのか～ 講師　塩谷京子　先生（放送大学客員准教授）	北部中学校区 （北部中学校）

エ　学校開放施設利用状況

北部中学校やつがねホール　４回（３団体）

北部中学校天体観測ドーム　１回（１団体）

③文化・芸術推進事業

事業名	期日	趣旨内容	場所
青少年のための 優良芸術鑑賞講座 （音楽鑑賞）	５月15日(月)～ ５月19日(金)	○市内全小中学生対象の音楽鑑賞 ・小学校「アカペラグループRAGSPi」 ((一社)ミュージックアーツ) ・中学校「弦楽リストランテ」 (㈱東京音楽鑑賞協会)	市内全小中学校

④生涯学習のまちづくり推進補助事業（地域づくり推進事業）

対象者	内容	補助金額
上原区	歴史的文化整備事業（上原区誌整備事業）	300,000
高部区	歴史的文化整備事業（高部区五官祝等説明板設置事業）	300,000

⑤一般社会教育

ア　茅野市二十歳の式典

事業名	趣旨内容	対象	期日	場所
令和６年 茅野市二十歳の式典	式　　典 祝賀行事 他	平成15年４月２日生 ～平成16年４月１日生	令和６年１月７日(日) 成人の日の前日	茅野市民館

イ　社会教育委員に係る研修会及び総会

期日	会議名	会場
６月14日	長野県社会教育委員総会・講演会	長野県総合教育センター
７月４日	諏訪・上伊那地区合同研修会	伊那市生涯学習センター
８月24日	地域連携・協働フォーラム	諏訪市文化センター
10月25日	諏訪地区社会教育委員連絡協議会視察研修会	下諏訪町
９月14日	県社会教育研究大会	長野県総合教育センター

ウ　人権教育の推進

事業名	趣旨内容	対象	期日	場所
茅野市人権教育推進委員会	人権教育の推進・啓発	行政職員･学校長	7月28日	市役所
茅野市人権教育研修会	行政に携わる職員・労務担当者を対象に人権教育の正しい理解を深める。	行政・労務担当職員等人権に関わる関係者すべて	2月8日	市役所

公民館

１　基本方針

（１）役割

公民館は、地域の課題や生活の課題を取り上げるとともに、数々の実践を積み重ね、生涯学習の中核的教育機関としての役割を果たしています。

また、「いつでも、どこでも、だれでも」学べる環境づくりを目指して、各種講座等多種多様な学習活動を支援しながら、人々の交流を通しての人づくり、地域づくりを目指して公民館活動を展開しています。

平成 30 年度（2018 年度）に策定した第５次茅野市総合計画では、「地域やあらゆる世代で支え合う仕組みづくり」をまちづくりの基本指針のひとつとし、特に地域コミュニティの活動を更に活性化させるため、公民館の積極的な活用を進めることとしています。

こうした中、茅野市公民館では、国宝「土偶」（縄文のビーナス・仮面の女神）を生かした「縄文」に関する取組を一層進めるとともに、今後は、ふるさと茅野を学ぶ講座や学校等と連携した事業、若者がつどう事業等、生涯学習活動を推進し、生涯を通じて楽しく学び続ける、元気で心豊かな市民を育んでいく事業に取り組んでいきます。

各地域では、地区公民館主事が中心となり、地区館と本館、分館と地区館の連携を一層深め、定期的な分館長主事連絡会（分主会）等を開催し、各球技大会、文化祭等の地区事業の実施、地区公民館講座の開催、また分館で活発に行われている運動会や球技大会、伝統行事、学習活動等を支援し公民館活動を進めます。

令和６年度は、益々重要となる公民館活動による人づくり、地域づくりをさらに進め、地域力を高められるよう支援する事業の充実に取り組みます。

（２）運営の基本

①本館活動の推進

平成 30 年度(2018 年度)に「茅野市中央公民館」として新たなスタートを切りました。今後も市民の学習要求を的確に把握し､計画的な各種講座等を開催します｡また､子ども対象の講座等を企画し、学校等と連携した活動を推進するとともに、生涯学習活動の場、人々の交流の拠点としての役割を担います。

併せて、事業の評価と改善を図り、今後益々多様化する住民ニーズを的確に捉え、人づくりを担うために各種事業の推進を図ります。

②地区公民館・各分館活動の推進

地区公民館、各分館は、地域住民にとって学習の場や活動の場として最も身近な施設です。地域における生涯学習推進の拠点として、地域の実情に即し、地域の特徴を尊重しながら活動を展開しています。また、住民相互の連帯や世代間交流を通して、地域の連帯を広げる学習や、伝統行事等の継承に努め、人づくり、地域づくりに取り組んでいます。そのためにも、本館と地区館、地区館と分館をつなぐ要としての専門委員の活動の充実を図ります｡コロナ禍での活動状況から前に進められるように支援し、また、数年来提案してきた「お宝マップ」についても視点を変えることで新たな学びが生まれることを提案し、地域づくり活動に結び付くように働きかけます。

③学習グループの育成・援助

生涯学習は、継続して学習することに意義があります。学級・講座等を通じて自主的な学習グループの育成を促し､継続した学習活動が発展的に行えるような環境整備や活動が縮小した団体への支援に努めます。

④生涯学習指導者の養成と人材活用

地域住民の自主的な学習活動を援助するため、新たな人材の発掘・養成・活用を図り、複雑化、多様化する学習ニーズに対応します。

⑤施設及び機器の有効活用と学習環境の整備

公民館は、学習を組織的に展開する場であることから、グループ活動の支援を行っています。こうしたグループが活動しやすいよう支援を進めます。

施設の有効使用、多目的活用について考慮し、住民の学習活動を効果的に進めるための各種学習メニューの立案、学習情報の提供、学習資料の収集、各種教育機器の積極的な活用等を図りながら要求

に対応します。
また、施設の老朽化を踏まえ、計画的な修繕等による長寿命化に努めるとともに、今後のあり方についても検討します。
⑥文化の振興と普及
人と人とのふれあい、絆を大切にし、各種グループ・団体の活動や地域活動を活性化し、市民文化の振興を図ります。

2　令和６年度重点事業

令和６年度の公民館活動は、「地元を学ぶ」「地域で子どもを育てる」「公民館活動を楽しむ」「活動が地域に笑顔を」の「地学(じがく)」・「地育(ちいく)」・「公(こう)楽(らく)」・「継続」をキーワードとして推進していきます。

（１）会議と研修

①公民館関係の会議と研修

会議・研修	会議の内容	対象	回数
公民館運営審議会	年間事業計画の策定及び公民館運営についての審議	審議会委員	年４回
合同専門委員会	公民館の事業にかかわる専門的な研究検討、事業実施のための具体的活動計画、各専門委員会間の情報交換	専門委員	年１回～２回
学習専門委員会	学習資料の提供・学習課題の提示	学習専門委員	月１回
広報専門委員会	毎月発行している「茅野市公民館報」の企画・取材・編集・校正、特集記事などの計画・実施	広報専門委員	月１回
体育レクリエーション専門委員会	ニュースポーツ講習会、夏に行われる野排球大会の開催内容の検討、大会運営、地域づくりスポーツの検討研究	体育レクリエーション専門委員	随　時
分館長・主事連絡会(分主会)	分館事業運営のための学習、地区事業の計画実施、情報交換	分館長・主事	随　時
地区専門部長会	分館専門部の情報交換及び地区事業の企画運営	分館専門部長	随　時
地区連絡会長（地区館長）会議	各地区公民館事業の運営研修、地区事業の推進と情報交換	地区館長(分館長主事連絡会長)	年１回～２回
茅野市公民館分館職員研修会	公民館における生涯学習の基礎理念の習得、分館活動の進め方及び運営方法の学習	分館役職員	年１回（２月）
公民館使用団体説明会	公民館使用の説明、事業への協力、運営方法、団体育成	使用団体	年１回

②公民館職員の会議と研修
- 毎月本館と地区館職員の定例会を開催し、事業についての協議や意思疎通を図ることで活動を推進します。
- 職員研修を計画的に実施。各種研修会への参加
- 各種事業の研究及びその調整

（２）事業内容

①少年の教育

地域の分館活動の中に少年教育を位置づけ、少年の自主性を尊重し、郷土の自然や歴史、伝統文化の伝承、世代間交流などを通して地域の一員として生活していく力を身につけることを図ります。
- 伝統文化の継承等

・地域の歴史、文化、自然を知る学習（茅野学講座）等の開催
・長期休暇期間中の学習支援事業
（地区寺子屋講座、夏休みこども体験教室、春休みこども体験教室の開催）
・学校等との連携事業の推進
（出前講座、縄文アート講座等の連携講座の開催及び芸術祭参加促進）

②青年の学習

若者を対象に、仲間との出会いを通し、地域課題や若者の持つ共通課題に立ち向かい、よりよい人間関係、人間形成を図ることを支援します。

・公民館での若者を対象とした講座の開催

③女性の学習

身近な問題から政治経済等の一般教養、技能を修得する講座の開催、グループ活動などの学習活動や仲間づくりを通して、女性としての生きがいをもち心豊かな生活を送ることができるように支援します。

・公民館での女性を対象とした講座の開催
・各学習グループへの支援

④成人の学習

「いつでも　どこでも　だれでも」を公民館活動の基本として、住民の様々な学習要求に応え、教養、趣味、職業、技術等の幅広い学習、講座を開催します。また学習グループへの支援をします。

・中央公民館講座（地元茅野を学び郷土への愛着を育み、その良さを発信する「茅野学講座」等の開催）
・地区公民館講座の開催
・学習グループの育成と人材活用

⑤高齢者の学習

高齢者が、教養、技能、体育レクリエーション等の学習を通して、仲間づくりの輪を広げ、社会的活動に積極的に参加し、健康で生きがいのある生活を送ることができるような講座を開設しています。

・第 51 回茅野市高齢者大学（５月～10 月　全 17 回）
・高齢者大学冬の講座

⑥文化・芸術の学習成果の発表機会の提供

市民の日頃の創作・学習活動の成果を発表する機会や音楽・芸能・芸術鑑賞の機会を設け、芸術文化の向上を図ります。

・第 37 回市民芸能祭　（10 月 6 日）
・第 37 回市民音楽祭　（10 月 13 日）
・第 50 回茅野市芸術祭（作品展示）（10 月 26 日～10 月 30 日）
・各種展示・展覧会・地区文化祭・地区芸能祭・区民祭など

⑦体育レクリエーション活動

市民を対象にした健康づくりや体育レクリエーション講座の開催、新しいスポーツの普及、野外学習講座等を実施し、各地区での健康管理、体力づくり、親睦を目的にした各種大会を行っています。

・ニュースポーツ講習会　５月８日（水）
・茅野市公民館野排球大会　８月 25 日（日）
・各地区スポーツ大会など

⑧広報調査活動

市民への学習素材の提供、グループ等の紹介並びに公民館における活動や地域情報などの提供を行っています。

・公民館報の発行（毎月１回、20 日頃発行）による情報の収集と提供
・分館報編集技術講習会（２月）分館報の意義及び編集技術の習得
・分館報コンクール（２月）
・茅野市公民館講師名簿の提供（３年毎に更新）

⑨人権教育

各種講演会、研修会等への参加、公民館報による市民への啓発、各種講座等での学習を行っています。（学校との連携による出前講座の開催）

⑩分館役員に対する支援

公民館活動の基本を学習し、地域における公民館活動の実践力を養うことを目的に、全分館の館長・主事・専門部長等を対象に、毎年研修会を実施しています。

・第 71 回分館職員研修会　　令和７年２月 16 日（日）

３　資料

（１）中央公民館施設の概要

階	室名	面積(㎡)	定員(人)	備考
１Ｆ	事務室	80		
	応接室	31		
	図書室	57		茅野市図書館宮川分室、宮川地区こども館
	児童室	42	10	
	第一会議室	72	21	
	第二会議室	54	17	
	生きがいサロン	69	21	スクリーン
	ロビー	203		ガラスケース・新聞掛
２Ｆ	学習室	150	70	スクリーン
	料理実習室	100	25	調理台・レンジ・冷蔵庫
	第一和室	74	24	水屋・茶道具
	美術実習室	69	30	実習用機材
	視聴覚室	109	36	ピアノ・スクリーン
	講堂	344	150	放送設備・バレーコート一面・ステージ･ピアノ
	ロビー	122		
３Ｆ	談話室	49	15	
	第三会議室	60	21	
	音楽室	64	21	ピアノ
	第二和室	40	13	姿見
	体育室	140	50	卓球台・壁面鏡
	ロビー	76		

※中央公民館は建設から 46 年が経過し、経年劣化により施設の老朽化が進んでいます。今後も改修が必要な箇所について計画的に工事や修繕等の対策を図ります。

（２）令和５年度事業報告

①本館事業

ア　公民館講座

	講座名	期日	回数	講師	受講人数	延人数
1	クラフトバンド講座	4 月 5 日（水） ～5 月 10 日（水）	5	清水　淳子	10	50
2	立体切り絵講座	4 月 18 日（火） ～5 月 9 日（火）	4	濵　直史	9	36

	講座名	期日	回数	講師	受講人数	延人数
3	キックボクシング講座	5月 1日（月） ～6月 12日（月）	4	高田　結	11	36
4	ピラティス入門講座	5月 17日（水） ～6月 7日（水）	4	宇治　和世	13	60
5	茅野学講座「郷土の財産　養川堰を知る」	5月 26日（金） ～6月 16日（金）	2	関　雅一	16	27
6	「睡眠」と「健康」の知恵袋講座	5月 30日（火） 6月 6日（火）	2	明治安田生命	15	26
7	茅野どんばん唄い手養成講座	6月 27日（火） ～8月 3日（木）	6	坂井　美代子	9	52
8	折り紙講座	7月 4日（火） ～7月 25日（火）	4	溝口　悦子	12	42
9	透明水彩画基礎講座 共催：茅野市美術協会・茅野市芸術文化協会	7月 25日（火） ～10月 13日（金）	8	小山田　隆明	10	79
10	子ども向け夏休み茅野学講座「水をテーマに茅野を学び・茅野を知る」	7月 26日（水）	1	現地めぐり（福沢発電所・多留姫の滝　外）	14	14
11	縄文アート講座 「ペーパー尖石遺跡」	7月 30日（日）	1	京都芸術大学 上村　博・染谷　聡 尖石縄文考古館 守矢　昌文 康耀堂美術館 髙井　万優子	10	10
12	夏やすみ子ども体験教室① 「風車を作って環境問題を学ぼう」	8月 1日（火）	1	信州大学 中村　正行	17	17
13	夏やすみ子ども体験教室② 「切り枝を使って工作しよう」	8月 3日（木）	1	矢崎　昌彦	18	18
14	陶芸講座	8月 23日（水） ～10月 4日（水）	5	伊藤　彰敏	9	43
15	大切な方への「エンディングノート」書き方講座	8月 24日（木）	1	第一生命保険	36	36
16	筋膜リリース＆バレトン講座	9月 1日（金） ～9月 22日（金）	4	唐木田　由紀	17	78
17	親子で楽しむ運動あそび講座	10月 9日（月）	2	吉井　小百合	33	33
18	茅野学講座「矢崎虎夫作品　まちなか美術館めぐり」	10月 30日（月）	1	大島　浩	7	7
19	手話講座	11月 4日（土） ～11月 25日（土）	4	金井　秀雄	14	44

	講座名	期日	回数	講師	受講人数	延人数
20	リラックスヨガ講座	11 月 10 日（金） ～12 月 1 日（金）	4	宮澤　佳子	16	52
21	プロが教える洗濯基礎講座	11 月 11 日（土）	1	小池　文人	6	6
22	天然酵母パン作りとコーヒーの淹れ方講座①	11 月 27 日（月） ～12 月 18 日（月）	5	中村　茂 中村　由香	16	80
23	縄文文化講座「永明中学校校庭遺跡から一体何が発掘された？」	1 月 16 日（火） 1 月 23 日（火）	2	市文化財課 堀川　洸太郎 吉村　璃来	21	37
24	フレイル予防講座	1 月 30 日（火） 2 月 13 日（火）	2	明治安田生命	15	28
25	天然酵母パン作りとコーヒーの淹れ方講座②	2 月 26 日（月） 3 月 18 日（月）	5	中村　茂 中村　由香	15	67
26	自然災害講座「大地震に備えるための地域の取組とは何か」	3 月 10 日（日）	1	信州大学 廣内　大助	19	19
27	春やすみ子ども体験教室 「世界のスパイス料理講座」	3 月 19 日（火）	1	旅する料理人	15	15
		3 月 26 日（火）	1	トモ先生	15	15
				計	418	1,027

※番号欄の　は新規講座です。

○成果と今後の課題

（ａ）講座開設に当たっての考慮点

・今年度 5 月までについては新型コロナ感染防止の観点から、3 密を防ぐため募集人数を減らしていましたが、6 月以降は感染対策に配慮しつつ、募集人員を従来通りに戻し、講座を実施しました。また、今年度は 4 年ぶりに、中止した講座はありませんでした。

・おおむね 20 歳から 35 歳程度の若い世代に公民館を使用してもらうこと等を目的として、退勤後に受講できる夜の講座を計画し、受付初日の開始時間を昼休みの時間帯に設定して募集をしました。講座によっては参加者の平均年齢が下がったことから一定の効果がありました。今後も受付方法や内容を見直しながら若い世代の使用を促していきます。

・スマートフォンの普及を受け、60 歳代以下が主な参加者として見込まれる講座を対象に、インターネットでの申込を試行的に行いました。講座によっては定員まで申込件数が緩やかに推移した一方、インターネットのみですぐに定員に達した講座もあったことから、講座内容や想定申込者の年齢層を考慮したうえで、今後も効果的な申込方法を検討していきます。

・地元を学び、地元を知り、地元に愛着を持ってもらい、さらにはまちづくりの担い手に成長してもらいたいという願いを込めて地元茅野市を学ぶ講座「茅野学講座」を継続して開講しています。今年度は茅野市内を流れる水に着目し「水をテーマに茅野を学び・茅野を知る」講座を夏休みの小中学生向けに開催しました。また、茅野市名誉市民で彫刻家の矢崎虎夫さんについて「矢崎虎夫作品　まちなか美術館めぐり」講座を開催しました。また、昨年度に引き続き、「郷土の財産　養川堰を知る」講座と「縄文文化講座」を開催しました。今後も地元を学ぶ講座を

継続していきたいと考えています。

・受講者数については、定員を設けた 27 講座中 16 講座が定員に達しました。特に、運動に関する講座は全て定員に達し、受付開始日に定員に達するものもあり、健康管理に係る関心の高さを感じました。また、コロナ禍以前には若干及ばないものの、個々の講座の受講者数は回復傾向にありました。

・年度当初に上半期（4～9 月）と下半期（10～3 月）、また、昼の部と夜の部のバランスを考えて企画しました。

・例年のことながら、全体的には 50 歳～70 歳代に比べて 20 歳～40 歳代の受講者が少ない傾向が見られます。今年度は夜の時間帯に開催した講座のうち、運動に関する３つの講座では平均で 29.7％（昨年度は 49.7％）の参加者が 40 歳代以下となりました。また、同じ夜の時間帯に開催した縄文文化講座では 40 歳代以下の参加者が 12.5％（昨年度は 0％）人でした。現役世代の中でも若い世代は、そもそも公民館と接点が少なく、育児等のため参加が難しい現状があります。公民館との接点を作り、参加しやすい講座を計画し公民館に足を運んでもらいながら、幅広く様々な講座へ参加してもらい、公民館を交流の接点としていただけるよう引き続き工夫をしていきたいと考えています。

・縄文のビーナスプラン事業（子どもたちの多様な学び創造事業）として、長期休暇中の子どもたちを対象に「夏やすみ（春やすみ）子ども体験教室」を開催しています。子どもたちの深い学びに繋げられるよう、来年度以降も継続して開催したいと考えています。

・講座終了時に、アンケート形式で受講生の意見や要望を集約して実施講座の評価を行いました。結果は次の講座立案の参考資料として今後も活用していきます。今年度の新規講座は 9 講座で約 33％を新規講座とし、参加者がリピーターに偏らないようまた、様々な学習要求に応えられるよう努めました。その結果、今まで何らかの公民館講座に参加した経験があるか、初めての参加かをアンケート項目で聞いたところ、約 47％が初めての参加という結果となりました。

（ｂ）今後、さらに充実を図る必要のある講座

・技能習得的な講座のほか、防災や法律など日常生活で役立つ知識や、スマートフォンの使い方等デジタル化に係る教養講座等、バラエティーに富んだ講座を企画していきます。

・学んだことをボランティアやまちづくり、社会貢献、地域貢献に生かせる講座を企画していきます。

・世代間交流のできる講座の企画に努め、講座の充実を図っていきます。

・今まで参加が少なかった世代が気軽に受講できる講座を企画していきます。

・来館が難しい状況でも受講できるネット配信やデジタルアーカイブ等により「いつでも」「どこでも」「だれでも」受講できる講座を企画していきます。

・講座終了後も出会った仲間でサークル活動が継続できるように後押しします。

・団体支援、新規会員加入につながるよう社会教育関係団体との共催事業を検討します。

茅野どんばん唄い手養成講座 →

← 筋膜リリース＆バレトン講座

春休みこども体験教室
「世界のスパイス料理講座」 →

イ　茅野市芸術祭

事　業　名	期　日	会　場	備　考
第36回市民音楽祭	10月8日（日）	茅野市民館	参加　19団体
第36回市民芸能祭	10月15日（日）	茅野市民館	参加　18団体
第49回作品展示	10月21日（土） ～10月25日（水）	中央公民館	出品　470点 参加　36団体・個人4名 高齢者大学・講座作品 催し・体験コーナー実施
菊花展	10月21日（土） ～10月27日（金）	中央公民館	出品　約201点 参加　茅野市秋楽会、一般、 永明小、宮川小

○成果と今後の課題

茅野市芸術祭は茅野市芸術文化協会との共催事業です。市民芸能祭及び市民音楽祭については、今年

度もできる限り実施に係る会議を行わない等の感染症対策を講じて実施し、コロナ禍での前年度より多くの団体に参加いただくことができました。

今後とも、茅野市芸術文化協会と共に、ポストコロナ社会でのより良い実施方法を検討しながら進めていきたいと考えています。

作品展示については、昨年度同様展示の際の密を避ける搬入日程を組むなど対策を講じて開催し、催し物コーナーについても、土・日曜日を中心に、関係団体の協力によりお茶席、フラワーアレンジメント・俚謡・折り紙体験、なつかしの映画フィルム上映、スライドフィルムおはなし会など、４年ぶりに実施することができ、多くの来場者でにぎわいました。

芸術祭全てに共通して言えることですが、参加団体の高齢化、固定化という課題があります。運営方法については毎年見直しをしているところですが、茅野市芸術文化協会はじめ参加団体の皆さんの意見を伺いながら共に進めていきたいと考えています。

ウ　茅野市高齢者大学　５月～10 月　全 15 回　学生 64 名（うち聴講生１名）

令和５年度についても、定員を講堂に全学生が集まった際にソーシャルディスタンスを保てる人数である 70 名とする、教養講座と技能講座を別の日にすることで昼食をはさまないなど、感染症予防対策を講じて開講し、コロナ禍で中止していた運動講座を行うことができました。

（ａ）教育の方針

・高齢者大学開設の趣旨

「高齢者が教養・技能・運動等の学習を通して個性や能力を伸ばし、仲間づくりの輪を広げ、健康で豊かな生きがいのある生活を送ることができる」ことを目的とする。

・重点課題

茅野市の生涯学習を支える「市民の学びを支える　学びの成果の活用を支える　つながりを支える」の３つの「支える」と、本学の重点課題「語り継ぐ」を踏まえ、自己研鑽とともに自分にできる社会参加やまちづくり推進を考える機会とする。

・学習の重点

学生自身による自治会活動を推進する。励まし助け合い、楽しく意欲的に学習に取り組む。学んだ経験を活かし、社会的活動に積極的に参加する。仲間による継続学習ができる。

・運営委員会　５月 12 日（金）、10 月３日（火）、11 月 10 日（金）２月 29 日（木）

（ｂ）開講した講座

・教養講座　13:00 ～ 15:30

開催日	演　　題	講　　師　（敬称略）
５月 16 日（火）	入学式・オリエンテーション	講師紹介・運営委員紹介
５月 23 日（火）	御渡りのなぞにせまる ～マリンバと篠笛のひびきを添えて～	八劔神社宮司　宮坂　清 マリンバ奏者　武井　佐知子
６月 １日（木）	響きに学ぶ ～その根底になるものを求め～	元富士見町教育長 小松　睦示
６月 16 日（金）	絵本に込められた作者の思いを考える	塩尻市家庭支援課学習・生活支援員 横山　裕美

開催日	演　　題	講　　師　（敬称略）
6月27日（火）	シニアの「交通安全」「防犯対策」	茅野警察署 交通安全課係長　川口　寛 生活安全課係長　赤沼　寛章
7月 5日（水）	クスリ要らずのメンタルヘルス	京都府立医科大学客員教授 貝谷　久宣
9月15日（金）	「茅野」と「ちの」はどう違う	NPO法人 地域学習支援センター代表 関　雅一
9月28日（木）	調べ、伝え、広められてきた諏訪の植物	元諏訪市立中洲小学校長 白鳥　保美
10月12日（木）	卒業証書授与式	挨拶、式辞、送辞、答辞 技能講座講師・運営委員お礼

・運動講座

開催日	演　　題	講　　師　（敬称略）
6月22日（木）	たのしく運動しましょう「ラジオ体操」（ウオーキング）	茅野市スポーツ推進委員・フットケアトレーナー　丸山　順子

・技能講座《選択》　　全７回　13:00～15:45

講　座　名	講　　師□	学　習　内　容	開　　講　　日
書道	藤森　千恵子	漢字、かな等の基本実技	①６月８日（木）⑤８月18日（金）
水墨画	中野　昭彦	筆と墨で表現する芸術作品作り	②７月14日（金）⑥９月５日（火）
フラワーアレンジメント	生原　加代子	リースやブーケ等の制作実習	③７月26日（水）⑦９月21日（木）
籐手芸	矢崎　美知子	籐籠等の制作実習	④８月７日（月）
リメイク	伊藤　かな子	古着等の再生技術習得	※茅野市芸術祭作品展参加
俚謡・文芸	河西　允人	俚謡の基礎、作謡法の基礎習得	
絵手紙	川田　和弘	絵手紙の基本技術習得と作品制作	

※水彩画・料理講座は開講なし

○成果と今後の課題

感染症等のリスクが高い高齢者を対象とした講座となるため、令和６年度についても定員は今年度と同様とし、感染症及び夏季の暑さ対策も考慮しながら、内容・時間等を検討し、感染対策を行いながら開催します。技能講座については、教養講座と開催日を分けたため、以前よりも開催回数が少なくなっています。作品制作の時間確保のため、技能講座の回数を今年度よりも増やします。

エ　高齢者大学　冬の講座　　受講者　51名

令和５年度については、技能講座に加えて、前年度できなかった教養講座を１回開催することができました。

・開講式　11月28日（火）第１回講座開始前

・教養講座

開催日	内　容	講　師
12月 5日（火）	「笑いヨガで超健康になる！」	原　房子

・技能講座《選択》　　全５回　13:30～15:30

講　座　名	講　　師□	学　　習　　内　　容	開　　講　　日
水墨画	小澤　冨九衛	基本描法と作品制作	①11月28日（火）
書道	藤森　千恵子	漢字、かな等の基本実技	②12月12日（火）
俚謡	河西　允人	俚謡の基礎、作謡法の基礎習得	③１月９日（火）
手あみ	高木　美登子	かぎ針、棒針あみの作品制作	④１月23日（火）
水彩画	田中　正行	基本描法と作品制作	⑤２月６日（火）

○成果と今後の課題

平成 30 年度まで、高齢者大学の開校時期が農作業の繁忙期と重なり受講できなかったり、中央公民館が遠く受講しにくかったりする方のために、冬期にいくつかの地区で高齢者大学地区学部として開講してきました。令和元年度は、地区学部としてではなく、高齢者大学冬の講座と位置づけ、教養講座を開講するなど内容の見直しを行い、２地区コミュニティセンターを会場に実施しました。

しかし、地区外からの参加が多く、コミュニティセンターの駐車スペースが確保できないことから、令和３年度から会場を中央公民館に移して、感染防止対策を行いながら技能講座を開講しています。令和５年度は教養講座を実施しました。引き続き、技能講座だけでなく、教養講座の実施を検討します。

オ　ロビー展

展　　示　　名　　/　　団　　体　　名	開　　催　　日
生物多様性活動写真展（（旧）茅野ミヤマシロチョウの会）	3月24日(金)　～　4月7日(金)
水墨画展（趣墨会）	4月28日(金)　～　5月5日(金)
山からのメッセージ展（写真サークル茅野教室）	5月15日(月)　～　5月20日(土)
茅野美術クラブ作品展（茅野美術クラブ）	6月9日(金)　～　6月17日(土)
自作掛軸の展示（雅友会）	6月26日(月)　～　7月3日(月)
作品発表会（書写・かきかたサークル）	7月17日(月)　～　7月23日(日)
美研展（美術研究会）	7月24日(月)　～　8月5日(土)
水彩Ｋ作品展（水彩Ｋ）	8月8日(火)　～　8月22日(火)
水墨画展（趣墨会）	8月23日(水)　～　8月30日(水)
縄文アート「ペーパー尖石遺跡」作品展示	8月31日(木)　～　9月7日(木)
きのこ展（八ヶ岳総合博物館市民研究員キノコグループ）	9月9日(土)　～　9月10日(日)
ニホンリス写真展および活動報告（茅野市ニホンリスの会）	9月11日(月)　～　9月25日(月)
茅野市美術展受賞者作品展（茅野市美術協会）	10月1日(日)　～　10月10日(火)
書写作品発表会（書写・かきかたサークル）	10月29日(日)　～　11月5日(日)
絵画展（みなづき会）	11月6日(月)　～　11月13日(月)
水墨画展（趣墨会）	11月28日(火)　～　12月5日(火)
一茶の生涯と句碑（八十二文化財団）	12月7日(木)　～　12月21日(木)
公民館分館報展	1月13日(土)　～　1月31日(水)
公民館分館報展【会場：茅野市役所】	2月9日(金)　～　2月21日(水)
高齢者大学冬の講座作品展	2月21日(水)　～　3月4日(月)

○成果と今後の課題

公民館主催以外のロビー展は、団体の皆さんが地域の話題や学習の成果を発表できる場です。令和５年度は新たな団体の出展もありました。今後も茅野市公民館と社会教育関係団体等や地域が連携したロビー展を充実させて、より多くの団体に適切かつ有効にご利用いただけるように努めていきます。

カ　公民館報発行

４月１日	668 号発行
５月１日	669 号発行
６月１日	670 号発行
７月１日	671 号発行
８月１日	672 号発行
９月１日	673 号発行

10 月１日	674 号発行
11 月１日	675 号発行
12 月１日	676 号発行
１月１日	677 号発行
２月１日	678 号発行
３月１日	679 号発行

○成果と今後の課題

中央公民館や各地区公民館で実施する講座や地元に密着した話題・自然・グループなどを取り上げています。令和５年度は、各専門委員会の取組・取材報告、公民館報で振り返る昭和の茅野を特集、北部中学校の公民館と共に行う地域づくり活動を紹介するなど、紙面を工夫しました。

今後も社会教育関係団体の活動紹介、公民館講座の誌面紹介など時節に配慮したタイムリーな特集を企画していきます。

キ　第 70 回分館職員研修会

期　日　　令和 6 年 2 月 18 日(日)

会　場　　茅野市役所庁舎、茅野市ひと・まちプラザ

内　容　　学習・広報・体育レクリエーション分科会、茅野市の生涯学習について

分館報コンクール表彰（申込 37 分館　表彰 12 分館）

○成果と今後の課題

市内の各分館役員・公民館関係者等、200 名以上の参加がありました。昨年度と同様、午前と午後で参加対象地区を分けました。一度に集まる人数を減らつとともに、昼食をはさまないように計画し、午前・午後に各１回、同一内容で分科会の実施を中心に開催しました。

また、分館報については４年ぶりにコンクールを開催し、入賞分館の表彰を行いました。

年単位で交代することが多い分館役員の方に、公民館活動の基本的な考え方・手法などを理解していただく貴重な機会です。感染症対策等を考慮しながら、来年度以降も効果的な開催方法・内容を検討していきます。

②　地区事業

ア　大会、文化祭等

期　日	開催事業名
4 月	玉川地区バレーボール審判記録講習会　【中止】
5 月～7 月	玉川地区レディースバレーボールリーグ戦　【中止】
5 月 21 日（日）	ちの地区球技大会
5 月 28 日（日）	宮川地区野球大会

期　日	開催事業名
5月28日（日）	泉野地区ソフトボール大会
6月11日（日）	中大塩地区スポーツウオーキングラリー　【雨天中止】
6月18日（日）	ちの地区ニュースポーツＧＰ　【中止】
6月18日（日）	金沢地区ソフトバレーボール大会　【中止】
6月24日（日）	泉野地区紙ヒコーキ大会
6月	玉川地区バレーボール大会　【中止】
7月 2日（日）	豊平地区球技大会（野球・ゲートボール）
7月 9日（日）	米沢地区ニュースポーツ体験会
7月 9日（日）	北山地区球技大会（野球・ニュースポーツ）
7月23日（日）	湖東地区球技大会（野球）
8月 6日（日）	玉川地区球技大会（野球・バレーボール）
8月15日（火）	金沢地区盆野球大会　【台風中止】
9月10日（日）	金沢地区体育祭
9月10日（日）	豊平地区体育祭　【中止】代替事業：草取り大作戦
9月30日（日）～ 10月 8日（日）	玉川ケヤキウイーク
10月1日（日）	玉川ケヤキフェス（玉川コミュニティまつり）
10月8日（日）	中大塩地区ふるさと祭り
10月15日（日）	米沢地区コミュニティまつり
10月28日（土）	北山地区少年剣道大会
10月29日（日）	宮川地区歴史学習会
11月 4日（土） 11月 5日（日）	豊平地区文化祭～とよひらまつり～
11月 5日（日）	金沢地区文化祭
11月 5日（日）	湖東公民館まつり
11月12日（日）	泉野ふるさと祭り・芸術祭
11月12日（日）	北山地区詩吟発表会
11月19日（日）	豊平地区軽スポーツ大会　【中止】
1月13日（土）	金沢地区スケート大会　【天候不順により中止】
2月	泉野地区ソフトバレーボール大会　【中止】
3月3日（日）	宮川地区卓球大会
3月3日（日）	湖東地区卓球大会

イ　地区公民館講座

	地区	講座名	期日	回数	講師	（延）人数
1	中大塩	防犯対策講座	6月22日（木）	1	茅野警察署警察官	27

	地区	講座名	期日	回数	講師	(延)人数
2	米沢	AI 乗合オンデマンド交通のらざあ講座	7 月 15 日（土）	1	市地域創生課職員	20
3	米沢	夏休み寺子屋	7 月 26 日（水） 7 月 27 日（木）	2		73
4	宮川	夏休みこども簡単パン作り講座	7 月 27 日（木） 7 月 31 日（月）	2	宮川地区公民館主事外	21
5	中大塩	夏休み寺子屋	7 月 27 日（木）	1		5
6	豊平	夏休み寺子屋・ピザ作り	8 月 1 日（火）	1	豊平地区公民館主事	20
7	米沢	子ども防災教室＆水遊び	8 月 7 日（月）	1	茅野消防署北部分署署員	50
8	北山	夏休み寺子屋	8 月 17 日（木） 8 月 18 日（金）	2		3
9	米沢	米沢分団訓練見学会	9 月 3 日（日）	1		40
10	中大塩	大切な方への「エンディングノート」書き方講座	11 月 8 日（金）	1	第一生命保険	8
11	米沢	はじめての空手教室 米沢地区コミュニティ運営協議会主催	11 月 24 日（金）	1	星友館	50
12	北山	蕎麦打ち体験講座	12 月 2 日（土）	2	安里　為任　外	19
13	金沢	家族で楽しむクリスマススワッグ作り講座	12 月 2 日（土）	1	金沢地区こども館職員	10
14	米沢	板前さんから教えてもらうだしの取り方+手打ちほうとう講座	12 月 14 日（木）	1	清水　秀幸	7
					計	353

○成果と今後の課題

例年各種スポーツ大会や文化祭等の地区事業は、分館長主事連絡会（地区公民館）と茅野市公民館が主催、また、文化祭やふるさとまつりはコミュニティ運営協議会との共催により開催する地区もあります。今年度については、天候等による事業の中止もありましたが、球技大会なども含めコロナ禍で中止していた事業を再開することができました。地区公民館講座についても、地区の状況やニーズを見ながら各地区で実施しました。

地域でも高齢化・担い手不足により地区事業の内容等実施についての検討が必要になってきています。令和６年度以降については、各地区それぞれの実情を踏まえ、社会教育法の趣旨に鑑み、内容、日数、開催時期等も考慮しながら各地域のニーズに応じた事業・講座を計画していきたいと思います。

③　その他の事業

・審判講習会（野球）　5 月 9 日（火）　参加 37 名

・茅野市公民館地区対抗野排球大会　8 月 27 日（日）　参加　野球 8 チーム・排球 5 チーム

（3）令和５年度　茅野市中央公民館使用状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
開館日数		27	30	29	30	30	29	30	29	27	27	28	30	346 日
有料団体	回数	20	27	32	32	36	26	20	36	22	21	23	32	327 回
	人数	165	357	348	367	322	293	311	442	303	206	186	500	3,800 人
	使用料金額	12,620	17,930	24,680	25,960	42,590	18,320	18,220	29,030	22,070	17,700	19,600	32,090	280,810 円
社会教育関係団体	回数	83	231	231	245	230	254	180	245	212	210	232	235	2,588 回
	人数	2,462	2,173	2,223	2,569	2,186	2,625	1,959	2,448	2,219	1,978	2,295	2,317	27,454 人
市役所	回数	1	3	6	5	4	5	1	2	4	0	6	1	38 回
	人数	32	63	99	97	72	216	36	77	69	0	124	11	896 人
公民館	回数	15	26	26	37	34	28	16	23	16	24	21	21	287 回
	人数	202	395	461	453	441	399	997	322	224	290	192	379	4,755 人
その他	回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2 回
	人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	50	0	18	68 人
使用状況合計	回数	119	287	295	319	304	313	217	306	254	256	282	290	3,242 回
	人数	2,861	2,988	3,131	3,486	3,021	3,533	3,303	3,289	2,815	2,524	2,797	3,225	36,973 人

図書館

1　基本方針

茅野市図書館は「地域の読書施設」「地域の情報拠点」「地域の多様な資料や情報を収集・保存・提供する施設」として図書館資料の充実を図り、資料の貸出・レファレンスサービスなどに取り組み、市民に平等に開かれ、市民一人ひとりの資質向上に寄与し、地域社会の豊かさ、活性化、住みやすさ、幸せにつながるよう、個人の課題解決と生涯学習を支援します。

（１）市民の生活や仕事に役立つ情報が手に入る機会と場の提供に努めます。
（２）次世代を担う子どもに本や図書館に親しんでもらう環境づくりをします。
（３）読書の森　読りーむｉｎちのを中心に、読書活動ボランティアグループ、図書館ボランティアグループ等との連携を推進します。
（４）保育園・認定こども園・学校図書館・尖石縄文考古館・八ヶ岳総合博物館・公民館等と連携し、赤ちゃんから大人まで楽しめる読書活動の推進に努めます。
（５）地域のシンボル・拠り所となる生涯学習の拠点施設として、地域資料の収集・保存・提供を行うとともに、関連施設と連携し、貴重資料のデジタル化を検討していきます。

2　重点事業

（１）縄文関係資料の配置・掲示
・市の重要施策の一つである縄文文化に関わる様々な事業に興味関心が高まるように、所蔵する縄文文化資料を利用しやすいよう、配置掲示等の工夫をします。

（２）児童サービス
・経験豊富な司書を中心とした選書による絵本や児童書の収集・提供を行います。
・おはなし会を中心に０歳から楽しめる様々な講座やイベントを企画し、本や図書館に親しむ機会と場を提供します。

（３）大人向け講座
・公立諏訪東京理科大学の出前講座・健康講座・読み聞かせ講座を継続して行います。

（４）デジタルサービスの導入と推進
・地域に関わる資料の収集の継続と、国立国会図書館デジタル化送信サービス、新聞データベースの導入、市町村と県による協働電子図書館事業へ参加します。

（５）所蔵資料のＰＲ及びレファレンスサービス・レフェラルサービス
・市民の生活や仕事の課題解決に役立つ情報の収集と提供を行います。
①参考資料（レファレンスツール）の所蔵状況点検と入替
②収集した情報のＰＲ手段として展示コーナー設置と広報・ＨＰ等への記事掲載
③目録・資料（パスファインダー）の作成・提供
・レファレンス（調査内容について資料の提供による回答）、レフェラル（調査内容に回答できる施設、人の紹介）サービスのための職員研修を行います。

（６）読書活動ボランティアグループ等との連携
・読書の森 読りーむｉｎちのが企画する事業への協力をします。
・読みきかせや紙芝居・パネルシアター等おはなし会の他、図書館環境整備等の活動の機会と場を提供します。

（７）保育園・認定こども園・学校図書館との連携
・保育園等への出張おはなし会を継続して行います。
・こども読書活動応援センターと連携し、学校図書館への支援や小中学校の調べる学習への支援を行います。
・公立諏訪東京理科大学図書館、市内高校図書館との連携を推進します。

（８）考古館・博物館・公民館等の連携
・考古館・博物館が所蔵している資料と、図書館が所蔵している本とを関連づけた展示を企画します。

（９）憩いの場、拠り所の場となる図書館づくり
・様々な年代を対象にした事業・講座を開催し、行ってみたくなる憩いの場、図書館に行けば何かが発見できると思える拠り所の場を提供します。
・市民の生活や仕事の課題解決の手助けとなる図書館運営
（10）地域資料の収集・保存・提供
・縄文・寒天・のこぎりを重点に地域の貴重な資料を積極的に収集・保存・提供します。
・所蔵する資料を精査し、貴重な資料を利活用できるよう博物館等と連携したデジタル化の検討をします。

３　資料
（１）令和６年度事業計画
①定例おはなし会
・０．１．２おはなし会（絵本の読み聞かせなど）
開催日時　毎月第１・３・４土曜日　午前 10 時 30 分～午前 11 時
上 演 者　おはなしくれよん（おはなしボランティア団体）
対 象 者　３歳児未満
・おはなしわーるど（絵本の読み聞かせ、語り聞かせなど）
開催日時　毎月第１・３・４土曜日　午前 11 時～午前 11 時 30 分
上 演 者　おはなしくれよん
対 象 者　３歳児以上
・にじいろのろうそく（絵本の読み聞かせ、語り聞かせなど）
開催日時　毎月第１土曜日　午前 11 時 30 分～正午
上 演 者　おはなしくれよん
対 象 者　小学生以上
・おなかの赤ちゃんおはなし会（絵本の読み聞かせなど）
開催日時　毎月第３土曜日　午前 11 時 30 分～正午
上 演 者　おはなしくれよん
対 象 者　おなかに赤ちゃんがいるお母さんとその家族
・紙芝居だいすき（紙芝居の実演）
開催日時　毎月第２土曜日　午前 10 時 30 分～午前 11 時
上 演 者　茅野紙芝居を楽しむ会（ボランティア団体）
対 象 者　誰でも
・パネルシアターであそぼう
開催日時　毎月第３火曜日　午前 10 時 45 分～午前 11 時 15 分
上演団体　紙ふうせん（ボランティア団体）
対 象 者　誰でも
・どんぐりちいさなおはなし会
開催日時　毎月第２水曜日　午前 10 時 45 分～午前 11 時 15 分
上 演 者　図書館職員
対 象 者　誰でも
②特別おはなし会
・子ども読書の日おはなし会（こども読書活動応援センター主催）
開催日時　４月 20 日(土)午前 10 時 30 分～午前 11 時 30 分
上 演 者　こども読書活動応援センター職員、ボランティア、図書館職員
対 象 者　誰でも
・七夕おはなし会
開催日時　７月６日(土)午前 10 時 30 分～11 時 30 分
上 演 者　図書館職員
対 象 者　誰でも

・図書館の怪談
　開催日時　８月 22 日(木)午後７時～午後８時
　上 演 者　図書館職員
　対 象 者　誰でも
・茅野高校生によるおはなし会
　開催日時　９月 19 日(木)、11 月 21 日(木)、１月 23 日(木)　午後４時 30 分～午後５時
　上 演 者　茅野高校図書委員
　対 象 者　誰でも
・クリスマスおはなし会
　開催日時　12 月 21 日(土)午前 10 時 30 分～午前 11 時 30 分
　上 演 者　東海大学付属諏訪高等学校生徒・図書館職員
　対 象 者　誰でも
・ひなまつりおはなし会
　開催日時　３月１日(土)午前 10 時 30 分～午前 11 時 30 分
　上 演 者　図書館職員
　対 象 者　誰でも
・楽しいおはなし会
　開催日時　年４回　第５土曜日　午前 10 時 30 分～午前 11 時 30 分
　上 演 者　読りーむ in ちの
　対 象 者　誰でも
③講座関係
・防災対策講座「自分でつくる　その１　ウッドガスストーブ編」
　開催日時　６月８日(土)第一部午前 10 時～正午・第二部午前 11 時 30 分～14 時
　内　　容　災害時にも役立つガスストーブ作り
　講　　師　中野　あやさん（月読堂）
　対　　象　一般
・ハーブを活用した講座
　開催日時　６月 27 日（木）午前 10 時～正午
　内　　容　毎日を健やかに過ごすためのハーブとアロマテラピー
　　～自律神経を整える香りのジェルをつくる～
　講　　師　萩尾　エリ子さん
　対　　象　一般
・親子でチャレンジ調べる学習講座（こども読書活動応援センター主催）
　開催日時　６月 22(土)・23 日（日）７月６日(土)・７日（日）午後２時～午後５時
　内　　容　親子で一緒に調べる学習を体験。調べる学習の進め方のアドバイスなど
　講　　師　こども読書活動応援センター職員、図書館職員
　対　　象　茅野市内在住の小学１年生～中学３年生と保護者
・夏休みクラフト講座
　開催日時　７月 26 日(金)①午前 10 時 15 分～11 時 30 分②午後１時 15 分～午後２時 30 分
　内　　容　空木を使ったオリジナル笛作りといろいろなロープの結び方体験
　講　　師　矢崎　靖雄さん（元青少年自然の森勤務）
　対　　象　茅野市内在住小学生
・防災対策講座「自分でつくる　その２　藁たわし編」
　開催日時　10 月 12 日(土)　午前 10 時 15 分～正午
　内　　容　災害時や日常に役立つ藁たわし作り
　講　　師　中野　あやさん（月読堂）
　対　　象　一般
・健康づくり講座　オーラルフレイル「歯と口の健康を維持しよう」
　開催日時　９月５日(木)午後１時 30 分～３時
　内　　容　噛んだり飲んだりする機能低下などの改善方法を学ぶ
　講　　師　㈱ロッテ中央研究所　噛むこと研究部
　対　　象　一般

・公立諏訪東京理科大学出前授業
開催日時　①９月 19 日(木) ②10 月 19 日(土) ③11 月７日 (木)
午後１時 30 分～午後３時
内容講師　①「防災・減災のための災害地質学」菊地輝行 准教授
②「火災から身を守る」上矢恭子 准教授
③「未来の農業（SDGS）を考えよう！」来須孝光 教授
対　　象　一般
・読み聞かせを楽しもう
開催日時　６月 29 日(土)・８月 31 日(土)・11 月 30 日(土)午後１時 30 分～午後３時
内　　容　読み聞かせの実践に役立つ絵本の魅力を学ぶ
講　　師　牛山圭吾さん（JPIC 読書アドバイザー）
対　　象　一般
④その他の事業
・(市民の憩いの場となる事業) 図書館でティータイムを
開催日時　５月～11 月までの毎月第２木曜日(８月は休み)午前 10 時 30 分～午前 11 時 30 分
内　　容　ボランティアサークル「レモングラス」の方のご協力により図書館の花壇で採れたハーブを使ったハーブティー等をふるまう
対　　象　誰でも
・図書館を飾ろう
開催日時　紙芝居だいすき！終了後四季の変化に合わせ実施
内　　容　紙芝居を楽しむ会参加者とおはなしの部屋までの通路の飾りつけを行う
対　　象　誰でも
・図書館探検隊「図書館へ行ってみよう！」
開催日時　11 月３日(日)午前・午後２回開催
内　　容　普段は入ることができない図書館の書庫見学と司書体験など
対　　象　小学１年生～６年生
・おはなし会カード
開催日時　年間通して
内　　容　「おはなし会参加カード」にシールを貼って、目標達成時に小さなプレゼント
対　　象　乳幼児・児童
・本の紹介（テーマ図書　エントランスホールを中心に展示）

（一般）

展示月	正面展示	ミニ展示・コーナー展示
４月下旬～６月下旬	令和５年度貸出ベスト２０	
６月下旬～８月下旬	パリオリンピック・パラリンピック特集	七夕飾り
８月下旬～１１月下旬	フレイル特集	
11 月下旬～12 月下旬	クリスマス特集	クリスマスツリー
12 月下旬～１月下旬	十二支（令和７年の干支は＜巳＞）	
１月下旬～３月下旬	はじまりを読んでみよう！ （起源・文化・食・人類・宇宙）	

（児童）

展示月	正面展示	ミニ展示・コーナー展示
４月～５月	セカンドブック～外国の本を読んでみよう	春の本を読んでみよう
５月～６月末	さとうわきこさん追悼展示	
６月～７月	地球温暖化	いわさきちひろ特集
７月下旬～８月下旬	調べ学習作品展	課題図書

展示月	正面展示	ミニ展示・コーナー展示
９月上旬～11 月	防災について考えよう	お金のあれこれ知ってみよう
11 月中旬～12 月上旬	調べ学習コンクール優秀作品の展示	縄文を知ろう
12 月上旬～12 月下旬	冬の本をたのしもう	矢玉四郎追悼展示
１月	冬の本をたのしもう	
１月下旬から２月下旬	ひな飾り	ひな人形
３月～４月	セカンドブック	

・広報

図書の紹介	「広報ちの図書館だより」に新着図書の紹介を掲載 長野日報「この一冊」のコーナーに毎週職員のおすすめ本を掲載 ＬＣＶ　ＦＭのライブラリー情報コーナーで職員のおすすめ本を紹介 中学校図書委員おすすめ本展示
図書館情報の発信	テーマ図書、四季折々の展示物を館内掲示し情報発信する 行事や企画展示等の案内を地元新聞、タウン誌に掲載 公共施設、保育園･認定こども園、小中学校にポスターの掲示
寄贈のお願い	ホームページや館内掲示等で人気本・雑誌・ＣＤ等の寄贈願を周知

・保育園・認定こども園・学校との連携

対象	内　　容
保育園・認定こども園	市内全園への出張おはなし会の実施、大型絵本・紙芝居等の貸出
小学校	学校司書会へ参加し学校図書館への支援と情報共有を図る。調べる学習の支援
中学校・高校	職業体験・職場体験の受入
高校	高校図書委員等の図書館おはなし会への参加
大学	相互貸借・茅野市図書館で借りられた本の返却受付（受け取りのみ）

（２）　令和５年度事業報告

①おはなし会

おはなし会	開催日	時間	対象者	開催回数	参加者数		
					大人	小人	計
0.1.2おはなし会 （協力：おはなしくれよん）	毎月第１・３・４土曜日	10:30 ～	０歳から２歳まで	32	175	169	344
おはなしわーるど （協力：おはなしくれよん）	毎月第１・３・４土曜日	11:00 ～	３歳以上	22	57	77	134
おなかの赤ちゃんおはなし会 （協力：おはなしくれよん）	毎月第３土曜日	11:30 ～	妊婦とその家族	3	7	－	7
紙芝居だいすき （協力：紙芝居を楽しむ会）	毎月第２土曜日	10:30 ～	誰でも参加可能	10	68	75	143
にじいろのろうそく （協力：おはなしくれよん）	毎月第１土曜日	11:30 ～	誰でも参加可能	2	4	3	7
パネルシアターであそぼう （協力：紙ふうせん）	毎月第３火曜日	10:45 ～	誰でも参加可能	11	39	47	86
どんぐりちいさなおはなし会	毎月第２水曜日	10:45 ～	誰でも参加可能	11	61	74	135

②特別おはなし会

事業名	内容	開催日	定員	上演団体(者)	参加者数		
					大人	小人	計
子ども読書の日おはなし会	パネルシアター・大型絵本読み聞かせなど	4月22日（土）	25人	応援センター職員、図書館職員、ボランティア	9	11	20
茅野高校図書委員によるおはなし会	絵本の読み聞かせ・紙芝居など	9月21日(木) 11月16日（木） 1月18日（木）	ー	茅野高校図書委員	延べ9	延べ12	延べ21
七夕おはなし会	絵本の読み聞かせ・紙芝居など	7月1日（土）	25人	図書館職員	12	12	24
図書館の怪談	暑い夏の夜を、涼しく過ごす読み聞かせなど	8月24日（木）	30人	図書館職員、ボランティア	11	11	22
メリークリスマスおはなし会	読み聞かせ・紙芝居・サンタクロースからのプレゼント	12月23日(土)	30人	東海大学諏訪高校生徒 図書館職員	14	16	30
ひなまつりおはなし会	春の絵本の読み聞かせ・パネルシアターなど	3月2日（土）	25人	図書館職員	12	13	25

③講座関係

事業名	内容	開催日	対象	講師	受講者数
デジとしょ信州に登録しよう	電子図書館への登録・利用の仕方を学ぶ	5月18日(木)	親子	図書館職員	2人
ハーブを使ったスキンケア用品をつくろう	ハーブを使ったスキンケア用品をつくる	5月25日(木)	一般	萩尾　エリ子さん	19人
親子でチャレンジ調べ学習講座(主催：こども読書活動応援センター)	調べ学習の基礎とノウハウを知る	6月24日(土) 6月25日(日) 7月8日(土) 7月9日(日)	小学1年生～中学3年生と保護者	応援センター職員 図書館職員	延べ21人
夏休みクラフト講座	木の実、枝等を使った作品作り	7月26日（水）午前・午後	小学3年生以上	矢崎靖雄さん	11人
ウッドガスストーブづくり防災対策講座	災害時や野外で使える手作りストーブをつくる	8月26日(土)	一般	中野　あやさん	10人
健康づくり講座～知っておきたい認知症～	認知症の知識を学ぶ	9月8日(金)	一般	市健康福祉部管理栄養士・認知症疾患医療センター看護師	11人
公立諏訪東京理科大学出前授業講座	ウイルスを見る 宇宙を観る 動くLEDマトリックス VRの世界	9月21日(木) 10月21日（土） 11月11日(土) 11月30日(木)	一般	公立諏訪東京理科大学 深谷　将　教授 白石　希典　教授 田邉　造　教授 山口　武彦　教授	12人 9人 7人 10人
読み聞かせを楽しもう	読み聞かせのための絵本の選定と読み聞かせの仕方について学ぶ	5月27日(土) 7月29日(土) 9月30日(土) 1月27日(土)	一般	牛山　圭吾さん	16人 15人 21人 19人

④その他の事業

事　　業　　名	内　　容	開催日	講師等	参加者数等	備考
図書館でティータイムを	ボランティアの方による、利用者へのハーブティー等のふるまい	５月～11月までの毎月第２木曜日	レモングラス(環境美化ボランティアグループ)	－	８月を除く
図書館を飾ろう	おはなし会に参加した子供たちにおはなしの部屋前の壁面飾りを手伝ってもらうことで、より図書館やおはなし会に親しみを感じてもらう	12月９日(土)	―	11人	
出張おはなし会	図書館職員が市内保育園・こども園へ出向いて絵本の読み聞かせ、パネルシアターなどを行う	各園、年１回を原則とする。	図書館職員	17園	市内保育園・こども園
図書館探検隊～図書館のうらがわ、のぞいちゃお！～	図書館の裏側やカウンター業務を体験し図書館を知ってもらう	11月３日(金)	図書館職員	４人	小学３年～６年生対象
おはなし会カード	おはなし会に参加した子供たちに特製カードを配り、スタンプやシールの数により特典をつける	１年間	―	－	

⑤テーマ図書（玄関入口展示コーナーをメインに展示）
（一般）

テーマ	期間	場所
さくら・桜・サクラ	２月上旬～４月下旬	正面玄関
令和４年度貸出ベスト２０	４月下旬～６月下旬	正面玄関
図書館職員おすすめ本	６月下旬～８月下中	正面玄関
中高生なりたい職業ベスト１０	７月上旬～８月下旬	ロビー
知ろう！認知症	８月下旬～10月下旬	正面玄関
宮沢賢治　没後９０年	９月上旬～10月下旬	ロビー
茅野市ゆかりの人	10月下旬～12月下旬	正面玄関
クリスマス特集	11月下旬～12月下旬	正面玄関
２０２４年どんな年	１月上旬～１月下旬	正面玄関・ロビー
新生活応援	１月下旬～４月下旬	正面玄関
寒天の日	１月下旬～２月中旬	ロビー
本が泣いています	２月中旬～４月下旬	ロビー

（児童）

テーマ	期間	場所
昔ばなしを楽しもう	４月中旬～５月下旬	どんぐり図書室入口
はじめての料理	６月上旬～７月下旬	どんぐり図書室入口
調べ学習作品展	７月下旬～８月下旬	正面玄関横
防災について考えよう	７月下旬～８月下旬	どんぐり図書室入口
調べ学習コンクール優秀作品の展示	11月中旬～12月上旬	正面玄関横
クリスマス特集	11月中旬～12月上旬	正面玄関横
冬に読みたい本集	１月上旬～２月下旬	どんぐり図書室入口
セカンドブック	３月上旬～３月下旬	どんぐり図書室入口

⑥利用・運営状況

（ア）登録者数　　（単位：人）

区分		本館	玉川分室	泉野分室	湖東分室	米沢分室	金沢分室	豊平分室	北山分室	宮川分室	中大塩分室	ちの分室	市民館図書室	計
児童	未就学児	671	29	17	10	27	28	8	9	2	25	41	20	887
	小学生	2,276	63	22	19	114	92	96	84	85	99	204	67	3,221
	計	2,947	92	39	29	141	120	104	93	87	124	245	87	4,108
一般	中学生	1,218	71	13	25	59	50	55	53	75	64	149	57	1,889
	高校生	1,306	123	24	50	48	62	59	45	57	75	143	87	2,079
	成人	10,311	79	42	49	49	38	62	48	45	56	62	929	11,770
	計	12,835	273	79	124	156	150	176	146	177	195	354	1,073	15,738
合計		15,782	365	118	153	297	270	280	239	264	319	599	1,160	19,846

（イ）蔵書数　　（単位：冊、点）

分類	0．総記	1．哲学	2．歴史	3．社会科学	4．自然科学	5．技術	6．産業	7．芸術	8．言語	9．文学	その他	E．絵本	図書計
冊数	5,334	4,390	15,679	22,037	14,238	12,280	5,771	17,507	2,617	72,888	1,853	35,358	209,952

分類	(N)郷土資料	(F)日本小説	(L)大活字本	(B)文庫本	(G)外国の本	(M)マンガ	(R)参考資料	(Y)ヤング	(J)児童	(K)紙芝居	視聴覚資料	CD, DVD CT, VT
冊数	15,785	23,948	1,496	5,736	902	2,918	2,838	6,865	77,666	1,824		3,688

（ウ）レファレンス

内訳	件数	(件)
口答	1,588	
電話	24	
文書	5	
計	1,617	

（エ）団体貸出

貸出団体数	4,535	(団体)
貸出冊数	17,496	(冊)

（オ）資料複写サービス

件数	363	(件)
枚数	1,381	(枚)

（カ）希望図書件数　　（　）内はインターネットからの予約件数　　（単位：件）

本　館	玉川分室	泉野分室	湖東分室	米沢分室	金沢分室	豊平分室	北山分室	宮川分室	中大塩分室	ちの分室	市民館図書室	計
25,967 (23,896)	267	84	536	111	206	91	115	3	334	150	63	27,927

（キ）相互貸借冊数

区分	市立岡谷図書館	諏訪市図書館	信州風樹文庫	下諏訪町立図書館	富士見町図書館	原　村図書館	郡内計	郡外計	大学	合計
貸出	1,948	3,633	696	2,228	1,530	1,331	11,366	37	1	11,404
借入	4,386	5,605	26	3,336	3,459	2,243	19,055	207	9	19,271

（ク）館内インターネット利用者数（単位：人）

利用者数	181

（ケ）入館者数（単位：人）

計
98,994

（コ）貸出人数　　（単位：人）

区	分	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月	計
本館	開館日数	25	24	25	26	25	25	25	24	22	22	24	25	292
	児　童	486	462	493	745	815	476	504	535	511	506	480	637	6,650
	一　般	3,622	3,575	3,563	4,003	4,250	3,747	3,673	3,446	3,280	3,775	3,712	3,979	44,625
	計	4,108	4,037	4,056	4,748	5,065	4,223	4,177	3,981	3,791	4,281	4,192	4,616	51,275
	一日平均	164	168	162	183	203	169	167	166	172	195	175	185	176
玉川分室	開館日数	20	20	22	20	19	20	21	21	20	17	20	20	240
	児　童	17	96	21	27	25	14	23	13	21	20	29	27	333
	一　般	10	21	23	14	21	14	16	18	15	15	24	17	208
	計	27	117	44	41	46	28	39	31	36	35	53	44	541
	一日平均	1	6	2	2	2	1	2	1	2	2	3	2	2
泉野分室	開館日数	20	21	23	21	19	20	21	20	20	18	20	20	243
	児　童	11	7	12	32	10	5	5	8	9	8	18	6	131
	一　般	17	12	27	18	13	13	16	21	13	8	9	10	177
	計	28	19	39	50	23	18	21	29	22	16	27	16	308
	一日平均	1	1	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1
湖東分室	開館日数	20	20	22	20	19	20	21	20	19	17	19	20	237
	児　童	7	9	45	11	6	12	13	7	9	8	7	10	144
	一　般	31	35	43	44	33	41	35	32	31	33	46	28	432
	計	38	44	88	55	39	53	48	39	40	41	53	38	576
	一日平均	2	2	4	3	2	3	2	2	2	2	3	2	2
米沢分室	開館日数	20	20	22	20	19	20	22	20	20	19	18	20	240
	児　童	8	47	39	8	5	9	43	13	16	47	28	11	274
	一　般	16	26	26	16	22	13	16	18	13	12	15	12	205
	計	24	73	65	24	27	22	59	31	29	59	43	23	479
	一日平均	1	4	3	1	1	1	3	2	1	3	2	1	2
金沢分室	開館日数	20	20	22	20	19	20	21	20	19	17	19	20	237
	児　童	10	62	56	19	0	20	26	41	1	39	47	3	324
	一　般	12	22	24	15	12	22	16	22	16	18	30	11	220
	計	22	84	80	34	12	42	42	63	17	57	77	14	544
	一日平均	1	4	4	2	1	2	2	3	1	3	4	1	2
豊平分室	開館日数	20	20	22	21	20	20	21	19	19	17	19	20	238
	児　童	5	33	29	16	11	9	13	15	12	13	10	7	173
	一　般	10	12	10	5	14	12	11	13	13	9	19	16	144
	計	15	45	39	21	25	21	24	28	25	22	29	23	317
	一日平均	1	2	2	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1
北山分室	開館日数	20	20	22	20	19	20	21	20	19	17	19	20	237
	児　童	11	11	21	4	3	7	14	2	4	10	5	4	96
	一　般	7	10	14	14	17	10	7	8	9	13	13	17	139
	計	18	21	35	18	20	17	21	10	13	23	18	21	235
	一日平均	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
宮川分室	開館日数	20	20	22	20	19	20	21	20	18	17	19	20	236
	児　童	2	1	0	2	0	5	2	1	1	3	5	7	29
	一　般	9	18	14	6	13	15	13	6	9	11	13	9	136
	計	11	19	14	8	13	20	15	7	10	14	18	16	165
	一日平均	1	1	1	0	1	1	1	0	1	1	1	1	1
中大塩分室	開館日数	20	20	22	20	19	20	21	19	19	17	19	20	236
	児　童	8	8	7	3	7	5	3	4	9	4	4	20	82
	一　般	31	29	28	18	21	29	29	31	43	35	45	34	373
	計	39	37	35	21	28	34	32	35	52	39	49	54	455
	一日平均	2	2	2	1	1	2	2	2	3	2	3	3	2
ちの分室	開館日数	24	24	26	25	25	23	25	24	23	20	23	25	287
	児　童	8	7	13	23	5	14	8	12	6	15	41	43	195
	一　般	14	13	10	11	14	11	13	8	11	8	13	14	140
	計	22	20	23	34	19	25	21	20	17	23	54	57	335
	一日平均	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	1
市民館図書室	開館日数	26	26	26	27	26	26	26	26	24	24	25	27	309
	児　童	9	8	18	15	15	8	9	3	7	16	14	20	142
	一　般	117	97	94	113	144	109	90	106	97	113	98	149	1,327
	計	126	105	112	128	159	117	99	109	104	129	112	169	1,469
	一日平均	5	4	4	5	6	5	4	4	4	5	4	6	5
分室計	児　童	96	289	261	160	87	108	159	119	95	183	208	158	1,923
	一　般	274	295	313	274	324	289	262	283	270	275	325	317	3,501
	計	370	584	574	434	411	397	421	402	365	458	533	475	5,424
合計	児　童	582	751	754	905	902	584	663	654	606	689	688	795	8,573
	一　般	3,896	3,870	3,876	4,277	4,574	4,036	3,935	3,729	3,550	4,050	4,037	4,296	48,126
	計	4,478	4,621	4,630	5,182	5,476	4,620	4,598	4,383	4,156	4,739	4,725	5,091	56,699

（サ）貸出冊数　　（単位：冊）

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
本館	開館日数	25	24	25	26	25	25	25	24	22	22	24	25	292
	児童	3,143	2,860	2,869	4,608	4,288	2,898	3,116	3,263	3,131	3,242	2,885	3,940	40,243
	一般	14,341	14,000	13,632	15,421	16,259	14,184	13,719	13,103	12,867	14,633	13,862	15,114	171,135
	計	17,484	16,860	16,501	20,029	20,547	17,082	16,835	16,366	15,998	17,875	16,747	19,054	211,378
	一日平均	699	703	660	700	822	683	673	682	727	813	698	762	724
玉川分室	開館日数	20	20	22	20	19	20	21	21	20	17	20	20	240
	児童	65	199	79	89	94	42	95	35	76	76	112	74	1,036
	一般	26	58	74	50	69	48	65	43	39	49	76	69	666
	計	91	257	153	139	163	90	160	78	115	125	188	143	1,702
	一日平均	5	13	7	7	9	5	8	4	6	7	9	7	7
泉野分室	開館日数	20	21	23	21	19	20	21	20	20	18	20	20	243
	児童	32	18	20	83	27	25	22	37	24	18	45	22	373
	一般	41	30	53	69	52	45	36	52	31	31	14	35	489
	計	73	48	73	152	79	70	58	89	55	49	59	57	862
	一日平均	4	2	3	7	4	4	3	4	3	3	3	3	4
湖東分室	開館日数	20	20	22	20	19	20	21	20	19	17	19	20	237
	児童	32	39	110	48	34	76	93	59	35	55	29	64	674
	一般	81	87	87	106	91	116	85	99	90	80	138	80	1,140
	計	113	126	197	154	125	192	178	158	125	135	167	144	1,814
	一日平均	6	6	9	8	7	10	8	8	7	8	9	7	8
米沢分室	開館日数	20	20	22	20	19	20	22	20	20	19	18	20	240
	児童	38	96	68	16	13	25	56	55	57	115	90	45	674
	一般	25	52	60	28	59	21	27	41	21	25	34	24	417
	計	63	148	128	44	72	46	83	96	78	140	124	69	1,091
	一日平均	3	7	6	2	4	2	4	5	4	7	7	3	5
金沢分室	開館日数	20	20	22	20	19	20	21	20	19	17	19	20	237
	児童	10	78	84	19	0	25	35	50	1	48	56	21	427
	一般	28	47	48	32	38	44	34	71	37	45	73	25	522
	計	38	125	132	51	38	69	69	121	38	93	129	46	949
	一日平均	2	6	6	3	2	3	3	6	2	5	7	2	4
豊平分室	開館日数	20	20	22	21	20	20	21	19	19	17	19	20	238
	児童	39	52	49	34	28	36	23	38	34	44	19	23	419
	一般	26	44	25	23	40	38	24	29	54	31	75	55	464
	計	65	96	74	57	68	74	47	67	88	75	94	78	883
	一日平均	3	5	3	3	3	4	2	4	5	4	5	4	4
北山分室	開館日数	20	20	22	20	19	20	21	20	19	17	19	20	237
	児童	23	16	32	5	10	10	38	9	17	18	7	5	190
	一般	12	23	34	27	42	23	16	12	14	29	32	35	299
	計	35	39	66	32	52	33	54	21	31	47	39	40	489
	一日平均	2	2	3	2	3	2	3	1	2	3	2	2	2
宮川分室	開館日数	20	20	22	20	19	20	21	20	18	17	19	20	236
	児童	10	2	0	15	0	31	12	1	6	30	30	55	192
	一般	29	45	33	30	48	52	45	34	41	49	44	31	481
	計	39	47	33	45	48	83	57	35	47	79	74	86	673
	一日平均	2	2	2	2	3	4	3	2	3	5	4	4	3
中大塩分室	開館日数	20	20	22	20	19	20	21	19	19	17	19	20	236
	児童	46	46	42	20	27	17	20	22	43	20	27	42	372
	一般	92	100	112	53	59	85	85	69	94	80	114	85	1,028
	計	138	146	154	73	86	102	105	91	137	100	141	127	1,400
	一日平均	7	7	7	4	5	5	5	5	7	6	7	6	6
ちの分室	開館日数	24	24	26	25	25	23	25	24	23	20	23	25	287
	児童	59	60	52	129	20	61	44	38	35	56	65	99	718
	一般	66	58	29	34	54	26	39	37	49	41	57	58	548
	計	125	118	81	163	74	87	83	75	84	97	122	157	1,266
	一日平均	5	5	3	7	3	4	3	3	4	5	5	6	4
市民館図書室	開館日数	26	26	26	27	26	26	26	26	24	24	25	27	309
	児童	37	30	74	59	76	36	42	21	25	50	75	88	613
	一般	308	291	252	376	448	281	233	259	264	286	219	342	3,559
	計	345	321	326	435	524	317	275	280	289	336	294	430	4,172
	一日平均	13	12	13	16	20	12	11	11	12	14	12	16	14
分室計	児童	391	636	610	517	329	384	480	365	353	530	555	538	5,688
	一般	734	835	807	828	1,000	779	689	746	734	746	876	839	9,613
	計	1,125	1,471	1,417	1,345	1,329	1,163	1,169	1,111	1,087	1,276	1,431	1,377	15,301
合計	児童	3,534	3,496	3,479	5,125	4,617	3,282	3,596	3,628	3,484	3,772	3,440	4,478	45,931
	一般	15,075	14,835	14,439	16,249	17,259	14,963	14,408	13,849	13,601	15,379	14,738	15,953	180,748
	計	18,609	18,331	17,918	21,374	21,876	18,245	18,004	17,477	17,085	19,151	18,178	20,431	226,679

こども読書活動応援センター

子どもの読書活動推進に関する総合的な連携推進及び連絡調整にかかわる事務を分掌するため、平成18年（2006年）茅野市図書館内に、茅野市こども読書活動応援センターが設置されました。

「第４次茅野市こども読書活動推進計画（こども読書の森プラン）」に基づき、読書活動推進組織「読書の森 読りーむ in ちの」等と連携しながら、保育園・認定こども園、学校、地域、家庭などでの子どものための「ことばとこころを育てる読書活動」推進の応援をしています。

１　業務内容

（１）第４次茅野市こども読書活動推進計画（読書の森づくりプラン）の推進
（２）読書活動に関する助言、コーディネート
（３）茅野市小中高校生調べる学習コンクールの実施
（４）調べる学習の推進にあたり、
　　研修会の開催、出前授業の実施
（５）司書教諭、学校司書への助言、研修会参加
（６）学校図書館の運営に関わる相談、支援
（７）読書ボランティアの養成、活動支援、
　　交流会の開催
（８）「子ども読書の日」の取組推進・相談・
　　特別おはなし会の開催
（９）家庭での読書の推進

親子でチャレンジ調べる学習講座

２　令和６年度こども読書活動応援センター事業計画

（１）第４次茅野市こども読書活動推進計画（読書の森づくりプラン）の推進
（２）学校訪問、保育園・認定こども園訪問による読書活動に関する助言
（３）第18回　茅野市小中高校生調べる学習コンクールの実施
　　実施・審査委員合同会議　５月16日（木）
　　調べる学習審査会　10月15日（火）　表彰式11月５日（火）
（４）調べる学習の推進にあたり、研修会の開催、出前授業の実施
　　調べる学習研修会　５月30日（木）
　　学校司書・司書教諭合同研修　６月14日（金）
　　親子でチャレンジ調べる学習講座　６月22日（土）23日（日）７月６日（土）７日（日）
　　出前授業　学校からの要請に応じて随時実施
（５）司書教諭連絡会、学校司書研修会への参加・助言
（６）学校図書館の運営に関わる相談、支援
（７）読書ボランティア交流会の開催　　①　６月26日（水）　②　２月22日（土）
（８）「子ども読書の日」特別おはなし会の開催　　４月20日（土）
（９）家庭での読書の推進
（10）茅野市こども読書のつどいへの協力

３　令和５年度こども読書活動応援センター事業報告

	事業名	内容	開催日	備考
①	子ども読書の日 特別おはなし会 （図書館共催）	読書ボランティア「おはなしくれよん」さんの協力をいただき、大型絵本・ペープサート・紙芝居を交えて実施	４月22日(土)	各分室・園・学校においても、子ども読書の日にちなんだイベントを実施
②	親子でチャレンジ 調べ学習基礎講座 （図書館共催）	親子で楽しみながら、身近な疑問を図書館の資料を使って調べ、四つ切画用紙にまとめる「ミニ調べ学習」にチャレンジする講座。令和５年度から、６月は基礎講座としてテーマ決めを重点に、７月はまとめを重点に内容を変えて実施	６月24日(土) ６月25日(日)	茅野市図書館
	親子でチャレンジ 調べ学習講座 （図書館共催）		７月８日(土) ７月９日(日)	

③	読書ボランティア交流会（読書の森読りーむ in ちの共催）	第１回：ミニおはなし会と情報交換会 ・幼児教育課竹村清子先生の手遊びと読み聞かせ ・原村図書館宮坂順子先生の　ミニおはなし会	６月４日(日)	市内で読書ボランティア活動をしているグループの情報交換と研修の会
		第２回：読み聞かせ研修と情報交換会 「読み聞かせボランティアと学校教育」 講師：長野県立こども病院院内保育所 ぽかぽかえん園長・絵本専門士・ JPIC読書アドバイザー　松本 美幸 先生	２月17日(土)	会場： 市民活動センター ゆいわーく茅野 ３階集会室
④	第17回 茅野市小中高校生 調べ学習 コンクール	①調べ学習実施・審査委員合同会議	５月20日(金)	茅野市役所８階大ホール
		②調べ学習研修会 「調べ学習における引用の仕方と著作権」 講師　清教学園中・高等学校探究科教諭、 関西大学非常勤講師、公益財団法人図書館 振興財団教育支援室長　片岡則夫先生	６月９日(金)	茅野市役所８階大ホール （講師はリモート参加）
		③調べ学習審査会	10月17日(火)	茅野市役所８階大ホール
		④調べ学習コンクール表彰式	11月７日(火)	茅野市役所ロビー
		⑤調べ学習コンクール 優秀作品展	11月７日(火)～ 12月２日(土)	茅野市役所ロビー 茅野市図書館
⑤	茅野市こども読書のつどいへの協力	①市内小中学校の人気本の紹介 調べ学習コンクール作品展示 ②市長、副市長、学校長、学校司書 お勧めの本の展示 ③楽しい童話の世界のおはなし 童話作家荻原白水先生　講演会 ④地域に伝わるおはなしを聞こう 飯田美智子さんの語り ⑤本を見ながら工作しよう ビュンビュンゴマ・プラバンのしおり ⑥スタンプラリー（オリジナル図書袋）	11月18日(土)	茅野市図書館

第17回 茅野市小中高校生調べ学習コンクール応募状況

部門	学校提出作品数(人数)	市提出作品数(人数)	入選作品数	入賞作品数
小学生の部	971（971）	93（94）	23	20
中学生の部	344（344）	59（59）	7	7
高校生の部	0	0	0	0
親子の部	0	0	0	0
計	1315（1315）	152（153）	30	27

第17回 茅野市小中高校生調べ学習コンクール入賞、入選数一覧

賞	部門	作品数	全国コンクール受賞状況
茅野市長賞	小学生の部(高学年)	1	奨励賞
茅野市教育委員会賞	小学生の部(低学年)	1	佳作
	小学生の部(中学年)	1	佳作
	小学生の部(高学年)	1	優良賞
	中学生の部	1	奨励賞
審査委員長賞	小学生の部(低学年)	1	佳作
	小学生の部(中学年)	1	奨励賞
	小学生の部(高学年)	1	佳作
	中学生の部	1	佳作
読書の森読りーむ in ちの賞	小学生の部(中学年)	1	奨励賞
茅野市図書館賞	中学生の部	1	佳作
縄文賞	小学生の部(中学年)	1	優良賞
こども読書活動応援センター賞	小学生の部(低学年)	1	佳作
審査員特別賞	小学生の部	9	６作品応募(奨励賞１佳作５)
	中学生の部	2	１作品応募（佳作）
入選	小学生の部	20	
	中学生の部	7	

地域コンクール主催者表彰　茅野市小中高校生調べ学習コンクール　　総務大臣賞

文化財課

１　基本方針

文化財は、長い歴史のなかで、人間の営みの結果として今日に伝えられてきた貴重な遺産です。地域の歴史や文化を正しく理解するために欠くことのできない財産であり、未来を創造する礎となるものです。こうしたかけがえのない文化財を保護・保存し、後世に伝えるとともに、尖石縄文考古館・八ヶ岳総合博物館・神長官守矢史料館を中心に、文化財の公開と普及活動を推進し、文化財を活用したまちづくり・人づくりを目指します。

２　重点事業（文化財係）

（１）文化財保護の推進

貴重な郷土の歴史・自然を後世に伝え保護するために文化財の調査・研究を進め、重要なものは文化財保護条例に基づき指定（有形文化財、無形文化財、民俗文化財、史跡、名勝、天然記念物）を行い、保存と活用を図ります。

（２）埋蔵文化財の発掘調査

茅野市には国特別史跡尖石遺跡、国史跡上之段遺跡、国史跡駒形遺跡など 300 箇所以上の遺跡（埋蔵文化財包蔵地）があります。これらの遺跡のうち、開発等でやむを得ず破壊される遺跡については発掘調査を行い、記録保存を行います。また、発掘された遺構・遺物等の資料の整理と研究を行い、学術研究や市民の生涯学習のための基礎資料の作成と資料提供を行います。

（３）国特別史跡尖石遺跡、国史跡上之段遺跡、国史跡駒形遺跡の整備・活用

国特別史跡尖石遺跡は、縄文中期に最も栄えた八ヶ岳西麓の中心遺跡であり、「縄文時代集落研究発祥の地」として考古学研究史上記念すべき遺跡です。第２期整備基本計画に基づき、史跡公園の改修を行います。また、「縄文の里 史跡整備活用基本計画」にしたがい、国史跡上之段遺跡、国史跡駒形遺跡の史跡整備を進め、「縄文の里」として整備・活用の基盤を整えます。

３　資料（文化財係）

（１）令和６年度事業計画

① 文化財の保護

ア 文化財審議委員会の開催
イ 文化財の調査・指定
ウ 市指定文化財の保護と保全
エ 文化財パトロール
・国県指定文化財
・市指定文化財
オ 文化財防火デーの実施
カ 県天然記念物等の保護監理
キ 『茅野市史』『茅野市の文化財』の販売
ク 『茅野市文化財マップ』の発行
ケ 普及活動
・塚原お宝探訪

② 埋蔵文化財の保護（発掘調査等）

ア 市内遺跡緊急発掘調査（民間・公共） － 発掘調査（500 ㎡）－（市内遺跡発掘調査受託事業）
イ 市内遺跡試掘・範囲確認調査 － 試掘調査（500 ㎡）－（市内遺跡発掘等調査事業）
ウ 市内遺跡個人住宅等関連発掘調査 － 発掘調査（500 ㎡）－（市内遺跡発掘等調査事業）
エ 永明中学校校庭遺跡発掘調査 － 発掘調査（1500 ㎡）－（永明中学校校庭遺跡発掘調査事業）
オ 永明中学校校庭遺跡整理作業（令和３～６年度分）
カ 『市内遺跡 17 －令和 4 年度 埋蔵文化財発掘調査報告書－』作成

③ 史跡等整備事業

ア 国史跡駒形遺跡の管理
・草刈り委託等
イ 国史跡上之段遺跡の管理

・草刈り委託等

ウ 中ッ原縄文公園の管理運営

・湖東小学校児童と茅野少年警察ボランティア協会による植栽管理と花壇整備
・トイレの清掃委託
・国宝「土偶」（仮面の女神）出土状態露出展示土層断面の補修
・草刈り等

エ 古墳の管理

・市史跡「王経塚古墳」「一本椹古墳」「釜石古墳」、永明寺山古墳の草刈り等

（2）令和５年度事業報告

① 文化財の保護

事　業	期　日	内　容
市文化財パトロール	7 月 6 日	国史跡「高島藩主諏訪家墓所」環境整備状況
国史跡「高島藩主諏訪家墓所」環境整備	6 月～2 月	石垣の積み直し・玉垣・廟門の再建
市天然記念物「達屋酢蔵神社境内社叢」保護にかかわる有識者現地指導	9 月 22 日	倒木が懸念される市天然記念物「達屋酢蔵神社境内社叢」の処置について、樹木医に現地指導を依頼した。
市天然記念物「傘松」保護にかかわる有識者現地指導	11 月 6 日	樹勢が弱っている市天然記念物「傘松」の保護について、樹木医に現地指導を依頼した。
県文化財パトロール	8 月 8 日	池ノ平御座岩遺跡、上之段石器時代遺跡、駒形遺跡、尖石石器時代遺跡、国宝「土偶」、諏訪氏城跡（上原城）、高島藩主諏訪家墓所、白岩観音堂、紙本墨書守矢家文書、諏訪大社前宮神殿跡の現状確認
『茅野市文化財マップ』の刊行	10 月	『茅野市文化財マップ』の内容が古くなったため、改訂版を作成した。
塚原お宝探訪	11 月 12 日	ちの塚原地区の文化財（県・市指定文化財以外も含む）を塚原公民館と共催で巡った。
文化財防火デー （消防訓練、特別査察）	1 月 26 日	諏訪大社上社前宮

② 文化財補助事業

補助対象文化財	内　容	交付先	補助金額
市天然記念物「傘松」保護	日常的な維持管理	高部林野利用農業協同組合	20,000 円
市史跡「御小屋之久保遺跡・栃窪岩陰遺跡」環境整備	日常的な維持管理	柏原遺跡保存会	20,000 円
県史跡「池ノ平御座岩遺跡」	支障木伐採	北山柏原財産区 池の平土地改良区	366,000 円 75,000 円
市有形文化財「瀬神社本殿」覆屋保護	屋根、破風塗装	塩沢区	20,000 円
国史跡「高島藩主諏訪家墓所」保護	石垣積み直し・ 玉垣・廟門再建	頼岳寺	594,000 円

③ 文化財の指定件数　　令和６年３月 31 日現在

区分	有形文化財		無形文化財	民俗文化財		記念物			計
	建造物	美術工芸品		有形	無形	史跡	名勝	天然記念物	
国指定	0	2	0	0	0	4	0	3	9
県指定	1	2	0	0	1	3	0	12	19
市指定	9	25	2	5	2	19	2	11	76
計	10	29	2	5	3	26	2	27	103

④ 埋蔵文化財の保護

④－1 市内遺跡試掘・範囲確認調査

	遺跡名	期間	原因	面積（㎡）	備考
1	藤塚（玉川）	4 月 5 日	宅地造成	2.5	遺構：なし 遺物：縄文土器
2	高部（宮川）	8 月 10 日	資材置場造成	61.44	遺構：なし 遺物：縄文～近世　土器他
3	上原城下町（ちの）	9 月 4 日	集合住宅建設	14	遺構：なし 遺物：弥生土器
4	向原（豊平）	10 月 24 日	宅地造成	45.3	遺構：なし 遺物：なし
5	家下（ちの）	11 月 20 日～27 日	集合住宅建設	78	遺構：土器棺墓 遺物：弥生土器・古墳土師器・須恵器
6	長峰（玉川・宮川）	12 月 6 日～18 日	集合住宅建設	26	遺構：縄文住居址・土坑 遺物：縄文土器他

④－2 市内遺跡個人住宅等関連発掘調査

	遺跡名	期間	原因	面積（㎡）	備考
1	日向上（豊平）	11 月 6 日～20 日	個人住宅建設	74.5	遺構：縄文住居址・土坑 遺物：縄文土器他

④－3 市内遺跡受託発掘調査（民間）

	遺跡名	期間	原因	面積（㎡）	備考
1	藤塚（玉川）	10 月 24 日～11 月 2 日	宅地造成	106.5	遺構：縄文住居址 遺物：縄文土器他
2	長峰（玉川・宮川）	12 月 11 日～14 日	集合住宅建設	41	遺構：縄文住居址 遺物：縄文土器他

④－4 市内遺跡受託発掘調査（公共）

	遺 跡 名	期　　間	原　因	面　積（㎡）	備　　考
1	永明中学校校庭（ちの）	4 月 1 日～6 月 1 日	社会体育館建設	1200	遺構：住居址、土坑 遺物：縄文・弥生土器、古墳・平安土師器、須恵器

④－5　報告書等作成

	遺　跡　名	原　因・内　容	備　　考
1	市内遺跡 16	個人住宅・試掘調査・受託調査	5 月刊行
2	荒玉社周辺遺跡Ⅲ	集合住宅・受託調査	7 月発行 インターネット上のみで公開

⑤ 史跡及び中ッ原縄文公園等の管理

事　業	期　日	内　容	備　考
国史跡「駒形遺跡」草刈管理作業委託	6 月 15 日～10 月 27 日	30,683 ㎡年 4 回草刈管理	(有)森友林業
国史跡「上之段遺跡」管理作業委託	6 月 21 日～10 月 27 日	11,032 ㎡を荒廃させないための維持管理	農事組合法人湯川
国史跡「上之段遺跡」草刈作業委託	6 月 15 日～10 月 27 日	12,499 ㎡年 4 回草刈管理	(有)森友林業
市史跡「王経塚古墳・一本椹古墳・釜石古墳」、永明寺山古墳・中ッ原縄文公園草刈管理	6 回	草刈管理	直営
「中ッ原遺跡」説明看板補修	10 月 28 日	剥落した板面の補修	
中ッ原縄文公園トイレ清掃委託	4 月 11 日～12 月 10 日	公園内トイレ清掃管理	個人
中ッ原縄文公園花壇植栽管理委託	5 月 16 日～10 月 27 日	花壇植栽管理	茅野少年警察ボランティア協会茅野
中ッ原縄文公園国宝「土偶」（仮面の女神）出土遺構露出展示補修委託	6 月 16 日～11 月 30 日	露出展示の補修	株式会社トリアド工房

国史跡「高島藩主諏訪家墓所」

永明中学校遺跡現地見学会（5/28）

中ッ原縄文公園花壇植栽　湖東小学校児童とともに（5/30）

塚原お宝探訪（11/12）

茅野市の文化財一覧表

【国指定文化財】 9件

令和6年3月31日現在

区　分	名　称	所在地	所有者・保持者	指定年月日
国特別史跡	とがりいしせっきじだいいせき 尖石石器時代遺跡	豊平南大塩	茅野市	昭和27年3月29日 （平成5年4月6日 追加指定、令和3年3月26日追加指定）
国史跡	うえのだんせっきじだいいせき 上之段石器時代遺跡	北山湯川	茅野市	昭和17年10月14日
	こまがたいせき 駒形遺跡	米沢北大塩	茅野市	平成10年1月16日 （平成26年10月6日 追加指定、平成27年10月7日追加指定）
	たかしまはんしゅすわけぼしょ 高島藩主諏訪家墓所	ちの上原	賴岳寺	平成29年2月9日
国　宝 （考古資料）	どぐう 土偶　１箇	豊平南大塩	茅野市 （尖石縄文考古館保管）	平成7年6月15日
	どぐう　つけたり　どき 土偶　１箇　附 土器　８点	豊平南大塩	茅野市 （尖石縄文考古館保管）	平成26年8月21日
国特別天然記念物 （動物）	カモシカ	地域定めず		昭和30年2月15日
国天然記念物 （動物）	イヌワシ	地域定めず		昭和40年5月12日
	ヤマネ	地域定めず		昭和50年6月26日

【県指定文化財】19件

区　分	名　称	所在地	所有者・保持者	指定年月日
長野県宝 （古文書）	しほんぼくしょもりやけもんじょ 紙本墨書守矢家文書　155点	宮川高部	茅野市 （神長官守矢史料館保管）	昭和41年8月11日
長野県宝 （建造物）	しらいわかんのんどう 白岩観音堂　１棟	ちの塚原	塚原林野利用 農業協同組合	平成元年2月23日
長野県宝 （考古資料）	しんしゅうのとくしょくあるじょうもんどき 信州の特色ある縄文土器 （158点のうち47点）	豊平南大塩	茅野市 （尖石縄文考古館保管）	平成30年9月27日
県史跡	いけのだいらございわいせき 池ノ平御坐岩遺跡	北山柏原	柏原財産区 池の平土地改良区	昭和37年9月27日
	すわたいしゃかみしゃまえみやごうどのあと 諏訪大社上社前宮神殿跡	宮川安国寺	諏訪大社	昭和39年8月20日
	すわしじょうせき　うえはらじょう 諏訪氏城跡　上原城	ちの上原	上原区	昭和46年5月27日
県無形民俗文化財	すわたいしゃのおんばしらまつり 諏訪大社の御柱祭り	茅野市　他	諏訪大社式年造営 御柱大祭保存会	平成6年8月16日
県天然記念物 （動物）	ミヤマシロチョウ等10種	地域定めず		昭和50年2月24日
	ホンシュウモモンガ	地域定めず		昭和50年11月4日
	ホンドオコジョ	地域定めず		昭和50年11月4日

【市指定文化財】75件

区　分	名　称	所在地	所有者・保持者	指定年月日
有形文化財 （彫刻）	あみだにょらい 阿弥陀如来	豊平南大塩	心光寺	昭和42年2月1日
	あみだにょらい 阿弥陀如来	豊平下古田	真徳寺	昭和42年2月1日
	やくしにょらい 薬師如来	玉川穴山	長円寺	昭和42年2月1日
	ふるみどうのしゅみだんとらんま 古御堂の須弥壇と欄間	玉川北久保	北久保区	昭和42年2月1日
	みわじんじゃ 三輪神社	宮川茅野	東西三輪社総代代表	昭和42年2月1日
	はくさんしゃのもくぞうぶつぞう　びしゃもんてんぞう 白山社の木造仏像　毘沙門天像 せんじゅかんのんぼさつりゅうぞう 千手観音菩薩立像	豊平山寺	南大塩区	昭和42年10月5日

区　分	名　称	所在地	所有者・保持者	指定年月日
有形文化財（彫刻）	じょうがんじのもくぞうぶつぞう だいにちにょらいざぞう 常願寺の木造仏像　大日如来坐像	ちの横内	達屋酢蔵神社評議委員会	昭和42年10月5日
	ばとうかんぜおんぼさつぞう 馬頭観世音菩薩像			
	もくぞうやくしにょらいぞう 木造薬師如来像	北山湯川	功徳寺	昭和42年10月5日
	にっこうがっこうぼさつりゅうぞう 日光月光菩薩立像	泉野上槻木	槻木区	昭和61年6月24日
	もくぞうあみだにょらいりゅうぞう 木造阿弥陀如来立像	玉川荒神	神之原下方組薬師庵	昭和61年6月24日
	もくぞうふどうみょうおう 木造不動明王	玉川神之原	昌林寺	昭和61年6月24日
	びんずるそんじゃぞう 賓頭盧尊者像	玉川神之原	昌林寺	昭和61年6月24日
	もくぞうふげんぼさつきしょうぞう 木造普賢菩薩騎象像	玉川穴山	昌林寺（長円寺保管）	平成4年8月5日
	もくぞうじゅういちめんかんぜおんぼさつりゅうぞう 木造十一面観世音菩薩立像 1躯	宮川田沢	田沢区	平成7年10月2日
市有形（絵画彫刻）	らいがくじほうこはくかんのんぞう 頼岳寺宝琥珀観音像　他2点	ちの上原	頼岳寺	昭和47年12月26日
市有形（古文書）	つきのきしんでんかいはつかんけいもんじょ 槻ノ木新田開発関係文書	泉野下槻木	槻木区	昭和42年2月1日
	ちのむらかんけいもんじょ 千野村関係文書　2書　2巻	宮川茅野	茅野林野利用農業協同組合・ 西茅野林野利用農業協同組合	昭和42年2月1日
	やまだしんでんかいはつもんじょ 山田新田開発文書　1書	豊平下古田	個人（八ヶ岳総合 博物館保管）	昭和42年2月1日
	くずいだゆうこもんじょ 九頭井大夫古文書　1書	豊平下古田	茅野市（八ヶ岳総合 博物館保管）	昭和42年2月1日
	すわよりただはっと 諏訪頼忠法度　1巻	宮川安国寺	安国寺区	昭和42年2月1日
	じんちょうもりやけもんじょ 神長守矢家文書　50点	宮川高部	茅野市（神長官守矢史料館保管）	昭和56年3月31日
市有形（筆跡）	いとうさちお　たてしなさんかじくもの 伊藤左千夫　蓼科山歌軸物	北山湯川	個人	昭和58年1月24日
市有形（建造物）	おうえいのせきひ 応永の石碑	宮川田沢	個人	昭和42年2月1日
	じんちょうもりやけきとうでん 神長守矢家祈祷殿	宮川高部	個人	昭和56年3月31日
	つぼいはちまんしゃ 壷井八幡社	玉川山田	山田区	昭和60年7月16日
	せじんじゃ　ほんでん 瀬神社（本殿）	米沢塩沢	塩沢財産区	昭和63年7月29日
	たざわいなりじんじゃはいでん 田沢稲荷神社拝殿	宮川田沢	田沢区	昭和63年8月31日
	つきのきのぶたい　　つけたり ひきまく 槻木の舞台　1棟　附　引幕　2枚	泉野下槻木	槻木区	平成7年10月2日
	せじんじゃぶたい　　つけたり ひきまく 瀬神社舞台　1棟　附　引幕　1枚	米沢塩沢	塩沢区	平成7年10月2日
	しちしゃみょうじんしゃほんでん 七社明神社本殿	玉川神之原	神之原区	平成8年5月24日
	だいてんぱくしゃほんでん 大天白社本殿	ちの横内	大矢嶋氏	平成13年3月1日
市有形（その他歴史資料）	つぼいはちまんしゃたちえず 壷井八幡社立絵図　2幅	玉川山田	山田区	平成5年10月29日
	かみすじしんせぎえずめん 上筋新汐絵図面	宮川田沢	田沢区	平成11年2月24日
	さかもとようせんのみずまわしけいかくえず 坂本養川の水廻し計画絵図	泉野下槻木	槻木区	平成11年2月24日
無形文化財（芸能）	えーよーぶし エーヨー節	茅野市	エーヨー節・天屋節保存会	平成22年3月1日
	てんやぶし 天屋節			
民俗文化財（風俗慣習）	どぶろくまつり(やがさきまつり)うどまつり どぶろく祭（矢ヶ崎祭）独活祭	ちの本町	本町区	昭和42年2月1日
	かみふったのひとぼし 上古田の火とぼし	豊平上古田	上古田区	昭和60年7月16日
民俗文化財（信仰）	ちょうえんじのせきぶつひゃくかんのんほか 長円寺の石仏（百観音外23体２基）	玉川穴山	長円寺	昭和52年12月1日
	よこうちかさじぞう 横内笠地蔵	ちの横内	達屋酢蔵神社評議委員会	昭和57年2月26日

区　分	名　称	所在地	所有者・保持者	指定年月日
民俗文化財 （信仰）	しおざわつじごずてんのう 塩沢辻牛頭天王	米沢塩沢	塩沢区	昭和57年4月30日
	しらいでのばとうかんぜおん 白井出の馬頭観世音	湖東白井出	白井出区	昭和58年1月24日
民俗文化財 （娯楽）	めいじしょきのしゃしんきとたねいた 明治初期の写真機と種板	豊平下古田	個人（八ヶ岳総合 博物館保管）	昭和58年1月24日
史　跡 （遺物包含地、住居跡及び古墳）	おこやのくぼいせき 御小屋之久保遺跡	北山柏原	柏原財産区	昭和42年2月1日
	つかのこしこふん 塚の越古墳	ちの本町	本町林野利用農業協同組合	昭和42年2月1日
	かまいしこふん 釜石古墳	ちの塚原	茅野市	昭和42年2月1日
	やあなこふん 矢穴古墳			昭和46年3月16日
	とちくぼいわかげいせき 栃窪岩陰遺跡	北山柏原	個人	昭和46年3月16日
	おうぎょうづか 王経塚	ちの塚原	茅野市・ 本町林野利用農業協同組合	昭和52年12月1日
	ひざわこふん 樋沢古墳	宮川安国寺	茅野市	昭和52年12月1日
	じんちょうかんうらこふん 神長官裏古墳	宮川高部	個人	昭和52年12月1日
	ほうそうがみづかこふん 疱瘡神塚古墳	宮川高部	高部区	平成11年2月24日
史　跡 （城跡）	ひさわじょうせきしゅかく 干沢城跡（主郭）	宮川安国寺	安国寺・安国寺区	昭和63年7月29日
	あさくらやまじょうあと 朝倉山城跡	米沢塩沢・ 北山湯川	塩沢財産区・湯川財産区	昭和63年8月31日
史　跡 （祭祀に関する遺跡）	いぬいっぱらしゃ 犬射原社	ちの塚原	諏訪大社	昭和42年10月5日
	ございしじんじゃ 御座石神社	ちの本町	本町区	昭和44年11月1日
	さかむろじんじゃ 酒室神社	宮川坂室	坂室区	昭和44年11月1日
	くずいじんじゃ 葛井神社	ちの上原	上原区	平成6年12月26日
	おおとししゃ 大年社	ちの駅前	本町区・諏訪大社	平成6年12月26日
史　跡 （その他）	すわしあんこくじごびょうしょ 諏訪氏安国寺御廟所	宮川安国寺	個人	昭和47年12月26日
	ごんげんのもり 権現の森	金沢金沢	金沢区	昭和58年4月26日
	じんちょうかんもりやていあと 神長官守矢邸跡　1件	宮川高部	個人	令和3年3月3日
名勝 （瀑布）	たるひめのたき 多留姫の滝	玉川中沢	中沢区・田道区ほか	昭和63年7月29日
名勝 （峡谷）	とけんきょう 杜鵑峡	北山湯川	湯川財産区ほか	昭和3年7月29日
天然記念物 （植物）	ふるみどうのしだれざくら 古御堂の枝垂桜	玉川北久保	北久保区	昭和47年12月26日
	からかさまつ 傘松	宮川高部	高部区	昭和47年12月26日
	なかむらのにほんまつ 中村の二本松	湖東中村	中村区	昭和52年12月1日
	たつやすぐらじんじゃけいだいしゃそう 達屋酢蔵神社境内社叢	ちの横内	達屋酢蔵神社評議委員会	昭和55年3月14日
	じんちょうかんていのみさくじけいだいしゃそう 神長官邸のみさく神境内社叢	宮川高部	個人	昭和55年3月14日
	なかみちのしんめいぐう 中道の神明宮のサワラ	泉野中道	中道区	昭和55年3月14日
	らいがくじさんもんまえすぎなみき 頼岳寺山門前杉並木	ちの上原	頼岳寺	昭和57年2月26日
	だいもんじ・亀石周辺のカタクリの群生（かめいししゅうへん　ぐんせい）	宮川西茅野	姫宮社氏子総代ほか	昭和57年4月30日
	ちょうえんじ 長円寺のセンダンバノボダイジュ	玉川穴山	長円寺	昭和58年4月26日
	みね 峰たたえのイヌザクラ	宮川高部	高部区	昭和63年7月29日
	しもすげさわのそれいざくら 下菅沢の祖霊桜	豊平下菅沢	木川氏	平成30年10月24日

尖石縄文考古館

1　基本方針

尖石縄文考古館は、国特別史跡「尖石石器時代遺跡」の出土品をはじめ、わが国の縄文時代のものとしては最初の国宝「土偶」（縄文のビーナス）と平成26年８月に国宝指定を受けた「土偶」（仮面の女神）など八ヶ岳西山麓の縄文遺跡から発掘された優れた考古学資料の展示や、縄文時代の収蔵資料を活用した企画展を開催し、市民が郷土の縄文文化の素晴らしさを知り、郷土の誇りを持てるような様々な縄文文化学習事業を展開します。また、国特別史跡「尖石石器時代遺跡」、国史跡「上之段石器時代遺跡」・「駒形遺跡」などを核とした縄文文化を意識したまちづくりを進めます。

2　令和６年度重点事業

①　文化財を活用した生涯学習の推進

ア　催し物（展示等）

事業名	期　　日	内　　容
国宝指定十周年 造形と埋納が語る「仮面の女神」	8月23日（金） ～12月22日（日）	国宝「土偶」（仮面の女神）の国宝指定十周年を記念して、国宝指定の根拠となった「優れた造形」「明確な埋納」について他の遺跡の出土資料も展示して掘り下げる展覧会

イ　催し物（講座関係）

講　　座　　名	期　　日	会　　場	講　　師
1 縄文ゼミナール			
第１回　仮面の女神はどのように出土したか	11月17日(日)	尖石縄文考古館	文化財課職員
第２回　縄文世界の土偶　仮面土偶を取り混ぜて	11月30日(土)		原田　昌幸　氏 （元文化庁調査官）
2 縄文教室			
第１回　「縄文のビーナス」を作ってみよう	５月25日(土)・26日(日)	尖石縄文考古館	土器サークル
第２回　「仮面の女神」を作ってみよう	６月29日(土)・30日(日)		土器サークル
第３回　縄文時代の糸作りに挑戦してチャームを作ってみよう	７月20日(土)・21日(日)		尖石縄文編布の会
第４回　あんぎんでサコッシュを作ってみよう	９月28日(土)・29日(日)		尖石縄文編布の会
第５回　竹ざるを作ってみよう	10月26日(土)・27日(日)		尖石ボランティア
3 親子向け体験講座			
第１回　親子で手形足形アート	7月28日(日)	尖石縄文考古館	考古館職員
第２回　小さい「仮面の女神」を作ってみよう	8月3日(土)		考古館職員
第３回　あんぎんでコースターを作ってみよう	8月10日(土)		考古館職員
第４回　縄文風ミサンガを作ってみよう	8月12日(月)		考古館職員
第５回　土器の接合復元をしてみよう	8月16日(金)・17日(土)		考古館職員
第６回　親子でオリジナル土偶缶バッジをつくってみよう	11月17日(日)		考古館職員
第７回　親子でオリジナル土偶缶バッジをつくってみよう(2)	3月20日(木)		考古館職員
4 縄文土器を語ろう			
第１回　梨ノ木遺跡　人体文土器	４月17日(水)	尖石縄文考古館	考古館職員
第２回　辻屋遺跡　土偶装飾付土器	５月15日(水)		考古館職員
第３回　辻屋遺跡　抽象文土器	６月19日(水)		考古館職員
第４回　梨ノ木遺跡　把手付深鉢形土器	７月17日(水)		考古館職員
第５回　梨ノ木遺跡　把手付深鉢形土器	8月21日(水)		考古館職員
第６回　中ッ原遺跡　有孔鍔付土器	９月18日(水)		考古館職員
5 尖石Jomonフリートーク			
第１回　ついに決着！？縄文のビーナス派？仮面の女神派？	６月９日(日)	尖石縄文考古館	考古館職員
第２回　縄文食って美味しいの？	７月14日(日)		考古館職員
第３回　土器総選挙開催します！	８月11日(日)		考古館職員
第４回　与助尾根遺跡で想像する縄文ライフ	９月８日(日)		考古館職員
第５回　ついに決着！？縄文のビーナス派？仮面の女神派？	10月６日(日)		考古館職員

ウ　尖石縄文文化賞の開催

名誉市民故宮坂英弋の考古学上の業績を顕彰する考古学賞。第 25 回宮坂英弋記念尖石縄文文化賞の募集、選考委員会と授賞式の開催。授賞式は 11 月 16 日（土）に開催。

エ　受け入れ事業

・館内展示説明・体験学習指導・館内での校外授業、総合学習等の校外授業の支援
・小中学校及び各種団体の要請による学芸員の派遣による学習支援
・インターン実習、博物館実習の受け入れ
・考古学専攻生および研究者の資料調査

① 縄文プロジェクトの推進

「縄文プロジェクト」に掲げられている「縄文文化」をキーワードとした「まちづくり・ひとづくり」を目指した事業の推進。

・縄文検定初級・中級・上級　　上級・中級　11 月 24 日（日）、初級 11 月 23 日（土）
・「ちの縄文遺産市民ガイドの会」

２年間のカリキュラムを終えた「ちの縄文遺産市民ガイド育成講座」受講生２８名によりスタート。館内解説ボランティア、解説希望の団体見学の対応のほか、考古館職員による勉強会や館外の見学研修を必要に応じて実施する。

② 市民参加活動の支援・推進

・尖石サークル活動の支援
・尖石ボランティア活動の推進

③ 収蔵資料の整備充実

・出土遺物の修復
・収蔵資料のデータベース化

④ 資料の貸出し

・実物資料・写真資料等の貸出し

３　資料

（１）市内の歴史

市域の東側には赤岳を主峰とする八ヶ岳連峰がそびえ、山麓は雄大な台地となり、北側の車山・霧ヶ峰山塊には扇状地が、西側には赤石山脈の北端部にあたる守屋山塊が立地する。

特に八ヶ岳西山麓は縄文文化の宝庫といわれ、市内 348 ヵ所の遺跡の内 237 ヵ所が縄文時代の遺跡である。その代表的な遺跡が国特別史跡「尖石石器時代遺跡」（豊平）、国史跡「上之段石器時代遺跡」（北山）、国史跡「駒形遺跡」（米沢）であり、国宝「土偶」（縄文のビーナス：米沢棚畑遺跡出土）や国宝「土偶」（仮面の女神：湖東中ッ原遺跡出土）などの縄文時代を代表する遺物も出土している。また、歴史時代になっても県史跡「諏訪大社上社前宮神殿跡」や県史跡「諏訪氏城跡上原城」を中心に諏訪の歴史の跡を探ることができ、諏訪神社筆頭神官であった神長官守矢家には、諏訪神社の信仰や中世の諏訪を知る上に重要な県宝「紙本墨書守矢家文書」が残されている。

○ 旧石器時代（約 30,000～12,000 年前）

八ヶ岳周辺で人類が生活を始めたのは旧石器時代である。遺跡は霧ヶ峰や冷山の黒曜石原産地周辺に多く、八ヶ岳中腹の渋川遺跡や白樺湖畔の御小屋之久保遺跡等がある。

○ 縄文時代草創期・早期（約 12,000～6,000 年前）

縄文時代に入ると土器が生活用具として普及し、人々の生活は大きく変化した。しかし集落はまだ数軒と小さなものであった。洞穴や岩陰なども住居として利用され、御座岩岩陰遺跡（北山）や栃窪岩陰遺跡（北山）では数千年にわたる文化層の重なりが明らかにされている。

○ 縄文時代前期（約 6,000～5,000 年前）

集落を設けて竪穴住居に定住し、土器は底が平らで安定したものが作られるようになる。この時期の駒形遺跡（米沢）、高風呂遺跡（北山）では、発掘調査の結果、黒曜石を通じて関東や東海方面との交流があったと考えられている。

○ 縄文時代中期（約 5,000～4,000 年前）
尖石遺跡のような大集落が発達し、文化も高揚した時期であり、集落も台地の中央を広場として環状または馬蹄形につくられている。「縄文のビーナス」等の土偶や石棒のほか、石壇や埋甕といった祭祀施設をもつ住居もある。土器の製作技術も向上し、顔面把手や蛇体把手などで飾られた力強く豪華なものが作られる。しかし、中期も後半になると土器の文様は退化し、形も単純な深鉢形のものが多くなる。

○ 縄文時代後期・晩期（約 4,000～2,300 年前）
八ヶ岳西山麓一帯の遺跡は減少し、規模も小さくなり、中部山岳地帯の独自性をもつ文化は失われていく。土器は薄手で文様も簡素なものとなり、関東、東北や東海地方の影響を受けたものになる。その原因は気候の寒冷化に伴う食料の減少などが考えられている。「仮面の女神」はこうした時代背景の縄文後期の所産である。

○ 弥生時代から平安時代
遺跡は更に少なく、わずかに上川沖積地の周辺に認められている。こうした現象は奈良時代まで続くようで、八ヶ岳西山麓が再び賑わいを取り戻すのは平安時代になってからである。また、永明寺山麓・守屋山麓などに多くの古墳がつくられている。

○ 中世
守屋山麓が諏訪神社の本拠地として栄えた。前宮に諏訪神社大祝の居館が構えられ、この周辺には「大町」と呼ばれる中世の町が形成され、安国寺が建立された。また、戦国時代には諏訪氏の居城上原城をめぐり信州侵攻を謀る武田信玄との攻防が繰り広げられた。

○ 近世
八ヶ岳西山麓に汐の開削が行われ、新田開発がなされ、現在の集落の基が形づくられた。

（２）尖石遺跡と尖石縄文考古館の概要
① 尖石遺跡
八ヶ岳西山麓の標高 1,070ｍの台地に営まれた縄文時代中期の代表的集落遺跡である。故宮坂英弐先生により、わが国で最初に縄文集落を明らかにする発掘と研究が行われた。また、尖石遺跡に隣接する与助尾根遺跡で縄文集落を発掘した。宮坂先生による尖石・与助尾根遺跡の研究は、日本考古学史に重要な意義をもつ、縄文時代集落研究の原点と評される。
尖石遺跡は縄文時代の学術研究上の価値が高く、わが国文化の象徴とされる特別史跡に指定されている。
② 尖石縄文考古館
故宮坂英弐先生は昭和 26 年に自宅に陳列室として「尖石館」を開設した。その後、昭和 30 年に南大塩区内に出土品収蔵庫が建設され、図書室兼研究室を増設して昭和 33 年に「尖石考古館」として完成した。昭和 54 年には現在地へ新たに移転建設され、さらに平成 12 年 7 月 20 日に「尖石縄文考古館」としてリニューアルオープンした。現在の考古館は尖石遺跡を中心とする市内の縄文遺跡から発掘された出土品、わが国の縄文時代としては最古の国宝「土偶」（縄文のビーナス）と国宝「土偶」（仮面の女神）をはじめとして、八ヶ岳山麓の縄文文化の素晴らしさと質的な高さをうかがわせる 2,000 点余の遺物を展示公開している。

（３）常設展示の概要
① 展示室Ａ（特別史跡「尖石石器時代遺跡」）
故宮坂英弐先生の尖石遺跡、与助尾根遺跡の発掘と業績を中心に、尖石縄文考古館の歴史も展示している。また、平成に入り行われた試掘調査で出土した土器なども展示している。宮坂先生が発掘した尖石遺跡を代表する蛇体把手付土器も展示している。
② 展示室Ｂ（縄文のビーナスと仮面の女神）
２体の国宝「土偶」（縄文のビーナス・仮面の女神）を展示している。また、仮面の女神の出土状態を示す復元模型と、仮面の女神とともに国宝に指定された中ッ原遺跡出土の浅鉢形・鉢形土器８点も展示している。
③ 展示室Ｃ（八ヶ岳山麓に花開いた縄文文化）

八ヶ岳西山麓に繁栄した縄文時代中期を中心に、山麓に生きた人々の歴史をわかりやすく解説する。縄文土器の年代的な展示、縄文人の技術や文化、暮らしぶり、精神性などがうかがわれる様々な縄文土器、まつりに使われたとみられる土偶、吊り手土器、有孔鍔付土器などのほか、黒曜石を通してみられる人と物の交流について、黒曜石を中心にヒスイ・コハクの装飾品などを展示している。

④　展示室Ｄ（縄文時代の人々の暮らし）

縄文土器や石器などの実物資料に加え、映像や写真、各地で出土した資料をもとに、縄文時代の人々の生活や習俗などについて考えられるような展示としている。また、簡単な体験ができるコーナーも設置し、縄文時代の技術についても学べるよう配慮している。

（４）考古館係の活動

①　令和５年度事業報告

ア　史跡公園整備

・与助尾根遺跡復元住居くん蒸作業
・史跡公園樹木枝払い作業及び危険木伐採作業
・特別史跡「尖石石器時代遺跡」有識者会議の開催

イ　縄文プロジェクト

縄文プロジェクトに係る様々な関連事業の推進

(a) 実施事業

事　業　名	期　日	内　容
茅野市尖石縄文検定 （第12回初級・ 第11回中級・ 第10回上級）	第12回初級 ３月24日（日） 第11回中級 3月23日（土） 第10回上級 3月23日（土）	・初級は、茅野市の縄文文化を幅広く発信していくための基礎知識を身につける機会として、教科書の内容が一定程度理解できれば回答可能な内容で、特別史跡尖石遺跡、国宝「土偶」、縄文時代のくらしについて出題。 ・中級は、初級よりも専門的な問題を深く掘り下げ、国宝「土偶」のみならず茅野市の縄文文化について考古館内の展示全般から出題。 ・上級は、茅野市や八ヶ岳山麓の縄文文化についての豊富な知識があることを前提に、全国の縄文時代遺跡や縄文文化全般について出題。

(b) ちの縄文遺産市民ガイド

7 月 9 日・16 日・25 日・27 日に山梨県立考古博物館特別展「星降る中部高地の縄文世界－黒曜石ネットワークによる物流と人流－」の見学とボランティア交流、9 月 7 日・10 日・17 日・20 日に長和町の星くずの里たかやま黒耀石体験ミュージアム及び国指定史跡星糞峠黒曜石原産地遺跡の見学を実施した。

このほか、解説希望のあった予約団体の解説対応を延 20 人で 11 回、館内の随時解説を 9 人で延 140 日実施した。

ウ　教育普及活動

(a) 館運営一般

項　　目	内　　容
観覧料の無料化	平成15年７月１日から諏訪6市町村の小・中学生及び市内の高校生の観覧料無料
臨時開館	夏休み期間
無料開館	国際博物館の日　　５月18日(火)
	なお、以前に無料開館日としていた「考古館開館記念日（７月17日（祝・月）」、「仮面の女神誕生日（出土日）（8月23日（水））」、「縄文のビーナス誕生日（出土日）（９月８日（金））」、また以前に「縄文まつり」を実施していた10月7日（土）・8日（日）については、館内の混雑が予想され、□防火管理上好ましくないことから実施しないこととした。
ロビー展示	「日本遺産認定」平成30年７月14日（金）～
常設展示　展示室A	特別史跡尖石遺跡
常設展示　展示室B	国宝「土偶」(縄文のビーナス)、国宝「土偶」(仮面の女神)・中ッ原遺跡出土国宝「土器」の展示
常設展示　展示室C	八ヶ岳西南麓に花開いた縄文文化
常設展示　展示室D	縄文時代の人々のくらし
学習コーナー	粘土を使った体験学習、ビデオの視聴、図書の閲覧

(b) 催し物（展示等）

催　　事　　名		期　　日	会　　場
1	企画展　「土器文様の”ココ”に注目」	9月30日（土） ～11月26日（日）	尖石縄文考古館
2	考古館へ行ってみよう	10月14日(土) ～11月5日(日)	
3	ロビー展「日本遺産認定」	平成30年７月14日（金） ～	

(C) 催し物（講座）

講　　座　　名		期　　日	会　　場	講　　師	参加人数
1 縄文ゼミナール					
	第１回　尖石・与助尾根遺跡と縄文集落研究	６月10日(土)	尖石縄文考古館	勅使河原　彰　氏 （文化財保存全国協議会常任員）	42名
	第２回　自然科学分析から見た尖石遺跡	11月4日(土)		文化財課職員	31名
	第３回　茅野市の縄文時代遺跡概観	11月23日(木)		文化財課職員	26名
2 縄文教室					
	第１回　「縄文のビーナス」を作ってみよう	５月27日(土)・28日(日)	尖石縄文考古館	土器サークル	10名
	第２回　「仮面の女神」を作ってみよう	６月24日(土)・25日(日)		土器サークル	10名
	第３回　縄文時代の糸作りに挑戦してチャームを作ってみよう	７月22日(土)・23日(日)		尖石縄文編布の会	２名
	第４回　縄文風ポシェットを作ろう	９月23日(土)・24日(日)		尖石縄文編布の会	８名
	第５回　竹ざるを作ってみよう	10月21日（土）・22日(日)		尖石ボランティア	６名
3 縄文を楽しむ					
	親子でオリジナル土偶缶バッジをつくってみよう	10月15日(日)	尖石縄文考古館	考古館職員	４名

(d) その他のイベント等

催　事　名	期　日	会　場	内　容	参加者数
特別館長ギャラリートーク「発掘　実は！」	10月18日(水)・25日(水)・11月1日(水)	尖石縄文考古館	特別館長が、解説パネル等でも紹介していない発掘当時の状況を解説（各日午後１回合計３回）	39名（合計）
第24回宮坂英弐記念尖石縄文文化賞授与式	11月12日(日)	尖石縄文考古館	受賞者：佐々木由香氏（東京都） 受賞者による記念講演	40名
縄文文化大学講座	11月12日(日)	尖石縄文考古館	前年度「尖石縄文文化賞」を受賞された高田和徳氏（岩手県）の講演会 【演題】北の縄文遺跡と土屋根竪穴建物について－岩手県御所野遺跡－	24名
企画展ギャラリートーク	11月24日(金)・25日(土)・26日(日)	尖石縄文考古館	企画展「土器文様の〝ココ〟に注目」についてのギャラリートーク（各日午前午後１回ずつ合計６回実施）	70名（合計）

縄文文化大学講座（講師を務めた高田和徳氏）

(e) 第 24 回宮坂英弐記念「尖石縄文文化賞」

特別史跡尖石遺跡の発掘と集落研究に情熱を注いだ名誉市民故宮坂英弐氏の業績を記念し、縄文時代の研究の更なる発展を願い、研究に功績のあった者を表彰する。

・選考委員　小林達雄氏（國學院大學名誉教授）会田　進氏（尖石縄文文化賞受賞者）
勅使河原彰氏（尖石縄文文化賞受賞者）泉　拓良氏（弘前大学客員研究員・京都大学名誉教授）
高橋龍三郎氏（早稲田大学教授）　佐川正敏氏（東北学院大学教授）　設楽博己氏（東京大学大学院人文社会系研究科教授）
・選考委員会　８月 31 日（木）
・受　賞　者　佐々木　由香　氏（金沢大学古代文明・文化資源学研究所特任准教授）
・授　賞　式　11 月 12 日(土)
・過去の受賞者　第 １回 縄文時代文化研究会（日本大学芸術学部鈴木研究室）
第 ２回 勅使河原 彰　氏（西東京市立田無第 3 中学校）
第 ３回 会田　進　氏（岡谷市教育委員会）
第 ４回 山本　暉久　氏（昭和女子大学）
第 ５回 堀越　正行　氏（市立市川考古博物館）
第 ６回 谷口　康浩　氏（國學院大學）
第 ７回 池谷　信之　氏（沼津市戸田造船郷土資料博物館）
第 ８回 藤田 富士夫　氏（富山市埋蔵文化財センター）
第 ９回 山崎　純男　氏（福岡市教育委員会文化財部専門調査員）
第 10 回 三上　徹也　氏（諏訪実業高校）
第 11 回 サイモン・ケーナー　氏（英国・セインズベリー日本文化藝術研究所）
第 12 回 今福　利恵　氏（山梨県埋蔵文化財センター）
第 13 回 小林　圭一　氏（財団法人山形県埋蔵文化財センター）
第 14 回 大工原 豊　氏（國學院大學兼任講師・東京学芸大学非常勤講師）
第 15 回 瀬口　眞司　氏（滋賀県文化財保護協会）

第16回 水沢　教子　氏（財団法人長野県埋蔵文化財センター）
第17回 大竹　幸恵　氏（長和町教育委員会）
第18回 矢野　健一　氏（立命館大学文学部教授）
第19回 西野　雅人　氏（千葉市埋蔵文化財調査センター所長）
第20回 上條　信彦　氏（弘前大学人文社会科学部准教授）
第21回 阿部　昭典　氏（千葉大学文学部准教授）
第22回 福永　将大　氏（九州大学助教）
第23回 高田　和徳　氏（岩手県御所野縄文博物館長）

(f) 受入れ事業等

・体験学習

	使用目的					合計(人)
	土器	土笛・ふくろう笛	土鈴	土偶	その他	
団体(20)	0	0	267	0	0	267
個人	31	0	254	78	0	363
計	31	0	521	78	0	630

※団体体験は土器・土鈴のみ、個人体験は事前予約制で実施、土笛・ふくろう笛は中止

・考古館職員講師派遣

	派遣講座名	期日	担当職員
1	諏訪東京理科大学　関塚ゼミ	5月20日(土) 6月3日(土)	守矢特別館長
2	公益社団法人日本青年会議所北信越地区長野ブロック協議会 「第54回長野ブロック大会 in 塩尻　信州縄文サステナブルサミット」	9月9日(土)	山科考古館係長
3	スーパーシティ・デジタル田園特区フォーラム 「Local to Localでつながる地方創生 in 茅野2023」	11月8日(水)	山科考古館係長

・縄文学習支援

（小学校での縄文学習の指導要請に応え、学芸員を派遣しての縄文学習の支援）

小中学校名	期日	回数
北部中学校3年生 （文化財行政、縄文関連商品の開発等についての質疑応答）	6月30日	1
北山小学校2年生（土偶作り体験指導）	7月11日	1
玉川小学校５年生（土器作り体験指導）	9月26日・10月11日	2
宮川小学校５年生（土器作り体験指導）	10月26日・10月27日	2
金沢小学校２年生（「縄文かるた」の読み札についての解説）	11月28日	1
宮川小学校１年生（尖石遺跡史跡公園で拾ったドングリの説明・ドングリを食べるために使った縄文土器の説明）	12月6日	1
玉川小学校５年生 （縄文検定のための講義・縄文検定）	2月22日	1
湖東小学校わくわく講座縄文体験講座	5月9日・30日・7月4日・9月26日・10月10日・11月14日	6
北山小学校縄文遺跡クラブ	6月16日・11月2日	2
豊平小学校縄文体験クラブ	7月11日・9月5日・10月31日・11月28日	4

・諏訪地方の小学校・中学校・高校・大学の利用

【茅野市】

学校名	学年	利用日
永明小学校	４年生	６月13日
永明小学校	５年生	６月28日
永明小学校	３年生	９月15日
宮川小学校	５年生	６月 ８ 日
宮川小学校	ﾌﾚﾝﾄﾞﾘｰﾙｰﾑ	10月13日
宮川小学校	２年生	10月18日
宮川小学校	２年生	10月31日
米沢小学校	５年生	７月19日
豊平小学校	５年生	６月 １ 日
豊平小学校	６年生	１月16日
玉川小学校	４年生	11月21日
玉川小学校	３年生	11月22日
玉川小学校	３年生	11月29日
泉野小学校	５年生	6月22日
泉野小学校	４年生	12月20日
金沢小学校	２年生	９月22日
金沢小学校	３年生	10月 ５ 日
湖東小学校	２年生	７月 ４ 日
湖東小学校	３年生	10月17日
北山小学校	２年生	６月 ８ 日
北山小学校	２年生	７月21日
北山小学校	５年生	８月30日
北山小学校	１年生	11月 ９ 日
北山小学校	２年生	２月14日

学校名	学年	利用日
永明中学校	１年生	６月20日
長峰中学校	１年生	５月31日
北部中学校	１年生	６月13日
北部中学校	２年生	８月 ４ 日
東部中学校	１年生	５月23日

【諏訪市】

学校名	学年	利用日
城南小学校	５年生	７月20日
中洲小学校	５年生	８月31日
豊田小学校	３年生	10月7日

【岡谷市】

学校名	学年	利用日
川岸小学校	３年生	10月 ６ 日

【原村】

学校名	学年	利用日
原中学校	１年生	９月21日

・資料調査等

来　館　者	目　的	期　間
富士見町教育委員会 平澤　愛里　氏	駒形遺跡出土の磨製石斧 研究のため（『山麓考古』掲載の論文執筆のため）	令和５年４月６日
桶川市教育委員会 飯塚　真人　氏	梨ノ木遺跡出土の土器 研究のため（論文執筆のため）	令和５年６月10日
大正大学 両角　太一　氏	夕立遺跡出土の石器 研究のため（修士論文執筆のため）	令和５年５月２日～21日 令和５年６月13日 ～令和６年３月31日
九州大学 星野　宙也　氏	御社宮司遺跡、家下遺跡、入の日影遺跡出土の土器 研究のため（論文執筆のため）	令和５年５月17日
山梨県埋蔵文化財センター 佐賀　桃子　氏	茅野市内の遺跡出土の土偶 研究のため（論文執筆及び研究会開催のため）	令和５年８月19日
金沢大学 下平　彩樹　氏	茅野市内の遺跡出土の吊手土器 研究のため（卒業論文執筆のため）	令和５年８月29日
玉川文化財研究所 坪田　弘子　氏	棚畑遺跡、聖石遺跡、長峯遺跡、立石遺跡出土の土器等 研究のため（シンポジウムでの研究発表のため）	令和５年９月１日
高知大学 宮里　修　氏	御社宮司遺跡出土の土器 研究のため（論文執筆のため）	令和５年９月17日
豊田市博物館準備室 永田　悠記　氏	尖石遺跡、長峯遺跡、中ッ原遺跡、下ノ原遺跡出土の土器 展覧会のため	令和５年９月27日
京都大学 小山　賢太郎　氏	茅野市内の遺跡出土の土鈴、土偶、ミニチュア土器、顔面把手 研究のため（卒業論文執筆のため）	令和５年11月14日
八ヶ岳美術館 塚崎　美歩　氏	宮坂英弐資料（紙焼き写真） 展覧会のため	令和６年２月24日
福島県立博物館 高橋　満　氏	棚畑遺跡、八幡坂遺跡、長峯遺跡出土の土器及び土偶 展覧会のため	令和６年２月27日
刈谷市博物館 鵜飼　賢証　氏	棚畑遺跡、高風呂遺跡、立石遺跡出土の土器、石製装身具等 展覧会のため	令和６年３月24日

・ボランティア活動

活　動　内　容	活　動　日	団　体　名
外来植物駆除	５月13日(土)	個人ボランティア

・サークル活動

考古館が活動を支援する考古学的興味に基づくサークル活動　４サークルが活動

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、自粛を要請

サークル名	活動日	活動内容
土器サークル	毎週火曜日	土器・土偶作り
土器樂会	毎月第３金・土・日曜日	土器・土偶作り
尖石縄文編布の会	毎月第２・第４水曜日	カラムシの栽培、編み方復元研究
尖石自然観察クラブ	毎月第１日曜日	史跡公園内の野鳥及び植物の観察

・尖石学習講座

実施せず

・その他の活動

活　　動　　名	内　　容	活　　動　　日
尖石サロンの開催	令和６年度の考古館の事業について	3月2日(土)

(g) 資料整備
実施せず

(h) 資料の貸出

貸出先展覧会名等	貸出資料	展覧会会期等
津南町 農と縄文の体験実習館なじょもん 「松山　賢　展　火がつくる文様絵画と 野焼彫刻　－縄文文化との接点－」	国宝「土偶」（仮面の女神）レプリカ１点	令和５年４月29日 ～８月20日
山梨県立考古博物館 「星降る中部高地の縄文世界－黒曜石 ネットワークによる物流と人流－」	国宝「土偶」（縄文のビーナス）レプリカ１点 国宝「土偶」（仮面の女神）レプリカ１点 一ノ瀬遺跡出土土器　１点、同石器１点 棚畑遺跡出土土器　11点 中ッ原遺跡出土土器　１点 辻屋遺跡出土土器　１点 丸山遺跡出土土器　１点 梨ノ木遺跡出土土器　１点 下ノ原遺跡出土土器　１点 長峯遺跡出土石製装身具　４点 中ツルネ遺跡出土石器　１点 高風呂遺跡出土黒曜石原石　一式	令和５年７月８日 ～９月３日
北海道博物館 「北の縄文世界と国宝」	国宝「土偶」（縄文のビーナス） 国宝「土偶」（仮面の女神） 国宝「土偶」（縄文のビーナス）レプリカ１点 国宝「土偶」（仮面の女神）レプリカ１点	令和５年７月22日 ～10月１日
原村教育委員会 八ヶ岳美術館秋季企画展 「縄文前期の巨大祭祀場　阿久」	駒形遺跡出土土器　４点、同石器　３点 阿久尻遺跡出土土器　６点	令和５年９月９日 ～令和６年１月８日

(i) 写真資料の貸出・掲載・撮影・転載放映等　依頼 127 件

（j）月別入館者数

月	個人			団体			有料入館者数	減免入館者数	無料入館者数	合計
	大人	高校	小中	大人	高校	小中				
4	2,139	23	209	61	0	0	2,432	90	502	3,024
	2,371			61						
5	4,098	53	422	208	0	285	5,066	304	1,023	6,393
	4,573			493						
6	2,686	9	109	134	0	0	2,938	283	1,002	4,223
	2,804			134						
7	4,029	42	444	160	182	637	5,494	246	876	6,616
	4,515			979						
8	6,189	190	1,124	52	0	15	7,570	323	1,153	9,046
	7,503			67						
9	3,289	23	160	81	0	443	3,996	194	730	4,920
	3,472			524						
10	3,700	16	169	172	47	321	4,425	239	1,371	6,035
	3,885			540						
11	2,739	12	174	180	0	0	3,105	92	919	4,116
	2,925			180						
12	937	15	72	68	0	0	1,092	13	359	1,464
	1,024			68						
1	802	7	77	12	0	0	898	33	366	1,297
	886			12						
2	1,056	11	100	14	0	249	1,430	29	389	1,848
	1,167			263						
3	1,629	50	219	80	0	0	1,978	4	461	2,443
	1,898			80						
計	33,293	451	3,279	1,222	229	1,950	40,424	1,850	9,151	51,425
	37,023			3,401						

尖石縄文考古館展示室Ｃ

青少年自然の森

１　基本方針

「青少年自然の森」は、生涯学習都市構想の一環として人間性豊かな青少年の育成と教育研修を目的とした施設です。

市内の八ヶ岳西山麓一帯は､縄文文化の宝庫であり 230 か所余の遺跡が発見されています｡当施設は、その中でも代表的な遺跡である国特別史跡「尖石石器時代遺跡」に隣接した豊かな自然に恵まれています。

このような環境を最大限に活用し､「縄文の里・ふれあい体験の森」をテーマとして、次代を担う青少年のための原体験施設として、尖石縄文考古館と融合した運営を進め、縄文や自然その他学術研究の拠点として、研修会・ゼミナール・講演会・体験学習など、多彩な教育普及活動の場・生涯学習の場として運営します。

２　令和６年度重点事業

（１）青少年自然の森施設の利用促進

家族・企業・グループ等への利用の呼び掛け

（２）原体験の場としての自然環境の整備

動植物等に配慮した環境整備

３　資料

（１）施設内容

①　使用開始　平成３年８月１日

②　敷地面積　54,563 ㎡

ア　管理棟　751.95 ㎡

・事務室　・会議室（ 70 名）

・実習室（48 名）　・保健室（ベッド ×２床）

・身障者便所　・男女浴室（同時使用各 20 名）

・機械室（ボイラー ×１基、消毒・循環濾過機 ×２基）

イ　炊飯棟　140.14 ㎡

・薪用かまど ×８基（別に 13 か所の野外炊飯場所あり）

・調理台 ×４台　・流し台 ×８台　・食事テーブル ×８卓

ウ　宿泊棟　322.41 ㎡ ×　５棟（同タイプ）　最大収容人員 230 名

・宿泊室　15 畳間 ×４室　・指導員室　６畳間 ×１室（１棟 46 人可能）

・多目的ホール室　66 ㎡ ×１室　（折たたみテーブル 16 台）

・厨房室　29 ㎡ ×１室　（調理流し台 ×４台　釜、鍋、食器類完備）

・外炊事場　薪用かまど ×４基　（別に８箇所の野外炊飯場所あり）

・身障者便所・暖房施設・内線電話・放送施設・寝具一式設置

エ　研修棟　728 ㎡

・研修室（アリーナ）608 ㎡ ×１室　バスケットボール･バレーボール･卓球使用可能

・ミーティングルーム 22 ㎡ ×１室　身障者便所

オ　キャンプファイヤー場付近　3,700 ㎡

・キャンプファイヤー場 ×３箇所　・縄文池 ×１箇所　・東屋 ×１箇所

カ　その他の施設

・キャンプ広場　（テントは持ち込み）10 人用　４張り設置可能。炊飯棟併用。

・集合広場　（管理棟南側芝地）　・駐車場　（20 台駐車可能）

・アスレチック遊具（５種）他に自然観察の場

（２）使用規程

① 休業日

月曜日、祝日の翌日、年末年始（12 月 28 日～ １月３日)、12 月～２月冬季閉鎖（平成 26 年度から）

② 使用料

区分	市　　民		市　民　以　外	
宿泊棟	日帰り	宿　泊	日帰り	宿　泊
	高校生以下 免　　除	高校生以下 免　　除	小中高校生 １人　450円	小中高校生 １人　700円
	大　人 １人　300円	大　人 １人１泊 560円	大　人 １人　840円	大　人 １人１泊 1,300円
炊飯棟	日帰り	宿泊棟利用者	日帰り	宿泊棟利用者
	高校生以下 免除	高校生以下 免除	小中高生 １人１日　60円	小中高生 免除
	大人 １人１日　90円	大人 免除	大人 １人１日　130円	大人 免除
実習室	日帰り・宿泊		日帰り・宿泊	
会議室	１団体 1時間　60円		１団体 1時間　90円	
研修棟	日帰り・宿泊		日帰り・宿泊	
	１団体 1時間　670円		１団体 1時間　1,000円	

備考　上記の金額の他に、寝具使用料 610円を実費として徴収。

宿泊棟利用者の炊飯棟使用料は無料。

会議室・実習室、研修棟の使用時間が１時間に満たない場合も１時間分の使用料を徴収。

③ 申込み

仮予約は使用日の　１ヶ月前までに申請する。

申込みは当所より渡す関係書類に活動計画書を添えて仮予約から 10 日以内に申請する。

教育団体などの事業の場合は計画時に相談。

※利用者は５名以上のグループ又は家族で、未成年者の団体の場合は成人の引率責任者が必要。

（３）令和６年度事業計画

① 利用者の受入れ

○ 炊飯・宿泊・オリエンテーリング・体験学習などの集団訓練

○ 炊飯・体験学習など、日帰りの集団訓練

○ 生涯学習にかかわる会議・研修会・講演会などに会議室・研修棟の利用

○ 考古館との関連事業

・考古館の平常時の体験コーナー利用者に対する協力、又は共同運営

② 利用者対象講座

講　座　名	期日・時間	内　　容	定員・対象・参加料
利用団体の クラフト教室	開所日 希望により随時	土笛・土鈴 土器	利用団体 焼成料50円 粘土代320円（１kg）

③ 環境整備

・施設内整備と安全対策（各棟、野外施設、林内、遊歩道などの整備）

・施設案内、植物案内表示の整備

・草刈り、除雪

（４）令和５年度実施事業

①　利用者の受入れ　宿泊体験学習

②　利用者対象講座

期　日	講　座　名	内　　容	参加人員
４月～３月	各種クラフト教室	土器・土鈴・土笛作り	886

（人）

③　考古館事業での施設利用

・土器製作などの体験学習など

④　環境整備

・自然観察遊歩道や自然園の整備

・広葉樹林復元のための間伐、植栽

（５）令和５年度　青少年自然の森利用者数（12 月～２月冬期閉鎖）

月	宿泊使用			日帰使用			合　計	体験参加		
	高校以下	一般	計	高校以下	一般	計		高校以下	一般	計
4	9	9	18	82	60	142	160	0	0	0
5	361	37	398	57	50	107	505	347	0	347
6	530	63	593	71	62	133	726	204	0	204
7	269	133	402	69	133	202	604	110	0	110
8	305	148	453	116	102	218	671	134	2	136
9	250	98	348	277	71	348	696	89	0	89
10	9	98	107	99	109	208	315	0	0	0
11	0	0	0	86	119	205	205	0	0	0
12										
1										
2										
3	7	2	9	38	37	75	84	0	0	0
計	1,740	588	2,328	895	743	1,638	3,966	884	2	886

（人）

青少年自然の森　管理棟

青少年自然の森　炊飯棟

八ヶ岳総合博物館

1　基本方針

（1）　役割

八ヶ岳総合博物館は、「りんどうの里高原生涯学習都市」構想の一環として、調査・研究・資料収集・展示・教育普及などの活動を通して市民に茅野市の自然、風土、文芸及びそれとともに生きてきた人々の生き方に関する学習を支援するために設置された機関です。

ここでは、八ヶ岳とそれを巡る山々やその広大な裾野の豊かな自然と、その風土を舞台にして展開されてきた人々の営みの所産としての歴史・産業・民俗の資料を収集・収蔵し、それらの調査・研究の結果を展示し、市民が郷土の自然（大地・水・生物など）や、人（歴史・産業・民俗・文芸など）を正しく理解し、問題解決活動を助けることができるようにしています。

市民の自ら学習する意欲や意思を高め、その文化的資質の向上を図り、継続的発展的に学習を深化、拡充できるようにと心がけています。

（2）　運営の基本

博物館は、郷土の自然、風土と人々の生活について、市民の学習及び研究の手助けとなるよう、茅野市生涯学習の科学・文化の情報提供の場の一つとして設置されています。特に、諏訪地方唯一の自然系の展示を有する総合博物館として、学校教育と連携して活動していきます。

2　重点事業

・調査研究・資料収集保管活動

市民研究員養成講座と連動させ、植物調査、キノコ相調査、シダ植物調査、コケ植物調査、星空天体観察、おもしろ実験工作調査開発、古老からの聞き取り調査等を行い、そのことに伴う資料を収集し、保管、研究します。

また、市民からの地域の自然・文化・歴史に関する資料の寄贈・寄託を受け入れていきます。また、収蔵資料の整理作業を進めていきます。

3　令和６年度事業計画

（1）特別展、企画展、講演会の実施

・企画展

No	タイトル	開催日・開催期間	内容
1	企画展「星の風景2024　日本星景写真協会全国巡回展」	４月27日（土）～ ５月26日（日）	日本星景写真協会の全国巡回展。期間中にギャラリートークも開催。
2	企画展 諏訪で見つかった『星の和名』、信州で発見された新天体ー星の和名と市民科学ー	７月７日(日)～ ９月８日(日)	独立行政法人国立国語研究所との協定により進めている「市民科学プロジェクト」の企画展。大正から昭和期にかけて星の和名を収集し大成した英文学者・天文民俗学者の野尻抱影とかかわりのあった諏訪の人物について取り上げます。また、天文学の分野では彗星・小惑星・新星発見における市民科学者の貢献は歴史的に見ても非常に大きく、天体命名からこれをあきらかにするとともに、天文学ビックデータを扱う新たな局面を迎えて期待される市民科学者像を探ります。
3	第36回　研究・創意工夫展	10月26日（土）～ 12月１日（日）	市内小中学校児童生徒の研究・絵画・工作の優秀作品を一堂に展示します。
4	企画展「干す～西村豊写真展～（仮）」	12月14日（土）～ ２月２日（日）	西村豊氏の写真展。写真を通じて干して味わう文化を探ります。
5	企画展 「博物館 活動発表展」	２月18日(日) ～ ３月16日(土)	総合博物館に関わる市民の一年間の活動成果を紹介します。最終日はイベントデーとし、その活動の一端を紹介するワークショップを開催します。

・講演会　　５回

（２）自然観察会　　15 回（探鳥会７回、植物３回、キノコ３回、シダ１回、コケ１回、）

・探鳥会　　４回　　４月７日（日）運動公園、５月３日（金）尖石史跡公園と竜神池、
12 月 15 日（日）守矢史料館周辺、２月２日（日）上川・諏訪湖

・植物　　３回　　４月 13 日(土)博物館桜ツアー、７月６日（土）青少年自然の森
10 月 13 日（日）横谷渓谷

・キノコ　　３回　　６月 30 日（日）やまびこ公園、９月６日（金）吉田山
10 月 20 日（日）やまびこ公園

・シダ　　１回　　８月 25 日（日）吉田山

・コケ　　１回　　９月８日（日）横谷観音

・キノコ展　　９月７日（土）・８日（日）

・早朝探鳥会　３回　　４月 28 日（日）、５月５日（日）・12 日（日）
尖石縄文考古館・青少年自然の森周辺

（３）天文関係事業

・星空観望会　北部生涯学習センターで、毎月１回　年 12 回

・昼間の星を見る会　北部生涯学習センターで、年４回

・特別星空観望会　６回　総合博物館で。雨天の場合、室内で星・宇宙のお話。

（４）古文書関係事業（神長官守矢史料館と共催）

・古文書解読講座　年６回

・古文書研究会　毎月１回　年 12 回

・古文書相談会　毎月１回　年 12 回

（５）さきおりでランチョンマット　毎週第２土・日曜日　午前・午後　年間 24 回
このほか、開館中、随時さきおりコースター体験を行います。

（６）講座

・子ども自然研究クラブ　年 12 回（年度初めに募集、継続参加）

・子ども科学工作クラブ　年 12 回（年度初めに募集、継続参加）

・ワクワク科学工作　年９回　毎回違う内容で違う児童

・夏休み子ども教室　７回　７月 28 日（日）～８月７日（水）

・語り手講座　３回

（７）市民研究員養成講座

地域の自然史研究や科学教育の振興などを担う市民を育成・支援するための講座で、１期３年で活動し、現在４期の最終年の活動を行っています。１期目で 26 人、２期目は 30 人、３期目は 23 人が認定されました。認定者には、指導者の補助として関わっていただくとともに、自然観察会や実験工作の出張講座といった博物館活動に関わっていただきます。

★認定の条件

①各グループの活動に年８回以上、３年間で 24 回以上参加すること。

②指導者に推薦され、企画運営会議の承認を得ること。

各グループの活動予定

植物 13 回、きのこ 19 回、シダ 13 回、コケ 15 回、天文 34 回、

実験工作 38 回、語り伝承 12 回

（８）科学教育振興事業

・モバイルプラネタリウム

天体、宇宙を通した科学教育の普及の一つとして、モバイルプラネタリウムを運用しています。博物館で投影するほか、市内学校や公民館等に出張し、投影します。

館内投影　毎週土・日曜日及び祝日。各日 10 時 30 分～ と 13 時 30 分～の２回。

・科学実験工作

科学実験工作室では、様々な科学工作・実験を行うことができます。

やさしい科学工作を通じて、科学の不思議さやおもしろさを体験してもらいます。

・展示解説動画配信

展示物の説明を補完する動画を配信します。案内板のＱＲコードでインターネットに接続し、タブレットなどの端末機器により、詳細な展示解説や現地の様子などを視聴できます。残念ながら令和 6 年 10 月から通信料金は閲覧者のご負担となります。

（９）博物館活用学習（小中学校）

・坂本養川と大河原せぎ

・昔のくらし

・モバイルプラネタリウムによる天文学習

・科学工作

・八ヶ岳登山事前学習（山の成り立ちと高山植物）

(10) その他

・毎月お楽しみ会

４月 さくら Week、５月 こどもまつり、７月 草木染め、

８月 かごづくり、博物館の縁日、草木染め、10 月 博物館の秋祭り、

12 月 しめ飾り作り・博物館でクリスマス、

１月　博物館の書初め教室、博物館のお正月

(11) 館・学・民連携事業

・公立諏訪東京理科大学の授業との連携

・国立国語研究所との連携

・文化芸術推進事業

・職場体験学習、博物館実習受入れ・夏の子ども教室中学生サポート

・出前講座　出前星空観察会、その他

4　常設展示内容の概要

（1）自然

茅野市域は、フォッサマグナの西縁に当たり、中央構造線と斜交する位置にあります。また、八ヶ岳火山列、守屋山、諏訪盆地など地質学上複雑な大地を形成しています。この変化に富んだ大地と、中部高地の特異な気象条件が我が国でも屈指の豊かな動植物相を育んできました。こうした恵まれた自然環境は、人々の生活基盤となり、独自の文化を形成し、未来への創造力を生み出す源となっています。

ここでは、茅野の大地、豊かな水、八ヶ岳の生物を模型・ジオラマにより統括的に理解できるように展示するとともに、実物やグラフィック等による系統的展示を組み合わせ、楽しみながら理解することができます。

（2）歴史

広大な八ヶ岳山麓に展開された目をみはるような縄文文化の隆盛から、人々が生きていく舞台としての山麓集落を形成した堰（せぎ）の開削と新田開発に至るまでを、実物やグラフィックによって展示し、山麓の歴史を探ります。

（3）産業と民俗

標高 1,000m前後の厳しく寒い冬、冷涼で温度の低い夏、水の少ないやせた火山灰地の厳しい自然環境に耐えてきた人々の生きていく知恵を、なりわいや暮らしの道具、民家の復元、グラフィック、映像などを展示し、体験的に理解できるようにしてあります。

（4）坂本養川コーナー

宮川田沢生まれの坂本養川が江戸時代に「くりこしせぎ」と呼ばれる水廻し計画により、八ヶ岳山麓の水田に水を引いた様子を展示パネル、模型、大型スクリーン映像で紹介しています。

（5）八ヶ嶽岳麓文芸館

昔に学び、文芸を尊び、今につながる館として、この風土（岳麓）にゆかりのある今昔の歌人、俳人、文人たちの文化資料を展示・紹介しています。

低山帯・亜高山帯

囲炉裏のあるくらし・昔の道具

5　令和５年度事業報告

No	タイトル	開催日・開催期間	内容	期間中　来館者数 参加者数	備考
1	企画展 「観測者たちを夢中にさせる星々の魅力 ～信州で行われた変光星・太陽観測～」	6月30日(金) ～ 9月10日(日)	独立行政法人国立国語研究所との協定により進めている「市民科学プロジェクト」の企画展。天文学の中でも変光星観測と太陽観測はアマチュアによる貢献が顕著な分野である。諏訪地方ではこれらの観測が長年行われてきた歴史があり、国内有数の資料蓄積がある。諏訪地方の観測家をはじめとするアマチュアによる継続観測の成果を展示。	期間中の来館者数 3,180人	
3	講演会 「生活の場は 大断層が出会う場所 ～茅野市・諏訪湖周辺の地質事情と災害～」	10月1日（日）	信州大学地域防災センター名誉教授 放送大学長野学習センター所長　大塚　勉先生 茅野市や諏訪湖周辺の地質特徴をスライドを使って具体的に解説。中央構造線・糸-静線のでき方等を丁寧に説明。学生から熟年者まで多くが聴講した。	一般参加者52名 取材2社	
3	岳麓文芸館 企画展「芭蕉の系譜　－小平雪人新収蔵資料展－」	10月22日（日） ～令和6年2月25日（日）	令和元年から休止していた岳麓文芸館の展示を再開。近年寄贈いただいた小平雪人関連資料の公開。松尾芭蕉の系譜をひく阿心庵永機に師事した小平雪人に纏わる資料を展示し、郷土の俳人や文芸活動について紹介。	期間中の来館者数 3,713人	
3	第35回　研究・創意工夫展	10月29日（日） ～12月3日（日）	茅野市小中学生の研究・工作・絵画　展示公開 作品は、各学校推薦作品を展示した。 ・自分の目的を持ち、最後まで根気よく取り組む作品が多く集まった。 ・優れた研究や作品には、市長賞・教育長賞・博物館長賞・審査員特別賞を11月23日（木・祝）に授与した。 ・学校博物館担当教諭と作品研究を11月9日（木）に実施。	応募数 研究の部71点 工作の部135展 絵画の部39点 総数245展 期間中の来館者数 1,622人	
3	ミニ展示 「知らなかった！ 諏訪ことば」	12月23日（土） ～1月31日（水）	独立行政法人国語研究所との協定により進めている「市民科学プロジェクト」のシンポジュウムに併せたミニ展示。諏訪地方の方言で作ったカードや褒貶の分布、方言かるたや書籍を展示。	期間中の来館者数 828人	
3	講演会 「コケ講演会 コケを見る　知る 伝える」	1月28日(日)	国立科学博物館名誉研究員　樋口正信先生 苔類は「月光仮面」とよく似ている。日本には1800種の苔が確認されている。その中の519種を北八ヶ岳で観察できる。苔をよく「見て、知って、第3者にその魅力を伝えて」ほしい。	一般参加者 （含市民研究員）58人 取材2社	
6	企画展 「博物館 活動発表展」	２月18日(日) ～ ３月16日(土)	総合博物館に関わる市民の一年間の活動成果を紹介。最終日はｲﾍﾞﾝﾄﾃﾞｰとし、その活動の一端を紹介するワークショップを開催。	期間中の来館者 821人 イベントデー参加者240人	

企画展「観測者たちを夢中にさせる星々の魅力
～信州で行われた変光星・太陽観測～」ギャラリートーク

（２）自然観察会

No.	タイトル	開催日・開催期間	内容	参加者	備考
1	探鳥会	４月９日(日)	講師：両角　英晴先生 運動公園周辺で探鳥 冬鳥・夏鳥・留鳥など19種の観察	大人７人	
2		５月３日(水)	講師：両角　英晴先生 尖石史跡公園と竜神池で探鳥 夏鳥・冬鳥・留鳥など29種も観察	大人８人 保育園児１人	
3		12月17日(日)	講師：両角　英晴先生 守矢史料館周辺で探鳥	大人３人	
4		２月５日(日)	講師：両角　英晴先生 上川・諏訪湖周辺で探鳥	大人４人 保育園児１人	
5	５週連続 早朝探鳥会１～５	４月30日(日)	講師：両角　英晴先生 尖石史跡公園と竜神池で探鳥	雨天のため中止	
6		５月7日(日)	講師：両角　英晴先生 尖石史跡公園と竜神池で探鳥	雨天のため中止	
7		５月14日(日)	講師：両角　英晴先生 尖石史跡公園と竜神池で探鳥	参加者無しのため中止	
8		５月21日(日)	講師：両角　英晴先生 尖石史跡公園と竜神池で探鳥	大人１人	
9		５月28日(日)	講師：両角　英晴先生 尖石史跡公園と竜神池で探鳥	大人２人	
10	サクラツアー	４月15日(土)	講師：岩波　均先生 市民研究員による博物館の桜紹介	雨天のため一般参加なし	
11	奥蓼科植物観察会	７月１日(土)	講師：岩波　均先生	雨天のため中止	
12	鏡湖観察会	８月５日(土)	講師：岩波　均先生 鏡湖周辺のイネ科・カヤツリグサ科の調査・観察・同定	大人１人	鏡湖
13	横谷観音付近コケ観察会	９月10日(日)	講師：上野　健先生 土手や岩上に見られる約30種類の蘚苔類を生態的・形態的・環境的に解説する。	大人５人	横谷観音
14	きのこ観察会	６月18日(日)	講師：小山　明人先生 鳥居平やまびこ公園での野外調査。標本10種採集	大人２人	鳥居平やまびこ公園
15	きのこ観察会	９月８日(金)	講師：小山　明人先生	台風13号接近により中止	
16	きのこ展	９月９日(土) ～10日(日)	中央公民館ロビーで展示 パネル設置　・キノコ同定　展示 顕微鏡で胞子観察ができるようにする。 きのこ持込み同定12固体　4名	1日目 大人46人 小人９人 2日目 大人86人 小人34人	中央公民館
17	きのこ観察会	11月12日(日)	講師：小山　明人先生 鳥居平やまびこ公園での野外調査。晩秋の調査。標本18種採集	大人９人 小人２人	鳥居平やまびこ公園
18	シダ観察会	6月17日(土)	講師：市民研究員 火山性溶岩岸壁のシダ生育状況調査。30種確認。 八ヶ岳自然文化園周辺のシダ調査・5種確認。	大人２人	柳川ﾒｶﾞｰｿｰﾗｰ～美濃戸

講演会

「生活の場は大断層が出会う場所

～茅野市・諏訪湖周辺の地質事情と災害～」

（3）天文関係事業

①星空観望会　北部生涯学習センターで、毎月１回、年 12 回

No.	開催日・開催期間	内容	備考 参加者数	
1	4月22日（土）	○雲多く、雲間からの観察 1　星座のたどり方説明　春の星座探訪 2　天体望遠鏡による天体観察 ι Cnc　M44　M67　β Gem	大人7人 高校生1人 子ども3人	天文G5
2	5月13日（土）	曇天の為に中止		
3	6月24日（土）	曇天の為に中止		
4	7月８日（土）	曇天の為に中止		
5	8月19日（土）	曇天の為に中止		
6	9月23日（土）	・星空解説と星座観望 雲間からちらちら見える月と星 ・双眼鏡 月面と土星 ・大型天体望遠鏡　雲間を通して 月面、土星、ｱﾙﾋﾞﾚｵ、ﾀﾞﾌﾞﾙﾀﾞﾌﾞﾙｽﾀｰ	大人6人 子ども7人	天文G1
7	10月７日（土）	○薄雲の中の観望 1　星空解説と星座観望 夏の大三角、秋の四辺形を使って夏と秋の星座 をたどる。 2　双眼鏡　　h-χ星団 3　大型天体望遠鏡 土星、ｱﾙﾋﾞﾚｵ、M27,M57,M15,M31	大人3人 子ども1人	天文G2
8	11月18日（土）	曇天の為に中止		
9	12月２日（土）	1星空解説と星座観望 ・頭上に秋の星座、西に夏の星座が傾き 東から冬の星座が昇ってきている 星空観望 2　双眼鏡　　h-χ星団　M45 3　大型天体望遠鏡 木星　M15　土星　M76（小亜鈴） 4　10cm屈折（スライディングルーフ） M31　h-χ星団　ｱﾙﾏｸ　M42	大人6人	天文G4
10	1月13日（土）	曇天の為に中止		
11	2月３日（土）	全天に雲　かろうじて木星 1　2月の星座解説 冬の星座のたどり方を説明し、 冬の大三角,冬のダイヤモンドの見える位置を 雲空に示す。 2　木星観察 大型望遠鏡で雲を通じて木星 二本の縞と衛星を見る。 3　PCで星空の楽しみ方 星空に見えるもの 実視等級と絶対等級　系外惑星 星の距離　星の一生	大人3人 子ども2人	天文G4
12	3月２日（土）	快晴に恵まれた観望会 1　2月の星座 冬の星座のたどり方を説明し、 冬の大三角,冬のダイヤモンドの空で観望 2　双眼鏡 ポン・ブルックス彗星　M45 3　天体望遠鏡 木星　M41　M42　RLep　145CMa　αCMa 小型天体望遠鏡の設置	大人8人 子ども1人	天文G4

②昼の星を見る会　北部生涯学習センターで、　年４回

No.	開催日・開催期間	内容	備考 参加者数	
1	７月９日（日）	曇天の為に中止		
2	10月15日（日）	雨天の為に中止		
3	12月10日（日）	1　ﾚｸﾁｬｰ　天球・昼の星は今の季節の反対の季節の星座 2　太陽黒点観察 8cm屈折投影観察　太陽黒点の説明 3　太陽観察 ｺﾛﾅﾄﾞ望遠鏡でﾌﾚｱ　ﾌﾟﾛﾐﾈﾝｽ　ﾀﾞｰｸﾌｨﾗﾒﾝﾄ 4　昼の星の観察 大型望遠鏡　金星　αBoo　αVir	大人4人 子ども5人	天文G3
4	３月10日（日）	快晴に恵まれる 1　太陽黒点観察 屋上で8cm屈折投影法 2　惑星、恒星 40cm　15cmで、金星　αLyr　αCyg　αAqr γCyg　βCyg	大人2人 子ども1人	天文G2

③特別星空観望会　６回　総合博物館で。
雨天の場合、室内で星・宇宙のお話

No.	開催日・開催期間	内容	備考 参加者数	
1	５月27日（土）	雲間からの観察 星空の楽しみ方・星座のたどり方・星座探訪 北斗七星→春の大曲線→春の大三角 春のダイヤモンド→春の大円 ・スターリンク衛星も観察できた	大人6人 高校生1人	天文G7
2	７月22日（土）	曇天により室内レクチャー多め ・星空解説と星空の楽しみ方 ・惑星の動き　順行・留・逆行 ・駐車場　星座のたどり方 ・天体望遠鏡見学　天文G望遠鏡 ・天体望遠鏡使い方指導　2家族	望遠鏡相談 2家族	天文G5
3	９月23日（土）	・星空解説と星座観望 雲間からちらちら見える月と星 ・双眼鏡 月面と土星 ・大型天体望遠鏡　雲間を通して 月面、土星、ｱﾙﾋﾞﾚｵ、ﾀﾞﾌﾞﾙﾀﾞﾌﾞﾙｽﾀｰ	大人6人 子ども7人	天文G1
4	10月21日（土）	夏～秋の星空解説 星空の楽しみ方、最近の天文現象 ・オリオン座流星群、部分月食(10/29) 野外星空観望 望遠鏡・双眼鏡観察 月,木星,土星,ｱﾙﾋﾞﾚｵ,M13,M57,M31,M2 M45、h－χ星団 ☆望遠鏡プロジェクト参加者が望遠鏡を持って自主的に参加し、月,木星,土星,ｱﾙﾋﾞﾚｵを参加者に見てもらった。	大人5人 子ども4人	天文G4
5	12月16日（土）	特別観望会 雨天により室内活動 昨年度諏訪天文同好会百周年記念で 配布した天体望遠鏡を持参し参加の子どもあり 1 レクチャー 星空に見えるもの・今晩の星座・星空の見方 2 配布を受けた望遠鏡についての発表 3 天体望遠鏡の使い方アドバイスと調整 4 ｸﾘｽﾏｽﾌﾟﾚｾﾞﾝﾄ （諏訪天文同好会・ｵﾘｵﾝ天文同好会より）	大人10人 子ども5人	天文G4
6	３月16日（土）	室内：講義「星空に見えるもの　星空の見方 冬の星座と春の星座」 室外：星空観測　冬の星座と春の星座を 実際の空でたどる 小型天体望遠鏡観察　月面,木星,冬の天体	大人8人 子ども5人	天文G6

（４）　古文書関係事業（神長官守矢史料館と共催）　講師：柳川　英司(当館職員)

①古文書解読講座　全６回　　延べ 52 人

古文書の解読方法を、当館や神長官守矢史料館所蔵の古文書を使用しながら学習する。

No	開催日・開催期間	参加者数
1	５月28日（日）	大人10人
2	６月25日（日）	大人11人
3	７月17日（月・祝）	大人９人
4	８月27日（日）	大人11人
5	９月24日（日）	大人５人
6	10月29日（日）	大人６人

②古文書研究会　毎月１回　年 12 回　延べ 89 人

当館で収蔵している古文書を会員が解読し発表する。

No	開催日・開催期間	参加者数	No	開催日・開催期間	参加者数
1	４月９日（日）	大人９人	7	10月９日（日）	大人６人
2	５月７日（日）	大人８人	8	11月26日（日）	大人７人
3	６月11日（日）	大人７人	9	12月17日（日）	大人７人
4	７月９日（日）	大人８人	10	１月13日（日）	大人７人
5	８月６日（日）	大人８人	11	２月11日（日）	大人７人
6	９月３日（日）	大人７人	12	３月10日（日）	大人８人

③古文書相談会　毎月1回 年12回 延べ3人

古文書の読み方などをアドバイスする。

No	開催日・開催期間	参加者数	No	開催日・開催期間	参加者数
1	４月８日（土）	０人	7	10月28日（土）	０人
2	５月27日（土）	０人	8	11月25日（土）	０人
3	６月24日（土）	１人	9	12月16日（土）	１人
4	７月15日（土）	０人	10	１月13日（土）	０人
5	８月26日（土）	１人	11	２月10日（土）	０人
6	９月23日（土）	０人	12	３月９日（土）	中止

（５）さきおりでランチョンマット　毎週第２土・日曜日　午前・午後　延べ 190 人　48 回

博物館所蔵の機織り機を使い、裂き織りの体験を行う。

講師：八ヶ岳総合博物館　はたおりボランティア「ねじばな」会員

No	開催日	参加者数
1	４月８日(土)	大人９人
2	４月９日(日)	大人９人
3	５月13日(土)	大人９人
4	５月14日(日)	大人９人
5	６月10日(土)	大人11人
6	６月11日(日)	大人９人
7	７月８日(土)	大人８人
8	７月９日(日)	大人７人

No	開催日	参加者数
9	８月19日(土)	大人９人
10	８月20日(日)	大人11人
11	９月９日(土)	大人８人
12	９月10日(日)	大人８人
13	10月７日(土)	大人９人
14	10月８日(日)	大人９人
15	11月11日(土)	大人９人
16	11月12日(日)	大人10人

No	開催日	参加者数
17	12月９日(土)	大人６人
18	12月10日(日)	大人４人
19	１月13日(土)	大人７人
20	１月14日(日)	大人４人
21	２月10日(土)	大人７人
22	２月11日(日)	大人６人
23	３月９日(土)	大人６人
24	３月10日(土)	大人６人

はくぶつかんのお正月
～縄文かるた～

博物館活用学習
～黒曜石の学習

（6） 子ども講座

①子ども自然研究クラブ

年 12 回（年度初めに募集、継続参加）

No	タイトル	開催日・開催期間	内容	備考	
				参加者数	会場
1	開校式 講演	4月23日（土）	山田利幸教育長　挨拶 館長　「八ヶ岳の成り立ち・植物・動物」紹介	クラブ員34人 保護者33名 弟・妹6人	講堂
2	野鳥観察Ⅰ	5月6日（土）	講師：両角英晴先生 尖石縄文考古館周辺の初夏の野鳥を観察しよう！ 27種類の野鳥を観察することが出来た。	クラブ員12人 保護者10名	尖石縄文 考古館周辺
3	昆虫観察	6月11日(日)	講師：藤山静雄先生 虫たちの巧みな生活の知恵の紹介 自分で丁寧に観察することの大切さや、 疑問を大切にすることを学ぶことが出来た。	クラブ員14名 保護者10名 中央保育園の 先生方6名	博物館 実験工作室
4	化石のレプリカを作ろう！	7月8日(日)	講師：館長　両角徹生 古生代・中生代・新生代を代表する 三葉虫・アンモナイト・ツリテラの レプリカを作り、その特徴などを学んだ。	クラブ員13名 保護者10名	博物館 実験工作室
5	サイエンスショー （科学工作・自然研究合同）	7月22日（土）	講師：東海大学付属諏訪高校 科学クラブ員 指導：両角紀子先生 理科実験サイエンスショーで学ぼう！ 空気・液体の性質・エネルギー・光などの サイエンスショー	クラブ員31名 保護者17名 高校生9名 指導者1名	講堂
6	地層観察	9月2日（土）	講師：小池春夫先生 杖突峠の見晴らし茶屋から諏訪の大地の 成り立ちを学び、守屋山が出来たころは、 諏訪地方が海だった証拠の化石を探そう。	クラブ員13名 保護者13名	杖突 峠の茶屋 守屋山
7	きのこの世界	10月21日（土）	講師：上原裕雄先生・荒野民雄先生 （市民研究員ｷﾉｺG） 青少年自然の森で広葉林と針葉林の違いで きのこの種類が違うことや胞子や菌糸に ついて学んだ。	クラブ員12名 保護者12名 きのこG2名	青少年 自然の森
8	リスの観察	11月5日（日）	講師：古沢昌宏先生 運動公園のリス観察学習 ・自分の目で「リス」を観察する ・ニホンリスの特徴・食事の仕方等の学習	クラブ員11名 保護者11名	運動公園
9	星の観察	11月19日（日）	講師：前館長　若宮崇令先生 星の観察と宇宙について学ぼう。 木星・土星・月・ｱﾙﾋﾞﾚｵをじっくり観望	クラブ員13名 保護者13名	博物館 実験工作室 博物館 駐車場
10	野鳥観察Ⅱ	12月9日（土）	講師：両角英晴先生 神長官守矢史料館周辺の初冬野鳥観察 ・22種の野鳥を観察	クラブ員10名 保護者10名	神長官 守矢史料館 周辺
11	雪の結晶	1月6日（土）	講師：館長　両角徹生 雪の結晶と氷に花咲くチンダル花の観察 ・霜柱のでき方学ぶ ・例年より気温が高く氷が張らない。 急遽氷を調達したが 観察までには至らなかった。	クラブ員12名 保護者8名	博物館 実験工作室
12	諏訪の植物学を学ぼう	2月24日（土）	講師：白鳥保美先生 信州諏訪の高山帯・亜高山帯・高山帯の植物 入笠山の石灰岩質の植相　諏訪の植物研究歴史 今井健樹先生のスライド紹介 松木の年輪から分かることの実習	クラブ員15名 保護者15名	博物館 実験工作室

②子ども科学工作クラブ　年12回（年度初めに募集、継続参加）

実G＝市民研究員実験工作グループ

No	タイトル	開催日・開催期間	内容	備考	
				参加者数	会場
1	開校式 講演	4月23日(土)	山田利幸教育長　挨拶 館長　「八ヶ岳の成り立ち・植物・動物」紹介	クラブ員34人 保護者33名 弟・妹6人	講堂
2	マヨネーズを作ろう	5月13日(土)	講師：田名網理恵先生 (市民研究員実験工作G) 「マヨネーズを作ろう」 水と油は混ざる？　混ざらない？	クラブ員23人 保護者9名 実験工作G3名	博物館 実験工作室
3	空気の不思議を実験で考える	6月17日(土)	講師：宮阪清人先生 (市民研究員実験工作G) 空気の不思議について 実験を通して考えよう。	クラブ員22名 保護者8名 実験工作G4名	博物館 実験工作室
4	6輪駆動登坂車	7月16日(土)	講師：松本光夫先生 (市民研究員実験工作G) でこぼこ道や坂道も走れる車を作ろう！	クラブ員21名 保護者9 実験工作G3名	博物館 実験工作室
5	サイエンスショー （科学工作・自然研究合同）	7月22日(土)	講師：東海大学付属諏訪高校 科学クラブ員 指導：両角紀子先生 理科実験サイエンスショーで学ぼう！ 空気・液体の性質・エネルギー・光などの サイエンスショー	クラブ員31名 保護者17名 高校生9名 指導者1名	講堂
6	光の箱を作る	9月16日(土)	講師：赤坂行男先生 (子どもの遊び工作クラブ) 光の性質を利用した不思議な箱を作ろう！	子ども20 保護者6 実験工作G2	博物館 実験工作室
7	ペーパークラフト	10月14日(土)	講師：笠原　修先生 (市民研究員実験工作G) カッターナイフやハサミの正しい使い方を 学び、平面から立体を作り出そう。	子ども15 保護者5 実験工作G1	博物館 実験工作室
8	水平・円環型日時計を作る	11月18日(土)	講師：若宮崇令先生 (市民研究員実験工作G) 日時計を作ってその仕組みを学ぼう！	子ども17 保護者3 実験工作G6	博物館 実験工作室
9	走行対戦型ロボットを作り旗取ゲームをしよう。	12月16日(土)	講師：岡谷工業高校　電気クラブ員 指導：竹内一郎先生 電子部品キットを使って、 対戦型走行型ロボットを作ろう。	子ども17 保護者9 岡工生13	博物館 実験工作室
10	変な形のタイルで床を敷き詰められるかな？	1月13日(土)	講師：両角　健先生 (市民研究員実験工作G) おかしな形のタイルを作って そのタイルを床に敷き詰めてみよう。	子ども13 保護者3 実験工作G3	博物館 実験工作室
11	静電気で遊ぼう	2月10日(土)	講師：吉江利彦先生 (市民研究員実験工作G) 目には見えない、不思議な静電気を 体で感じてみよう！	子ども18 保護者4 実験工作G4	博物館 実験工作室
12	ドリフトカー	3月9日(土)	講師：松本光夫先生 (市民研究員実験工作G) 勝手にドリフトしてしまう車を作ろう！	子ども19 保護者4 実験工作G4	博物館 実験工作室

③ワクワク科学工作　年９回　毎回違う内容で違う児童

実 G＝市民研究員実験工作グループ

	タイトル	開催日・開催期間	内容	備考	
				参加者数	
1	円盤型万華鏡	５月14日（日）	講師：赤坂行男先生 （子どもの遊び工作クラブ） 万華鏡の基礎を学びｵﾘｼﾞﾅﾙ万華鏡を作ろう！	子ども8人 大人4人 実験工作G4人	博物館 実験工作室
2	不思議な振動の世界	６月18日（日）	講師：吉江利彦先生 （市民研究員実験工作G） 振動を利用していろいろな実験を楽しもう！	子ども8人 大人3人 実験工作G4人	博物館 実験工作室
3	かさぶくろ飛行機	７月16日（日）	講師：若宮崇令先生 （市民研究員実験工作G） かさ袋を利用した飛行機づくり どうしたらよく飛ぶのか工夫しよう！	子ども3人 大人2人 実験工作G4人	博物館 実験工作室
4	鏡の不思議	９月17日（日）	講師：吉江利彦先生 （市民研究員実験工作G） 鏡の不思議をいろいろな実験で体験しよう	子ども5人 大人4人 実験工作G2人	博物館 実験工作室
5	砂時計	10月15日（日）	講師：平賀今夫先生 （市民研究員実験工作G） 時計の歴史を知り砂時計を作ろう！	子ども7人 大人3人 実験工作G3人	博物館 実験工作室
6	トコトコ歩くおもちゃ	11月19日（日）	講師：宮阪清人先生 （市民研究員実験工作G） 脚をトコトコ動かして、 動くチィラノサウルスを作ろう！	子ども6人 大人4人 実験工作G2人	博物館 実験工作室
7	LEDと光ファイバーのXmasイルミ	12月18日（日）	講師：笠原　修先生 （市民研究員実験工作G） XmasイルミネーションをLEDと光ファイバーで輝かせよう	子ども6人 大人5人 実験工作G2人	博物館 実験工作室
8	ホバークラフト	１月14日（日）	講師：吉江利彦先生 （市民研究員実験工作G） ホバークラフトを作って遊ぼう！	子ども5人 大人2人 実験工作G2人	博物館 実験工作室
9	綿あめ機を作ってみよう！	２月11日（日）	講師：田名網理恵先生 （市民研究員実験工作G） 空き缶とモーターで作る手作り綿あめ機！	子ども8人 大人7人 実験工作G3人	博物館 実験工作室

子ども自然研究クラブ・地層観察

子ども科学工作クラブ・ドリフトカー

④夏休み子ども教室　　全８回　毎回違う内容で違う児童　　実 G＝市民研究員実験工作グループ

	タイトル	開催日・開催期間	内容	備考	
				参加者数	会場
1	コンピューターの仕組みを学ぼう	７月26日（水）	講師：両角　健先生（市民研究員実験工作G） ちょっと変わったｺﾝﾋﾟｭｰﾀｰで足し算を学ぼう！	子ども6人 大人4人 実験工作G4人	博物館 実験工作室
2	水時計	７月27日（木）	講師：平賀今夫先生（市民研究員実験工作G） 時計の歴史を知って水時計を作ろう！	子ども23人 大人12人 実験工作G9人	博物館 実験工作室
3	発電の実験	７月28日（金）	講師：笠原　修先生（市民研究員実験工作G） プロペラを使わない風力発電を作ろう！	子ども16人 大人8人 実験工作G6人	博物館 実験工作室
4	草木染	７月29日（土）	講師：両角　薫（博物館職員） 「あいの生葉」を使って、 オリジナルハンカチを作ろう！	子ども10人 大人9人	博物館 実験工作室・整理工作室
5	食べる宝石「こはく糖」①	８月１日（火）	講師：両角　薫（博物館職員） 諏訪の特産品「寒天」を使って、 食べられる宝石「こはく糖」を作ろう！	子ども3人 大人3人	博物館 実験工作室
6	光の箱①	８月１日（火）	講師：両角徹生（博物館長） 宝石のように輝く「光の箱」を作ろう！	子ども13人 大人9人	博物館 実験工作室
7	光の箱②	８月２日（水）	講師：両角徹生（博物館長） 宝石のように輝く「光の箱」を作ろう！	子ども16人 大人11人	博物館 実験工作室
8	食べる宝石「こはく糖」②③	８月５日（土）	講師：両角　薫（博物館職員） 諏訪の特産品「寒天」を使って、 食べられる宝石「こはく糖」を作ろう！	子ども23人 大人13人	博物館 実験工作室

（７）　市民研究員養成講座

地域の自然史研究や科学教育の振興などを担う市民を育成・支援するための講座で、１期３年で活動し４期目の中間の年となりました。学びを広める活躍期に入った研究員さんも多くなってきました。養成講座の指導者の補助として関わっていただくとともに、資料収集や保管、自然観察会や実験工作の出張講座といった博物館活動に関わっていただくようお願いしています。

★認定の条件

①各グループの活動に年８回以上、３年間で 24 回以上参加すること。

②指導者に推薦され、企画運営会議の承認を得ること。

各グループの活動（グループ例会。他観察会・講座あり）

植物 13 回、きのこ 19 回、シダ 13 回、コケ 15 回、天文 34 回、実験工作 38 回、語り伝承 12 回

博物館活動展

（８） 科学教育振興事業

①モバイルプラネタリウム

天体、宇宙を通した科学教育の普及の一つとして、モバイルプラネタリウムを運用しています。博物館で投影するほか、市内学校や公民館等に出張し、投影します。

館内投影　毎週土・日曜日及び祝日。各日 10 時 30 分～ と 13 時 30 分～ の２回。

・館内投影

開催月	内容	参加者数
４月	活動する太陽	11人
５月	宵の明星	13人
６月	ジェームズウェッブ望遠鏡でみる宇宙	８人
７月	七夕と中国星座	14人
８月	銀河の構造	20人
９月	黄道12星座	11人
10月	プラネタリウム誕生100年	12人
11月	系外惑星	19人
12月	ふたご座流星群をみよう	11人
１月	太陽系の火山	8人
２月	星までの距離	14人
３月	縄文人がみた星空	7人

・出前プラネタリウム

開催日	利用団体	参加者数	備考
９月７日（日）	北山小学校	49人	4回上映
９月16日（土）	北山小学校親子レク	52人	4回上映
９月28日（木）	豊平小学校	74人	6回上映
10月28日（土）	埴原田公民館	30人	3回上映
10月28日（土）	本町公民館	50人	3回上映
11月５日（日）	湖東地区コミュニティまつり	60人	3回上映
12月２日（土）	岡谷市キッズクラブ	８人	岡谷市教育委員会
２月15日（木）	湖東ゆめのこども館	25人	2回上映

・特別上映

開催日	利用団体	参加者数	備考
５月５日（金）	こどもの日	47人	6回上映
７月30日（日）	湖南公民館	20人	2回上映
８月６日（日）	中大塩公民館	15人	2回上映
８月13日（日）	博物館の縁日	62人	7回上映
９月13日（日）	諏訪市公民館	20人	
10月22日（日）	開館35周年（諏訪清陵高校生による解説）	44人	8回上映
３月16日（土）	イベントデー（市民研究員による解説）	38人	2回上映

②観望会

開催日	内容		参加者数	備考
９月９日(土)	塚原公民館　観望会	観望　屋上と天文室 星座観察・解説	大人10人 子ども10人 天文G1人	北部中 天体ﾄﾞｰﾑ 屋上

③科学実験工作

科学実験工作室では、様々な科学工作・実験を行うことができます。

やさしい科学工作を通じて、科学の不思議さやおもしろさを体験してもらえます。

④展示解説動画配信

展示物の説明を補完する動画を配信します。案内板のＱＲコードでインターネットに接続し、タブレットなどの端末機器により、詳細な展示解説や現地の様子などを視聴できます。

⑤天文学習

	開催日	内容		参加者数	備考
1	6月25日(日)	諏訪清陵高校天文気象部	プラネタリウム解説指導	高校生11人 大人1人	総合博物館
2	8月24日(木)	北部中学校 学校開放講座	雨天中止		
3	9月15日(金)	北部中学校 学校開放講座	雨天のため室内で星座の話	大人15人 小中生25人 高校生1人 天文G1人	北部中 やつがね ホール
4	10月15日(日)	諏訪清陵高校天文気象部	プラネタリウム解説指導	高校生9人	総合博物館
5	11月16日(金)	北部中学校 学校開放講座	曇天中止		
6	12月 7日(木)	北部中学校PTA講座	①レクチャー ・夜空に見えるもの・今晩の星座 ・星空の見方・ふたご座流星群について ②星座探訪　秋の星座を中心に ③双眼鏡　h-χ星団　M45　M42 星の色（αOri　αTau　βOri） ④大型天体望遠鏡　木星　アルマク　M31 ⑤小型望遠鏡　土星　M42	生徒と保護者 40人 天文G2人	北部中 天体ﾄﾞｰﾑ 屋上
7	2月 9日(金)	北部中学校 学校開放講座	①講義　やつがねホール 冬の星座と星空の見え方　シリウスB ②星空観察　屋上　冬の星座観察 ③大型天体望遠鏡観望　天文室 木星　145CMa　M42　αCMa 快晴の空　終了間際少し雲広がる	大人11人 北中生13人 天文G2人	北部中 天体ﾄﾞｰﾑ 屋上

（9） 博物館活用学習

No	タイトル	開催日・開催期間	内容	参加者数	備考
1	茅野市立　玉川小学校	5月23日（火）	館内見学と大河原せぎ見学	児童115名 先生5名	博物館 大河原せぎ
2	諏訪市立　諏訪中学校	6月16日（金）	八ヶ岳の自然・地形について	諏訪中学校2年生	諏訪中学校
3	博物館工作教室	7月17日（木）	放課後等デイサービス　にじのわ　スマイル諏訪 科学工作「かさ袋飛行機を作ろう」	大人3 子ども10	実験工作室
4	姉妹都市　旭市交流団見学	8月2日（水）	交流団到着式後　館内常設展見学	交流団30人	講堂
5	博物館工作教室と展示見学	8月23日（水）	放課後等デイサービス　にじのわ　スマイル茅野 科学工作「かさ袋飛行機を作ろう」 2階　常設展見学	大人4 子ども12	実験工作室
6	宮川ドリームゼミ	10月11日(水)	宮川小学校の「宮川ドリームゼミ」に参加する	有志児童	宮川小学校
7	茅野市立　金沢小学校	11月 7日(火)	八ヶ岳の火山灰から造岩鉱物を探そう	児童15名 先生1名	金沢小学校
8	茅野市立　宮川小学校	11月16日(木) 11月17日(金)	黒曜石についての学習と廻り舞台の学習	児童119名 先生6名	博物館

(10) 毎月お楽しみ会

	タイトル	開催日・開催期間	内容	期間中　来館者数 参加者数	備考
1	さくらツアー	４月15日（土）	博物館周囲のサクラの特徴を 市民研究員植物Gが参加者に 解説するツアー	雨天のため一般参加なし	
2	さくらかざぐるま	４月15日（土） ～ 16日（日）	さくら型のかざくるま作り	来館者数 57人	ロビー
3	ゴールデンウィークは博物館へ行こう！	５月３日（水） ～ ７日（日）	新聞紙でカブトを作ろう！	来館者数 1,115人	ロビー
4	特別イベント　こどもの日	５月５日（金）	博物館でこどもの日を楽しもう！ ・科学工作「元気なこいのぼり」 ・マーブリングコースター・缶バッチ ・こいのぼりの折り紙・プラネタリウム	来館者数 244人	ロビー 講堂
5	苔玉づくり	７月２日（日）	講師：上原泰子先生 コケ玉作りに実践	大人14人	実験 工作室
6	博物館の縁日	８月13日（日）	博物館の縁日を楽しもう！ ・科学工作「マジックスクリーン」 ・プラバン工作・釣りゲーム ・紙芝居・わたあめ・プラネタリウム	来館者数 248人	ロビー・講堂・養川コーナー
7	草木染	８月19日（日）	講師：両角　薫（博物館職員） 草木染の実践体験	大人8人 子ども1人	工作室 整理工作室
8	かごづくり	８月26日（土）	講師：上原泰子先生 PPバンドで「びく」作り	大人９人	工作室 整理工作室
9	花炭つくりと焼き芋会	10月29日（日）	講師：両角　薫（博物館職員） 「花炭づくり」と「焼き芋作り」	大人9人 子ども7人	整理工作室 博物館西側
10	しめ飾りづくり	12月３日（日）	講師：平澤　治先生・佐藤袈裟一先生 （泉野穴倉運営委員会）	大人10人 子ども5人	工作室
11	博物館でXmas	12月16日（土） ～ 17日（日）	まつぼっくりツリーとクリスマスオーナメントを作ろう	来館者数 132人	ロビー
12	博物館でお正月	１月８日（月）	博物館で新春のお正月行事を楽しもう！ ・めんこづくり・めんこ対戦 ・縄文かるた・紙芝居・プラネタリウム	来館者数 121人	ロビー・講堂・養川コーナー

(11) 館・学連携事業

①文化芸術推進事業

②職場体験学習受入れ

６月 13 日（火）～14 日（水）	北部中学校２年生	４名
７月 27 日（木）～28 日（金）	永明中学校２年生	２名
８月 22 日（火）～23 日（水）	インターンシップ受入れ	１名
９月 14 日（木）	宮城教育大付属中学校３年生	６名

③学校-博物館担当者会

６月 22 日（木）	・第 35 回研究・創意工夫展作品募集のお願い ・博物館「子ども教室」募集のお願い
11 月９日（木）	・第 35 回研究・創意工夫展出品作品から学ぶ 講師：創意工夫作品：五味一男市図書館長 一研究：両角徹生博物館長
２月１日（木）	・博物館の見どころ見学～展示見学ガイド・収蔵庫見学

④博物館実習受入れ

7月22日（土）～8月4日（金） 信州大学理学部　　2名

⑤学術協定

令和4年度から　「大学共同利用機関法人人間文化研究機構国立研究所と茅野市教育委員会との連携・協力に関する協定」

⑥事業協力　　国立国語研究所　共同研究プロジェクト「横断的・融合的地域文化研究の領域展開：新たな社会の創発を目指して」「開かれた人間文化を目指した社会共創コミュニケーションの構築」

⑦共同事業　　企画展「観測者たちを夢中にさせる星々の魅力」関連イベント
諏訪清陵高校の天文部の生徒と協力し、黒点観測資料のデータ化。

(12)　学習会員・3館周遊券

・八ヶ岳総合博物館・尖石縄文考古館・守矢史料館　　三館共通学習会員募集
学習会員数　152人

・八ヶ岳総合博物館・尖石縄文考古館・守矢史料館　　三館周遊券販売（9月1日～3月31日）
販売数　　113枚

(14) 令和5年度展示・収蔵資料点数

	人文科学資料				文芸館関係資料	自然科学資料					図書	合計
	考古	歴史	民俗	教科書		自然	天文	河内晋平関係資料	小平萬栄関係資料	伊東昭介関係資料		
展示資料	312	35	783			1,327						2,457
収集資料	0	13,312	6,909	3,727	1,108	5,978	1,279	15,103	800	251	9,752	58,219
合計	312	13,347	7,692	3,727	1,108	7,305	1,279	15,103	800	251	9,752	60,676

(15) 年間入館者数

	個人			団体			有料入館者数	減免入館者数	合計
月	大人	高校生	小・中学生	大人	高校生	小・中学生			
4	249	0	15	0	0	0	264	460	724
	264			0					
5	247	3	25	0	0	342	617	754	1,371
	275			342					
6	112		3	33	0	82	230	525	755
	115			115					
7	228	1	23	0	0	68	320	778	1,098
	252			68					
8	479	7	68	19	6	61	640	758	1,398
	554			86					
9	233	1	22	31	0	268	555	986	1,541
	256			299					
10	207	1	8	23	0	158	397	716	1,113
	216			181					
11	168	0	7	26	0	0	201	1,111	1,312
	175			26					
12	97	0	4	11	0	0	112	594	706
	101			11					
1	363	2	15	12	0	0	392	377	769
	380			12					
2	119	1	9	14	0	0	143	469	612
	129			14					
3	158	4	17	20	0	0	199	668	867
	179			20					
合計	2,660	20	216	189	6	979	4,070	8,196	12,266
	2,896			1174					

神長官守矢史料館

1　基本方針

守矢家に伝わる古文書をはじめとする史料を永久的に保存し、展示などの公開をとおしてこの地の文化の向上に資するものとします。

また、史料館周辺の歴史的環境の整備を行い、将来はこの史料館が諏訪大社上社本宮から前宮にかけての歴史的ゾーンの学術センターとなることを目指します。

2　重点事業

令和６年度は企画展を３回開催する。

（1）令和６年度計画事業

①　企画展事業

企画展名	開催期間	企画展内容
江戸時代の武士の手紙　－新収蔵資料展－	令和６年４月27日（土）～ ６月30日（日）	令和４年に市民から寄贈された古文書は50点のうち15点を展示し、新しく収蔵した史料を紹介する。 本企画展では贈り物に関する手紙の他、江戸時代の諏訪上社に関する古文書を展示する。
南北朝時代の守矢文書	令和６年８月３日(土) ～ 10月14日(月)	現在、集英社　週刊『少年ジャンプ』で連載中の松井優征著「逃げ上手の若君」が話題になっており、アニメ化されている。 北条時行（1325？－1353）は、諏訪上社ゆかりの人物であり、マンガでも諏訪地方が舞台になっている。守矢文書に、北条時行の数少ない史料があることから、近年、取材が増加している。また、マンガにも登場する人物の史料も所蔵しているため、守矢文書にある南北朝時代の史料を展示する。
巳年の古文書	令和７年１月４日（土）～ ２月24日（月）	巳年に作成された古文書や、起こった事件などを守矢文書により展示を行う。

②　古文書関係事業（八ヶ岳総合博物館と共催）

・古文書解読講座　史料館学芸員が、古文書を解読する講座を初級者を対象に行う。

全６回

・古文書研究会　研究会会員により、博物館に所蔵している古文書の解読や研究を行う。

毎月１回　年 12 回

・古文書相談会　史料館学芸員が、古文書等の内容や保存についての相談を受ける。

毎月１回　年 12 回

③　館内環境調査

展示室・第１収蔵庫の温度・湿度調査の継続

3　資料

（1）収蔵資料

守矢早苗氏寄贈史料

古文書 2,207 点

両角庸子氏寄贈史料１点　藤森照信氏寄贈史料１点　甘利麗子氏寄贈資料８点

藤森忠之氏寄贈史料１点　守矢早苗氏寄贈刀剣１点　小松美沙子氏寄贈資料３点

矢島子郎氏寄贈史料２点　仲町区寄贈資料１点　五味功氏寄贈史料 50 点

（2）展示資料

・第１展示室 － 鹿食免版木、鹿食箸版木、稗田頭Ａ遺跡出土遺物、神長官邸遺跡出土遺物、武田晴信名字状写真、武田晴信書状写真、武田晴信判物写真

・第２展示室 － 鹿頭・猪頭・その他獣鳥魚の贄類、御贄柱、根曲の太刀　ほか

・史料館周辺の文化財 － 神長官裏古墳（市史跡）、神長守矢家祈祷殿（市有形文化財）、神長官邸のみさく神境内社叢（市天然記念物）・神長官守矢邸跡（市史跡）

4　令和５年度実施事業

（1）　企画展事業

企　画　展　名	開　　催　　期　　間	企　画　展　内　容	入館者数
守矢文書にみる徳川家康とその時代	令和５年４月29日（土）　～　７月２日（日）	大河ドラマで「どうする家康」が放送されたが、諏訪地方も徳川家康と所縁のある場所である。天正10（1572）年に武田家と織田信長が滅んだ後、徳川家康が信濃に進出し、小田原北条氏と諏訪地方をめぐって争った。この後、紆余曲折を経て諏訪氏は徳川家康に属した。天正10年から、慶長6（1601）年に諏訪氏が転封先の関東から諏訪へ戻るまでの状況を守矢文書により展示した。	2,371
諏訪上社の五官祝　其ノ二　中世編Ⅱ	令和５年８月５日(土)　～ 10月９日(月)	諏訪上社の神職には、大祝諏方氏の他に五官祝があった。神長官も五官祝の一つだが、他の四官とともに上社の神事を執行しており、重要な役割を果たしていた。また、相互に姻戚関係を結んだり、時には対立したり、歴史的に相互に深い関係にあった。令和３年度に「其の一　中世編Ⅰ」を開催したが、この時は武田信玄の諏訪支配以前までの展示だった。今回は、武田支配下での五官の祝の状況について展示した。	3,046
辰年の古文書	令和６年１月４日（木）　～　２月25日（日）	辰年に作成された古文書や、起こった事件などを守矢文書により展示した。	702

（2）　古文書解読講座・古文書研究会・古文書相談会

・古文書解読講座　博物館学芸員が、古文書を解読する講座を行った。

全６回　参加人数延べ 52 人

・古文書研究会　研究会会員により、博物館に所蔵している古文書の解読や研究を行った。

年 12 回　　参加人数延べ 98 人

・古文書相談会　博物館学芸員が、古文書等の内容や保存についての相談を受けた。

年 12 回　参加人数３人

（3）　資料の閲覧・貸出等

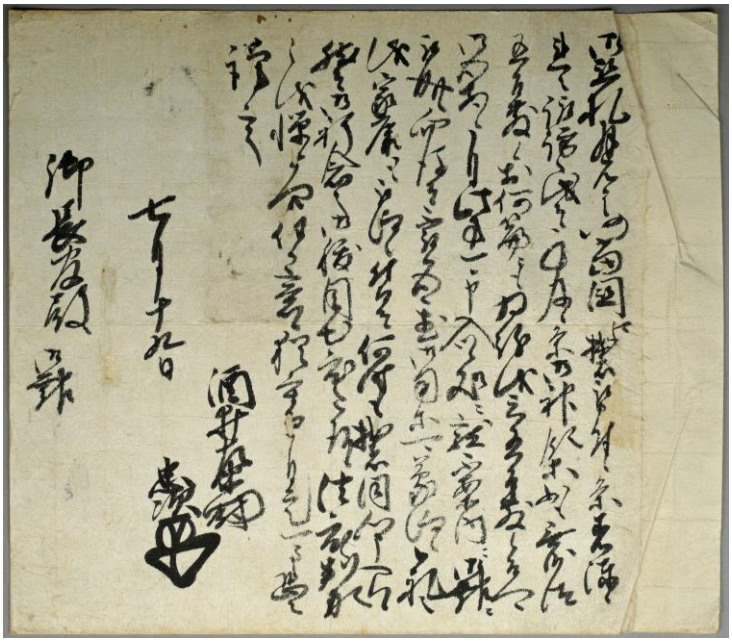
出版物への写真掲載・テレビ撮影等　　14 件

（4）販売物等の実績

販売物名	冊数・枚数
しおり	462
守矢史料館周辺ガイドブック	198
史料図録「御渡」	76
戦国武将クリアファイル	335
文書目録掲載文書複写	24

（５）　入館者数

月	個人			団体			有料入館者数	減免入館者数	合計
	大人	高校	小中	大人	高校	小中			
4	759	7	26	0	0	0	792	43	835
	792			0					
5	1,133	12	41	20	0	0	1,206	184	1,390
	1,186			20					
6	693	1	17	51	0	0	762	17	779
	711			51					
7	934	7	42	1	0	0	984	15	999
	983			1					
8	1,364	42	105	48	0	0	1,559	41	1,600
	1,511			48					
9	1,087	5	13	84	0	0	1,189	24	1,213
	1,105			84					
10	1,109	7	13	23	0	0	1,152	19	1,171
	1,129			23					
11	874	4	31	164	0	0	1,073	56	1,129
	909			164					
12	425	14	15	11	0	0	465	12	477
	454			11					
1	425	11	19	12	0	0	467	20	487
	455			12					
2	467	4	14	12	0	2	499	10	509
	485			14					
3	678	16	47	20	0	0	761	23	784
	741			20					
計	9,948	130	383	446	0	2	10,909	464	11,373
	10,461			448					



（上）　天正 10（1582）年 7 月 19 日　酒井忠次書状
（左上）　神長官守矢史料館　外観
（左下）　第 2 展示室

縄文プロジェクト推進室

１　基本方針

縄文プロジェクトは、当市の特徴的な地域資源である“縄文”を考古学の分野にとどめず、私たちの生活の中で広く「まちづくり」や「ひとづくり」にいかしていく取組です。

未来にわたり、やさしさと活力あるまちを目指していくためには、長く豊かな暮らしをしていたとされる、縄文時代の文化や縄文人の精神性について、市民の皆さんに関心を持っていただくことが重要であり、そのために“縄文”を意識した取組が課題となっていました。

縄文プロジェクトにおける５つの視点①縄文を識る、②縄文を広める、③縄文を産み出す、④縄文を楽しむ、⑤縄文を守る、から事業を推進し、縄文によるまちづくり、ひとづくりに取り組みます。

この取組を進めるため、平成２６年度に市民と行政が協働し、縄文プロジェクト実行市民会議を組織し、①識る、②広める、③産み出す、④楽しむ、⑤守る、⑥世界文化遺産の６つの部会で具体的に取組を検討・展開してきました。

なお、令和３年４月から教育委員会へ所管が変わり、これまでの取組の成果、課題、反省を踏まえた縄文プロジェクトの見直しを進めていきます。

① 縄文を識る
　縄文プロジェクトを「識る」の視点から、縄文人の生き方を識り、現代社会の課題の解決につなげていきます。

② 縄文を広める
　縄文プロジェクトを「広める」の視点から、縄文の価値を国内外に向けて強力に発信します。

③ 縄文を産み出す
　縄文プロジェクトを「産み出す」の視点から、縄文時代から育まれた自然環境や縄文文化遺産、縄文人が選んだ豊かな土地を産業に活かします。

④ 縄文を楽しむ
　縄文プロジェクトを「楽しむ」の視点から、縄文を通じた芸術やお祭りなどにより、人々が集い、楽しみ、親しみ、地域への愛着心を醸成します。また、縄文文化の広域的な発信の取組として、「縄文文化発信サポーターズ」や「甲信縄文文化発信・活性化協議会」へ参画し、事業を進めていきます。

⑤ 縄文を守る
　縄文プロジェクトを「守る」の視点から、縄文の遺跡や縄文時代から続く八ヶ岳を中心とする豊かな自然・風景を後世に継承し、茅野市の宝を守ります。

２　令和６年度重点事業

これまでの取組の成果、課題、反省を踏まえ、６つの部会で構成する実行市民会議を見直し、新たな組織体制を構築して縄文プロジェクトを推進していくことを検討します。

取組	部会の開催状況 縄文プロジェクトに位置づけた取組	成果	反省等
全体	実行委員会12回 ・「縄文」の価値を考古学の世界だけにとどめず、私たちの生活の中で普遍性を持たせる ・茅野市の「宝」を磨き、育てる	・『縄文』の価値を考古学の世界だけにとどめず、私たちの生活の中で普遍性を持たせる取組、茅野市の『宝』を磨き、育てる取組」という縄文プロジェクト構想をさらに力強く推進するため「識る」「広める」「産み出す」「楽しむ」「守る」の5つの視点で取組み、新たに、行政のみではなく市民の方々と協働して取組む「縄文プロジェクト実行市民会議」組織して展開してまいりました。 縄文のまち『茅野市』が内外に認知され、茅野市の文化遺産とそれを活かしたまちづくりが市民のなかに根付いてきたことが一番の成果です。 しかしながら「縄文」の認知を進めるにあたり、イベント中心に展開をしてきたことは否めません。茅野市第４次総合計画後期計画から縄文プロジェクトが特定の分野に限らず、「福祉」「教育」「環境」「国際化」などの複数の分野にまたがる事業展開に取り組み、第５次茅野市総合計画でも政策横断プロジェクトとして進めてきましたが、「縄文プロジェクト」の位置付け及び方向性について、アフターコロナを見据えてここで原点に返り改めて整理をする必要があります。	
識る	新規事業検討会2回 ガイドブック・かるた分科会78回 竪穴住居分科会18回 副読本分科会3回 ・竪穴住居での体験宿泊 ・尖石縄文考古館の整備と充実 ・縄文科の取組（副読本の作成） ・市民総学芸員化の更なる推進（ガイドブックの作成）	・「縄文ガイドブック」第1版（A4判、75ページ）1000冊発刊、以降改定・増刷し、販売。またガイドブックを片手にガイドツアーを実施 ・「縄文かるた」第1版1000組発刊、以降増刷し、販売。また、「茅野市縄文かるた大会」を毎年開催 ・「縄文風小屋づくり体験会」、「縄文を識る講演会」の実施 ・小中学校への「縄文・市民科」による学習支援	・メンバーが固定化傾向にあり、新しい発想に基づく活動の機運がやや乏しいので、新しいメンバーの参画により層と幅を広げることが必要。 ・活動を通じてやりたいことを実行できなかった。キャンプ広場の水溜まりの場所にビオトープを作りたい。 ・限られた人材での事業の継続は危うさを感じる。熱意がある市民の力が必要。市職員は異動があり、継続・実施が散逸しがち。 ・最近の縄文検定受験者は小学生のが主で、市民の方の受験者数は少なかった。 ・ボランティア活動への参加を増やすためにも茅野市以外の各種講座等への参加者を増やす。 ・「縄文かるた」、「縄文ガイドブック」は茅野市の縄文文化を学ぶためには効果があったが、小学生向けのイラストが入ったガイドブックがあったらいい。 ・縄文時代は戦争がなく、自然と共存共生した持続可能なSDGsを実践していたかも。ウクライナの戦況を日本の縄文時代の平和を世界中に発信し、学んでほしい。
広める	16回（最終H30.11月） ・縄文専用ホームページの開設 ・尖石縄文考古館の周辺整備（竪穴住居） ・縄文広場の開設 ・写真、本、映像、メディアの活用	・縄文プロジェクトホームページの作成・公開 ・散策路「縄文めぐりコース」の作成 ・年賀状、暑中見舞はがきの作成 ・縄文フォトギャラリー投稿者プレゼント ・尖石縄文考古館及び関連史跡研修の実施 ・縄文LINEスタンプの作成 ・茅野市縄文ふるさと応援団の募集 ・茅野市縄文ふるさと大使の委嘱 ・高速バスラッピング ・バルーン「ビーナ」、「カメリーナ」のイベント貸出	・今後の年間を通した安定した情報発信に向けて、多くの情報を保有する文化財課に管理、編集権限を付与して、更なる情報発信を図っていく。 ・小・中学校で取り組む「縄文・市民科」の情報発信の強化と連携。 ・令和４年度の尖石遺跡特別史跡指定70周年記念事業などタイムリーな話題をフックにPRを行っていきたい。 ・縄文プロジェクトとして、茅野市の縄文をPRしていくためのターゲットやコンセプトを決めることができれば良いのではないか。
産み出す	6回（最終H29.6月）（メールによる情報共有） ・縄文に学んだ商品の開発 ・縄文に学んだ事業の開発 ・縄文を感じられる公共施設等の空間（環境）づくり	・「縄文関連商品開発支援事業補助金活用」による商品開発 ・茅野商工会議所創立50周年事業の記念品、国宝土偶2体のレプリカ寄贈を受け、茅野市民館イベントスペース南側に設置 ・日本商工会議所「feel NIPPON」（東京ビックサイト）、ちの会議所ニュース、よいてこしょ！すわいちin県庁などで縄文関連商品のPR ・東京国立博物館の特別展「縄文-一万年の美の鼓動」ミュージアムショップに商品を出品 ・縄文焼きを蓼科高原映画祭プレイベント及び長和町ふるさと祭りで販売 ・日本遺産（星降る中部高地の縄文世界）の商店街フラッグを作製・設置	・一昨年の縄文祭で配布しようと計画し準備した『カルビーの縄文じゃがりこ』が、コロナ禍のため未完成のまま現在に至っている。茅野北部中学校の生徒による力作であったが残念である。コロナ禍が去ったところで、再度カルビーに話を持ち掛けたい。 ・令和３年１０～１２月開催の特別展『縄文』於：江戸東京博物館 ミュージアムショップに、縄文関連商品を一部出品した。 ・縄文関連商品のテーマが、国宝土偶２体に集中するのは当然のことであるが、今後は、数々の素晴らしい土器造形をテーマとした商品開発を工夫して進める必要がある。ここをクリアすれば商品開発の幅が格段に広がることは間違いないと考える。
楽しむ	19回（最終H30.9.7） ・(仮)縄文総合芸術祭の開催 ・縄文アートプロジェクトによる実演芸術の上演 ・縄文の日の制定とイベントの実施	・第0回「八ヶ岳JOMONライフフェスティバル」の実施、主に「尖石縄文の里　夜の火まつり部会」、「アート・パフォーミングアーツ部会」「まちなか賑わい部会」を中心に、企画・運営に携わった ・縄文アートプロジェクトの縄文科と「縄文アート」を市民館で実施	・連綿と受け継がれている縄文のメンタリティーやライフスタイルがある。これを楽しみながら今の暮らしに取り入れて「JOMON」のビジョンとして表出し、楽しみながら未来につなげていく（創出していく）ことが重要である。 ・コロナ禍のためもあって、縄文の精神を茅野市の市民文化として定着させる活動が途中でとまってしまったこと。
守る	14回（最終H31.2月） ・縄文の里史跡整備と活用事業の推進 ・国史跡の学術調査と保存活用計画の策定 ・市民参加による埋蔵文化財の発掘と保存	・縄文史跡を地域づくりに活用するため「縄文の里史跡整備・活用基本構想」としてまとめ、提言、提言後は「縄文の里史跡整備・活用基本計画」策定委員として協力。市の行政計画に位置づけることができた。 ・国史跡「高島藩主諏訪家墓所」及び国史跡「駒形遺跡」説明板製作、国史跡「上之段遺跡」説明板設置に協力 ・辻屋遺跡の発掘調査に協力 遺跡を整備活用基本計画』は、縄文プロジェクトの根幹をなすものであり、この策定をもって当部会の役目を果たしたと考えている。	・縄文プロジェクトの根幹となる構想（計画）であるため、他の部会の意見を聴取するなどして策定すべきであったかもしれない。 ・計画の策定をもって、当部会の役割を果たしたと考えている。今後、市がこの計画をどのように実施していくか見守ると共に、必要に応じて協力していきたい。
世界遺産	9回（最終Ｒ1.6月）　日本遺産担当者会議 ・世界文化遺産登録に向けた取組 ・日本遺産認定への取組	・茅野市を含む長野・山梨両県の14市町村がシリアル型（複数の市町村にまたがってストーリーが展開）として共同申請した「星降る中部高地の縄文世界－数千年を遡る黒曜石鉱山と縄文人に出会う旅－」が日本遺産に認定。認知度を高め、地域活性化を図るため「魅力発信推進事業」を展開。	・文化庁に世界遺産登録について協議をしたが、国の採択がなければ登録できない、また、北海道、北東北の縄文遺跡群との協議もこの地域だけに絞った登録を目指していたため進まなかった。 ・史跡としての点はできたが、面として他の文化遺産との連携、他の市町村との日本遺産の有効活動などを広げる活動ができなかった。

スポーツ健康課

１　基本方針

茅野市では、2018 年3 月に策定した「茅野市スポーツ推進計画（第１次計画）」（2018～2022）に基づき、各々のライフステージやライフスタイルに応じたスポーツの推進やスポーツによる地域経済の活性化など、様々な施策を通して地域スポーツの興隆に取り組んできました。

スポーツには生活や心を豊かにする力があります。また、スポーツは人と人との交流及び地域と地域との交流を創出し、地域の一体感や活力を生み出す力も持っています。

このようなスポーツの持つ力や価値を発揮することで地域社会をより豊かにしていくために、茅野市のスポーツの施策の指針として、新たに「第２次茅野市スポーツ推進計画」（2024～2028）を策定しました。本計画は「すべての市民が『市民１スポーツ』によって豊かなスポーツライフで生涯を楽しく健康に生きる」をテーマとしており、この基本計画に基づいて地域スポーツの推進を図っていきます。

２　重点事業

（１）中学校の運動部活動の地域クラブ活動への移行

少子化等により子ども達のスポーツ環境は大きく変容しています。生涯スポーツの重要な契機であり、中学生の健全育成に寄与している部活動について、地域移行を着実に進め、子ども達のスポーツ環境を保障していきます。

（２）教室開催関連事業

すべての市民が豊かなスポーツライフで生涯を楽しく健康に生きることができるよう、年齢や目的に応じて、安全にスポーツに親しむことを目的とした教室を開催します。幼児期は「幼児トリム教室」、小学生期は「小学生エンジョイスポーツ教室」、各地域では「コミュニティスポーツ教室」、全世代向けの「生涯スポーツ健康講座」、障害をもつ親子には「ひよこ教室」を開催し、スポーツをする機会の充実を図ります。

（３）スポーツ施設管理事業

スポーツ施設を利用者が安全に利用できるよう管理運営を行います。消耗品等の購入、設備や備品類の保守・点検、清掃、受付業務等の発注のほか、故障した施設・備品の修繕を行います。

また、「公園施設長寿命化計画」や「公共施設保全指針」等に基づき、老朽化した施設の改修工事を計画的に実施します。

３　資料

令和６年度事業計画

①　スポーツ・レクリエーション大会

事　　業　　名	月　日	会　場	備　考
第33回　長野県市町村対抗駅伝競走大会	４月27日(土)	松本平広域公園やまびこドーム	
第19回　長野県市町村対抗小学生駅伝競走大会		松本平広域公園やまびこドーム	
第43回　諏訪地方ジュニア陸上競技大会	５月19日(日)	陸上競技場	
第69回　茅野市総合体育大会総合開会式	６月２日(日)	野球場	
第75回　諏訪地方陸上競技選手権大会	９月１日(日)	陸上競技場	
第46回　茅野市民スポーツ祭	10月14日(月)	陸上競技場他	
第23回　茅野市ふらば～る大会	９月16日(月)	総合体育館	
2024-2025　全信州スピードスケート選手権大会	12月21・22日 (土・日)	国際スケートセンター	
2024-2025　国スポ強化競技会小学生の部 (旧長野県ジュニアスケート中南信大会)	１月19日(日)	国際スケートセンター	
第74回　諏訪地方スケート大会	２月11日(火)	岡谷やまびこスケートの森	

② コミュニティスポーツ教室

地区	教室名	日時	定員（人）	内容	会場
ちの	ニュースポーツ教室	5/14～8/27　毎週火曜日 9/2～12/16　毎週月曜日	20	ふらば～るを中心に、ヘルスバレーボール・インディアカ・ボッチャなど	永明小学校体育館
	春と秋のウォーキング教室	5/25（土）、9/28（土） 9：30～14：00	20	ウォーキング	永明寺山
	ラジオ体操・親子３Ｂ体操	7/13（土）、7/27（土） 10：00～11：00	25	正しいラジオ体操を覚えよう ３Ｂ体操の用具を使用して親子で楽しく体を動かそう	中央公民館
米沢	ニュースポーツ教室（前期）	4/5～8/30　金曜日（祝日除く） 全22回　19:00～21:30	20	ふらば～る、バトミントン、ソフトバレーを楽しむ	米沢小学校体育館
	ニュースポーツ教室（後期）	9/6～12/20　金曜日（祝日除く） 全16回　19:00～21:30	20	ふらば～る、バトミントン、ソフトバレーを楽しむ	米沢小学校体育館
	諏訪湖ウォーキング	6/15（土）　8：00～12：00	10	諏訪湖畔をウォーキングしよう	諏訪湖畔
玉川	富士見高原ハイキング	5/11（土）　8：30～13：00	20	自然観察をしながらハイキングを楽しむ	富士見高原リゾート
	上社めぐり	6/29（土）　8：30～13：00	20	鎌倉道遊歩道、神長官守矢史料館をめぐろう	前宮・本宮
	霧ヶ峰ハイキング	8/24（土）　8：30～13：00	20	高原の風にあたろう	霧ケ峰高原
	永明寺山ハイキング	10/26（土）　8：30～13：00	20	展望台まで歩いて登ろう	永明寺山
北山	前期インディアカ教室	4/15～7/31（5/6、7/15を除く） 毎週月・水曜日　18:15～21:00	20	インディアカのルールと方法を知り、ゲームを楽しむ	北山小学校体育館 北部中学校体育館
	ノルディックウォーキング教室	6/29（土）　9:30～12:00	20	ノルディックポールの使い方を知り、ウォーキングを楽しむ	蓼科湖周辺
	後期インディアカ教室	8/26～11/20 毎週月・水曜日 18:15～21:00	20	インディアカのルールと方法を知り、ゲームを楽しむ	北山小学校体育館
	ニュースポーツ教室	9/28（土）13:30～16:00	20	ソフトバレー、インディアカなどのルールと方法を知り、ゲームを楽しむ	北山小学校体育館
	協力事業 北山地区コミュニティ運営協議会主催教室	10月ごろ			ノルディックウォーキング・ニュースポーツ教室等
中大塩	ニュースポーツ教室	4/13、5/11、6/8、7/13、8/10、9/14、10/12 11/9、12/14　全9回　いずれも土曜日 19:00～21:00	20	ふらば～るを中心にニュースポーツを紹介し、楽しくプレーする	北山小学校体育館
	モルック教室	6/16（日）、10/6（日） 9:30～11:30	10	モルックを楽しくプレーする	中大塩保育園園庭
	諏訪湖半周ウォーク	11/2（土）　8:00～12:00	20	諏訪湖畔を楽しくウォーキングする	諏訪湖畔

③ 生涯スポーツ健康講座

講習会内容	期日	講師	会場
体力測定①	6月23日（日）	ファミリー健康体力向上アドバイザー	総合体育館 メイン体育館
体力測定②	7月27日（土）	ファミリー健康体力向上アドバイザー	総合体育館 サブ体育館
走り方教室	6月29日（土）	陸上指導者	陸上競技場 （サブ体育館）
親子幼児運動教室	8月24日（土）	幼児体育指導者	総合体育館 メイン体育館
トレーニング教室①	10月16日（水）	インストラクター	総合体育館 トレーニング室
トレーニング教室②	12月18日（水）	インストラクター	総合体育館 トレーニング室

講　習　会　内　容	期　　日	講　　師	会　　場
ニュースポーツ教室①	10月27日（日）	スポーツ推進委員	総合体育館 サブ体育館
ニュースポーツ教室②	12月7日（土）	スポーツ推進委員	総合体育館 サブ体育館
ニュースポーツ教室③	R7年1月25日(土)	スポーツ推進委員	総合体育館 サブ体育館

④　その他の教室

教　室　名	期　　日	内　　容	会　　場
小学生エンジョイスポーツ教室	5月13日　～　10月28日　月曜12回	身体能力を高めるための基本運動と簡単なスポーツ	総合体育館
前期幼児トリム(年長)	5月7日　～　7月23日　火曜12回	基本的運動能力を、楽しい運動遊びを通して養う	総合体育館
前期幼児トリム(年長)	5月8日　～　7月24日　水曜12回		
前期幼児トリム(年中)	5月9日　～　7月25日　木曜12回		
後期幼児トリム(年長)	8月28日　～　11月13日　水曜12回		
後期幼児トリム(年中)	8月29日　～　11月14日　水曜12回		
ひよこ教室	水泳 5月　～　9月　12回	障害を持つ子とその親の水泳訓練、音楽療法、体操遊び	アクアランド茅野
	体操 5月　～　11月　12回		総合体育館
	スケート　12月　1回		国際スケートセンター
トレーニング室利用説明会	4月～3月　（月３回）	トレーニング室利用にあたっての説明	総合体育館

⑤　第69回茅野市総合体育大会

種　　目	月　　日	会　　場
総合開会式	６月２日(日)	野　球　場
居合道		総合体育館剣道場
ゲートボール		屋内ゲートボール場
ソフトボール		広場野球場
インディアカ		総合体育館サブ
マレットゴルフ		マレットゴルフ場
弓道		弓　道　場
ゴルフ		蓼科東急ゴルフコース
空手		ちの地区コミュニティセンター体育館
軟式野球	６月23日(日)	広場野球場
バドミントン	６月30日(日)	総合体育館メイン・サブ
硬式テニス	７月６日(土)	庭　球　場
ソフトテニス	７月７日(日)	庭　球　場
卓球		総合体育館サブ
陸上競技	７月27日(土)	陸上競技場
バレーボール	７月28日(日)	総合体育館メイン・サブ
ボッチャ	８月４日(日)	総合体育館メイン
山岳	９月８日(日)	飯縄山
バスケットボール	９月15日(日)	総合体育館メイン
グラウンドゴルフ	９月17日(火)	自由広場
サッカー（少年）	９月22日(日)	陸上競技場

種　　目	月　　日	会　　場
剣道	９月29日(日)	ちの地区コミュニティセンター
ウォーキング	10月12日(土)	諏訪湖一周ウォーク
合気道	10月20日(日)	総合体育館柔道場
サッカー（一般)	11月３日(日)	陸上競技場
サッカー（中学)	11月24日(日)	陸上競技場
ハンドボール	12月15日(日)	市内公立学校体育館
カーリング	2025年２月11日(火)	カーリングホールみよた
スケート	2025年２月16日(日)	茅野市国際スケートセンター
少林寺拳法	2025年３月９日(日)	総合体育館柔剣道場
スキー	2025年３月上旬(予定)	
柔道	未定	

（２）令和５年度実施事業

① スポーツ大会・レクリエーション大会

事　　業　　名	期　日	参加人数（人）	会　　場
第32回　長野県市町村対抗駅伝競走大会	４月29日(土)	12/46チーム	松本平広域公園やまびこドーム
第18回　長野県市町村対抗小学生駅伝競走大会		32/57チーム	松本平広域公園やまびこドーム
第42回　諏訪地方ジュニア陸上競技大会	５月20日(土)	462	陸上競技場
第68回　茅野市総合体育大会総合開会式	６月４日(日)	200	野球場
第74回　諏訪地方陸上競技選手権大会	９月３日(日)	330	陸上競技場
第45回　茅野市民スポーツ祭	10月９日(月)		陸上競技場他
第22回　茅野市ふらば～る大会	10月15日(日)	43	総合体育館
2023-2024　国体強化競技会　小学生の部 （旧長野県ジュニアスケート中南信大会)	１月21日(日)	※中止	国際スケートセンター
第73回　諏訪地方スケート大会	２月11日(日)	280	国際スケートセンター

② コミュニティスポーツ教室

地区	教　室　名	日　　時	延べ参加数（人）	内　　容	会　　場
ちの	軽スポーツ教室	3/1（金）～3/22（金） 19：00～21：00	33	ふらば～るを中心に軽スポーツを楽しむ	永明小学校体育館および中央公民館
	ラジオ体操を親子で楽しく・用具を使用する3B体操	7/8（土）、7/22（土） 10：00～11：00	41	正しいラジオ体操を覚えよう 3B体操の用具を使用して楽しく体を動かそう	家庭教育センター
宮川	インディアカ教室	4/25～8/30 毎週水曜日　全12回　19:00～21:00	54	インディアカのルールを知り競技を楽しむ	宮川小学校体育館
米沢	ニュースポーツ教室	4/21～12/15 毎週金曜日 全29回　19:00～21:00	254	ふらば～るを中心にニュースポーツを楽しむ	米沢小学校体育館
	春のウォーキング	6/17（土）　8:30～11:30	6	自然観察と交流を楽しむ	諏訪湖
	夏のウォーキング	8/26（土）　8：00～12：00	4	自然観察と交流を楽しむ	守屋山
玉川	小泉山ハイキング	6/17（土）　8：30～13:00	9	自然観察をしながらハイキングを楽しむ	小泉山
	私の健康法	7/8、8/26、10/21、11/8 いずれも土曜日　13：00～15：00	28	私の健康法を見つけましょう	玉川地区コミュニティセンター
	諏訪湖畔ウォーキング	9/30（土）　8:30～13:00	16	諏訪湖畔を歩いて足湯に入ろう	諏訪湖畔

地区	教　室　名	日　　時	延べ参加数（　人　）	内　　容	会　　場
北山	インディアカ教室	4/17～11/22 毎週月・水曜日　全50回　18:00～21:00	348	インディアカのルールと方法を知り楽しむ	北山小学校体育館
	インディアカ体験教室	6/24（土）13:00～16:00	8	地区の方々に楽しみながらインディアカを体験してもらう	北山小学校体育館
	ノルディックウォーキング教室	9/30（土）9:30～12:00	15	ノルディックポールを使い、ウォーキングを楽しむ	蓼科湖周辺
中大塩	ニュースポーツ教室	4/8、5/13、7/8、8/12、9/9、10/14、11/11、12/9 いずれも土曜日　計8回 19：00～21：00	97	ふらば～る他のゲームを楽しむ	北山小学校体育館
	モルック教室	5/21（日）、10/22（日） 9：30～11：30	5	モルックを楽しくプレーする	中大塩保育園園庭
	諏訪湖半周ウォーク	11/4(土)　8:00～12：00	13	諏訪湖畔を楽しく歩く	諏訪湖畔

③　生涯スポーツ健康講座

講　習　会　内　容	期　　日	講　　師	参加人数（人）	会　　場
体力測定①	７月22日(土)	ファミリー健康体力向上アドバイザー	6	総合体育館 メイン体育館
体力測定②	９月10日(日)	ファミリー健康体力向上アドバイザー	8	総合体育館 メイン体育館
ニュースポーツ教室	11月25日(土)	スポーツ推進委員	10	総合体育館 メイン体育館
ニュースポーツ教室	Ｒ６年２月３日(土)	スポーツ推進委員	※中止	総合体育館 サブ体育館

④ その他の教室関係

教　室　名	対 象 者	期　　日	参加人数（人）	延べ参加人数(人)	会　　場
小学生エンジョイスポーツ	小学生	5月29日 ～　10月23日　月曜14回	33	397	総合体育館
前期幼児トリム	幼児年長	5月9日 ～　7月25日　火曜12回	12	111	総合体育館
	幼児年長	5月10日　　7月26日　水曜12回	7	78	
	幼児年中	5月11日 ～　7月27日　木曜12回	10	105	
後期幼児トリム	幼児年長	8月22日 ～　11月7日　火曜12回	19	197	総合体育館
	幼児年中	8月23日 ～　11月8日　水曜12回	7	65	
ひよこ教室	障害を持つ子とその親	水泳 5月13日 ～　9月9日　土曜12回	7	72	アクアランド茅野
		体操 5月15日 ～　10月30日　月曜12回	2	20	総合体育館
		スケート　12月3日　　1回	3	3	国際スケートセンター
トレーニング室利用説明会	トレーニング室利用者	4月 ～　3月　　(全29回)	189	189	総合体育館

⑤ 第68回茅野市総合体育大会

種　　目	月　　日	参加人数(人)	会　　場
総合開会式	６月４日(日)	200	野　球　場
居合道		16	総合体育館剣道場
インディアカ		17	総合体育館メイン
ゲートボール		29	屋内ゲートボール場
ソフトボール		64	広場野球場
弓道		32	弓　道　場
マレットゴルフ		54	マレットゴルフ場
硬式テニス	７月１日(土)	※中止	庭　球　場
ゴルフ	７月２日(日)	136	鹿島南蓼科ゴルフコース
ソフトテニス		96	庭　球　場
軟式野球		62	広場野球場
卓球		53	総合体育館サブ
柔道		23	ちの地区センター畳道場
ウォーキング	７月４日(火)	36	入笠山
バドミントン	７月９日(日)	243	総合体育館メイン・サブ
剣道	７月23日(日)	6	ちの地区コミュニティセンター
バレーボール		130	総合体育館メイン・サブ
陸上競技	７月30日(日)	278	陸上競技場
山岳	８月27日(日)	22	白馬乗鞍岳
グラウンドゴルフ	９月15日(金)	30	自 由 広 場
合気道	10月22日(日)	8	総合体育館柔道場
パワーリフティング		8	総合体育館トレーニング室
バスケットボール	11月19日(日)	162	総合体育館メイン・サブ
サッカー（少年）	11月26日(日)	136	陸上競技場
サッカー（中学）		※中止	陸上競技場
サッカー（一般）		35	陸上競技場
ボッチャ	12月２日(土)	12	総合体育館サブ
ハンドボール	12月17日(日)	70	総合体育館メイン・サブ
スケート	２月18日(日)	185	茅野市国際スケートセンター(NAO ice OVAL)
カーリング	２月23日(金)	14	カーリングホールみよた
少林寺拳法	３月10日(日)	50	総合体育館柔剣道場
空手		※未開催	
スキー	３月上旬(予定)	※中止	
合　　計		2,207	

（3）社会体育施設

① 施設概要

施　設　名	施　　設　　の　　概　　要		
野球場	面積	19,690 ㎡	外野天然芝生化 7,575㎡（H24.7.14供用開始）
	グラウンド		両翼92m、センター120m、スコアボード（デジタル）
	メインスタンド		収容3000人、事務室、放送室、便所
	外野芝生席		収容7000人
	供用開始	昭和51年8月8日	
広場野球場	面積	19,640 ㎡	
	メインスタンド		収容500人、バックネット４面
	供用開始	昭和52年7月11日	
弓道場	面積	2,000 ㎡	
	射的場	54.65 ㎡	10人立
	射場棟	267.74 ㎡	
	供用開始	昭和54年4月1日	
総合体育館	敷地面積	11,286.71 ㎡	
	建物面積	4,998.86 ㎡	
	延床面積	7,259.75 ㎡	１Ｆ 4,909.50 ㎡　　２Ｆ 2,350.25 ㎡
	メイン体育館	1,886.88 ㎡	バレーボール６人制３面、９人制１面
			バスケットボール２面、バドミントン８面
	固定観覧席	820 席	
	２Ｆ走路	200 m	
	サブ体育館	840.00 ㎡	バレーボール６人制２面・９人制１面
			バスケットボール１面 、 バトミントン４面
	卓球室	172 ㎡	卓球台５台
	トレーニング室	215 ㎡	ウエイト､サーキット器具一式
	柔道場	144 ㎡	
	剣道場	144 ㎡	
	供用開始	昭和55年8月7日	
庭球場	面積	9,220 ㎡	
	人工クレーコート８面、砂入り人工芝コート２面、夜間照明灯８基		
	供用開始	昭和56年3月31日	
陸上競技場	面積	34,580 ㎡	日本陸上競技連盟三種公認（2021.12.1公認）
	400m×８レーン インフィールド		
	収容人員	メインスタンド1000人、芝生スタンド3000人	
	供用開始	昭和57年3月31日	
自由広場	面積	17,070 ㎡	
	グラウンド140m×120m　バックネット４面、サッカー２面　ソフト４面		
	供用開始	昭和57年3月31日	
屋内ゲートボール場	面積	2,468 ㎡	
	コート２面　唐松集成材		
	供用開始	平成2年12月15日	
相撲場	面積	2,400 ㎡	日本相撲連盟規格
	供用開始	昭和58年3月31日	
国際スケートセンター	面積	31,500 ㎡	（春～秋ゴルフ練習場）
	400m×16m（トラック）、24m×60m（初心者）　アイスパネル方式		
	観覧席	800 席	
	供用開始	平成元年12月1日	
プール	面積	13,190 ㎡	
	50mプール、25mプール、流水プール、スライダープール、スライダー、幼児プール		
	供用開始	昭和52年8月1日	
バッティングセンター	面積	2,311 ㎡	
	ピッチングマシン１０台（ソフトボール１台含む）		
	供用開始	昭和56年5月22日	

施　設　名	施　　設　　の　　概　　要
集合広場	面積　　9,830 ㎡ シンボルタワー高さ20m・時計3面、タイムカプセル 供用開始　　昭和52年3月31日
第１駐車場	面積　　5,890 ㎡ 普通車155台　大型８台 供用開始　　昭和53年12月2日
第２駐車場	面積　　6,870 ㎡ 普通車200台　大型９台 供用開始　　昭和53年10月13日
野外音楽堂	面積　　161.50 ㎡ 収容人員　　770 人 供用開始　　昭和60年3月31日
子供の遊び場	面積　　4,240 ㎡ 遊具、芝生、運動広場 供用開始　　昭和54年5月31日
ＳＫ８パーク	面積　　800 ㎡ セクション・SENTER BOX・ストレート他 供用開始　　平成14年7月20日
その他施設	マレットゴルフ場（２コース36ホール） 焼肉広場 芝生広場（東屋、外灯） せせらぎ、ジャブジャブ池
永明社会体育館	面積　　2,018.49 ㎡ バスケットボール２面、バレーボール６人制２面、バドミントン６面 供用開始　　令和6年4月1日

② 体育施設利用者数　　（人）

施設名＼年度	H26	H27	H28	H29	H30	R１	R２	R３	R４	R５
野球場	13,589	13,774	8,678	10,783	9,351	6,108	4,377	3,750	6,503	6,842
広場野球場	19,941	20,062	17,329	22,969	16,259	13,658	3,624	6,155	7,746	9,244
プール	11,669	16,638	16,003	14,236	17,796	15,118	0	0	10,181	13,942
庭球場	15,140	19,289	16,034	17,500	13,099	17,515	14,315	18,455	21,888	24,505
弓道場	3,959	3,448	3,873	3,503	5,545	5,614	2,881	2,651	3,075	4,904
総合体育館	96,430	105,093	94,121	106,731	100,122	102,045	53,494	62,504	75,960	91,508
陸上競技場	24,018	27,416	25,588	31,296	32,442	26,514	20,638	22,202	18,983	20,493
自由広場	14,003	16,212	10,912	14,891	13,811	7,392	4,617	6,670	9,179	7,951
相撲場	220	314	504	758	1,575	1,505	1,259	1,483	1,509	1,800
ゲートボール場	6,095	5,851	5,405	4,512	3,305	3,150	1,852	1,399	1,831	2,295
野外音楽堂	170	198	49	16	51	22	277	78	160	123
体育練成館	12,775	8,652	8,958	12,244	9,186	8,656	5,956	4,342	2,874	－
焼肉広場	2,689	2,628	2,189	2,386	2,546	2,326	985	635	1,074	1,706
国際スケートセンター	38,449	36,324	38,406	35,815	37,020	35,762	31,101	23,389	31,707	29,573
ゴルフ練習場	29,993	31,307	26,591	28,759	27,901	30,979	24,002	31,819	36,666	29,470
合　　計	289,140	307,206	274,640	306,399	290,009	276,364	169,378	185,532	229,336	244,356

※体育練成館は令和５年１月に廃止

③　近隣公園利用者数　（人）

施設名＼年度	H26	H27	H28	H29	H30	R１	R２	R３	R４	R５
花蒔公園	4,457	5,579	6,167	6,051	6,932	7,406	5,074	5,747	7,467	5,711
弓振公園	8,862	10,031	7,571	10,370	7,542	9,368	5,706	7,030	7,408	7,920
前宮公園	4,613	3,920	3,205	4,272	3,656	3,752	2,203	1,638	1,111	3,243
中大塩公園	6,492	5,780	6,002	7,290	7,091	5,613	2,524	3,802	5,185	4,273
岳麓公園	3,623	4,875	2,893	2,055	2,833	1,822	1,788	1,515	1,482	2,782
合　計	28,047	30,185	25,838	30,038	28,054	27,961	17,295	19,732	22,653	23,929

④　学校体育施設利用状況　（件）

施設名＼年度			H26	H27	H28	H29	H30	R１	R２	R３	R４	R５
小学校	永明	体　育　館	517	455	517	417	499	489	382	226	301	246
		グラウンド	320	451	388	290	345	441	295	251	260	107
	宮川	体　育　館	985	929	842	700	700	817	488	429	518	600
		グラウンド	224	253	271	159	187	217	118	92	126	99
	米沢	体　育　館	480	483	480	480	576	455	278	264	355	337
		グラウンド	153	177	121	120	150	154	94	64	105	96
	豊平	体　育　館	302	303	332	355	452	413	217	122	157	244
		グラウンド	165	289	214	309	332	383	201	84	91	130
	玉川	体　育　館	1,199	1,181	1,135	1,184	1,052	998	804	507	665	739
		グラウンド	271	262	286	232	283	284	186	167	168	150
	泉野	体　育　館	471	317	439	434	363	368	95	45	48	83
		グラウンド	90	98	134	151	164	147	3	1	2	3
	金沢	体　育　館	437	364	348	312	281	384	171	161	136	175
		グラウンド	68	92	88	78	82	132	240	305	255	278
	湖東	体　育　館	546	502	514	521	479	472	263	89	70	227
		グラウンド	194	224	229	218	189	118	62	10	15	14
	北山	体　育　館	406	361	411	404	474	527	277	374	308	338
		グラウンド	34	120	87	107	110	127	36	39	17	130
中学校	永明	体　育　館	331	380	530	551	614	606	224	193	168	162
		グラウンド	276	220	231	214	288	212	193	28	0	0
	長峰	体　育　館	1,008	1,044	1,097	978	887	823	281	221	403	511
		グラウンド	235	820	346	358	438	291	0	171	185	183
	北部	体　育　館	875	829	659	681	662	572	515	286	359	181
		グラウンド	162	164	183	137	51	34	32	0	6	0
	東部	体　育　館	697	678	727	826	707	585	196	223	217	312
		グラウンド	150	160	154	221	217	201	45	88	94	74
合　計		体　育　館	8,254	7,826	8,031	7,843	7,746	7,509	4,191	3,140	3,705	4,155
		グラウンド	2,342	3,330	2,732	2,594	2,836	2,741	1,505	1,300	1,324	1,264

至夢科
白樺湖
スケートセンター
ゴルフ練習場
プール
受付窓口
スケートセンター
ゴルフ練習場
プール
駐車場
国際
スケート
センター
ゴルフ
練習場
矢ヶ崎橋
(歩行者専用)
SK8
プール
N
上川
陸上競技場
マレットゴルフ場
(芝コース)
野外音楽堂
芝生広場
せせらぎ
公園大橋
WC
第二
駐車場
公園大橋
至茅野駅
総合体育館
焼肉広場
相撲場
屋内
ゲートボール場
弓道場
受付窓口
●茅野市教育委員会
スポーツ健康課
広場野球場
バス停
運動公園入口
テニスコート
WC
WC
自由広場
集合広場
野球場
マレットゴルフ場
(サクラコース)
第一
駐車場
ジャブジャブ池
バス停
野球場前
WC
マレットゴルフ場
(サクラコース)
図書館
子供の遊び場
バッティングセンター

茅 野 市 運 動 公 園

社会教育施設の概要

名　　称	所在地・構造・建築面積等	建設（開館）年度・建設費	休館日・入館料
茅野市中央公民館 ℡ 72-3266	茅野市宮川 4552-2 敷地面積 2,019.76 ㎡ 構造　鉄筋コンクリート造3階建 2,906.10 ㎡ 茅野駅から徒歩10分	昭和53年7月1日 竣工 建設費　321,600千円	開館時間 午前9時～午後9時30分 （日曜日は午後5時30分） 休館日 毎月第3日曜日 12月29日～翌年1月3日
玉川地区公民館 ℡ 71-1605	茅野市玉川 3666-1 鉄筋コンクリート造2階建 483.68 ㎡	昭和56年11月4日 竣工 建設費　51,000千円	
金沢地区公民館 ℡ 71-1607	茅野市金沢 1152 鉄筋コンクリート造2階建 499.77 ㎡	昭和59年10月28日 竣工 建設費　69,380千円	
泉野地区公民館 ℡ 70-1606	茅野市泉野 2647 鉄筋コンクリート造2階建 464.51 ㎡	昭和57年12月19日 竣工 建設費　55,589千円	
豊平地区公民館 ℡ 71-1604	茅野市豊平 2321-1 鉄筋コンクリート造2階建 484.38 ㎡	昭和60年10月26日 竣工 建設費　66,625千円	
湖東地区公民館 ℡ 71-5008	茅野市湖東 4978-1 鉄筋コンクリート造2階建 439.11 ㎡	昭和57年12月24日 竣工 建設費　51,299千円	
米沢地区公民館 ℡ 71-1603	茅野市米沢 4181 鉄骨造2階建 458.37 ㎡	昭和58年12月5日 竣工 建設費　47,786千円	
北山地区公民館 ℡ 71-5009	茅野市北山 4340-1 鉄骨造2階建 492.12 ㎡	昭和63年11月28日 竣工 建設費　71,000千円	
ちの地区公民館 ℡ 72-4959	茅野市塚原 1-9-16 鉄骨造2階建 2,755.69 ㎡ 令和6年4月1日 旧家庭教育センターを統合	平成5年4月6日 竣工 建設費 332,301千円 旧家庭教育センター部分 平成7年1月31日 竣工 建設費 132,458千円	
宮川地区公民館 ℡ 71-1602	茅野市宮川 4552-1 鉄骨造2階建 392.52 ㎡	平成2年10月25日 竣工 建設費　79,942千円	
中大塩地区公民館 ℡ 82-7088	茅野市中大塩 8-15 鉄骨造2階建 782.64 ㎡	平成13年4月1日 開館	

<table>
<tr><th>名　　称</th><th>所在地・構造・建築面積等</th><th>建設（開館）
年度・建設費</th><th>休館日・入館料</th></tr>
<tr>
<td>茅野市八ヶ岳
総合博物館

茅野市八ヶ嶽
岳麓文芸館
（平成12年10月13日
開館）
℡ 73-0300</td>
<td>茅野市豊平 6983番地
敷地面積 26,610.59 ㎡
建築面積 2,292.92 ㎡
延床面積 3,342.11 ㎡
建物　地上2階　塔屋1階建

交通機関
茅野駅からバスで福沢入口バス停まで
10分、バス停から徒歩10分
または博物館前の理科大入口
バス停下車
中央自動車道諏訪ICから車で15分</td>
<td>昭和63年10月25日 開館

建設費
1,554,532千円</td>
<td>開館時間
午前9時～午後4時30分
休館日
月曜日、祝日の翌日
（この日が休日、土･日
曜日の場合を除く）
12月29日～翌年1月3日
入館料（円）
<table>
<tr><th></th><th>大人</th><th>高校生</th><th>小中学生</th></tr>
<tr><td>個人</td><td>310</td><td>210</td><td>150</td></tr>
<tr><td>団体</td><td>210</td><td>150</td><td>100</td></tr>
<tr><td colspan="4">※団体とは20人以上</td></tr>
</table>
</td>
</tr>
<tr>
<td>茅野市
尖石縄文考古館

℡ 76-2270</td>
<td>茅野市豊平4734-132
敷地面積 6,230.74 ㎡
構造　・鉄筋コンクリート・鉄骨鉄筋
鉄骨造
建築面積 1,925.34 ㎡
延床面積 2,937.48 ㎡
交通機関
茅野駅からバスで20分
奥蓼科行：考古館前下車
中央自動車道諏訪ICから
車で30分</td>
<td>平成12年7月7日 竣工
平成12年7月20日 開館

建設費
1,530,000千円</td>
<td>開館時間
午前9時～午後4時30分
休館日
月曜日・祝日の翌日
（この日が休日、土･日
曜日の場合を除く）
12月29日～翌年1月3日
観覧料（円）
<table>
<tr><th></th><th>大人</th><th>高校生</th><th>小中学生</th></tr>
<tr><td>個人</td><td>500</td><td>300</td><td>200</td></tr>
<tr><td>団体</td><td>400</td><td>200</td><td>150</td></tr>
<tr><td colspan="4">※団体とは20人以上</td></tr>
</table>
</td>
</tr>
<tr>
<td>茅野市神長官
守矢史料館

℡ 73-7567</td>
<td>茅野市宮川389-1
敷地面積 882.00 ㎡
建築面積 134.12 ㎡
延床面積 184.43 ㎡
構造　鉄筋コンクリート造
2階建　一部木造
交通機関
茅野駅下車、徒歩40分
中央自動車道諏訪ICから車で5分</td>
<td>平成3年3月21日 竣工

建設費
136,782千円</td>
<td>開館時間
午前9時～午後4時30分
休館日
月曜日・祝日の翌日
12月29日～翌年1月3日
入館料（円）
<table>
<tr><th></th><th>大人</th><th>高校生</th><th>小中学生</th></tr>
<tr><td>個人</td><td>100</td><td>70</td><td>50</td></tr>
<tr><td>団体</td><td>70</td><td>50</td><td>30</td></tr>
<tr><td colspan="4">※団体とは20人以上</td></tr>
</table>
</td>
</tr>
<tr>
<td>茅野市図書館
（本館）

℡ 72-9085

こども読書活動応援
センター</td>
<td>茅野市玉川500
茅野市運動公園内

構造 鉄筋コンクリート造　2階建
建築面積 1,613.60 ㎡
（平成17年7月リニューアル）

（平成18年4月23日開設）</td>
<td>昭和55年7月5日 竣工

建設費
222,200千円</td>
<td>開館時間
（平日）
午前9時30分～午後6時
（土日・祝日）
午前10時～午後6時
休館日
月曜日・祝日の翌日
（この日が休日、土･日
曜日の場合を除く）
年末年始・第4金曜日
特別整理期間</td>
</tr>
</table>

名　　称	所在地・構造・建築面積等	建設（開館）年度・建設費	休館日・入館料
ちの分室 ℡ 73-0881	茅野市塚原 1-9-16 ちの地区コミュニティセンター内	平成16年7月24日 開館	開館時間 午前9時30分～午後5時 （昼休館） 正午～午後1時 休館日 日曜日・祝日・振替休日・お盆・年末年始
宮川分室 ℡ 72-9970	茅野市宮川4552-2 茅野市中央公民館内	平成15年7月28日 開館	開館時間 午前9時30分～午後5時 （昼休館） 正午～午後1時 休館日 土曜日・日曜日・祝日・振替休日・お盆・年末年始
米沢分室 ℡ 72-5211	茅野市米沢4181 米沢地区コミュニティセンター内	昭和59年4月14日 開館	開館時間 午前9時30分～午後5時 （昼休館） 正午～午後1時 休館日 土曜日・日曜日・祝日・振替休日・お盆・年末年始
豊平分室 ℡ 82-2611	茅野市豊平2321-1 豊平地区コミュニティセンター内	昭和61年2月12日 開館	開館時間 午前9時30分～午後5時 （昼休館） 正午～午後1時 休館日 土曜日・日曜日・祝日・振替休日・お盆・年末年始
玉川分室 ℡ 82-2625	茅野市玉川3666-1 玉川地区コミュニティセンター内	昭和56年11月11日 開館	開館時間 午前9時30分～午後5時 （昼休館） 正午～午後1時 休館日 土曜日・日曜日・祝日・振替休日・お盆・年末年始
泉野分室 ℡ 79-2731	茅野市泉野2647 泉野地区コミュニティセンター内	昭和58年4月9日 開館	開館時間 午前9時30分～午後4時45分 （昼休館） 正午～午後1時 休館日 日曜日・祝日・振替休日・お盆・年末年始・第１週～第３週の土曜日

名　　称	所在地・構造・建築面積等	建設（開館） 年度・建設費	休館日・入館料
金沢分室 ℡ 82-2641	茅野市金沢1152 金沢地区コミュニティセンター内	昭和60年4月24日 開館	開館時間 午前9時～午後4時45分 （昼休館） 正午～午後1時 休館日 土曜日・日曜日・祝日・振替休日・お盆・年末年始
湖東分室 ℡ 77-2311	茅野市湖東4978-1 湖東地区コミュニティセンター内	昭和58年4月9日 開館	開館時間 午前9時30分～午後5時 （昼休館） 正午～午後1時 休館日 土曜日・日曜日・祝日・振替休日・ お盆・年末年始
北山分室 ℡ 77-3311	茅野市北山4340-1 北山地区コミュニティセンター内	平成元年6月28日 開館	開館時間 午前9時30分～午後4時30分 （昼休館） 正午～午後1時 休館日 土曜日・日曜日・祝日・振替休日・お盆・年末年始
中大塩分室 ℡ 72-8033	茅野市中大塩 8-15 中大塩地区コミュニティセンター内	平成15年7月27日 開館	開館時間 午前9時～午後4時15分 （昼休館） 正午～午後1時 休館日 土曜日・日曜日・祝日・振替休日・お盆・年末年始
市民館図書室 ℡ 82-8222	茅野市塚原　1-1-1 茅野市民館内	平成17年7月17日 開館	開館時間 午前9時～午後7時 休館日　　火曜日
茅野市美術館 ℡ 82-8222	茅野市塚原　1-1-1 茅野市民館内	昭和55年7月5日 開館 平成17年10月1日 移転	開館時間 午前9時～午後7時 休館日　　火曜日
茅野市こども館 ０１２３広場 ℡ 71-1661	茅野市ちの3502-1 ベルビア 3F	平成14年1月15日 開館	開館時間 午前10時～午後6時 休館日 木曜日・年末年始

名　　称	所在地・構造・建築面積等	建設（開館）年度・建設費	休館日・入館料
茅野市こども館 ＣＨＵＫＯらんど チノチノ ℡ 75-1199	茅野市ちの3502-1 ベルビア 2F	平成14年4月27日 開館	開館時間 午後1時～午後7時 ただし、土・日・祝日は 午前10時～午後7時 休館日 木曜日・年末年始
永明わくわく館 ℡ 73-0881	茅野市塚原 1-9-16 ちの地区コミュニティセンター内	平成16年7月24日 開館	開館時間 午前9時30分～午後5時 （昼休館） 正午～午後1時 休館日 日曜日・祝日・振替休日・お盆・年末年始
きてみてどん ℡ 72-9970	茅野市宮川4552-2 茅野市中央公民館内	平成16年1月24日 開館	開館時間 午前9時30分～午後5時 （昼休館） 正午～午後1時 休館日 土曜日・日曜日・祝日・振替休日・お盆・年末年始
のびっこ広場 ℡ 72-5211	茅野市米沢4181 米沢地区コミュニティセンター内	平成15年6月25日 開館	開館時間 午前9時30分～午後5時 （昼休館） 正午～午後1時 休館日 土曜日・日曜日・祝日・振替休日・お盆・年末年始
縄文キッズワールド ℡ 82-2611	茅野市豊平2321-1 豊平地区コミュニティセンター内	平成16年7月21日 開館	開館時間 午前9時30分～午後5時 （昼休館） 正午～午後1時 休館日 土曜日・日曜日・祝日・振替休日・お盆・年末年始
玉川のびのび館 ℡ 82-2625	茅野市玉川3666-1 玉川地区コミュニティセンター内	平成17年3月6日 開館	開館時間 午前9時30分～午後5時 （昼休館） 正午～午後1時 休館日 土曜日・日曜日・祝日・振替休日・お盆・年末年始

名　　称	所在地・構造・建築面積等	建設（開館）年度・建設費	休館日・入館料
いずみのほとり ℡ 79-2731	茅野市泉野2647 泉野地区コミュニティセンター内	平成15年6月7日 開館	開館時間 午前9時30分～午後4時45分 （昼休館） 正午～午後1時 休館日 日曜日・祝日・振替休日・お盆・年末年始・第１週～第３週の土曜日
金沢なかよし館きらきら ℡ 82-2641	茅野市金沢1152 金沢地区コミュニティセンター内	平成15年8月2日 開館	開館時間 午前9時～午後4時45分 （昼休館） 正午～午後1時 休館日 土曜日・日曜日・祝日・振替休日・お盆・年末年始
湖東夢のこども館 ℡ 77-2311	茅野市湖東4978-1 湖東地区コミュニティセンター内	平成15年7月12日 開館	開館時間 午前9時30分～午後5時 （昼休館） 正午～午後1時 休館日 土曜日・日曜日・祝日・振替休日・お盆・年末年始
星空館 ℡ 77-3311	茅野市北山4340-1 北山地区コミュニティセンター内	平成15年10月25日 開館	開館時間 午前9時30分～午後4時30分 （昼休館） 正午～午後1時 休館日 土曜日・日曜日・祝日・振替休日・お盆・年末年始
どんぐりころころ館 ℡ 72-8033	茅野市中大塩 8-15 中大塩地区コミュニティセンター内	平成15年7月27日 開館	開館時間 午前９時～午後４時15分 （昼休館） 正午～午後1時 休館日 土曜日・日曜日・祝日・振替休日・お盆・年末年始

<table>
<tr><th>名　　称</th><th>所在地・構造・建築面積等</th><th>建設（開館）
年度・建設費</th><th>休館日・入館料</th></tr>
<tr><td>茅野市青少年
自然の森
℡ 76-5858</td><td>茅野市豊平4734番地内</td><td></td><td>使用時間
午前9時～午後4時
午後5時以降は
宿泊者のみ</td></tr>
<tr><td>管理棟</td><td>鉄骨・木造併用　751.95 ㎡</td><td>平成4年3月20日 竣工
建設費 182,783千円</td><td>休業日
毎週月曜日と冬季期間
（12月～2月）
祝日の翌日
（但し、祝日が日曜日、
月曜日に当たるときは、
月曜日、火曜日と連休）</td></tr>
<tr><td>炊飯棟</td><td>木造　140.14 ㎡</td><td>平成4年3月30日 竣工
建設費 20,062千円</td><td></td></tr>
<tr><td>宿泊棟
（尖家・石家・縄家）</td><td>木造　322.41 ㎡</td><td>平成3年3月30日 竣工
建設費 186,900千円</td><td></td></tr>
<tr><td>（文家・里家）</td><td></td><td>平成3年12月11日 竣工
建設費 116,783千円</td><td>宿泊棟使用料（円）
<table><tr><td rowspan="2">区分</td><td>市内</td><td colspan="2">市外</td></tr><tr><td>大人</td><td>大人</td><td>小中高</td></tr><tr><td>宿泊</td><td>560</td><td>1,300</td><td>700</td></tr><tr><td>日帰り</td><td>300</td><td>840</td><td>450</td></tr></table></td></tr>
<tr><td>研修棟</td><td>鉄骨・木造併用　728.00 ㎡</td><td>平成5年2月28日 竣工
建設費 168,611千円</td><td></td></tr>
<tr><td>茅野市発達支援センター
やまびこ園
℡ 82-2277</td><td>茅野市本町東15-14
鉄骨造　専用床面積　303㎡
茅野市中央保育園　併設</td><td>平成17年2月 竣工</td><td>開園時間
午前9時～午後4時
休園日
土曜日・日曜日・祝日・お盆・年末年始</td></tr>
</table>

※　尖石縄文考古館、八ヶ岳総合博物館、神長官守矢史料館、青少年自然の森の入館料は、
市内に在住又は在学する小学生、中学生及び高校生は無料です。

Ⅳ　市理事者・各委員名簿

令和６年10月１日現在

教育委員会委員

役　職　名	氏　　名	役　職　名	氏　　名
教　育　長	山　田　利　幸	同職務代理者	矢 島　喜 久 雄
委　　員	若 御 子 雅 英	委　　員	竹　村　節　子
委　　員	伊　藤　美　奈		

市理事者

役　職　名	氏　　名	役　職　名	氏　　名
市　　長	今　井　敦	副 市 長	柿　澤　圭　一

市議会正副議長

役　職　名	氏　　名	役　職　名	氏　　名
議　　長	矢　島　正　恒	副　議　長	長　田　近　夫

茅野市こども・家庭応援会議委員　　※会長、副会長は第１回会議において選出

役　職　名	氏　　名	役　職　名	氏　　名
会　　長	市　川　純　章	副　会　長	永　嶋　陽　子
委　　員	奥 原　貴 美 子	委　　員	石　井　聖　文
〃	伊　藤　深　雪	〃	森　美　奈　子
〃	竹 内　ひ か り	〃	竹　花　顕　宏
〃	小　澤　佳　奈	〃	小　口　直　喜
〃	栁 澤　由 加 里	〃	伊　藤　美　奈
〃	伊　藤　和　巳	〃	小　林　俊　男
〃	小 林　あ か ね	〃	湯 田 坂　美 穂
〃	桝 田　し の ぶ	〃	春　山　晴　夫
〃	原　田　正　樹		

保育所運営審議会

役　職　名	氏　　名	役　職　名	氏　　名
会　　長	田　村　茂　正	副　会　長	伊　東　久　公
委　　員	両　角　茂　子	委　　員	小 林 あ か ね
〃	坂　爪　涼　子	〃	細　田　陽　子
〃	湯 田 坂 玲 子	〃	小　椋　　傑
〃	若 御 子 雅 英	〃	竹　村　節　子
〃	唐　澤　裕　子		

奨学金審査会委員

役　職　名	氏　　名	役　職　名	氏　　名
委　員　長	矢島　喜久雄	副委員長	若御子　雅英
委　　員	勅使川原　はすみ	委　　員	小口　直喜
〃	竹村　節子	〃	矢﨑　知広
〃	田村　茂正	〃	宮澤　良雄
〃	小坂　秀王	〃	千野　憲一
〃	両角　茂子	〃	濵　喜一郎

教育支援委員会委員

役　職　名	氏　　名	役　職　名	氏　　名
会　　長	小林　俊男	副会長	矢﨑　知広
委　　員	武井　義親	委　　員	平出　正志
〃	菅原　秀典	〃	矢﨑　香
〃	神山　明彦	〃	伊東　のり子
〃	瀧澤　康弘	〃	渡邊　聡美
〃	富澤　真綾	〃	浅井　めぐみ
〃	田中　明美	〃	小林　朗子
〃	北原　はる香	〃	出井　久善
〃	勝野　美幸	〃	平出　直重
〃	池田　栄子	〃	竹村　宏行
〃	吉川　豪		

教育委員会生涯学習推進会議委員　　※見識を有する者については、現在選定中

役　職　名	氏　　名	役　職　名	氏　　名
顧　問（市長）	今井　敦	顧　問（職務代理者）	矢島喜久雄
会　長（教育長）	山田利幸	副会長（社会教育委員長）	矢崎美知子
副会長（生涯学習部長）	上田佳秋	委　員（見識を有する者）	
委　員（見識を有する者）		〃（見識を有する者）	
〃（見識を有する者）		〃（文化財課長）	小池岳史
〃（スポーツ健康課長）	河西茂廣	〃（生涯学習課長）	矢嶋浩行

社会教育委員

役職名	氏名	役職名	氏名
委員長	矢崎美知子	副委員長	大作公明
委員	市川純章	委員	小口直喜
〃	揚張祐子	〃	宮坂章
〃	小林俊男	〃	矢崎智義
〃	竹内郁子		

公民館運営審議会委員

役職名	氏名	役職名	氏名
議長	藤田とし子	副議長	横井幸子
委員	濵喜一郎	委員	桝田しのぶ
〃	佐竹ちずか	〃	島立幸男
〃	王谷洋平	〃	松下雅子
〃	矢崎美知子	〃	両角修
〃	小林和男	〃	伊藤清子
〃	東浦一雄	〃	五味清美
〃	内藤和幸		

図書館協議会委員

役職名	氏名	役職名	氏名
委員長	矢崎智義	副委員長	細川美歩子
委員	北原東一	委員	小池千恵子
〃	志水琴美	〃	田村満理
〃	田村満利子	〃	名取真理子
〃	濵喜一郎	〃	松岡隆志
〃	百瀬るみ	〃	両角薫

文化財審議委員会委員

役職名	氏名	役職名	氏名
委員長	両角英晴	副委員長	西之園徹
委員	小池春夫	委員	鵜飼幸雄
〃	白鳥保美	〃	村松健敏
〃	小平正八		

博物館協議会委員

役職名	氏名	役職名	氏名
委員長	河村　洋	副委員長	白鳥保美
委員	木次美穂	委員	市川純章
〃	小平正八	〃	両角紀子
〃	松本光夫	〃	田中正行
〃	両角茂子	〃	池田啓子
〃	黒田嘉孝	〃	小川博子
〃	矢﨑進一		

福祉教育委員会

役職名	氏名	役職名	氏名
委員長	机　博文	副委員長	梯　泰弘
委員	向山平和	委員	木村明美
〃	小尾一郎	〃	長田近夫

スポーツ推進委員

役職名	氏名	役職名	氏名
委員長	田中正治	副委員長	寺島達子
委員	名取みのり	委員	丸山順子
〃	伊藤久美	〃	丸山栄一
〃	宮坂映男	〃	栁澤義美
〃	澤田由美子	〃	田中貴美
〃	篠原優子	〃	内藤久雄

美術品寄附等検討委員会委員

役職名	氏名	役職名	氏名
委員長	伊藤彰敏	副委員長	牛山政幸
委員	藤森民雄	委員	島立幸男
〃	田中正行	〃	矢崎美知子
〃	五味恵子	〃	山口和枝
〃	金井直	〃	大竹永明
〃	伊藤羊子		

「茅野市の教育」

令和６年 11 月

編集・発行　　茅野市教育委員会

〒３９１－８５０１　長野県茅野市塚原二丁目６番１号

ＴＥＬ　　０２６６－７２－２１０１(代)

ＦＡＸ　　０２６６－７３－９８４３

ｅ-mail　：　gakkokyoiku@city.chino.lg.jp